

長崎歴史文化博物館

年報

平成 27 年度



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

平成 27年度

目次

ごあいさつ	3
1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	8
(2) 常設展	51
5. 調査研究事業	
(1) 長崎学調査研究プロジェクト	65
(2) 調査研究活動	67
(3) 資料修理修復事業	69
(4) 資料の管理	72
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	75
(2) 一般向け事業	75
(3) 学校向け事業	77
(4) 子ども向け事業	80
(5) レファレンス事業	83
(6) 博物館実習	84
(7) 研修の受け入れ	86
(8) 伝統工芸体験工房	87
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	88
(2) イベント実施	88
(3) ボランティア活動	92
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	94
(2) 営業活動	118
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	120
(2) 主な出来事と来館者	121
(3) 貸館・貸室	122
10. 収支	123
11. 組織	
(1) 職員	125
(2) 友の会	127
12. 施設概要	
(1) 建築概要	128
(2) 施設平面図	129
13. 関連法規	130
14. 利用案内	175

ごあいさつ

平成 27 年度年報発刊にあたって



長崎歴史文化博物館は、平成 27 年 11 月に開館満 10 年という大きな節目を迎えました。また、孫文・梅屋庄吉ミュージアムは同年 4 月に 2 周年を迎えております。これはひとえに長崎県民の皆様はじめ多くの方々のお力添えをいただいたおかげと感謝しております。改めて心よりお礼申し上げます。

平成 27 年度の当博物館全体において画期的だったのは長崎の端島炭鉱（軍艦島）や旧グラバー住宅などが世界文化遺産に登録されたこともあり、夏に行った「レゴ® ブロックでつくった世界遺産」展に、県内外から予想以上の多くの来館者があり、反響が大きかったことであります。教育活動では長崎市や大学等からの積極的な協力があり、ヴァーチャルを利用した世界文化遺産へのアプローチを推進する試みが行われました。こうしたヴァーチャルやタブレット等を利用した時流に則った教育活動は、今後を見据えてさらに充実を図っていく必要があると考えております。

従来から「博物館の中核は教育にある」との視点に立ち、10 年間活動を進めてまいりましたが、夏休みの教育活動や学校との連携、長崎学講座・れきぶん子どもクラブなど、多彩な生涯学習プログラムが充実したことにより、多くの皆様から博物館が地域に不可欠の存在と受け止められるようになった意義は大きいと思います。しかし、未だ行き届かないところも多々あり、普段、博物館に足を運ぶまでに至っていない方々や地域との連携、外国人観光客のための対応等、もう一歩深く入り込んだ細やかなコミュニケーションの有り方についての創意工夫が必要だと思っております。そのため、博物館教育方法論の一層の研究、そして広報・マーケティングの面からも一段と強化していかなければと思っております。

平成 27 年度における企画展の中で、開館 10 周年記念特別展として「国際都市・長崎からみたドイツ」展（9～11 月）、「第二楽章男鹿和雄」展・「幕末長崎古写真館」展（12～1 月）、「鶴亭」展（2～3 月）は、いずれも当館と関係の深い館や、包括連携協定を結んだ大学、マスコミのご尽力を賜った展覧会でした。その中で、長崎で開催することの意義を踏まえ、いずれも長崎独自の内容構成を組み込むことに力点をおいたことは、地域や観覧者から好感をもって迎えられ、今後の一つの方向性を見たように思います。このように展覧会事業・長崎学研究の両側面をとおして新たな切り口で地域の歴史や作家にスポットを当て、研究の蓄積を図っていくことは当博物館の使命であると同時に財産になるものであり、新たな進化を図る上で欠かせないと考えております。

10 年間でふりかえりますと、博物館運営がいかに厳しく、しかし、またやりがいのある仕事であるということを痛感させられますが、何よりも有り難いのは、地域における行政、企業、マスコミ各社、文化団体ほか各種団体、大学、学校、地域の皆様、公民館や青少年施設、他の博物館、地区自治会等、多くの皆様の温かなご支援ご協力をいただいたことであります。ここに深く感謝の意を表したいと思っております。今後もこれまでの様々な経験を教訓として一層の努力を重ね、多くの方々に親しんでいただけるミュージアム、そして「進化する博物館」を目指して努力してまいります。何卒、当博物館の活動にご理解をいただきますとともに、さまざまなご忠告、アイデアもいただければ幸いです。また、本年報に対する忌憚のないご指摘、ご意見と合わせ、今後ともご指導ご鞭撻くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

館長 大堀 哲

1 沿革

平成 10 年 (1998)

11 月 18 日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成 11 年 (1999)

12 月 15 日 「諏訪の森部会」最終提言

平成 12 年 (2000)

11 月 30 日 諏訪の森の再整備について (基本方針) 公表

平成 13 年 (2001)

1 月 15 日 歴史文化博物館 (仮称) 基本構想専門家会議設置 (3 月報告書提出)

11 月 14 日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結

11 月 16 日 歴史文化博物館 (仮称) 基本構想 (案) 公表

12 月 27 日 歴史文化博物館 (仮称) 基本構想策定

平成 14 年 (2002)

2 月 22 日 (株) 乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結

2 月 28 日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

平成 15 年 (2003)

7 月 19 日 起工式

平成 16 年 (2004)

10 月 15 日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成 17 年 (2005)

4 月 1 日 (株) 乃村工藝社を指定管理者として指定

5 月 博物館仮事務所開設

7 月 1 日 大堀哲 (日本ミュージアム・マネジメント学会会長) 初代館長に就任

7 月 5 日 長崎歴史文化博物館事業発表会

8 月 30 ~ 31 日 建設工事、展示工事竣工

9 月 1 日 博物館事務所開設式

11 月 3 日 開館記念式典

開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催 (11 月 3 日 ~ 1 月 9 日)

12 月 12 日 入場者数 10 万人突破

平成 18 年 (2006)

8 月 14 日 入場者数 50 万人達成

10 月 20 日 開館 1 周年記念式典

開館 1 周年記念特別展「ローマを夢みた美少年」開催 (10 月 21 日 ~ 12 月 13 日)

平成 19 年 (2007)

6 月 23 日 入場者数 100 万人達成

11 月 3 日 開館 2 周年

日蘭修好 159 周年・開館 2 周年記念特別展「勝海舟と幕末長崎」開催 (11 月 3 日 ~ 12 月 9 日)

平成 20 年 (2008)

8 月 7 日 入場者数 150 万人達成

10 月 31 日 開館 3 周年記念式典

列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催 (11 月 1 日 ~ 1 月 12 日)

平成 21 年 (2009)

7 月 8 日 指定管理者選定委員会

8 月 14 日 入場者数 200 万人達成

10 月 5 日 行啓 皇太子殿下

11 月 3 日 開館 4 周年

日蘭通商 400 年記念「阿蘭陀と NIPPON」展開催 (10 月 31 日 ~ 1 月 11 日)

平成 22 年 (2010)

- 1 月 9 日 「長崎奉行所・龍馬伝館」開催（～平成 23 年 1 月 10 日）
- 5 月 2 日 入場者数 250 万人達成
- 10 月 11 日 入場者数 300 万人達成
- 11 月 3 日 開館 5 周年
開館 5 周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催（11 月 19 日～1 月 10 日）
- 11 月 15 日 中国福建博物院と友好館協定締結
- 11 月 18 日 開館 5 周年記念式典

平成 23 年 (2011)

- 2 月 11 日 「長崎奉行所・大河ドラマ館」開催（～10 月 30 日）
- 7 月 8 日 入場者数 350 万人達成
- 10 月 1 日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第 1 回 館長サミット in 長崎開催（会場：出島交流会館）
- 11 月 3 日 開館 6 周年
日中国交正常化 40 周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立 15 周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催（10 月 1 日～3 月 25 日）

平成 24 年 (2012)

- 4 月 1 日 常設展示リニューアルオープン
- 9 月 12 日 入館者数 400 万人達成
- 11 月 3 日 開館 7 周年
日中国交正常化 40 周年 長崎県・福建省友好県省締結 30 周年記念「中国福建博物院展」開催（10 月 6 日～11 月 30 日）

平成 25 年 (2013)

- 3 月 22 日 中国湖北省 3 館（辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館）との友好交流協定締結
- 3 月 23 日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第 2 回 館長サミット in 長崎開催（会場：長崎歴史文化博物館）
- 3 月 30 日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館 社会連携協定締結
- 7 月 31 日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下
- 10 月 17 日 入場者数 450 万人達成
- 11 月 3 日 開館 8 周年
国重要文化財指定記念特別展「対馬藩と朝鮮通信使」開幕（10 月 26 日～12 月 15 日）

平成 26 年 (2014)

- 3 月 1 日 福建博物院交流事業 特別講演会「清朝陶磁をめぐる日中交渉」開催
- 3 月 21 日 東日本大震災復興祈念 福島桜「絆千年桜」植樹
- 3 月 25 日 韓国釜山博物館との交流協定締結
- 4 月 26 日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 / 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館
- 4 月 27 日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第 3 回館長サミット in 長崎開催（会場：長崎歴史文化博物館）
- 5 月 24 日 特別展「ここがスゴイ！明治日本の産業革命遺産と長崎」開幕（5 月 24 日～6 月 29 日）
- 11 月 3 日 開館 9 周年
長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結
- 12 月 10 日 入館者数 500 万人達成

平成 27 年 (2015)

- 2 月 19 日 「信徒発見」150 周年記念事業・世界遺産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕（2 月 19 日～4 月 15 日）
- 4 月 26 日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 / 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館 2 周年
- 9 月 18 日 開館 10 周年記念式典
- 10 月 24 日 韓国釜山博物館特別展「朝鮮時代の通信使と釜山」への開催協力
- 11 月 3 日 開館 10 周年
- 12 月 2 日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業 研修の受け入れ
- 12 月 12 日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結 1 周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催（～1 月 24 日）

平成 28 年 (2016)

- 2 月 27 日 入館者数 550 万人達成
- 3 月 12 日 中国湖北省武漢 3 館による武漢紹介パネル設置記念式

2

基本理念

(1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

2) 長崎学研究の拠点となる博物館

県内外はもとより、世界に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・活用を図るため、さらなる研究体制を強化し、長崎学の研究とその成果の情報発信を行う。

3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが運営に参加できる開かれた組織運営を行い、利用者本位の管理運営を実践する。

4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、長崎県内の中核博物館として、県内外および海外の博物館・資料館、学校や研究機関、歴史団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ、オランダ・ライデン国立民族学博物館との新たな交流展開とともに中国・福建省福建博物院との交流を本格化させる。

5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業、体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を活かした、新しい地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(2) 行動指針

1) これまでの実績とノウハウを基に、博物館の絶えざる進化を図り、長崎の学術・文化の継承・発展及び地域の活性化、地域の人材育成に寄与する。また、展覧会や教育普及活動の多彩な実践を通じて新たな利用者層を開拓するとともに、より一層県民が利用しやすく、親しむことができる事業運営に取り組む。

2) 博物館活動の重要な柱の一つである調査研究活動の充実強化を図るため、これまでの教育研究グループから研究グループを独立させ、研究体制を確立させる。このことを通じて資料の収集整理、保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を上げる。

3) 集客目標を達成するため、「中国福建博物院展」をはじめ、魅力ある展覧会の開催、教育普及事業の推進はもちろんのこと、マーケティング活動の新たな展開、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。

4) 博物館施設の有効活動やミュージアムショップ等の附帯施設の活性化、安定的な入館者の確保に取り組み、収益力向上を図る。

3 事業方針

(1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズに即した魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会や県内の地域との連携展を実施するとともに、館長ミュージアムトーク、さらに研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設の有効活用を推進する。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、研究及び教育普及グループ研究員、県市学芸員、外来研究員等との柔軟かつ機能的な共同研究体制を本格的にスタートさせ、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその発信に努める。

(2) 博物館の目的・使命に沿った取り組みの推進

1) 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、スクールパートナーズ、研修会などを通して、教員の博物館活用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸し出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前講座の計画や沿革授業についてもさらに充実を図る。

2) 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済の活性化に寄与すべく、観光拠点としての集客の増加に努める。また、利用者満足にさらに配慮し、地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

(3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、生涯学習の一環になり得るよう、そして学習成果が活かせる環境づくり、その定着化と拡大に努める。

(4) 県内の中核博物館としての取り組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアム・マネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進する。さらに、博物館の国際化の重要性に鑑み、オランダのほか、中国、韓国等アジア地域の連携博物館の確保に向け取り組む。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

全国注視の中でスタートした指定管理者制度下の博物館として指定管理期間の2期目最終年となる本年度は、その運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方を含め、課題・問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。

1 企画展

開館 10 周年記念特別展

LES ROSES - 宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』 -

1. 展示概要

大航海時代以降の博物学の隆盛とともにボタニカル・アート（植物図譜）が完成期を迎えた。なかでも、ナポレオン皇妃ジョゼフィーヌが栽培した数々のバラを、植物画家ルドゥーテが彩色銅版画として刊行した『バラ図譜』はその最高傑作とされている。本展では、科学としての正確さと芸術としての優美さを併せ持つ『バラ図譜』全点とともに、肉筆水彩画 2 点等を展示し、ルドゥーテの魅力を余すところ無く紹介した。

開催期間：平成 27 年 4 月 25 日（土）～ 6 月 21 日（日）
56 日間 ※休館日 5 月 19 日（火）、6 月 16 日（火）

観覧料：大人 1,100 円（800 円）、高大生 800 円
（500 円）、小中学生 400 円（200 円）

主催：長崎歴史文化博物館、KTN テレビ長崎

特別協力：コノサーズ・コレクション東京

企画協力：ウーゴズ

後援：長崎ばら会、佐世保バラ会、平戸ミステリーローズの会、長崎いけばな連盟、長崎県花き振興協議会、グラバー園、長崎県美術協会、NPO 法人長崎市美術振興会、長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、ながさきプレス、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

展示点数：215 点

総入場者数：9,465 人（1 日平均 169 人）

2. 展示構成

- (1) ルドゥーテの『バラ図譜』
- (2) アルフレッド・パーソンズの『バラ属』
- (3) ヨーロッパに紹介された日本の植物



3. 関連行事

○講座

企画展セミナー「バラに魅せられて」

日時：4 月 26 日（日）13：30～14：30

会場：講座室

講師：田中丸栄子氏（佐世保バラ会会長）

参加者：20 名



企画展セミナー「ヨーロッパに渡った日本の植物～シーボルトが残したもの～」

日時：5 月 23 日（日）13：30～14：30

会場：講座室

講師：竹内有理（当館教育普及グループリーダー）

参加者：23 名

企画展セミナー「私のバラづくり～土を使わない養液栽培～」

日時：5 月 30 日（日）13：30～14：30

会場：講座室

講師：播磨嗣雄氏（佐世保バラ会副会長）

参加者：16 名

史跡めぐり「平戸藩主が愛した庭園と
ミステリーローズをめぐる旅」

日 時：5月3日(日) 8:00 出発 19:00 帰着
見学先：松浦史料博物館 →「棲霞園」(国登録記念物)
→「梅ヶ谷津借楽園」(国登録有形文化財)
→旧平戸藩武家屋敷のミステリーローズ
案 内：久家孝史氏(松浦史料博物館学芸員)
永松義博氏(南九州大学園芸学部教授)、
永松ゼミの学生

引率者：竹内有理、一瀬勇士
参加費：7,000円(昼食代込み)
旅行主催：KTN ソサエティ
企 画：長崎歴史文化博物館
参加者：39名



○コンサート

フルート四重奏／OMURA 室内合奏団
フルートカルテット
日 時：5月2日(土) 13:30～／15:00～(各30分)
会 場：企画展示室
演 奏：OMURA 室内合奏団フルートカルテット
／濱砂由美子(フルート)、齋藤享(ヴァイ
オリン)、池田文子(ヴィオラ)、田辺清士
(チェロ)

参加者：80名



フルートアンサンブル／フルートアンサンブル FINK

日 時：5月10日(日)、17日(日)
13:30～／15:00～(各30分)
会 場：3階企画展示室
演 奏：フルートアンサンブル FINK
参加者：97名

「長崎出身ギタリストの集い」

日 時：6月13日(土) 18:00～19:30
会 場：3階企画展示室(英国写真展会場)
演 奏：近藤史明、橋口武史、益田展行、益田洋一
入場料：2,000円(企画展観覧料込み)
主 催：益田ギターアカデミー
共 催：長崎歴史文化博物館 KTN テレビ長崎
参加者：75名

フラワーコンサート／長崎県新演奏家協会

日 時：6月20日(土) 15:30～16:30
会 場：1階エントランス
出 演：長崎県新演奏家協会、みのりバレエスタジオ
ソプラノ／辻真由美・長島由紀子
ピアノ／宮崎千鶴子・後藤美樹
フルート／藤原みか
バレエ／中尾菜七・横山叶和子・諸谷洸一郎・
桑野蒼空・安中 晴

参加者：140名

○ワークショップ

フラワーアレンジメント

日 時：5月6日(水・祝) 14:00～15:00
会 場：講座室
講 師：安達みき氏(KTN 西日本文化サークル)
参加費：2,800円(企画展観覧料込み)
参加者：6名

ポタニカルアートを描いてみよう

日 時：6月13日(土) 13:30～16:30
会 場：講座室
講 師：細川武子氏(日本植物画倶楽部会員・ふく
おか植物画会会員)
参加費：2,000円(企画展観覧料込み)
参加者：15名

○こども向けイベント

ルドウーテに挑戦！バラの絵スケッチコンテスト

実 施：4月25日(土)～5月31日(日)
展 示：5月20日(水)～6月21日(日)
会 場：3階企画展示室、グラバー園
参加費：企画展観覧料、グラバー園入園料
対 象：小中学生
出品者：18名

バラで生け花を作ってみよう

日 時：5月5日(火・祝) 10:30～12:00／
13:30～15:00
会 場：1階エントランス
講 師：小原流長崎支部
参加費：1,000円
対 象：小学生
参加者：12名

○関連展示

生け花展示

日 時：4月25日(土)～5月10日(日)
会 場：1階エントランス

協 力：花芸安達流、小原流長崎支部

参加者：10,676 名

ポタニカルアート作品展示

日 時：5月20日(水)～6月21日(日)

会 場：1階ホール前

協 力：西の会

参加者：7,892 名

ポタニカルアート・トーク

「ポタニカルアートの楽しみ方」

日 時：6月7日(日) 11:00～12:00

会 場：1階ホール前

講 師：加野尚志氏(二紀会委員)

参加者：52 名



○その他

レストラン銀嶺コラボ企画 ローズティーセット

ローズティーと“お菓子の店アリタ”のローズチョコとメレンゲ、クッキーのセットをルドゥーテのバラの絵をあしらったティーカップとお皿で提供した。

料 金：700 円

販売数：347 セット

4. 展示リスト

開館 10 周年記念特別展「LES ROSES ～宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』～」作品リスト

【ルドゥーテの『バラ図譜』(額入り) フォリオ判】

No.	作品名	系	制作年	所蔵先
1	『バラ図譜』扉絵		1817-24	コノサーズ・コレクション東京
2	ロサ・ガリカ・オフィキナーリス (アポテカリー・ローズ)	ガリカ系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
3	ロサ・トゥルピナータ	ガリカ系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
4	ロサ・ガリカ・プルブレア・ウェルティナ・パルファ	ガリカ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
5	ロサ・ガリカ・レガーリス	ガリカ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
6	ロサ・ガリカ・プルプロ・ウイオラケア・マグナ	ガリカ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
7	ロサ・ブミラ	ガリカ系 (古代種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
8	ロサ・ボンボニア・ブルグンディアカ	ガリカ系 (古代種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
9	ロサ・ガリカ・ウェルシコロル'ロサ・ムンディ'	ガリカ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
10	ロサ・ガリカ・カエルレア	ガリカ系 (古代種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
11	ロサ・ガリカ・グラナートゥス	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
12	ロサ・ガリカ・ポンティアーナ	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
13	ロサ・ガリカ・ラティフォルア	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
14	ロサ・ガリカ・アガタ・プロリフェラ	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
15	ロサ・ガリカ・アガタ・ワリエスタ・パルファ・ウイオラケア	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
16	ロサ・ガリカ・アガタ・デルフィニアーナ	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
17	ロサ・ガリカ・アガタ・レガーリス	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
18	ロサ・ガリカ・アガタ・インカルナータ	ガリカ系 (古代種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
19	ロサ・ガリカ・アウレリアネンシス	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
20	ロサ・ガリカ・フローレ・マルモレオ	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
21	ロサ・ガリカ・フローレ・ギガンテオ	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
22	ロサ・ガリカ・スタベリアエ・フローラ	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
23	ロサ・ガリカ・ロセア・フローレ・シンプリキ	ガリカ系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
24	ロサ・ガリカ・マヘカ・フローレ・サブシンプリキ	ガリカ系 (古代種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
25	ロサ・ガリカ・ゲラニアーナ	ガリカ系 (古代種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
26	ロサ・ラーバ	ガリカ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
27	ロサ・イネルミス	ガリカ系 (古代種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
28	ロサ・カンパヌラータ・アルバ	ガリカ系 (古代種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
29	ロサ・ローゼンベルギアーナ	ガリカ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
30	ロサ・ダマスケーナ・アウローラ'セレスシャル'	ダマスク系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
31	ロサ・ダマスケーナ	ダマスク系 (古代種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
32	ロサ・ダマスケーナ・スパルバ	ダマスク系 (古代種)	1817	コノサーズ・コレクション東京
33	ロサ・ダマスケーナ・ワリエガータ'ヨーク・アンド・ランカスター'	ダマスク系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京

34	ロサ・ダマスケーナ・セルシアナ・プロリフェラ	ダマスク系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
35	ロサ・ダマスケーナ・イタリカ	ダマスク系 (古代種)	8121	コノサーズ・コレクション東京
36	ロサ・ピフェラ・オフィキナーリス	ダマスク系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
37	ロサ・ピフェラ・アルバ	ダマスク系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
38	ロサ・ピフェラ・マクコカルパ (オータム・ダマスク)	ダマスク系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
39	ロサ・ピフェラ・プミラ	ダマスク系 (古代種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
40	ロサ・ピフェラ・ワリエガータ	ダマスク系 (古代種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
41	ロサ・アルバ・レガーリス	アルバ系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
42	ロサ・アルバ・フローレ・プレーノ	アルバ系 (古代種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
43	ロサ・アルバ・キンバエフォリア	アルバ系 (古代種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
44	ロサ・アルバ・フォリアケア	アルバ系 (古代種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
45	ロサ・ケンティフォリア	ケンティフォリア系	1817	コノサーズ・コレクション東京
46	ロサ・ケンティフォリア・ブラータ (レタス・ローズ)	ケンティフォリア系	1817	コノサーズ・コレクション東京
47	ロサ・ケンティフォリア・シンプレックス	ケンティフォリア系	1818	コノサーズ・コレクション東京
48	ロサ・ケンティフォリア・カルネア	ケンティフォリア系	1818	コノサーズ・コレクション東京
49	ロサ・ケンティフォリア・ムタビリス	ケンティフォリア系	1818	コノサーズ・コレクション東京
50	ロサ・ケンティフォリア・カリュオーフェレア	ケンティフォリア系	1818	コノサーズ・コレクション東京
51	ロサ・ケンティフォリア・ピピンナータ	ケンティフォリア系	1819	コノサーズ・コレクション東京
52	ロサ・ケンティフォリア・フォリアケア	ケンティフォリア系	1820	コノサーズ・コレクション東京
53	ロサ・ケンティフォリア・アングリカ・ルブラ	ケンティフォリア系	1821	コノサーズ・コレクション東京
54	ロサ・ケンティフォリア・アネモノイデス	ケンティフォリア系	1821	コノサーズ・コレクション東京
55	ロサ・ケンティフォリア・クレナータ	ケンティフォリア系	1820	コノサーズ・コレクション東京
56	ロサ・ケンティフォリア・ブルグンディアエカ	ケンティフォリア系	1821	コノサーズ・コレクション東京
57	ロサ・ケンティフォリア・プロリフェラ・フォリアケア	ケンティフォリア系	1822	コノサーズ・コレクション東京
58	ロサ・ボンボニア	ケンティフォリア系	1817	コノサーズ・コレクション東京
59	ロサ・ボンボニア・フローレ・スブシンプリキ	ケンティフォリア系	1820	コノサーズ・コレクション東京
60	ロサ・ムスコサ・マルチプレックス	モス系	1817	コノサーズ・コレクション東京
61	ロサ・ムスコサ	モス系	1817	コノサーズ・コレクション東京
62	ロサ・ムスコサ・アルバ	モス系	1818	コノサーズ・コレクション東京
63	ロサ・ムスコサ・アネモネフローラ	モス系	1823	コノサーズ・コレクション東京
64	ロサ・ボンボニアーナ・ムスコサ	モス系	1823	コノサーズ・コレクション東京
65	ロサ・インディカ	インディカ系 (チャイナ系)	1817	コノサーズ・コレクション東京
66	ロサ・インディカ・ウルガーリス	インディカ系 (チャイナ系)	1817	コノサーズ・コレクション東京
67	ロサ・インディカ・アクミナータ	インディカ系 (チャイナ系)	1817	コノサーズ・コレクション東京
68	ロサ・インディカ・プミラ	インディカ系 (チャイナ系)	1818	コノサーズ・コレクション東京
69	ロサ・インディカ・プミラ・フローレ・シンプリキ	インディカ系 (チャイナ系)	1819	コノサーズ・コレクション東京
70	ロサ・ロンギフォリア	インディカ系 (チャイナ系)	1819	コノサーズ・コレクション東京
71	ロサ・インディカ・クルエンタ	インディカ系 (チャイナ系)	1818	コノサーズ・コレクション東京
72	ロサ・インディカ	インディカ系 (チャイナ系)	1819	コノサーズ・コレクション東京
73	ロサ・インディカ・スバルバ	インディカ系 (チャイナ系)	1820	コノサーズ・コレクション東京
74	ロサ・インディカ・スブウイオラケア	インディカ系 (チャイナ系)	1821	コノサーズ・コレクション東京
75	ロサ・インディカ・フラグランズ	インディカ系 (チャイナ系)	1817	コノサーズ・コレクション東京
76	ロサ・インディカ	インディカ系 (チャイナ系)	1819	コノサーズ・コレクション東京
77	ロサ・インディカ・ステリゲラ	インディカ系 (チャイナ系)	1822	コノサーズ・コレクション東京
78	ロサ・インディカ・セルトゥラータ	インディカ系 (チャイナ系)	1822	コノサーズ・コレクション東京
79	ロサ・インディカ・ディコトマ	インディカ系 (チャイナ系)	1822	コノサーズ・コレクション東京
80	ロサ・インディカ・カリュオーフェレア	インディカ系 (チャイナ系)	1822	コノサーズ・コレクション東京
81	ロサ・インディカ・アウトムナーリス	インディカ系 (チャイナ系)	1823	コノサーズ・コレクション東京
82	ロサ・インディカ・フラグランズ・フローレ・シンプリキ	インディカ系 (チャイナ系)	1823	コノサーズ・コレクション東京
83	ロサ・ダマスケーナ・コッキネア (ポートランド・ローズ)	ポートランド系	1818	コノサーズ・コレクション東京
84	ロサ・カニーナ・ブルボニアーナ (ブルボン・ローズ)	ブルボン系	1823	コノサーズ・コレクション東京
85	ロサ・ノワゼッティアーナ (ノワゼット・ローズ)	ノワゼット系	1820	コノサーズ・コレクション東京
86	ロサ・ノワゼッティアーナ・ブルブレア	ノワゼット系	1823	コノサーズ・コレクション東京
87	ロサ・レリチエラネア (ブルソー・ローズ)	ブルソー系	1821	コノサーズ・コレクション東京
88	ロサ・レクリナータ・フローレ・シンプリキ	ブルソー系	1823	コノサーズ・コレクション東京
89	ロサ・レクリナータ・フローレ・スブマルチプリキ	ブルソー系	1823	コノサーズ・コレクション東京
90	ロサ・バルベリフォリア (ロサ・バルシカ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサーズ・コレクション東京

91	ロサ・エグランテリア (ロサ・フォエティダ、オーストリアン・イエロー)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
92	ロサ・エグランテリア・プニケア (ロサ・フォエティダ、オーストリアン・カップ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
93	ロサ・エグランテリア・ルテオラ	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
94	ロサ・クリュノフェラ	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
95	ロサ・センペルウィレンス・レシュノーティアーナ	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1823	コノサズ・コレクション東京
96	ロサ・スルフレア (ロサ・ヘミスファエリカ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
97	ロサ・ニウエア (ナニワイバラ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
98	ロサ・バンクシアエ (モッコウバラ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
99	ロサ・ブラクテータ (カカヤンバラ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
100	ロサ・カムチャティカ	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
101	ロサ・マルチフローラ・カルネア	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
102	ロサ・マルチフローラ・プラテュフェラ (セブンシスターズ)	アジア分布種 (含む中東) (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
103	ロサ・モスカータ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
104	ロサ・モスカータ・フローレ・セミプレーノ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
105	ロサ・ピンピネリフォリア・マリアエブルゲンシス	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
106	ロサ・ピンピネリフォリア・プミラ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
107	ロサ・ピンピネリフォリア・ルブラ・フローレ・マルチブルキ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
108	ロサ・ピンピネリフォリア・アルバ・フローレ・マルチブルキ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
109	ロサ・ピンピネリフォリア・フローレ・ワリエガート	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
110	ロサ・ピンピネリフォリア・イネルミス	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
111	ロサ・ミュリアカクタ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
112	ロサ・ヒスピダ・アルゲンテア	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1823	コノサズ・コレクション東京
113	ロサ・ドゥメートルム	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
114	ロサ・コリーナ・ファスティギアータ	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
115	ロサ・コリーナ・モンソニア (ロサ・コリーナ・モンソニアーナ)	アジアからヨーロッパにかけての分布種 (野生種)	1822	コノサズ・コレクション東京
116	ロサ・カニーナ・ニテンシス	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
117	ロサ・カニーナ・グランディフローラ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1822	コノサズ・コレクション東京
118	ロサ・アキフェラ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
119	ロサ・マルムンダリエンシス	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
120	ロサ・アンデガヴェンシス	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
121	ロサ・ウィローサ・ボミフェラ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
122	ロサ・ウィローサ・テレバンティーナ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
123	ロサ・モリッシマ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
124	ロサ・ファリノーサ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1822	コノサズ・コレクション東京
125	ロサ・ルビギノーサ・クレティカ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
126	ロサ・ルビギノーサ・トリフローラ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1818	コノサズ・コレクション東京
127	ロサ・ルビギノーサ・ザベト	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
128	ロサ・ルビギノーサ・ヴァヤンティアーナ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1823	コノサズ・コレクション東京
129	ロサ・ルビギノーサ・ネモラーリス	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
130	ロサ・ルビギノーサ・フローレ・セミプレーノ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
131	ロサ・ルビギノーサ・アクレアティッシマ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京
132	ロサ・ルビギノーサ・アネモネフローラ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1821	コノサズ・コレクション東京
133	ロサ・ルブリフォリア	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1817	コノサズ・コレクション東京
134	ロサ・トーメントーサ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1819	コノサズ・コレクション東京
135	ロサ・トーメントーサ	ヨーロッパ分布種 (野生種)	1820	コノサズ・コレクション東京

136	ロサ・セピウム・ロセア	ヨーロッパ分布種(野生種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
137	ロサ・セピウム・フローレ・スプムルティプリキ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
138	ロサ・セピウム・ミュルティフォリア	ヨーロッパ分布種(野生種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
139	ロサ・レウカンタ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
140	ロサ・ゲミナータ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
141	ロサ・スピヌリフォリア・デマトラティアーナ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
142	ロサ・スチュローサ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
143	ロサ・キンナモメア・マヤーリス	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
144	ロサ・キンナモメア・フローレ・シンプリキ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
145	ロサ・アルピーナ・ペンドウリーナ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1817	コノサーズ・コレクション東京
146	ロサ・アルピーナ・ラエウイス	ヨーロッパ分布種(野生種)	1817	コノサーズ・コレクション東京
147	ロサ・アルピーナ・フローレ・ワリエガート	ヨーロッパ分布種(野生種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
148	ロサ・アルピーナ・ウルガーリス	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
149	ロサ・アルピーナ・デビリス	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
150	ロサ・センペルウイレンス・グロポーサ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
151	ロサ・センペルウイレンス・ラティフォリア	ヨーロッパ分布種(野生種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
152	ロサ・アルウェンシス・オワータ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
153	ロサ・ピセラータ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
154	ロサ・レドゥータア・グラウカ	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
155	ロサ・レドゥータア・ルバスケンス	ヨーロッパ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
156	ロサ・ルキダ	北アメリカ分布種(野生種)	1817	コノサーズ・コレクション東京
157	ロサ・バルウィフローラ	北アメリカ分布種(野生種)	1820	コノサーズ・コレクション東京
158	ロサ・カロリーナ・コリエンポーサ	北アメリカ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
159	ロサ・ハドソニアナ・サリキフォリア	北アメリカ分布種(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
160	ロサ・ハドソニアナ・スカンデンス	北アメリカ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
161	ロサ・ハドソニアナ・スプコリエンポーサ	北アメリカ分布種(野生種)	1821	コノサーズ・コレクション東京
162	ロサ・モンテズマ	北アメリカ分布種(野生種)	1817	コノサーズ・コレクション東京
163	ロサ・ルビフォリア	北アメリカ分布種(野生種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
164	ロサ・フォエティダ	不明(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
165	ロサ・ブレウイスチュラ・レウコクロア	不明(野生種)	1818	コノサーズ・コレクション東京
166	ロサ・オルベッサネア	不明(野生種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
167	ロサ・カンヅレアーナ・エレガンス	不明(野生種)	1819	コノサーズ・コレクション東京
168	ロサ・エグランテリア・スブルブラ	不明(野生種)	1822	コノサーズ・コレクション東京
169	ロサ・ヴァントナティアーナ	不明(野生種)	1823	コノサーズ・コレクション東京
170	ロサ・エヴラティーナ	不明(野生種)	1823	コノサーズ・コレクション東京

【ルドゥータの『バラ図譜』(額入り) オクタヴオ判】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
171	ロサ・ケンティフォリア	ケンティフォリア系	1824	コノサーズ・コレクション東京
172	ロサ・スルフレア	アジア分布種(含む中東)(野生種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
173	ロサ・インディカ・クルエンタ	インディカ系(チャイナ系)	1824	コノサーズ・コレクション東京
174	ロサ・ガリカ・ウェルシコロル	ガリカ系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
175	ロサ・トゥルピナータ	ガリカ系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
176	ロサ・ケンティフォリア・ビピンナータ	ケンティフォリア系	1824	コノサーズ・コレクション東京
177	ロサ・ダマスケーナ・ワリエガータ	ダマスク系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
178	ロサ・ガリカ・ロセア・フローレ・シンプリキ	ガリカ系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
179	ロサ・ガリカ・ラティフォリア	ガリカ系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京
180	ロサ・ダマスケーナ	ダマスク系(古代種)	1824	コノサーズ・コレクション東京

【ルドゥータの『バラ図譜』(シート) オクタヴオ判】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
181	ロサ・インディカ・ウルガリス	インディカ系(チャイナ系)	1824	コノサーズ・コレクション東京
182	ロサ・ケンティフォリア・ムタビリス	ケンティフォリア系	1824	コノサーズ・コレクション東京
183	ロサ・キンナモメア・フローレ・シンプリキ	ヨーロッパ分布種	1824	コノサーズ・コレクション東京
184	ロサ・ケンティフォリア・アングリカ・ルブラ	ケンティフォリア系	1824	コノサーズ・コレクション東京
185	ロサ・イネルミス	アジアからヨーロッパにかけての分布種(野生種)	1824	コノサーズ・コレクション東京

186	ロサ・ガリカ・アガサ	ヨーロッパ分布種（野生種）	1824	コノサーズ・コレクション東京
187	ロサ・インディカ	インディカ系（チャイナ系）	1824	コノサーズ・コレクション東京
188	ロサ・ケンティフォリア・クレナータ	ダマスク系（古代種）	1824	コノサーズ・コレクション東京
189	ロサ・ダマスクーナ・アウローラ	ヨーロッパ分布種（野生種）	1824	コノサーズ・コレクション東京
190	ロサ・ビフェラ・マクロカルパ	ヨーロッパ分布種（野生種）	1824	コノサーズ・コレクション東京

【ルドウーテの『バラ図譜』ラージ・ペーパー・エディション】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
191	ロサ・ビフェラ・マクロカルパ	ダマスク系（古代種）	1817～24年	コノサーズ・コレクション東京

【ルドウーテの肉筆画】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
192	バラのブーケ		1825	コノサーズ・コレクション東京
193	ロサ・キネンシス（ロサ・インディカと推定）		不詳	コノサーズ・コレクション東京

【ルドウーテの『バラ図譜』オークル・エディション】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
193	ロサ・ケンティフォリア・アネモノイデス		1817～24年	コノサーズ・コレクション東京
194	ロサ・ケンティフォリア・プラータ		1817～24年	コノサーズ・コレクション東京

【アルフレッド・パーソンズの『バラ属』】

No	作品名	系	制作年	所蔵先
195	ロサ・キネンシス・プセウドインディカ‘フォーチュンズ・ダブル・イエロー’		1910	コノサーズ・コレクション東京
196	ロサ・ルガ		1910	コノサーズ・コレクション東京
197	ロサ・キネンシス		1911	コノサーズ・コレクション東京
198	ロサ・ヘミスファエリカ（サルファー・ローズ）		1911	コノサーズ・コレクション東京
199	ロサ・ガリカ・ウェルシコロル‘ロサ・ムンディ’		1912	コノサーズ・コレクション東京
200	ロサ・ボルボニカ（ブルボン・ローズ）		1912	コノサーズ・コレクション東京
201	ロサ・ケンティフォリア（キャベッジ・ローズ）		1912	コノサーズ・コレクション東京
202	ロサ・ケンティフォリア・ムスコサ（モス・ローズ）		1912	コノサーズ・コレクション東京
203	ロサ・ボンボニア‘ローズ・ド・モー’		1912	コノサーズ・コレクション東京
204	ロサ・プロウィンキアリス・ワリエガーダ		1912	コノサーズ・コレクション東京
205	ロサ・カニーナ（ドッグ・ローズ）		1912	コノサーズ・コレクション東京
206	ロサ・アルバ		1912	コノサーズ・コレクション東京
207	ロサ・モエシー		1914	コノサーズ・コレクション東京

【アルフレッド・パーソンズの『バラ属』仮綴じ本】

No	資料名	系	制作年	所蔵先
208	仮綴じ本の表紙		1910	コノサーズ・コレクション東京
209	Rosa Fortuniana Lindl. (ROSA LAEVIGATA x BANKSIAE Crép)		1911	コノサーズ・コレクション東京
210	Rosa Calacarpa (ROSA RUGOSA X CHINENSIS.)		1911	コノサーズ・コレクション東京

【ヨーロッパに紹介された日本の植物】

No	資料名	系	制作年	所蔵先
211	ケンベル著『日本誌』（復刻版）		1727年	長崎歴史文化博物館
212	ツェンベリー著『日本植物誌』（復刻版）		1784年	長崎歴史文化博物館
213	シーボルト著『日本植物誌』（フローラ・ヤポニカ）（復刻版）		1835年	長崎歴史文化博物館
214	川原慶賀『慶賀写真草』		1836年	長崎歴史文化博物館
215	川原慶賀・田口盧谷『草木花実写真図譜』		—	長崎歴史文化博物館

PIECE OF PEACE 『レゴ® ブロック』で作った世界遺産展 PART- 3

1. 展示概要

世界 27 カ国 40 の世界遺産を『レゴ® ブロック』で再現した展覧会。

楽しみながら世界遺産の大切さを感じ、ユネスコの世界遺産活動を応援する目的で平成 15 年にスタートし、これまでに延べ 280 万人が来場した。本展は世界遺産条約採択 40 周年を記念して平成 24 年より新たにスタートした PART-3 の展覧会となった。

開催期間：平成 27 年 7 月 18 日(土)～8 月 31 日(月)
45 日間 ※休館日なし

観覧料：大人《高校生以上》700 円 (600 円)
小中学生 500 円 (400 円)

主催：K T N 株式会社テレビ長崎、長崎歴史文化博物館、PIECE OF PEACE 実行委員会

後援：日本ユネスコ協会連盟、外務省、日本ユネスコ国内委員会、長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、諫早市教育委員会、大村市教育委員会、長与町教育委員会、時津町教育委員会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎市私立幼稚園 PTA 連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎県子ども会育成連合会

各国後援：アメリカ合衆国大使館、イタリア大使館観光促進部/イタリア政府観光局、インド大使館、エジプト・アラブ共和国大使館、オーストリア大使館、カンボジア王国大使館、スペイン政府観光局、駐日韓国大使館 韓国文化院、中華人民共和国大使館文化部、チリ共和国大使館、デンマーク大使館、ドイツ観光局、ネパール大使館、ハンガリー大使館、ハンガリー政府観光局、ブラジル大使館、フランス観光開発機構 (ATOUT FRANCE)、ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、ペルー共和国大使館、メキシコ政府観光局

賛同：オランダ政府観光局

協力：オーストラリア政府観光局、メキシコ・グアナフアト州観光局

協力：TBS「THE 世界遺産」、TBS ビジョン、PPS 通信社、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

特別協力：Yahoo! JAPAN

印刷協力：高速オフセット

オフィシャルサポーター：ECC、ダスキン、トルコ航空、ミスタードーナツ、ワコール、ハグマグ

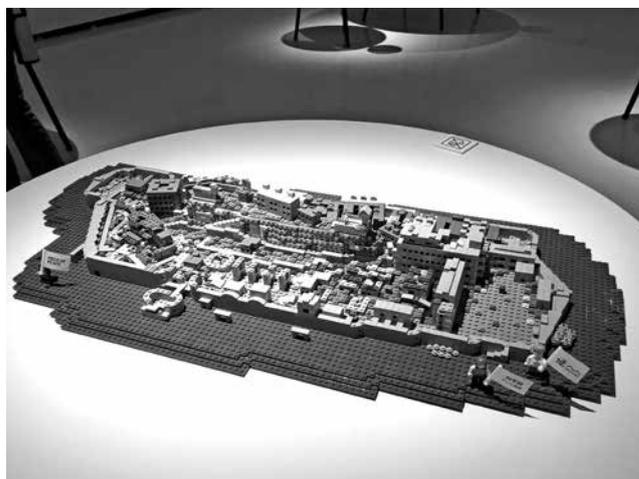
長崎開催エリアサポーター：ダイワハウス、十八銀行、ダイハツ長崎販売

企画：パルコ、レゴジャパン

企画制作・プロデュース：バウコムニケーションズ

展示点数：42 作品 (長崎会場オリジナル 2 作品含む)

総入館者数：56,012 人 (1 日平均 1,245 人)



2. 展示構成

LOVE EARTH & ASIA
LOVE PEOPLE
BUILD UP JAPAN
長崎オリジナルモデル

(関連展示) 長崎県・長崎市 世界遺産関連展示

①長崎の教会群とキリスト教関連遺産 (長崎県世界遺産登録推進課)

会場入口手前に教会群のパネルと模型を展示。また遺産紹介映像の視聴コーナーを設置。

②明治日本の産業革命遺産関連 (長崎市世界遺産推進室)

会場出口にて世界遺産紹介映像とパネルを展示。さらに、長崎市と長崎総合科学大学と民間企業が共同開発した「軍艦島バーチャル体験アプリ (VR JUMP)」を試用できるコーナーを設置。アプリ対応端末一式は開発会社のサンコーコンサルタンツ(株)が準備し、土日祝日には同社スタッフが来客対応と端末メンテナンスを行った。

3. 関連行事

○関連イベント

ナイトミュージアム

日 時：7月19日(日)、8月22日(土)
19:30～21:00

会 場：3階企画展示室、2階常設展示室

対 象：小学生

参加費：1組 1,500円

参加者：7月19日(日) 62人

8月22日(土) 52人

(事前申込制、確実とも定員 30組 60名)

おやこできく世界遺産トーク

日 時：7月20日(月・祝) 14:00～15:30

会 場：1階ホール

講 師：一瀬勇士、林美和(当館研究員)

参加者：56人

おやこでまち歩き「世界遺産コース」

日 時：7月22日(水) 9:00～12:30

会 場：3階企画展示室、大浦天主堂、グラバー園

対 象：小学4年生以上

参加費：大人 900円、小中学生 700円

参加者：20人(事前申込制)

新聞ちぎり絵

日 時：8月18日(火) 10:30～15:30

会 場：1階エントランスホール

講 師：みんなでワハハ

参加費：200円

参加者：235人

○PRイベント

アミュプラザ長崎プレ展示

日 時：7月10日(金)～16日(木)
10:00～21:00

会 場：アミュプラザ3階吹抜

来場者：2,812人



アミュ庭PRイベント

日 時：7月25日(土)、8月1日(土)～2日(日)

会 場：アミュプラザ長崎アミュ庭

○バーチャル体験

軍艦島バーチャル体験

主 催：長崎市世界遺産推進室

協 力：(株)電通国際情報サービス

日 時：8月1日(土)～2日(日)

会 場：1Fエントランスホール横

参加者：約300人

VR軍艦ジャンプ体験

日 時：7月18日(土)～8月31日(月)

主 催：長崎市

協 力：長崎総合科学大学、サンコーコンサルタンツ(株)

会 場：3階企画展示室出口

4. 展示リスト

【世界遺産作品】

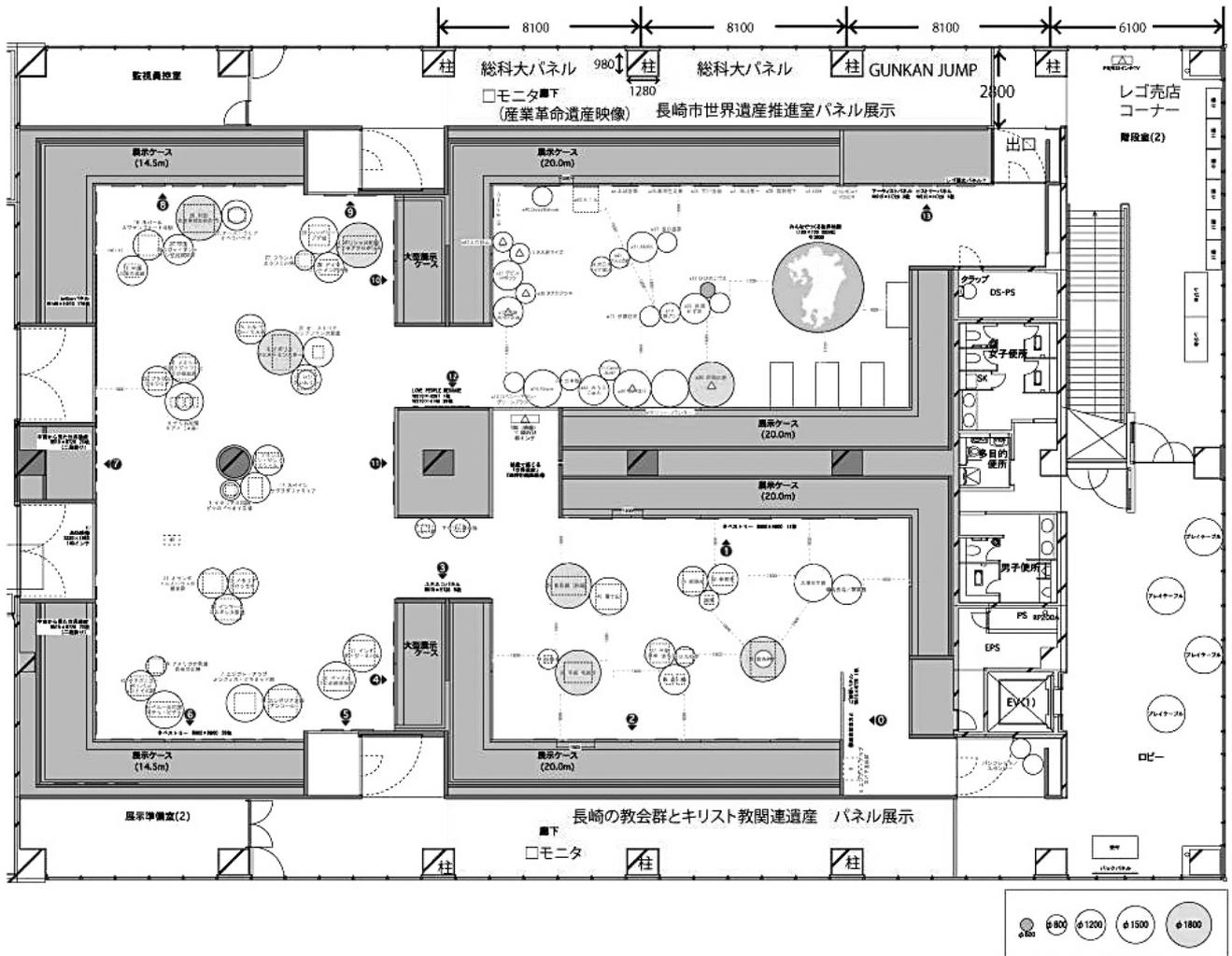
	レゴ® ブロック作品	国名	世界遺産登録名称
1	モン・サン・ミシェルとその湾	フランス共和国	モン・サン・ミシェルとその湾
2	ピサの斜塔	イタリア共和国	ピサのドゥオモ広場
3	ウェストミンスター宮殿、ウェストミンスター大寺院及び聖マーガレット教会	英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	ウェストミンスター宮殿、ウェストミンスター大寺院及び聖マーガレット教会
4	アテネのアクロポリス	ギリシャ共和国	アテネのアクロポリス
5	モアイ像	チリ共和国	ラバ・ヌイ国立公園
6	マチュ・ピチュの歴史保護区	ペルー共和国	マチュ・ピチュの歴史保護区
7	ピラミッド	エジプト・アラブ共和国	メンフィスとその墓地遺跡 - ギーザからダハシュールまでのピラミッド地帯
8	アブ・シンベル	エジプト・アラブ共和国	アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群
9	自由の女神像	アメリカ合衆国	自由の女神像
10	アンコール	カンボジア王国	アンコール
11	タージ・マハル	インド	タージ・マハル
12	万里の長城	中華人民共和国	万里の長城
13	金閣寺	日本国	古都京都の文化財（京都市、宇治市、大津市）
14	法隆寺	日本国	法隆寺地域の仏教建造物
15	白川郷	日本国	白川郷・五箇山の合掌造り集落
16	厳島神社	日本国	厳島神社
17	サグラダファミリア	スペイン	アントニ・ガウディの作品群
18	聖ヴァシーリー聖堂	ロシア	モスクワのクレムリンと赤の広場
19	スワヤンブナート寺院	ネパール連邦民主共和国	カトマンズの谷
20	長安門	大韓民国	華城
21	首里城	日本国	琉球王国のグスク及び関連遺産群
22	コロッセオ	イタリア共和国及びバチカン市国	ローマ歴史地区、教皇領とサン・パオロ・フオーリ・レ・ムーラ大聖堂
23	ロスキレ大聖堂	デンマーク王国	ロスキレ大聖堂
24	スルタンアフメット・モスク	トルコ共和国	イスタンブール歴史地域
25	ブラジリア大聖堂	ブラジル連邦共和国	ブラジリア
26	ブレーメン市庁舎	ドイツ連邦共和国	ブレーメンのマルクト広場の市庁舎とローラント像
27	エッフェル塔	フランス共和国	パリのセーヌ河岸
28	レゴ® ブロックで作った地球		
29	ブダ城	ハンガリー	ドナウ河岸、ブダ城地区及びアンドラーシ通りを含むブダペスト
30	シドニー・オペラハウス	オーストラリア連邦	シドニー・オペラハウス
31	シュテファン大聖堂	オーストリア共和国	ウィーン歴史地区
32	キンデルダイク - エルスハウトの風車群	オランダ王国	キンデルダイク - エルスハウトの風車群
33	コロとその港	ベネズエラ・ボリバル共和国	コロとその港
34	古都グアナフアトとその銀鉱群	メキシコ合衆国	古都グアナフアトとその銀鉱群
35	ジャイアントパンダ	中華人民共和国	四川ジャイアントパンダ保護区群
36	日光東照宮 陽明門	日本国	日光の社寺
37	姫路城	日本国	姫路城
38	中尊寺 金色堂／毛越寺 浄土庭園	日本国	平泉 - 仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群
39	フエの建造物群	ベトナム社会主義共和国	フエの建造物群
40	富士山	日本国	富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉
41	端島（軍艦島）	日本国	明治日本の産業革命遺産
42	大浦天主堂	日本国	長崎の教会群とキリスト教関連遺産（暫定）

【アーティストメッセージ作品】

	作品名	アーティスト	ジャンル
1	WHAT A WONDERFUL WORLD!	タイクーングラフィックス（アートディレクター／グラフィックデザイナー）	レゴ平面
2	Discover a whole new world of fantasies	SUNDAY VISION（グラフィックデザイナー）	レゴ平面
3	3w	小宮山秀明< TGB design. >（グラフィックデザイナー）	レゴ平面
4	PLANET OF THE LEGO	本城直季（フォトグラファー）	レゴ写真
5	レ語	大日本タイポ組合（タイポ組合員）	レゴ立体

6	ピサとおでんくん	おでんくん<リリー・フランキー>	レゴ立体
7	螺旋	Candle JUNE (空間演出家/アーティスト)	レゴ立体
8	レゴ	ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト)	レゴ立体
9	LOVE	土屋アンナ (モデル/アーティスト)	レゴ立体
10	The story of the tree	Kinpro <新矢千里> (イラストレーター)	レゴ立体
11	ONE DAY THE BAT AND BALL WERE TALKING ABOUT...	大岩 Larry 正志 (グラフィックデザイナー/ボイスアクター)	レゴ立体
12	子どもの世界	立本倫子 <コロボックル> (絵本作家)	レゴ立体
13	月の光	伊藤桂司 (イラストレーター/グラフィックデザイナー)	レゴ立体
14	展望ハウスに車輪をつけたホイーラー・ビープル	ロドニー・アラン・グリーンブラット (アーティスト)	レゴ立体と平面
15	ユネスくん	デビルロボッツ (クリエイターズ)	レゴ立体
16	「プラス」「マイナス」	黒田征太郎 (画家/イラストレーター)	イラスト
17	Mapping Human Legacy	松山智一 (ペインター/インスタレーション・アーティスト)	タブロー
18	盆栽	AMKK <東信、花樹研究所> (ボタニカル スカルプターズ)	レゴ立体
19	NEW DIMENSION / kakadu AUSTRALIA	石川直樹 (アーティスト)	写真
20	未来に残したい「まことちゃんハウス」	楳図かずお (マンガ家)	レゴ立体
21	レゴ®は思考プロセスを具現化するための最適なツール	河森正治 (ビジョンクリエイター/アニメーション監督/メカニックデザイナー)	レゴ立体
22	頭の中のアパートメント	坂口恭平 (建築家/作家)	レゴ立体
23	「Lego Shower」	タナカカツキ (マンガ家)	映像
24	my color	高橋理子 (アーティスト)	写真
25	構築 - construction -	Daisy Balloon (バルーンアーティスト)	立体と平面
26	秋葉原	でんぱ組.inc (アイドルグループ)	レゴ立体
27	“Apart in one”	Hastings International Airport' < HIA >< Karl Hyde/Underworld, John Warwicker/tomato, ToruYoshikawa > (アーティスト)	立体とペイント
28	TO THE FUTURE	ヒロ杉山 [エンライトメント] (アーティスト)	映像
29	苺花～shinka～	牧かほり/南志保 (イラストレーター/セットデザイナー)	レゴ立体
30	郷土 LOVE ちゃん	みうらじゅん (with ビルダール 三井淳平 > (イラストレーターなど)	レゴ立体

5, 展示図面



日独修好 150 年の歴史

国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～

1. 展示概要

日本とドイツは 150 年を超える交流の歴史があり、相互の国民性・価値観に親近性を感じる機会も数多い。江戸時代から長崎には、多くのドイツ人たちが訪れているが、オランダ商館医を務めたケンペルやシーボルトがドイツ人であったことはあまり知られていない。近世から現代へと続く長崎とドイツの親近性を物語るエピソードを紹介した。

開催期間：平成 27 年 9 月 19 日(土)～11 月 29 日(日)
70 日間 ※休館日 10 月 20 日(火)、11 月 17 日(火)

観覧料金：一般 1,000 円(800 円)・高校生以下無料

主催：長崎歴史文化博物館、国立歴史民俗博物館

共催：ドイツ連邦共和国大使館、在ドイツ日本国大使館

協力：鳴門市(鳴門市ドイツ館)、横浜開港資料館

協賛：マツジモーターズ、西部ガス、長崎外国語大学、NBC 長崎放送、インテックス、JR 九州メンテナンス、JTB 九州グループ、麒麟麦酒株式会社、全日本空輸株式会社、株式会社トルンプ、キッコーマン株式会社、非営利株式会社ビッグ・エスインターナショナル、株式会社大阪塾、株式会社ラポール・スタイル、Margarete Steiff GmbH

助成：ドイツ外務省、平成 27 年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

後援：全国日独協会連合会、独日協会連合会、長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎大学、長崎県立長崎図書館、長崎県医師会、長崎県歯科医師会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、KTN テレビ長崎、NCC 長崎文化放送、NIB 長崎国際テレビ、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県国際交流協会

総入館者数：18,355 人(1 日平均 258 人)

2. 展示構成

序論 近世長崎の海外交流史

I プロイセン及びドイツ帝国と幕末維新期の日本

II 明治日本とドイツ

III 長崎居留地の生活とドイツ商社の活動

IV 大正期の日独交流

V 昭和期の日独交流

VI 戦後の日本とドイツ

3. 関連行事

○ 講演会

(1) オープニング記念講演会

「『日独修好 150 年の歴史』展示プロジェクトについて」

「幕末維新期のプロイセンと日本」

日時：9 月 19 日(土) 10:30～12:00

会場：1 階ホール 入場無料

講師：久留島浩氏(国立歴史民俗博物館館長)
福岡万里子氏(国立歴史民俗博物館准教授)

参加者：74 名



(2) 講演会

「第一次世界大戦とドイツ人俘虜収容所」

日時：10 月 10 日(土) 14:00～15:30

会場：1 階ホール 入場無料

講師：林美和(当館研究員)

参加者：32 名

「ブランデンシュタイン城所蔵資料とシーボルト」

日時：10 月 18 日(日) 14:00～15:30

会場：1 階ホール 入場無料

講師：宮坂正英氏(長崎純心大学教授)

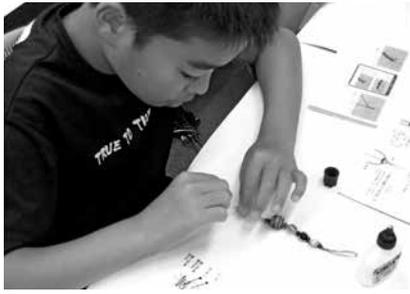
参加者：38 名

○ ワークショップ

「ドイツピースを使ったストラップづくり」

日時：9 月 22 日(火・祝) 14:00～16:00

対 象：小学3年生～中学生
会 場：1階講座室
講 師：木村美智子氏（ビーズアート POLARIS）
参加費：800円
参加者：18名



「ドイツのソーセージをつくろう」
日 時：9月27日（日）14：00～16：00
対 象：小学生とその保護者
会 場：1階講座室
講 師：田川俊幸氏（長崎明治屋ハム）
参加費：500円
参加者：42名



「エコバックづくり」
日 時：11月7日（土）
① 10：30～11：30 ② 13：30～14：30
11月8日（日）
① 10：30～11：30 ② 13：30～14：30
場 所：1階講座室
指 導：長崎の染め塾
参加費：600円
参加者：17名



○コンサート
「フレッシュコンサート」
日 時：9月26日（土）15：30～
場 所：1階エントランス
出 演：長崎県新演奏家協会
植村菜奈（ソプラノ）、森山達郎（テノール）、
岩崎梓（フルート）
後藤美樹・山本理恵（ピアノ）
参加者：72名

「開館10周年記念
ドイツの風～クラシックコンサート～」
日 時：11月3日（火・祝）15：30～
場 所：1階エントランス
出 演：OMURA室内合奏団
松浦知佳・川口千穂（ヴァイオリン）、
池田文子（ヴィオラ）、田辺清士（チェロ）
参加者：110名



○れきぶんドイツフェスタ
日 時：9月21日（月・祝）10：00～16：00
会 場：1階エントランス
出店・協力団体：長崎明治屋ハム、ビーズ
アートギャラリー POLARIS、TEDDY BEAR
SHOP BEEPS、雑貨屋 Nostal、長崎の染め
塾、V・ファーレン長崎、長崎ねんりんピッ
ク推進課
参加者：74名



○プレ展示
期 間：9/1（火）～9/14（月）
場 所：1階エントランス
展示資料：ドイツビーズ（ビーズアートギャラリー
POLARIS 提供）
シュタイフ社製テディベア（TEDDY
BEAR SHOP BEEPS 提供）
ドイツオリジナルデザインエコバック（長
崎の染め塾）
ドイツ雑貨（雑貨屋 Nostal 提供）、BMW
（松藤モータース）
プーマ・アディダス社製のサッカー用具
とユニホーム（V・ファーレン長崎提供）

4. 展示リスト

No.	資料名	作者名	制作年代	所蔵先	備考
プロローグ 日独修好 150年の歴史					
序論 近世長崎の海外交流史					
1	The history of japan VOL. 1～3 ケンペル『日本誌』1～3		1906年	長崎歴史文化博物館	
2	日本図		1750年	長崎歴史文化博物館	
3	ドイツ図		1550年	長崎歴史文化博物館	
4	出島図	川原慶賀		長崎歴史文化博物館	
5	シーボルト肖像画	デ・ファイレ ニューフェ	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	後期 (10/21～11/29)
6	シーボルト肖像画	川原慶賀	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	前期 (9/19～10/19)
7	シーボルト『NIPPON』3(神社, 民家, 鷹狩, 貨幣, 度量, 花器, 楽器)			長崎歴史文化博物館	
8	シーボルト『NIPPON』5(平戸, 出島, 長崎, 山伏, 日本, 人物図, そのぎ, おたきさん, 箱根, 大村図)			長崎歴史文化博物館	
9	崎陽大浦真景図	岡月洲		長崎歴史文化博物館	
10	万国幟印		1850年	長崎歴史文化博物館	
11	長崎港内外旧砲台図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
I プロイセン及びドイツ帝国と幕末維新期の日本					
1 日独外交の黎明					
(1) オイレンブルグ使節団と条約締結					
12	ブリードリッヒ・アルブレヒト・ツー・オイレンブルク伯爵肖像画		1877年頃	個人蔵	
13	安藤信正肖像画【複製】			個人蔵	
14	フィリッツ・ツー・オイレンブルク伯爵公使への信任状 プロイセン国王摂政ウィルヘルムのサイン【複製】		1860年4月25日	ドイツ外務省政治文書館	
15	フィリッツ・ツー・オイレンブルク伯爵公使への信任状 プロイセン国王摂政ウィルヘルムのサイン【複製】		1861年1月3日	ドイツ外務省政治文書館	
16	フィリッツ・ツー・オイレンブルク伯爵公使への信任状 プロイセン国王摂政ウィルヘルムのサイン【複製】		1861年1月16日	ドイツ外務省政治文書館	
17	『Die Preussische Expedition nach Ost-Asien.』		1864～1873年	長崎歴史文化博物館	
(2) 条約交渉にまつわる悲劇					
18	プロイセン国王ヴィルヘルム1世【パネル】		1870年頃	ホーエンツォレルン家	
19	日本・プロイセン修好通商条約書・批准書【複製】		1861年	プロイセン枢密文書館	
20	『日本・プロイセン条約調印の図』(『Illustrierte Zeitung, Leipzig』)			国立歴史民俗博物館	
(3) ハンザ諸都市の思惑					
21	ハンザ同盟から「日本の皇帝」への書翰		1860年	ハンブルグ国立文書館	
22	『三兵答古知幾』包紙		1856年	ベルリン国立図書館	
23	『三兵答古知幾』		1856年	国立歴史民俗博物館	
(4) オイレンブルグが日本から持ち帰ったもの					
24	源氏物語写本附属福地源一郎文書		1860年	ベルリン国立図書館	
25	源氏物語 木箱			ベルリン国立図書館	
26	源氏物語 写本(夕顔)		室町時代後期書写か	ベルリン国立図書館	
27	『月王乙姫物語』		1660年代	ベルリン国立図書館	
28	オイレンブルクの王立図書館宛て書翰		1869年1月6日	ベルリン国立図書館	
29	長崎関係史料集 福地源一郎肖像画		1885年	長崎歴史文化博物館	前期 (9/19～10/19)
30	書幅(七絶詩) 福地桜痴			長崎歴史文化博物館	
(5) ベルグが描いた日本					
31	『プロイセン東アジア遠征隊: 日本, 中国, シヤムの風景』 「長崎の港」		1864年	東京大学史料編纂所	後期 (10/31～11/29)
32	『プロイセン東アジア遠征隊: 日本, 中国, シヤムの風景』 「長崎 段丘にある寺院」		1864年	東京大学史料編纂所	前期 (9/19～10/18) 後期は複製展示
(6) ハイネが描いた日本					
33	江戸市中俯瞰図	ベーター・B. W. ハイネ	1873年	ミュンヘン五大陸博物館	

34	日本橋	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	前期 (9/19 ~ 10/19)
35	富士山	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	前期 (9/19 ~ 10/19)
36	ポルトガル人日本に来舶	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	前期 (9/19 ~ 10/19)
37	大坂落城	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	後期 (10/21 ~ 11/29)
38	寺子屋	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	後期 (10/21 ~ 11/29)
39	江戸の刑場	ペーター・B. W. ハイネ	1873 年	ミュンヘン五大陸博物館	後期 (10/21 ~ 11/29)

2 日欧外交の仲介者としてのシーボルト父子

(1) フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトの幕末外交

40	シーボルト大形肖像写真			長崎歴史文化博物館	
41	シーボルト 双眼鏡			長崎歴史文化博物館	
42	シーボルト 礼服		1859 年頃	長崎歴史文化博物館	
43	シーボルト サーベル		1859 年頃	長崎歴史文化博物館	
44	アレクサンダー・シーボルトと長崎・鳴滝周辺の風景写真		1860 年頃	個人蔵	
45	フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト肖像画		1861 年	個人蔵	
46	シーボルト宛ヴィルヘルム・ハイネの書翰		1852年9月28日	個人蔵	
47	シーボルト宛ヴィルヘルム・ハイネ宛書翰控え		1853年4月24日	個人蔵	
48	ロシア政府発行のシーボルト旅券		1853年3月30日	個人蔵	
49	プチャーチン像	川原慶賀	江戸後期	長崎歴史文化博物館	
50	シーボルト宛外国奉行書翰		1861年10月4日	個人蔵	
51	シーボルト宛外国奉行書翰		1865年5月15日	個人蔵	
52	シーボルト宛外国奉行柴田日向守(於パリ)書翰		1865年10月5日	個人蔵	

(2) 明治政府の外交とアレクサンダー・フォン・シーボルト

53	ハインリッヒ・シーボルトが描かれた風刺画 (『ジャパン・パンチ』1883年11月号)		1883 年	個人蔵	
54	シーボルト家族アルバム		19 世紀	個人蔵	
55	アレクサンダー肖像画		1880 年頃	個人蔵	
56	伊藤博文肖像写真		1902年1月23日	個人蔵	
57	アレクサンダー宛伊藤博文書簡		1883年3月22日	個人蔵	
58	伊藤博文の思い出		1910 年 7 月	個人蔵	
59	李鴻章写真			個人蔵	
60	外相榎本武揚からアレクサンダー宛書翰		1891年10月2日	個人蔵	
61	外相大隈重信からアレクサンダー宛書翰		1898年9月10日	個人蔵	
62	『下関条約』(下関講和の地理的關係)		1895 年	国立歴史民俗博物館	

3 文久遣欧使節団(竹内使節団)と開港都市延期交渉

63	竹内使節団から「ハンセステーデン国ミニストル」宛書翰		1862年8月4日(文久2年7月9日)	ハンブルグ国立文書館	
64	徳川家茂が竹内使節団に託したプロイセン国王宛信任状【複製】		1862 年	プロイセン枢密文書館	
65	竹内使節団の主要メンバー集合写真【パネル】		1862 年	東京大学史料編纂所	
66	「日本の使節団がヴィルヘルム1世にベルリン王宮白の間で7月18日に謁見」(『Illustrierte Zeitung, Leipzig』)		1862年8月9日	国立歴史民俗博物館	
67	「ベルリンの日本人」(『クラダラダッチュ』)		1862 年	国立歴史民俗博物館	
68	李滬生探索(福田作太郎筆記)		1862 年	東京大学史料編纂所	後期 (10/31 ~ 11/29)

II 明治日本とドイツ

1 明治維新とフォン・ブラント

(1) 北ドイツ連邦の成立と戊辰戦争

69	北ドイツ連邦成立につき通告書		1867 年	東京大学史料編纂所	前期 (9/19 ~ 10/18)
70	日本国独逸北部連邦就航通商航海条約【複製】		1869年2月20日	外務省外交史料館	
71	孝国王ヲ独逸皇帝ト称スル国書【複製】		1870 年	外務省外交史料館	後期 (10/19 ~ 11/29)

(2) 岩倉使節団

72	岩倉使節団の幹部たち【パネル】		1870 年	個人蔵	
73	クルップ社視察時の岩倉使節団の風刺画【パネル】		1873 年	個人蔵	

74	岩倉使節団副使木戸孝允の手帳		1873年	国立歴史民俗博物館	
75	李国徴兵之則		1873年	国立歴史民俗博物館	
76	李国士官ノ級		1873年	国立歴史民俗博物館	
77	独逸国陸軍士官心得		1873年	国立歴史民俗博物館	
78	ドイツ陸軍省の組織に関するメモ		1873年	国立歴史民俗博物館	
79	渡欧中に木戸孝允が入手した外国君主肖像写真収録アルバム		明治時代	国立歴史民俗博物館	
80	『特命全権大使米欧回覧実記』		1878年	国立歴史民俗博物館	
81	憲法発布式桜田之景		1889年	国立歴史民俗博物館	
82	大日本帝国国会仮議事堂之図	探景	1888年	長崎歴史文化博物館	
83	大日本帝国憲法発布式場之図	国政	1889年	長崎歴史文化博物館	
(3) 外交官たちの活躍					
84	大礼服姿の青木周蔵【パネル】		1896年5月1日	個人蔵	
85	青木周蔵と娘ハナ、孫娘ヒッサ【パネル】		1907年	個人蔵	
86	娘ハナと孫娘ヒッサ【パネル】		1909年	個人蔵	
87	青木周蔵肖像画【パネル】		1902年8月	個人蔵	
88	外務卿寺島宗則から青木周蔵に宛てた正式な婚姻許可証		1877年1月26日	個人蔵	
89	後の義兄クラウス・フォン・ラーデから青木周蔵宛の電報		1877年3月31日	個人蔵	
90	青木周蔵とエリザベート・フォン・ラーデの夫婦財産・相続契約書		1877年4月17日	個人蔵	
2 ドイツ帝国におけるジャポニズム					
(1) ベルリン漁業博覧会					
91	米国、濠州シドニー府、独逸、和蘭、濠州メルボルン府、英国博覧会ノ部 勸業課商工務係事務簿			長崎歴史文化博物館	
92	画冊「勇魚取図 乾」			長崎歴史文化博物館	
93	画冊「勇魚取図 坤」			長崎歴史文化博物館	
(2) 演劇と美術					
94	『ミカドあるいは3つの課題。五幕物の日本のおとぎ話』		1890年	個人蔵	
95	メトロポール・ビール宮殿での上演記念品		1890年	個人蔵	
96	ドイツにおける貞奴、川上音二郎の公演プログラム		1901年	個人蔵	
97	ライプツィヒ・カロラ劇場での貞奴客演、『芸者と武士』から（茶屋の前での敵同士の鉢合わせ）		1902年1月23日	個人蔵	
3 ビール産業の振興					
98	1888年発売の「キリンビール」ラベル【複製】		1888年	株式会社キリン	
99	1889年発売の「キリンビール」ラベル【複製】		1889年	株式会社キリン	
100	トーマス・ブレイク・グラバーの株券		1907年5月15日	株式会社キリン	
101	キリンビール 広告【パネル】		1927年	株式会社キリン	
102	ジャパン・ブルワリー重役会議事録【パネル】		1889年	株式会社キリン	
Ⅲ 長崎居留地の生活とドイツ商社の活動					
1 長崎の外国人居留地					
103	出島平面地図		1868年	長崎歴史文化博物館	
104	長崎市内小曽根地域地割図 東山手居留地図		1882年～1883年	長崎歴史文化博物館	後期 (10/21～11/29)
105	長崎市内小曽根地域地割図 南山手居留地図		1882年～1883年	長崎歴史文化博物館	前期 (9/19～10/19)
106	各国人員并戸数調表 明治9年～同33年		1876年～1900年	長崎歴史文化博物館	
2 クニフラー商会の設立					
(1) 出島にやってきたドイツ商人クニフラー					
107	L.クニフラーのポートレート【パネル】			C.ILLIES&CO.	
108	クニフラー個人宛の書簡		1859年2月9日	C.ILLIES&CO.	
109	クニフラー商会宛の書簡		1860年4月7日	C.ILLIES&CO.	
110	上海ブルシャウ・ヒュベナー社より神奈川のモルフ宛に送られた信用状		1862年1月2日	C.ILLIES&CO.	
111	バンデル+シュテターハウス社より出島ルイス・クニフラー商会宛書簡		1861年2月16日	C.ILLIES&CO.	
112	バンデル+シュテターハウス社より出島ルイス・クニフラー商会宛書簡		1862年10月14日	C.ILLIES&CO.	
113	出島風景写真【パネル】			株式会社イリス	

114	ガルトネルから長崎のクニフラー宛の書簡		1865年10月8日	C.ILLIES&CO.	
115	昆布売買契約書		1865年9月9日	C.ILLIES&CO.	
116	保険金上限額の取り決め文書		1869年2月5日	C.ILLIES&CO.	
117	普商キニッフルより土州家来ら樟脳約定一件(慶應2年)写一冊		1866年	長崎歴史文化博物館	
118	普国人キニッフル相手松平土佐守溜金一件(慶應2年)一冊		1866年	長崎歴史文化博物館	
119	慶応三年卯従正月五月至 諸家買入物伺御附札留		1867年	長崎歴史文化博物館	
120	日耳曼人キニッフル社中より佐賀県松林公留和歌山県曾野元十郎相手取負債一件		1871年	長崎歴史文化博物館	
121	在熊本マンスフェルト家の総合保険の継続依頼に関するクニフラー商会宛書簡			C.ILLIES&CO.	
122	グスタフ・レッデリオン 写真【パネル】			株式会社イリス	
123	出島集合写真【パネル】		1869年	C.ILLIES&CO.	
(2) クニフラー／イリス商会の事業展開					
124	横浜渡来商人李漏生国男女之図	歌川貞秀	1861年	長崎歴史文化博物館	
125	クニフラー商会商標			横浜開港資料館	
126	イリス商会商標			横浜開港資料館	
127	福翁自伝原稿「英学発心」		1897～1898年	慶應義塾大学福沢諭吉研究センター	後期 (10/21～11/29)
128	アウグスト・プフィッツマイアー『日本語辞書』		1851年	個人蔵	
129	春蚕種(蚕種紙)		1877年	横浜開港資料館	
130	證(輸出蚕種改)		1873年	横浜開港資料館	
131	萬国第一党ストックビール横浜五十四番			株式会社イリス	
132	真鍮製看板「伊理斯商会」			C.ILLIES&CO.	
133	横浜ゲルマニア・クラブ(クラブ・ゲルマニア)50周年記念新聞			株式会社イリス	
134	「イリス家写真帳Bより54番、取り壊し前」(1905年頃の横浜54弁社屋)【パネル】			C.ILLIES&CO.	
135	イリス商会創立二十五周年を記念するハンブルグ支店社員一同からの祝賀文書			C.ILLIES&CO.	
136	レコード(パーロフォン・パーロホン)			株式会社イリス	
137	ハンブルク＝アメリカ汽船ポスター			株式会社イリス	2点ずつ、前・後期で展示替え
IV 大正期の日独交流					
1 日独戦争(第一次世界大戦)とドイツ人捕虜					
(1) 三国干渉					
138	日独通商航海条約【パネル】		1896年4月4日	外務省外交史料館	
139	独国公使覚書報告ノ件【パネル】		1895年4月23日	外務省外交史料館	
(2) 日独戦争					
140	青島港への爆撃		1914年	個人蔵	
141	青島戦後の負傷兵収容		1914年	個人蔵	
142	青島の戦闘(写真アルバム)		1914年	国立歴史民俗博物館	
143	山東省詳図			個人蔵	
144	青島市街地図『大戦写真画報』第1巻第1号		1914年10月	国立歴史民俗博物館	
145	青島攻城戦下の日本軍『大戦写真画報』青島攻略凱旋記念帖		1914年12月	国立歴史民俗博物館	
146	絵葉書 ドイツ皇帝ウィルヘルム2世とワルデック提督			長崎歴史文化博物館	
(3) 大村歩兵第46連隊の青島出征					
147	絵葉書・長崎県大村歩兵第四十六連隊兵営			長崎歴史文化博物館	
148	絵葉書・大村歩兵第四十六連隊			長崎歴史文化博物館	
149	絵葉書・大村歩兵第四十六連隊			長崎歴史文化博物館	
150	戦病死負傷者人名簿 大正3年日独戦役ノ部(長崎県社寺兵事課)		1914年	長崎歴史文化博物館	
151	旧歩兵第46連隊兵舎煉瓦		1897年	陸上自衛隊大村駐屯地	
152	明治四十四年特別大演習写真帳		1911年	陸上自衛隊大村駐屯地	
153	連隊軍歌		1907年	陸上自衛隊大村駐屯地	
154	写真 青島に出征する歩兵第46連隊		1914年	陸上自衛隊大村駐屯地	
155	歩兵第46連隊 肩章			陸上自衛隊大村駐屯地	
156	歩兵第46連隊長 職印			陸上自衛隊大村駐屯地	

157	陸軍 大礼服			陸上自衛隊大村駐屯地	
158	昭和五年八月 青島戦に従ひて		1930年	陸上自衛隊大村駐屯地	
159	征独記念帳		1914年	陸上自衛隊大村駐屯地	
160	日独戦役記念写真帖		1915年	陸上自衛隊大村駐屯地	
2 ドイツ人捕虜と俘虜収容所での生活					
(1) 久留米俘虜収容所					
161	写真 中央広場に整列する捕虜たち【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
162	写真 洋食部経営者と捕虜たち【パネル】		大正時代	個人蔵	
163	写真 酒保での誕生会【パネル】		1915年	久留米市教育委員会	
164	写真 大谷派久留米教務所にてクリスマス会【パネル】		1914年	久留米市教育委員会	
165	酒保売上日報		1918年	久留米市教育委員会	
166	久留米収容所レリーフ		1919年	松尾ハム製造所	
167	版画 捕えられた音		大正時代	久留米大学御井図書館	前期 (9/19 ~ 10/19)
168	版画 俘虜収容所の労働		大正時代	久留米大学御井図書館	後期 (10/21 ~ 11/29)
169	版画 鳩		大正時代	久留米大学御井図書館	後期 (10/21 ~ 11/29)
170	版画 渡り廊下		大正時代	久留米大学御井図書館	前期 (9/19 ~ 10/19)
171	版画 じゃがいもの皮むき		大正時代	久留米大学御井図書館	後期 (10/21 ~ 11/29)
172	版画 洗濯		大正時代	久留米大学御井図書館	前期 (9/19 ~ 10/19)
173	居室見取り図		大正時代	久留米大学御井図書館	
174	久留米俘虜収容所 見取り図		大正時代	久留米大学御井図書館	
175	ドイツ俘虜絵画 洗濯場の捕虜	レオポルド・ ミュラー	1916年	久留米市教育委員会	
176	ドイツ俘虜絵画 川遊び	マックス・ グルーベ	1918年	久留米市教育委員会	
177	ドイツ俘虜絵画 青島の風景 労山の眺め		大正時代	久留米市教育委員会	
178	久留米俘虜詩集		1919年	久留米市教育委員会	
179	俘虜郵便絵はがき		1916年6月12日	久留米大学御井図書館	
180	俘虜郵便絵はがき		1916年7月1日	久留米大学御井図書館	
181	俘虜郵便絵はがき		1916年7月28日	久留米大学御井図書館	
182	俘虜郵便絵はがき		1916年12月18日	久留米大学御井図書館	
183	俘虜郵便絵はがき		1918年4月3日	久留米大学御井図書館	
184	俘虜郵便絵はがき		1918年4月7日	久留米大学御井図書館	
185	エデュアルト・ヴィル氏旧蔵アルバム			久留米大学御井図書館	
186	写真 ドイツ人将校			久留米大学御井図書館	
187	写真 久留米俘虜収容所のハンブルク出身者			久留米大学御井図書館	
188	写真 久留米ホッケークラブ		1919年	久留米大学御井図書館	
189	久留米カレンダー	ヴィルヘルム・ シュタイツ	1920年	久留米市教育委員会	
190	久留米のぞき眼鏡	レオポルド・ ミュラー	1919年	久留米市教育委員会	
(2) 戦争捕虜 板東での生活					
191	映像 ドキュメンタリ映画「敵が友になるとき」			鳴門市ドイツ館	
192	松江豊寿 写真【パネル】			鳴門市ドイツ館	
193	松江豊寿着用 明治33年制 肋骨服			鳴門市ドイツ館	
194	板東俘虜収容所週刊新聞『デイ・バラック』第25号【パネル】		1918年3月17日	鳴門市ドイツ館	
195	板東俘虜収容所週刊新聞『デイ・バラック』第2巻第1号(通巻第27号)【パネル】		1918年3月31日	鳴門市ドイツ館	
196	『デイ・バラック』板東俘虜収容所新聞第2巻【パネル】		1918年4月~9月	鳴門市ドイツ館	
197	『デイ・バラック』板東俘虜収容所新聞6月号【パネル】		1919年6月	鳴門市ドイツ館	
198	三つの童話 第2版		1918年	国立歴史民俗博物館	
199	鉄条網の中の4年半		1918年	国立歴史民俗博物館	
200	手記(1)			国立歴史民俗博物館	
201	手記(3)			国立歴史民俗博物館	

202	手記（４）			国立歴史民俗博物館	
203	故郷住所録		1919年	国立歴史民俗博物館	
204	「板東 目的組合」会員集会資料		1919年3月4日	国立歴史民俗博物館	
205	戦争捕虜に対する規定		1915年頃	国立歴史民俗博物館	
206	板東俘虜収容所案内		1917年8月	国立歴史民俗博物館	
3 俘虜収容所で生まれた文化交流					
(1) 久留米俘虜収容所におけるドイツ人捕虜の音楽活動					
207	写真 共鳴音楽会 水がめティンパニー【パネル】		1922年	久留米市教育委員会	
208	写真 バラック16にて音楽の練習【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
209	第1回プロムナードコンサート	指揮者レーマン	1915年6月13日	久留米大学御井図書館	前期 (9/19～10/19)
210	交響楽団演奏（ベートーヴェン夜会）	指揮者ボーグト	1917年3月4日	久留米大学御井図書館	前期 (9/19～10/19)
211	独奏会	指揮者ボーグト	1918年7月9日	久留米大学御井図書館	後期 (10/21～11/29)
212	交響楽団演奏（他の俘虜収容所へ移されている仲間のための送別の演奏）		1918年7月31日	久留米大学御井図書館	前期 (9/19～10/19)
213	交響楽団演奏（ポピュラーな音楽会）	指揮者ボーグト	1919年6月20日	久留米大学御井図書館	後期 (10/21～11/29)
214	メンデルスゾーン夜会	指揮者ガルレル・レーマン	1919年11月19日	久留米大学御井図書館	後期 (10/21～11/29)
215	交響楽団・合唱団の共演		1919年12月5日	久留米大学御井図書館	後期 (10/21～11/29)
216	室内楽団演奏（第10・最終夜会）		1919年12月12日	久留米大学御井図書館	前期 (9/19～10/19)
(2) ベートーベン『交響曲第9番』の日本初演					
217	第九初演のコンサートプログラム	指揮者ヘルマン・ハンゼン	1918年6月1日	鳴門市ドイツ館	
218	写真 中央広場でのコンサート【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
219	写真 久留米高等女学校コンサート【パネル】		1919年	久留米市教育委員会	
220	板東人形劇「ファウスト博士」プログラム		1919年5月	国立歴史民俗博物館	
221	劇団演劇（ドイツ皇帝ヴィルヘルム2世の誕生日を祝うための興行）		1918年1月26日	久留米大学御井図書館	
222	劇団演劇（ドイツ皇帝ヴィルヘルム2世の誕生日を祝うための興行）異本		1918年1月26日	久留米大学御井図書館	
223	劇団のさよなら興行	演出家ツアイス・レーマン	1919年12月17日	久留米大学御井図書館	
224	写真 ドイツ皇帝ヴィルヘルム二世誕生祝賀会【パネル】		1915年	久留米市教育委員会	
225	写真 演劇【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
(3) 作品展覧会					
226	写真 第2回作品展覧会 灯台模型【パネル】		1916年9月8日	久留米市教育委員会	
227	写真 第2回作品展覧会 機械【パネル】		1916年9月8日	久留米市教育委員会	
228	煙草入れ		大正時代	久留米市教育委員会	
229	ヨーロッパナラレリーフ		大正時代	久留米市教育委員会	
230	飾り棚		大正時代	久留米市教育委員会	
231	銅製小物入れ		大正時代	久留米市教育委員会	
232	板東俘虜製作品展覧会		1918年	国立歴史民俗博物館	
233	絵葉書 俘虜製作品展覧会		1918年3月	国立歴史民俗博物館	
234	絵葉書 板東俘虜収容所製作品展覧会光景①～⑥		1918年3月	国立歴史民俗博物館	
(4) スポーツ活動					
235	『トゥルネンとスポーツ』		大正時代	久留米市教育委員会	
236	久留米体操クラブ五種競技表彰状		1919年	久留米市教育委員会	
237	スポーツ祭絵葉書		1919年	久留米市教育委員会	
238	写真 アクロバット体操【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
239	写真 サッカー【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
240	写真 テニス【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
241	写真 ボクシング【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
242	写真 帰国の準備【パネル】		大正時代	久留米市教育委員会	
243	絵葉書 解放記念カード	ヴィルヘルム・シュタイツ	1919年	久留米市教育委員会	

V 昭和期の日独交流					
1 昭和期の外交と文化交流					
(1) ワイマール時代の交流					
244	特命全権大使ゾルフに対する信任状【複製】		1927年11月12日	外務省外交史料館	
(2) ナチス台頭と日独の接近					
245	日独防共協定【複製】		1936年11月25日	外務省外交史料館	
246	小便小僧の前の9ヶ国条約会議 (『クラダラダグッチュ』第48号)		1937年	国立歴史民俗博物館	
247	防共読本		1938年9月15日	国立歴史民俗博物館	
248	ナチスドイツ軍関係切手アルバム【パネル】			国立歴史民俗博物館	
249	日独伊三国同盟【複製】		1940年9月27日	外務省外交史料館	
250	特命全権大使来栖三郎氏解任状ニ対スル總統ノ答翰【複製】		1941年	外務省外交史料館	
(3) ナチズム下の日独文化交流					
251	日独文化協定【複製】		1938年	外務省外交史料館	
252	日独伊親善図画		1939年12月20日	国立歴史民俗博物館	
253	『写真週報』第151号		1941年	国立歴史民俗博物館	
254	『ベルリン・ローマ・東京』			個人蔵	
255	映像 ヒトラーユーゲントの日本訪問			国立歴史民俗博物館	
256	映像 ヒトラーと伯林日本古美術展			国立歴史民俗博物館	
257	映像 リヒャルト・シュトラウス「皇紀二千六百年奉祝楽曲」			国立歴史民俗博物館	
258	伯林日本古美術展覧会記念図録		1939年	個人蔵	
(4) 報道写真家・名取洋之助と『NIPPON』					
259	『NIPPON』1号		1934年	長崎歴史文化博物館	
260	『NIPPON』2号		1935年	長崎歴史文化博物館	
261	『NIPPON』3号		1935年	長崎歴史文化博物館	
262	『NIPPON』4号		1935年	長崎歴史文化博物館	
263	若き日のシーボルト先生とその従僕図	川原慶賀	江戸後期	長崎歴史文化博物館	
264	『NIPPON』22号		1940年	長崎歴史文化博物館	
265	写真 名取洋之助【パネル】	名取洋之助	1960年頃	日本カメラ財団	
266	写真 オリンピックベルリン大会【パネル】	名取洋之助	1936年	日本カメラ財団	
267	ライカ III クローム		1933年	個人蔵	
268	『GROSSES JAPAN (DAI NIPPON)』	名取洋之助	1937年	日本カメラ財団	
269	写真 ベルリン国際手工業博覧会〈日本の手芸〉展 会場風景【パネル】	名取洋之助	1938年	日本カメラ財団	
270	写真 防共富士登山隊	土門拳	1938年	日本カメラ財団	
271	『写真週報』25号		1938年8月3日	個人蔵	
272	名取書店『Uボート』	ギュンテル・グリーン著、浜野修訳	1941年	個人蔵	
273	名取書店『スツウカ急降下爆撃隊』	フリッツ・デットマン著、浜野修訳	1941年	個人蔵	
274	『FRONT』1-2合併号(海軍号)		1942年	個人蔵	
275	『FRONT』7号(落下傘部隊号)		1943年	個人蔵	
276	『Signal』		1941年	個人蔵	
277	『Signal』		1942年6月号	個人蔵	
2 潜水艦建造をめぐる技術交流					
(1) Uボートをめぐる潜水艦研究					
278	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇一号(U125)			長崎歴史文化博物館	
279	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇二号(U46)			長崎歴史文化博物館	
280	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇三号(U55)			長崎歴史文化博物館	
281	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇四号(U C90)			個人蔵	
282	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇五号(U C 99)			長崎歴史文化博物館	
283	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇六号(U B 125)			長崎歴史文化博物館	
284	絵葉書 帝国戦利潜水艦〇七号(U 143)			長崎歴史文化博物館	
285	舊独逸帝国潜水艦基本計画汎論 第貳編 船体抵抗並推進		1925年6月	個人蔵	

286	没収舊独逸潜水艦梗概			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
(2) 遣独潜水艦作戦					
287	写真 伊8【パネル】			個人蔵	
288	吉村昭旧蔵資料 伊8遣独潜水艦作戦 写真アルバム			個人蔵	
289	映像 遣独潜水艦作戦(伊30)		1942年8月	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
(3) ナチスドイツからの譲渡艦 U511(日本名:呂500)					
290	写真 呂500潜水艦(U511)【パネル】			個人蔵	
291	独逸潜水艦潜航教範(呂500)		1943年12月22日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
292	(図面) 呂500潜 復原力計算用正面線図			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
293	呂500(U511)搭載無線機			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
294	U511 救難用図(Bergungs plan)			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
295	呂号五〇〇潜水艦研究調査要領(日立製作所)			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
296	主排水ポンプ研究調査報告書			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
297	電動釣合ポンプ研究調査要領書(三菱重工業株式会社神戸造船所)			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
298	呂号-五〇〇潜用電動通風機研究調査報告書(其一)川崎重工業艦船工場、三菱電機株式会社長崎製作所		1944年4月26日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
299	呂号-五〇〇潜用電動通風機研究調査報告書(其二)川崎重工業艦船工場、三菱電機株式会社長崎製作所添付図面		1944年4月26日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
300	試験成績表 川崎重工業艦船工場、三菱電機株式会社		1944年4月	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
301	Geheim! Beschreibung und Betriebsvorschrift für die Flutvorrichtung auf U Booten (極秘 Uボートの防水装置 操作説明書)		1944年2月4日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
302	口號第500潜水艦用空気清浄装置研究報告 第五号 川崎航空機工業株式会社明石防毒兵器工場		1944年4月	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
303	電動式圧縮ポンプ又主排水ポンプ		1944年5月15日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
304	メインタンク注排水装置取扱説明書		1944年2月4日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
305	呂500潜 天幕装置			海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
306	呂500潜 上部構造物及同木甲板一部改正		1944年4月6日	海上自衛隊潜水艦教育訓練隊	
307	U511艦内で使用された大皿			呉市入船山記念館	
308	U511乗組員ドイツ兵ペンネント			呉市入船山記念館	
309	U511日独共同訓練(大竹海兵団)での会食		1943年8月23日	呉市入船山記念館	
310	U511艦上での日独共同訓練		1943年8月23日	呉市入船山記念館	
311	ペナン沖から日本に向かうU511		1943年7月24日	呉市入船山記念館	
312	U511乗組員のドイツ兵【パネル】		1943年7月16日	呉市海事歴史科学館	
313	Uボート(VII C型)模型			個人蔵	
(4) ドイツで評価された日本海軍技術士官・友永英夫					
314	海軍技術有功章(友永英夫授章)		1943年	呉市海事歴史科学館	
315	友永英夫 写真【パネル】			個人蔵	
316	U234 写真【パネル】			個人蔵	
VI 戦後の日本とドイツ					
1 日独の戦後					
(1) ヴェルツブルクと長崎の戦後復興					
317	写真 ヴェルツブルク市内中心地【パネル】			ヴェルツブルク市公文書館	
318	写真 1945年3月16日の大空襲①【パネル】			ヴェルツブルク市公文書館	
319	写真 1945年3月16日の大空襲②【パネル】			ヴェルツブルク市公文書館	
320	写真 自宅の瓦礫を片付ける子供たち【パネル】			AKAMEDON Verlag	
321	写真 ヴェルツブルクの復興作業【パネル】			ヴェルツブルク市公文書館	
322	写真 アメリカから送られた人形に喜ぶ少女【パネル】			AKAMEDON Verlag	
323	写真 東部地域からの難民【パネル】			ヴェルツブルク市公文書館	

324	写真 ヴェルツブルク市内を移動するアメリカ軍の核砲弾キャノン砲【パネル】	ハンス・ヘア 撮影			個人蔵
325	写真 空襲による三菱長崎造船所砲ノ浦岸壁一帯の被害【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
326	写真 長崎駅前【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
327	写真 遺骨を探す家族【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
328	写真 平戸小屋の高台から長崎港内北側を望む【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
329	写真 アメリカ兵とこどもたち【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
330	写真 キャンディを分けるこどもたち【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
331	写真 三菱長崎造船所【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館
332	写真 三菱長崎製鋼所第一工場【パネル】	エドワード・ロジャース 撮影	1945年		長崎原爆資料館

2 日本とドイツの友好関係

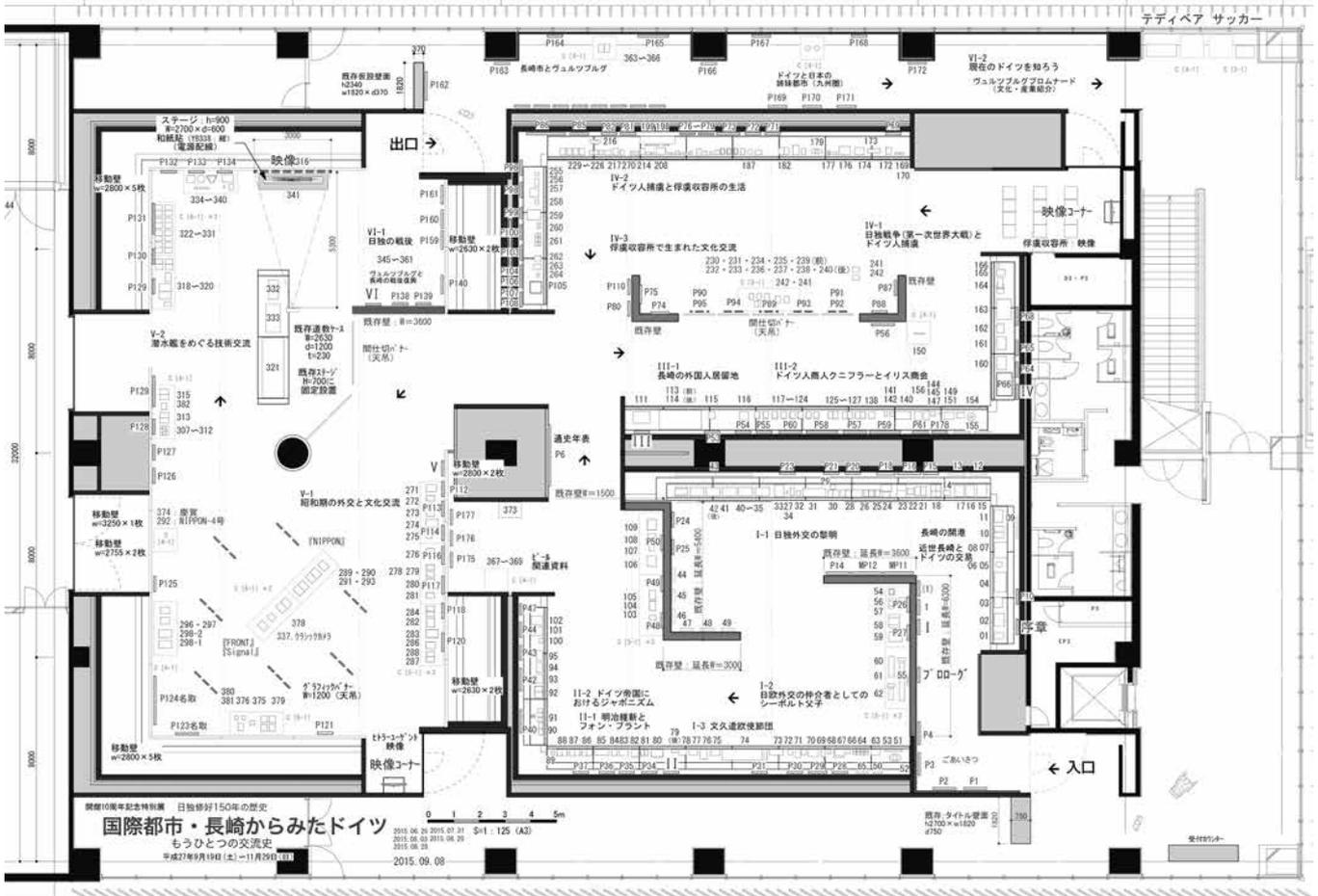
(1) 「市民友好都市」長崎市とヴェルツブルク市

333	長崎市・ヴェルツブルク 市民友好都市 調印書		2013年		長崎市
334	長崎市・ヴェルツブルク 市民友好都市 調印式 写真【パネル】		2013年		長崎市

(2) 日本とドイツの姉妹都市

335	マイセン焼 コーヒーセット①				有田町
336	マイセン焼 コーヒーセット②				有田町

5. 展示図面



日独修好150年の歴史

Ein Blick aus der internationalen Stadt
Nagasaki nach Deutschland
150 Jahre Freundschaft zwischen Deutschland und Japan

国際都市
長崎
からみた
ドイツ

もうひとつの交流史
Eine weitere Geschichte des Austausches

長崎歴史文化博物館 3階企画展示室
2015年9月19日(土)～11月29日(日)

10周年記念特別展
長崎歴史文化博物館

TEL: 095-824-5199 FAX: 095-824-4277 <http://www.nmhm.jp>

第二楽章 男鹿和雄展～吉永小百合と語り継ぐ～

1. 展示概要

本展では、戦後70年を迎えるにあたり、吉永小百合の原爆詩の朗読と男鹿和雄の絵筆によって生まれた『第二楽章』の挿絵原画や、男鹿が広島・長崎・沖縄・福島など、現地取材したスケッチ資料を通じて、平和へのメッセージとして紹介した。

開催期間：平成27年12月12日(土)～平成28年1月24日(日) 40日間
※休館日 12月14日(月)、15日(火)、29日(火)、平成28年1月19日(火)

観覧料：大人1,000円(当日)、高校生以下無料、長崎大学生無料

主催：長崎歴史文化博物館、長崎新聞社

協力：スタジオジブリ、第二楽章を語り継ぐ会、ピクチャーエンターテインメント、徳間書店

特別協力：「この子を残して」長崎上映実行委員会、長崎親善人形の会(瓊子の会)、長崎キワニスクラブ、長崎県映画センター

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、NBC長崎放送、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

総入場者数：5,204人(1日平均 130人)

2. 展示構成

吉永小百合と詩の朗読
ヒロシマの風
長崎から
沖縄から 「ウミガメと少年」野坂昭如
福島への思い



3. 関連行事

○男鹿和雄サイン会

日時：12月12日(土) 11:00～
会場：3階エントランス
対象：指定グッズ購入者、先着50名
参加者：40人

○講演会

井上麻矢講演会

日時：12月17日(木) 14:00～16:00
会場：1階ホール
講師：井上麻矢氏
(こまつ座代表)

参加者：81人



○ワークショップ

男鹿和雄と一緒に亀や鶴を折って、色をつけよう

日時：12月12日(土) 14:00～16:00
会場：講座室
講師：男鹿和雄氏
対象：小学生

参加者：20人



折鶴ワークショップ(展示室内イベント)

日時：会期中毎日
会場：3階エントランス
参加者：375人(折り鶴数)

○関連イベント

クリスマスコンサート

日時：12月23日(水・祝) 15:30～
会場：1階エントランス
出演：杉澤葉子(ピアノ)・杉澤玲子(フルート)
参加者：98人

4、展示リスト

No.	区分	作品名・キャプション	出典
1	吉永	思いをつないで 吉永小百合 筆	吉永事務所（東映エイジェンシー）
2	吉永	折り紙	吉永事務所（東映エイジェンシー）
3	吉永	折り紙	吉永事務所（東映エイジェンシー）
4	吉永	イギリス・オックスフォードでの朗読 ミュージシャンの坂本龍一と	吉永事務所（東映エイジェンシー）
5	吉永	椅子（朗読会）	吉永事務所（東映エイジェンシー）
6	吉永	テーブル（朗読会）	吉永事務所（東映エイジェンシー）
7	吉永	広島に被爆した婦人達が自身の着物のはぎれで作った雛人形	吉永事務所（東映エイジェンシー）
8	吉永	Tシャツ	吉永事務所（東映エイジェンシー）
9	吉永	特別展「ウミガメと少年 第五福竜丸と海へ」オープニング記念会にて	東京都立第五福竜丸展示館
10	吉永	吉永小百合 ヒロシマの詩	男鹿和雄
11	吉永	写真（吉永小百合・男鹿和雄）	吉永事務所（東映エイジェンシー）
12	吉永	福島県・いわき芸術文化交流館での朗読	吉永事務所（東映エイジェンシー）
13	吉永	福島県・いわき芸術文化交流館での朗読	吉永事務所（東映エイジェンシー）
14	吉永	「第二楽章 福島への思い」のレコーディング 尺八演奏家の藤原道山と	吉永事務所（東映エイジェンシー）
15	広島	映画「はだしのゲン」で使用した原爆雲（米軍撮影の写真を元に描いた）	「第二楽章」イベント展示用
16	広島	「原爆詩集」（1952）序 峠三吉書／吉永小百合 画／男鹿和雄 ピエゾグラフ	「第二楽章」イベント展示用
17	広島	原爆ドーム	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」表紙絵
18	広島	夕焼けの原爆ドームと燈籠流し	「第二楽章」イベント展示用
19	広島	原爆ドームと太田川の川面	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」とびら絵
20	広島	原爆ドームのスケッチ	書籍 詩画集「小さな祈り」とびら絵
21	広島	被爆直後の惨状	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
22	広島	焼け跡の市電の残骸	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
23	広島	川面に浮かぶ防空ズキン	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
24	広島	壊れた人形と時計	「第二楽章」イベント展示用
25	広島	「生ましめんかな」の挿絵	「第二楽章」イベント展示用
26	広島	川底の小さな骨	「第二楽章」イベント展示用
27	広島	燈籠流し	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
28	広島	ハマユウの花	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
29	広島	風の郊外	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
30	広島	運動会	書籍 詩画集「小さな祈り」
31	広島	母	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
32	広島	なわとび	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
33	広島	バラック小屋の入口	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
34	広島	バラック小屋	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
35	広島	太田川を見下ろすおじいさん	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
36	広島	夜空の雁	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
37	広島	月夜の街	「第二楽章」イベント展示用
38	広島	市電	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
39	広島	「慟哭」の星空 慟哭／大平数子 ピエゾグラフ	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
40	広島	壊れた水道から噴出す水	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
41	広島	パレーシェーズ	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
42	広島	広島郊外の田舎の風景	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
43	広島	郊外の太田川	CD「第二楽章」
44	広島	広島平和記念公園にある「原爆の子」像	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
45	広島	現在の広島市街と夾竹桃	CD「第二楽章」
46	広島	おりづる	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
47	広島	折鶴	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
48	広島	灯籠流し	書籍 詩画集「小さな祈り」
49	広島	ビデオジャケット広島編用の書き下ろし 原爆ドーム	ビデオジャケット広島編用の書き下ろし
50	広島	汽車	書籍「第二楽章 ヒロシマの風」
51	広島・長崎	第二楽章『ヒロシマの風』・『長崎から』の本のための表紙絵	男鹿和雄
52	広島・長崎	広島長崎スケッチ①一式	男鹿和雄
53	長崎	マリア像	書籍「第二楽章 長崎から」
54	長崎	母を恋うる歌／福田須磨子 ピエゾグラフ	「第二楽章」イベント展示用
55	長崎	山王神社の大クスの木	「第二楽章 長崎から」表紙

56	長崎	1999年4月現地取材時の大クスの木スケッチ	なし
57	長崎	山王神社の現在の様子	CD「第二楽章 長崎から」
58	長崎	夕方の山王神社の大クスの木	書籍「第二楽章 長崎から」
59	長崎	茅乃と誠一の疎開先、木場の風景をイメージして	CD「第二楽章 長崎から」
60	長崎	木場から浦上方面を見ての原爆雲想像図	書籍「第二楽章 長崎から」
61	長崎	左：弁当箱に入った骨 右：くすぶりを続けている浦上の町	書籍「第二楽章 長崎から」
62	長崎	第11医療隊救護所の跡地	書籍「第二楽章 長崎から」
63	長崎	左：クマゼミ 右：山里小学校の防空壕	書籍「第二楽章 長崎から」
64	長崎	左上：長崎の鐘 左下：平和記念像 右下：浦上天主堂の前に置かれている首の無い石像とその後ろで勢いよく葉を伸ばすソテツ	書籍「第二楽章 長崎から」 鐘／背表紙
65	長崎	鉄かぶとをかぶった茅乃	「第二楽章」イベント展示用
66	長崎	永井隆博士愛用のランプと文鎮	
67	長崎	木場の浦上川で遊ぶ誠一と茅乃兄妹	「第二楽章」イベント展示用
68	長崎	如己堂	書籍「第二楽章 長崎から」
69	長崎	被爆直後浦上天主堂（当時の記念写真を元に準シルエット風に描いた）	書籍「第二楽章 長崎から」
70	長崎	原爆で壊されたマリア像	書籍「第二楽章 長崎から」
71	長崎	長崎原爆落下中心地に設置されている浦上天主堂の造壁と、その上部レリーフ	書籍「第二楽章 長崎から」
72	長崎	アンゼラスの鐘（夕景）	書籍「第二楽章 長崎から」
73	長崎	アンゼラスの鐘（夜景）	書籍「第二楽章 長崎から」
74	長崎	浦上川を飛び立つ二羽の白鷺	書籍「第二楽章 長崎から」
75	長崎	古い長崎市街を想像して描いた図	CD「第二楽章 長崎から」
76	長崎	アンゼラスの鐘とアジサイの園	CD「第二楽章 長崎から」
77	長崎	「花こそは心のいこい」	書籍「第二楽章 長崎から」
78	長崎	「カンナ」の花	書籍「第二楽章 長崎から」
79			
80	長崎	山王神社の一本足の鳥居（1994年4月の現地取材スケッチ）	書籍「第二楽章 長崎から」
81	長崎	現在の浦上天主堂	書籍「第二楽章 長崎から」
82	長崎	左：「あの夏の日」像 右：浦上天主堂のステンドグラス	書籍「第二楽章 長崎から」
83	長崎	上：平和公園の相川さんと学生達 下：燃える市街地	書籍「第二楽章 長崎から」
84	沖縄	沖縄の海岸	CD「第二楽章 沖縄から ウミガメと少年」（ビクターエンタテインメント）
85	沖縄	黒潮にのって	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
86	沖縄	月に照らされた白い浜	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
87	沖縄	昼のように明るい浜	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
88	沖縄	お母さんがメをずっと見ている子供	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
89	沖縄	水平線に突然生まれたたくさんの凸凹した小島	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
90	沖縄	卵を産むお母さんがメ	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
91	沖縄	南へと飛ぶ日の丸をつけた飛行機	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
92	沖縄	米艦隊とグンバイヒルガオ	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
93	沖縄	自然の洞窟“ガマ”	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
94	沖縄	どこをどう逃げていいのか、うろろうろとさまよう哲夫	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
95	沖縄	ガマから海を埋めつくす光を見る	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
96	沖縄	艦砲爆撃の中、浜に上がるウミガメ	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
97	沖縄	卵を掘り起こす少年	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
98	沖縄	ボロボロになった服に卵を並べる	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
99	沖縄	戦争が終わったのを知らず、海藻を探して歩く	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
100	沖縄	卵を抱いてうずくまったまま、海をながめる	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）
101	沖縄	最後の卵をすすりこむ	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖縄篇 ウミガメと少年」（徳間書店）

102	沖縄	日の出とともに赤く染まる空	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖繩篇 ウミガメと少年」(徳間書店)
103	沖縄	広い海の中を泳ぐアオウミガメ	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖繩篇 ウミガメと少年」(徳間書店)
104	沖縄	グンバイヒルガオの花	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖繩篇 ウミガメと少年」(徳間書店)
105	沖縄	サトウキビ畑	書籍「野坂昭如 戦争童話集 沖繩篇 ウミガメと少年」(徳間書店)
106	沖縄	海岸で	
107	沖縄	ウミガメを見ている少年	
108	沖縄	艦砲爆撃	
109	沖縄	断崖	
110	沖縄	浪打ち際に人の死体	
111	沖縄	おじいさんの雑囊から出てきた食べ物	
112	沖縄	焚火と人々の宴	
113	沖縄	訓練を受ける臨時兵隊	
114	沖縄	大きなアオウミガメと小さなアオウミガメ	
115	沖縄	ガマから見た艦砲射撃	
116	沖縄	沖縄スケッチ一式	男鹿和雄
117	福島	富岡の風景	男鹿和雄
118	福島	福島第一原発	男鹿和雄
119	福島	ススキとセイタカアワダチソウの大草原	男鹿和雄
120	福島	富岡第二小学校の除染袋	男鹿和雄
121	福島	懐かしの富岡の海岸(右の岩は津波に破壊されて残りわずか)	男鹿和雄
122	福島	富岡町/夜の森の桜②	男鹿和雄
123	福島	富岡町/夜の森の桜①	男鹿和雄
124	福島	富岡町/夜の森の桜③	男鹿和雄
125	福島	夜の森のツツジ	男鹿和雄
126	福島	ツユ草①	男鹿和雄
127	福島	ツユ草②	男鹿和雄
128	福島	ツユ草③、ツユ草④	男鹿和雄
129	福島	鯉幟 和合亮一「詩ノ黙礼」より	男鹿和雄
130	福島	小さい私	男鹿和雄
131	福島	絆/あの山を登れば	男鹿和雄
132	福島	ぬう/着物	男鹿和雄
133	福島	ぬう/着物 針箱	男鹿和雄
134	福島	裁縫道具	男鹿和雄
135	福島	街中をうろつく牛たち	男鹿和雄
136	福島	原発難民	男鹿和雄
137	福島	一時帰宅	男鹿和雄
138	福島	線量計 富岡第二小学校近辺2014年11月26日の数字	男鹿和雄
139	福島	除染袋	男鹿和雄
140	福島	第二楽章『福島への思い』の本のための表紙絵	男鹿和雄
141	福島	一時帰宅②	男鹿和雄
142	福島	福島の桃	男鹿和雄
143	福島	実りのふるさと	男鹿和雄
144	福島	柿の無念	男鹿和雄
145	福島	取る人のいない柿	男鹿和雄
146	福島	早朝の庭で	男鹿和雄
147	福島	ふるさとの海	男鹿和雄
148	福島	富岡の空	男鹿和雄
149	福島	除染中の田畑(富岡町/2014.10月)	男鹿和雄
150	福島	突然の避難	男鹿和雄
151	福島	福島スケッチ一式	男鹿和雄

幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～

1. 展示概要

幕末に医学教育のため長崎に赴任したオランダ人医師、アントニウス・ボードインと彼の弟で日本に滞在していたアルベルト・ボードイン。二人が幕末日本で撮影や収集を行った風景や人々の様子を写した写真のコレクション（ボードインコレクション、長崎大学附属図書館蔵）を中心に紹介。

開催期間：平成 27 年 12 月 12 日（土）～
平成 28 年 1 月 24 日（日） 40 日間
※休館日 12 月 14 日（月）、15 日（火）、
29 日（火）、平成 28 年 1 月 19 日（火）

観覧料：大人 1,000 円（当日）、高校生以下 無料、
長崎大学生 無料

※（ ）内は前売及び 15 名以上の団体料金
主催：長崎歴史文化博物館、長崎大学附属図書館

協力：オランダ海洋博物館、大洲市立博物館、
九州大学附属図書館付設記録資料館、シー
ボルト記念館、フィリップ・ダレス（ス
イス・チューリッヒ大学）

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長
崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、
長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新
聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社長崎
支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、
共同通信社長崎支局、KTN テレビ長崎、
NCC 長崎文化放送、NIB 長崎国際テレビ、
NBC 長崎放送、NHK 長崎放送局、長崎ケー
ブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会
議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光
連盟、長崎国際観光コンベンション協会

総入場者数：5,204 人（1 日平均 130 人）

2. 展示構成

- 序章 知識の窓口・長崎
- 第 1 章 ボードイン兄弟
- 第 2 章 在りし日の長崎
～ボードイン兄弟滞在の頃～
- 第 3 章 日本の思い出



3. 関連行事

○講演会
「世界史の中の長崎：ボードインコレクションとオランダに眠る日本古写真」

日時：12 月 12 日（土） 11：00～12：00

会場：長崎県立長崎図書館講堂

講師：姫野順一氏（長崎大学名誉教授）

参加者：63 名



長崎学講座スタンダード「古写真に見る明治の長崎」

日時：12 月 20 日（土） 14：00～15：30

会場：1 階ホール

講師：岡本健一郎（当館主任研究員）

参加者：61 名



○ワークショップ

環境学習会「エコまなぼ」

「古写真に見る明治の長崎」

講師：長崎県地球温暖化防止活動センター

日時：12 月 12 日（土） 13：00～16：00

会場：1 階エントランス

参加者：43 名

○冬休みクイズラリー

日時：12 月 30 日（水）～1 月 4 日（月）
10：00～18：00

会場：2 階・3 階

対象：小学生

参加者：合計 92 名

4. 展示リスト

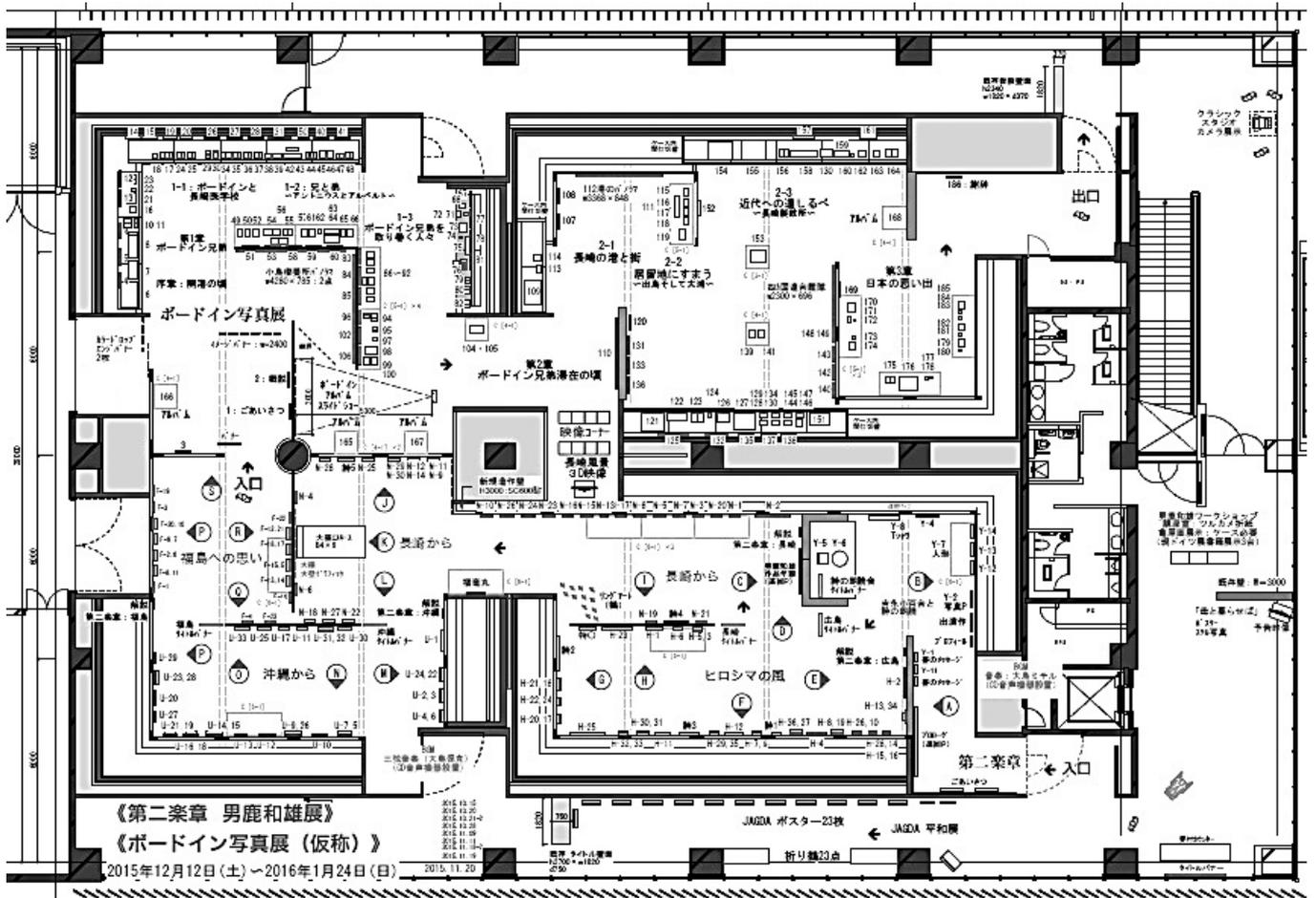
	資料名	作者名	年代	所蔵先
序章				
1	ボードイン兄弟写真	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
2	長崎港図	川原香山	江戸中期	長崎歴史文化博物館
3	出島図	川原慶賀	嘉永～安政年間	長崎歴史文化博物館
4	日本の想い出	リンデン 王立石版印刷工場刊	万年元年 (1860)	長崎歴史文化博物館
5	和蘭屋敷図	—	—	長崎歴史文化博物館
6	蛭茶屋送別図巻 (瀨橋贈別書画卷)	江芸閣、沈萍香、周彬如ほか賛	天保2年 (1831)	長崎歴史文化博物館
7	中島川一の瀬橋	F. . ベアト撮影	元治元年 (1864)	長崎大学附属図書館
8	阿蘭陀外科書	作者未詳	—	長崎歴史文化博物館
9	虎狼痢治準 安政4年	緒方洪庵	安政4年 (1857)	長崎歴史文化博物館
10	蛮語箋 改訂増補	森島中良著、箕作阮甫補	安政4年 (1857)	長崎歴史文化博物館
1章				
11	小島付近墓地からの市街地	F. . ベアト撮影	明治10年代 (1877～87) 頃	長崎大学附属図書館
12	小島養生所と長崎市街地	F. . ベアト撮影	慶應元年 (1865) 頃	長崎大学附属図書館
13	小島からの長崎医学校と唐人屋敷	上野彦馬撮影か	明治7年 (1874) 頃	長崎大学附属図書館
14	養生法	松本良順	元治元年 (1864)	長崎歴史文化博物館
15	肖像写真 (松本良順)	上野撮影局撮影	—	長崎歴史文化博物館
16	松本良順	京都・堀與兵衛撮影	—	長崎大学附属図書館
17	松本良順	—	—	長崎大学附属図書館
18	ポムベ・ファン・メールドルフールト肖像	中村写真館 (東京・本郷湯島) 撮影	—	長崎歴史文化博物館
19	ボンベ肖像	A. F. . ボードイン撮影	文久2年 (1862)	長崎大学附属図書館
20	朋百氏 薬性論抜粋	—	—	長崎歴史文化博物館
21	Vijf Jaren in Japan 2 (1857 - 1863)	ボンベ	1867年	長崎歴史文化博物館
22	長崎府医学校規則並附録	長崎府編	明治元年 (1868)	長崎歴史文化博物館
23	ボードイン兄弟写真	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
24	長崎市街と小島養生所の鳥瞰	—	文久3年 (1863)	長崎大学附属図書館
25	礼装のボードイン博士	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
26	勃度印口授筆記 戦場射創論 全	—	—	長崎歴史文化博物館
27	抱氏病理内科各論 八冊ノ内 第一脾病〔ほか〕 ボードインの講義録	安永元俊記録	—	長崎歴史文化博物館
28	抱道英氏人身究理 / [抱道英]	—	—	長崎大学附属図書館
29	医師ボードイン掉金分析仕法書	志筑禎之介訳	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
30	ボードイン博士と学生たち	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
31	大徳寺の送別会	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
32	大徳寺の送別会	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
33	撮影術薬剤録	—	慶応年間	大洲市立博物館
34	松香私志 上巻・下巻	長与専斎著、長与称吉編	明治35年 (1902)	長崎歴史文化博物館
35	ボードインコレクション・大アルバム	—	—	長崎大学附属図書館
36	ボードイン博士	—	—	長崎大学附属図書館
37	府県御雇外国人姓名一覧	—	明治5年 (1872)	長崎歴史文化博物館
38	満氏解剖学神経論；満氏組織学 / [(蘭) 満私歌兒篤講]	—	—	長崎大学附属図書館
39	マンスフェルト肖像	—	—	個人蔵 (パネル)
40	長崎医学校の学生たち	上野彦馬か	明治4年 (1871) 頃	個人蔵 (パネル)
41	医学校の教師たち	上野彦馬か	明治4年 (1871) 頃	長崎大学附属図書館
42	広運館医学校生徒入門書類雑書 (鶏肋)	長崎県庶務課編	明治4年 (1871)	長崎歴史文化博物館
43	アルベルト・ボードイン肖像写真	—	—	個人蔵、シーボルト記念館保管
44	アルベルト・ボードイン肖像写真	—	—	個人蔵、シーボルト記念館保管
45	A. J. ボードイン領事	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
46	A. J. ボードイン領事	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年 (1865)	長崎大学附属図書館
47	A. J. ボードイン領事とオランダ通商会社の同僚たち	上野彦馬撮影	慶應3年 (1867) 頃	長崎大学附属図書館
48	諸家武器海陸運送割印并買入品御届綴込	運上所	慶應4年 (1868)	長崎歴史文化博物館
49	諸家外国船買入御届并船目録綴込	外国管事役所	慶應3年 (1867)	長崎歴史文化博物館
50	諸家買入物伺御附札 式	長崎奉行所編	慶應3年 (1867)	長崎歴史文化博物館

51	ボードイン兄弟と仲間たち	—	—	長崎大学附属図書館
52	ボードイン兄弟と仲間たち	—	文久3年(1863)	オランダ海洋博物館(パネル)
53	ポルスブルック公使肖像	—	—	オランダ海洋博物館(パネル)
54	D. ファン・ポルスブルック公使	A. F. . ボードイン	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
55	ボードイン書状(第266号)	A. J. ボードイン 品川藤十郎・中山六左衛門訳	元治元年(1864)	シーボルト記念館
56	ボードイン書状(断簡)	A. J. ボードイン 宛	元治元年(1864)	シーボルト記念館
57	和蘭公使暫時交代に付通牒	外国官判事より長崎府判事宛	明治初年	長崎歴史文化博物館
58	ザウトマン号艦長ヤコブ・ファン・デル・メー ルス	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
59	ザウトマン号の乗組員	—	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
60	2人の外国人男性	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
61	ボードイン書状	A. F. . ボードイン	慶應3年(1867)	シーボルト記念館
62	三瀬周三写真	—	明治元年(1868)	大洲市立博物館(パネル)
63	三瀬諸淵、高子写真	—	明治3年(1870)	大洲市立博物館(パネル)
64	三瀬諸淵、高子、楠本イネ他写真	—	明治初期	大洲市立博物館(パネル)
65	肖像写真(楠本イネ)	伊予大洲町・畷水軒	—	長崎歴史文化博物館
66	産婆鑑札免許	楠本イネ	明治17年(1884)	シーボルト記念館(パネル)
67	ボードイン、緒方惟準写真	—	—	個人蔵、シーボルト記念館保管
68	蘭医ホートイム給料問合に関する返書	大阪府→長崎府	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館
69	日講記聞 抱獨英口授 卷之一～卷之八	A. F. . ボードイン口授	明治2年(1869)	長崎大学附属図書館 医学分館
70	大阪医学校仮病院集合写真	横田朴斎	明治2年(1869)	長崎大学附属図書館
71	大阪医学校仮病院集合写真	横田朴斎	明治2年(1869)	大洲市立博物館
72	大阪舎密局開講式	—	明治2年(1869)	大洲市立博物館
73	大阪医学校病院集合写真	—	明治3年(1870)	大洲市立博物館
74	増補薬物学	エルメレンス著、三瀬諸淵翻訳、 高橋正純増補	明治11年(1878)	長崎大学附属図書館
75	ボードインとエルメレンス	—	—	大洲市立博物館(パネル)
76	日講紀聞5巻/抱獨英口授	—	明治3年(1870)	長崎大学附属図書館
77	A.F. ボードインとK.W. ハラタマ	A. F. . ボードイン撮影	慶應2年(1866)	長崎大学附属図書館
78	理化新説	ハラタマ述	明治2年(1869)	長崎大学附属図書館
79	若き日のトーマス・グラバー	A. F. . ボードイン撮影	文久3年(1863)	長崎大学附属図書館
80	ねずみ島のピクニック	F. ベアト撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
81	東山手洋館でのパーティー	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
82	2人の日本人女性	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
83	武士	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
84	2人の武士	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
85	上級武士一行	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
86	福井藩士	撮影者未詳	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
87	2人の武士	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
88	小松帯刀	撮影者未詳	—	長崎大学附属図書館
89	礼装の知事	A. F. . ボードイン撮影	文久3年(1863)	オランダ海洋博物館
90	ボードインコレクション・小アルバム	—	—	長崎大学附属図書館
91	ボードインコレクション・大アルバム	—	—	長崎大学附属図書館
92	舎密局必携 巻1～3	上野彦馬抄訳、堀江公肅校閲	文久2年(1862)	長崎歴史文化博物館
93	上野彦馬先生肖像 擦筆	作者未詳	—	長崎歴史文化博物館
94	肖像写真(上野彦馬)	上野撮影局撮影	—	長崎歴史文化博物館
95	肖像写真(上野彦馬)	撮影者未詳	—	長崎歴史文化博物館
96	上野彦馬氏邸写真 明治初期	上野彦馬撮影	明治初期	長崎歴史文化博物館
97	上野彦馬氏邸写真	上野彦馬撮影	明治初期	長崎歴史文化博物館
98	中島川と上野彦馬邸	上野彦馬撮影	文久2年(1862)	オランダ海洋博物館
99	上野彦馬と家族	上野撮影局撮影	明治3・4年 (1870・71)頃	長崎大学附属図書館
100	上野彦馬と武士	上野撮影局撮影	明治3・4年 (1870・71)頃	長崎大学附属図書館
101	上野彦馬使用 写真機	—	江戸～明治時代	長崎歴史文化博物館
102	上野より口授	—	慶應2年(1866)	大洲市立博物館

2章				
103	星取山からの長崎眺望	撮影者未詳	元治元年(1864)	長崎大学附属図書館
104	長崎市中パノラマ写真長崎の町と精得館(医学校)のパノラマ	F.ベアト撮影か	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
105	長崎のパノラマ	F.ベアト撮影	元治元年(1864)	長崎大学附属図書館
106	新大工町の鳥瞰	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
107	長崎市街写真	—	—	長崎大学附属図書館
108	長崎市街写真	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
109	出島内より江戸町を望む	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
110	長崎市街写真	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
111	長崎市街写真	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
112	The Far East 1871年4月1日	John Reddie Black 編集発行	1871年(明治4)4月1日	九州大学附属図書館付設記録資料館
113	長崎居留場全図	鄰華堂版	慶應2年(1866)	九州大学附属図書館付設記録資料館
114	長崎居留地図	—	慶應年間(1865~67)	九州大学附属図書館付設記録資料館
115	和蘭官吏往復	長崎奉行所編	文久2年~元治元年(1862~64)	長崎歴史文化博物館
116	出島取扱御用留	長崎奉行所居留場掛	万延元年~慶応三年(1860~67)	長崎歴史文化博物館
117	ドンケル・クルチウス写真(複写) 出島最後の甲比丹	—	—	長崎歴史文化博物館
118	海から写した出島	A.F.ボードイン撮影	文久3年(1863)	オランダ海洋博物館(パネル)
119	幕末出島街図	—	—	長崎歴史文化博物館
120	出島図	—	万延元年~文久元年(1860~61)	長崎歴史文化博物館
121	出島	P.ロシェ撮影	万延元年(1860)	長崎歴史文化博物館
122	長崎港写真	撮影者未詳	慶應3年(1867)頃	長崎歴史文化博物館
123	出島写真	撮影者未詳	明治3年(1870)	長崎大学附属図書館
124	出島風景	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
125	出島内部	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)	長崎大学附属図書館
126	出島内部出島の領事館	A.F.ボードイン撮影	文久3年(1863)	オランダ海洋博物館
127	長崎東山手風景図	—	1858~1861年	長崎歴史文化博物館
128	大浦居留地の背後	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
129	海から見た大浦居留地	A.F.ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
130	イギリス領事A.アベル、ガワー	P.ロシェ撮影	文久元年(1861)	オランダ海洋博物館(パネル)
131	長崎大浦の妙行寺と出島遠望	A.アベル、ガワー撮影	1859年	オランダ海洋博物館(パネル)
132	大浦居留地	撮影者未詳	1863年	オランダ海洋博物館(パネル)
133	大浦居留地	撮影者未詳	1863年	オランダ海洋博物館(パネル)
134	THE FAR EAST (オランダ領事館からの風景)	John Reddie Black 編集発行	1871年(明治4)8月16日	九州大学附属図書館付設記録資料館(パネル)
135	THE FAR EAST (出島)	John Reddie Black 編集発行	1871年(明治4)8月16日	九州大学附属図書館付設記録資料館
136	THE FAR EAST I (長崎にて)	John Reddie Black 編集発行	1871年(明治4)9月16日	九州大学附属図書館付設記録資料館
137	メデューサ号	—	—	長崎大学附属図書館
138	メデューサ号	A.F.ボードイン撮影	文久3年(1863)	長崎大学附属図書館
139	メデューサ号艦長フランソワ・デ・カセムポート	A.F.ボードイン撮影	文久3年(1863)	長崎大学附属図書館
140	メデューサ号の乗組員	A.F.ボードイン撮影	元治元年(1864)頃	長崎大学附属図書館
141	下関砲台占拠	F.ベアト撮影	元治元年(1864)	長崎大学附属図書館
142	四カ国連合艦隊	F.ベアト撮影	元治元年(1864)	長崎大学附属図書館
143	異国船長州砲撃之図 元治甲子8月	—	—	長崎歴史文化博物館
144	長崎製鉄所模型	村田明久監修	—	長崎歴史文化博物館
145	長崎秋浦製鉄所之図	—	—	長崎歴史文化博物館
146	製鉄所分間絵図	志賀九郎助	元治元年(1864)	長崎歴史文化博物館
147	Vijf Jaren in Japan 1 (1857 - 1863)	ボンベ	1867年	長崎歴史文化博物館
148	長崎製鉄所風景図	—	—	長崎歴史文化博物館
149	手頭(長崎製鉄所御用係辞令)	(井上門多宛)	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館

150	蘭国より雇いし職人給料について 井上聞多外2名@維新史料 515	—	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館
151	〔長崎市中写真〕07 長崎稲佐製鉄所(長崎造船所) 明治5年撮影	上野彦馬撮影撮影者未詳	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館
152	鮑の浦の外国人宿舎	F. ベアト撮影	元治元年(1864)	長崎大学附属図書館
153	長崎製鉄所内部	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
154	建設中の製鉄所の工場	A. F. . ボードイン撮影	慶應元年(1865)頃	長崎大学附属図書館
155	THE FAR EAST (長崎・鮑ノ浦の日本の機関工場)	John Reddie Black 編集発行	1871年(明治4)5月16日	九州大学附属図書館付 設記録資料館
156	ボードインコレクション・大アルバム	—	—	長崎大学附属図書館
3章				
157	長崎風物図箱(外箱)	—	江戸末期頃	長崎歴史文化博物館
158	出島風景図	—	—	長崎大学附属図書館
159	芝居の一場	—	文久元年～2年(1861～62)か	長崎大学附属図書館
160	長崎風物図箱(小箱・出島の橋)	—	—	長崎歴史文化博物館
161	出島の橋	—	—	長崎大学附属図書館
162	東アジア使節公式報告書 プロシヤ国 第2巻	—	1866年	長崎歴史文化博物館
163	長崎風物図箱(小箱・相撲)	—	—	長崎歴史文化博物館
164	相撲	—	文久元年～2年(1861～62)か	長崎大学附属図書館
165	長崎風物図箱(小箱・茶屋)	—	—	長崎歴史文化博物館
166	ロシエ 日本の風景より	—	—	ダレー氏提供
167	長崎風物図箱(小箱・剣述)	—	—	長崎歴史文化博物館
168	ロシエ 日本の風景より	—	—	ダレー氏提供/東京国立博物館(パネル)
169	長崎風物図箱(小箱・三味線と扇子を持つ人々)	—	—	長崎歴史文化博物館
170	長崎風物図箱(小箱・火事装束の人)	—	—	長崎歴史文化博物館
171	ロシエ 日本の風景より	—	—	ダレー氏提供/東京国立博物館(パネル)

5. 展示図面



幕末長崎古写真館
 第二楽章 男鹿和雄展
 吉永小百合と語り継ぐ

長崎歴史文化博物館 開館10周年記念特別展

2015年12月12日(土)～2016年1月24日(日) 長崎歴史文化博物館

観覧料：大人1,000円(800円)・高校生以下無料

休館日：12月4日(日)・15日(火)・29日(火)・1月9日(水)

幕末長崎古写真館
～ボードインコレクションから～

長崎歴史文化博物館 開館10周年記念特別展

2015年12月12日(土)～2016年1月24日(日) 長崎歴史文化博物館

観覧料：大人1,000円(800円)・高校生以下無料

休館日：12月4日(日)・15日(火)・29日(火)・1月9日(水)

開館 10 周年記念特別展

「我が名は鶴亭一若冲・大雅も憧れた花鳥画!? ^{かつちょいいが} ルーツは長崎 聖福寺」

1. 開催趣旨

本展は 18 世紀の京坂で活躍し、また伊藤若冲前史として評価されてきた鶴亭（1722～85）の画業を振り返る、はじめての回顧展。長崎出身で熊斐に師事した鶴亭は、南蘋風花鳥画を京坂ではじめて流行させた。鶴亭の著色画、水墨画と京坂の絵師による作品を展示した。

開催期間：平成 28 年 2 月 6 日（土）～ 3 月 27 日（日）
50 日間 ※休館日 2 月 29 日（月）

観覧料：大人 1,000 円（800 円）、高大生 800 円
（650 円）、中学生以下無料

主催：長崎歴史文化博物館、毎日新聞社

共催：長崎新聞社

協力：万寿山聖福禅寺

協賛：NBC 長崎放送

後援：万寿山聖福寺大雄宝殿修復協力会、長崎市仏教連合会、長崎釈尊鑽仰会、NPO 法人長崎国際文化協会、長崎いけばな連盟、一般財団法人小原流長崎支部、一般社団法人表千家同門会長崎県支部、茶道裏千家淡交会長崎支部、文人流知足会、長崎歴史文化協会、長崎県美術協会、NPO 法人長崎美術振興会、長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、共同通信社長崎支局、KTN テレビ長崎、NCC 長崎文化放送、NIB 長崎国際テレビ、NHK 長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

展示点数：122 点

総入場者数：8,150 名（1 日平均 163 名）

2. 展示構成

第一章 我が名は鶴亭！

第二章 鶴亭のエッセンス

第三章 鮮烈！花鳥画ワールド

第四章 墨戯全開

第五章 鶴亭を語るモノ

第六章 京坂流行る南蘋風／鶴亭風

第七章 鶴亭の花鳥画 ^{かつちょいいが}



3. 関連行事

○講演会

・オープニング記念講演会

「花鳥画家・鶴亭、長崎へ里帰り」

日時：2 月 6 日（土） 13：30～15：00

会場：1F ホール

講師：石沢俊氏（神戸市立博物館 学芸員）

参加者：112 名



・れきぶん長崎学講座スタンダード

「鶴亭と長崎」

日時：2 月 14 日（日） 14：00～15：30

会場：1F ホール

講師：白木菜保子（当館研究員）

参加者：92 名

・れきぶん長崎学講座スタンダード

「長崎から始まった、花鳥革命」

日時：3 月 20 日（日） 14：00～15：30

会場：1F ホール

講師：五味俊晶（当館研究員）

参加者：57 名

○ワークショップ

「花鳥画をつくってみよう！」

日 時：3月5日(土) 14:00～15:30

会 場：1F 講座室

対 象：小学生以上

参加費：300円

参加者：19名



○展示・体験

・文人調生け花展示

期 間：2月6日(土)～14日(日)

会 場：1F エントランス

協 力：一般財団法人 小原流長崎支部

観覧者：4,527名

・煎茶のたのしみ

日 時：2月20日(土) 13:00～/13:30～/
14:00～/14:30～/15:00～

会 場：1F エントランス

協 力：文人流知足会

茶 券：1席500円

参加者：75名

○聖福寺関連

・聖福寺国重要文化財指定記念講演会

「聖福寺ゆかりの画僧 鶴亭と若冲」

日 時：2月28日(日) 10:30～12:00

会 場：1F ホール

講 師：狩野博幸氏(同志社大学 教授)

主 催：万寿山聖福寺大雄宝殿修復協力会

共 催：長崎歴史文化博物館

参加者：150名



・聖福寺の秘宝特別公開!

日 時：3月1日(火)～6日(日)
10:00～16:00

会 場：万寿山聖福禅寺(書院)

主 催：万寿山聖福禅寺

共 催：万寿山聖福寺大雄宝殿修復協力会
長崎歴史文化博物館

観覧者：592名

・聖福寺見学会

日 時：3月5日(土)、6日(日) 14:00～15:00

会 場：万寿山聖福禅寺 ※万寿山聖福禅寺山門前
集合

案 内：宮川雅一氏(万寿山聖福寺大雄宝殿修復協
力会)

小峰光代氏(長崎史談会会員)

主 催：万寿山聖福禅寺

共 催：万寿山聖福寺大雄宝殿修復協力会
長崎歴史文化博物館

参加者：200名



・普茶点心

日 時：3月12日(土) 11:30～13:00

会 場：万寿山聖福禅寺(書院)

参加費：3,000円

参加者：36名

4, 展示リスト

開館10周年記念特別展

「我が名は鶴亭一若冲、大雅も憧れた花鳥画(かっちよいいが)!?ルーツは長崎 聖福寺」

No.	作品名	作者	時代	所蔵	展示期間
第1章 我が名は鶴亭!					
1	双鶴図	鶴亭	安永6年(1777)冬	個人	前期
2	滝に双鶴図	鶴亭	明和2年(1765)8月	個人	前期
3	竹鶴図	鶴亭	宝暦5年(1755)3月	個人	後期
4	旭日双鶴図	鶴亭	明和9年(1772)3月	個人	後期

第2章 鶴亭のエッセンス					
5	隠元隆琦像	喜多元規	寛文11年～延宝元年(1671～73)	長崎歴史文化博物館	通期
6	羅漢渡水図巻	逸然性融	寛文7年(1667)序・跋	神戸市立博物館	通期 (巻き替え)
7	白衣観音観瀑図	逸然性融	寛文5年(1665)4月	長崎歴史文化博物館	通期
8	達磨図	逸然性融	江戸時代 17世紀中期	神戸市立博物館	後期
9	群仙星祭図	蘭溪若芝	寛文9年(1669)11月	神戸市立博物館(池長孟コレクション)	前期
10	達磨図	蘭溪若芝	貞享元年(1684)賛	神戸市立博物館(池長孟コレクション)	通期
11	墨梅図	蘭溪若芝	江戸時代 17世紀	長崎歴史文化博物館	後期
12	墨竹図	大鵬正鯤	享保8年(1723)	長崎歴史文化博物館	前期
13	海老蟹図	大鵬正鯤	江戸時代 18世紀	長崎歴史文化博物館	後期
14	双鶴捧寿図	沈南蘋	清・乾隆23年(1758)春	長崎歴史文化博物館	前期
15	麒麟図	沈南蘋	清・乾隆14年(1749)12月	長崎歴史文化博物館	前期
16	獅子戯児図	沈南蘋	清・乾隆21年(1756)秋	神戸市立博物館(池長孟コレクション)	後期
17	清泉白鶴図	熊斐	宝暦4年(1754)春	神戸市立博物館	前期
18	梅花双鶴図	熊斐	江戸時代 18世紀	長崎歴史文化博物館	後期
19	鯉跳龍門図	熊斐	江戸時代 18世紀	長崎歴史文化博物館	前期
20	一路功名図	熊斐	宝暦4年(1754)頃	神戸市立博物館	後期
21	王母献寿図	熊斐	江戸時代 18世紀	神戸市立博物館	通期
22	勁節凌霜之図	熊斐	寛延2年(1749)春	長崎歴史文化博物館	通期
23	虚心友石図	熊斐	江戸時代 18世紀	個人	前期
24	東籬佳色図	熊斐	宝暦5年(1755)秋	兵庫・切利天上寺	後期
第3章 鮮烈!花鳥画ワールド					
25	海棠黄鳥図	鶴亭	延享～宝暦前期	長崎歴史文化博物館	通期
26	薔薇綬帯鳥図	鶴亭	延享～宝暦前期	個人	通期
27	松鷹図	鶴亭	寛延4年(1751)2月	個人	前期
28	松鷲図	鶴亭	宝暦2年(1752)8月	個人	後期
29	竹に黄鳥図	鶴亭	宝暦4年(1754)10月	神戸市立博物館	通期
30	葉鶏頭に小禽図	鶴亭	宝暦後期	神戸市立博物館	通期
31	葡萄群禽図	鶴亭	宝暦5年(1755)4月	長崎歴史文化博物館	通期
32	白菊図	鶴亭	寛延3年(1750)10月	個人	通期
33	紅白蓮図	鶴亭	宝暦4～8年(1754～58)頃	個人	通期
34	花籠図	鶴亭	寛延～宝暦前期	個人	前期
35	藤花図	鶴亭	宝暦4～8年(1754～58)頃	長崎歴史文化博物館	通期
36	胡椒図	鶴亭	宝暦前期	長崎歴史文化博物館	通期
37	蘭石双禽図	鶴亭	宝暦11年(1761)4月	個人	通期
38	芭蕉太湖石白鷗図	鶴亭	宝暦後期	神戸市立博物館	後期
39	芭蕉太湖石図	鶴亭	宝暦6年(1756)12月	個人	前期
40	柘榴に小禽図	鶴亭	宝暦4～8年(1754～58)頃	個人	後期
41	鶴亀図	鶴亭	安永4年(1775)2月	個人	前期
42	梅花叭々鳥図	鶴亭	安永6年～天明3年(1777～83)	個人	後期
43	白梅黄鳥図	鶴亭	天明2年(1782)11月	個人	後期
44	萬壽山聖福寺由来書	-	明和2年(1765)3月	長崎歴史文化博物館	通期
45	大日本長崎県寺院図録 境内略図	-	大正3年(1914)	長崎歴史文化博物館	通期
第4章 墨戯全開					
46	墨菊図巻	鶴亭	享保20年(1735)2月	個人	巻き替え
47	蘭図	鶴亭	宝暦4～8年(1754～58)頃	長崎歴史文化博物館	前期
48	蘭石図	鶴亭	宝暦後期	個人	後期
49	風篠竹図	鶴亭	延享4年(1747)8月	個人	前期
50	篠竹図	鶴亭	寛延4年(1751)5月	個人	後期
51	雪竹図	鶴亭	寛延4年(1751)春	個人	後期
52	墨竹図	鶴亭	宝暦4年(1754)夏	個人	前期
53	墨竹図	鶴亭	宝暦前期	個人	後期
54	風竹図屏風	鶴亭	明和～天明年間	長崎歴史文化博物館	前期
55	墨竹図扇面	鶴亭	安永3年(1774)秋	個人	前期
56	雪竹図	鶴亭	安永6年～天明3年(1777～83)	長崎歴史文化博物館	後期

57	墨菊図	鶴亭	宝暦中期	個人	前期
58	墨菊図	鶴亭	明和～天明年間	神戸市立博物館	後期
59	墨梅図	鶴亭	寛延～宝暦前期	個人	通期
60	墨梅図	鶴亭	宝暦9～11年(1759～61)頃	神戸市立博物館	通期
61	暗香図	鶴亭	宝暦10年(1760)春	個人	通期
62	雪梅図	鶴亭	安永6年～天明3年(1777～83)	個人	通期
63	雪竹墨梅図	鶴亭	明和8年(1771)冬	長崎歴史文化博物館	通期
64	墨梅図	鶴亭	天明5年(1785)6月	個人	前期
65	墨梅図	鶴亭	天明5年(1785)秋	神戸市立博物館	後期
66	木蓮図	鶴亭	安永後期～天明年間	個人	前期
67	木蓮図	鶴亭	安永7年(1778)秋	個人	後期
68	浅間山真景図	鶴亭	宝暦後期	個人	後期
69	山水図	鶴亭	明和元年(1764)夏	神戸市立博物館	前期

第5章 鶴亭を語るモノ

70	『黄檗宗鑑録』乾		寛政2年(1790)再刊	神戸市立博物館(池長孟コレクション)	前期
71	『黄檗宗鑑録』乾		大正6年(1917)復刻	長崎歴史文化博物館	後期
72	八十自祝偈 (群鶴図描表装)	隠元隆琦書 ／鶴亭画	書：寛文11年(1671)11月 画：安永7年(1778)3月	京都・萬福寺	前期
73	長崎画人伝(稿本)	渡辺鶴洲	江戸時代 19世紀初期	神戸市立博物館(池長孟コレクション)	後期
74	『浪華郷友録』	曾之唯編	安永4年(1775)3月刊	大阪府立中之島図書館	前期
75	郭公図	鶴亭	明和～安永年間	個人	前期
76	宝船図	鶴亭	明和9年(1772)1月	個人	後期
77	大根にネズミ図	鶴亭	明和～天明初期	神戸市立博物館	後期
78	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	7月8日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	前期
79	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	安永6年(1777)9月11日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	後期
80	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	7月1日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	前期
81	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	9月5日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	後期
82	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	明和7年(1770)12月15日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	前期
83	書簡(中西宗兵衛宛)	鶴亭	12月21日	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	後期
84	短冊「牛買て」	鶴亭	明和～安永年間	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	前期
85	短冊「若鷹の」	鶴亭	明和～安永年間	大阪府立中之島図書館(中西文庫)	後期
86	書簡(中村嘉右衛門宛)	鶴亭	天明3年(1783)3月21日付	神戸市立博物館	前期
87	書簡(五字菴社中宛)	池大雅 佐竹噲々	安永2年(1773)閏3月5日	個人	後期
88	兼葭堂日記	木村兼葭堂	安永8年～享和2年 (1779～1802)のうち	大阪歴史博物館	通期 (頁替え)

第6章 京坂流行る南蘋風／鶴亭風

89	松に双鶴図	鶴林	江戸時代 18世紀後期	個人	前期
90	白薔薇黄鳥図	鶴林	江戸時代 18世紀後期	神戸市立博物館	後期
91	木蓮に叭々鳥図	鶴洲	安永5年(1776)5月	神戸市立博物館	前期
92	仏手柑に綬帯鳥図	鶴洲	江戸時代 18世紀後期～19世紀初期	神戸市立博物館	後期
93	白梅黄鳥図	鶴洲	江戸時代 18世紀後期～19世紀初期	神戸市立博物館	前期
94	梅に叭々鳥図	鶴洲	安永9年(1780)春	神戸市立博物館	通期
95	雪中双鶴図	鶴洲	江戸時代 18世紀後期～19世紀初期	個人	後期
96	芦鷺図	鶴洲	江戸時代 18世紀後期～19世紀初期	個人	通期
97	墨菊図	鶴翁	江戸時代 18世紀後期～19世紀中期	個人	前期
98	叭々鳥補虫図	鶴翁	江戸時代 18世紀後期～19世紀中期	個人	後期
99	桃花図	木村兼葭堂	宝暦7年(1757)2月	神戸市立博物館	通期
100	菊に黄鳥図	鼓嶽山人	江戸時代 18世紀	個人	前期
101	松に鸚鵡図	鼓嶽山人	江戸時代 18世紀	個人	前期
102	梅に尾長鳥小禽図	鼓嶽山人	江戸時代 18世紀	個人	後期
103	墨菊図	鼓嶽山人	江戸時代 18世紀	個人	後期

104	墨梅図	鼓嶽山人 鶴亭	明和後期～天明年間	個人	後期
105	篆隸唐詩選書卷	佚山	江戸時代 18世紀	神戸市立博物館	通期 (巻き替え)
106	梅に叭々鳥図	佚山	明和元年 (1764)	大阪歴史博物館	通期
107	梅に叭々鳥図	佚山	明和6年 (1769)	大阪歴史博物館	通期
108	菊石小禽図	泉必東	宝暦12年 (1762) 7月	個人	前期
109	雪竹図	泉必東	江戸時代 18世紀	個人	後期
110	群鶏図障壁画	伊藤若冲	天明9年 (1789)	京都国立博物館	前期
111	雲林清暁図	池大雅	宝暦8年 (1758) 頃	個人	前期
112	牡丹小禽図	鶴亭	宝暦8年 (1758) 春	長崎歴史文化博物館	前期
113	松鷹小禽図	鶴亭	宝暦3年 (1753) 夏	神戸市立博物館	後期
114	鷹図	曾我蕭白	明和元～4年 (1764～67) 頃	香雪美術館	後期
115	野馬図屏風	与謝蕪村	宝暦13年 (1763) 8月	京都国立博物館	後期
第7章 鶴亭の花鳥画 (かつちよいいが)					
116	四君子図巻	鶴亭	寛延元年 (1748) 10月	個人	通期 (巻き替え)
117	四君子・松・蘇鉄図屏風	鶴亭	宝暦11年 (1761) 7月	神戸市立博物館	後期
118	四君子図押絵貼屏風	鶴亭	明和後期～天明年間	個人	前期
119	花鳥雑画押絵貼屏風	鶴亭	安永7年 (1778) 4月	長崎歴史文化博物館	後期
120	花木図押絵貼屏風	鶴亭	天明元年 (1781) 4月	個人	前期
121	牡丹綬帯鳥図	鶴亭	明和6年 (1769) 2月	神戸市立博物館 (池長孟コレクション)	後期
122	海棠綬帯鳥図	鶴亭	明和7年 (1770) 11月	長崎歴史文化博物館	前期

ながさき地域シリーズ「平戸の花鳥画 松浦史料博物館の絵画展」

1. 概要

享保16（1731）年における沈南蘋の来日以降、彼が伝えた吉祥性豊かな花鳥画は「南蘋風」と呼ばれ全国へ伝播していった。平戸藩士・久間貞八もその影響をうけた1人。本展では、彼が描いた《孔雀之図》など松浦史料博物館が所蔵する花鳥画の名品を紹介することで、江戸時代における花鳥画の変遷を振り返る。



開催期間：平成28年2月6日（土）～3月27日（日）

50日間 ※休館日 2月29日（月）

観覧料：無料

主催：長崎県、長崎歴史文化博物館

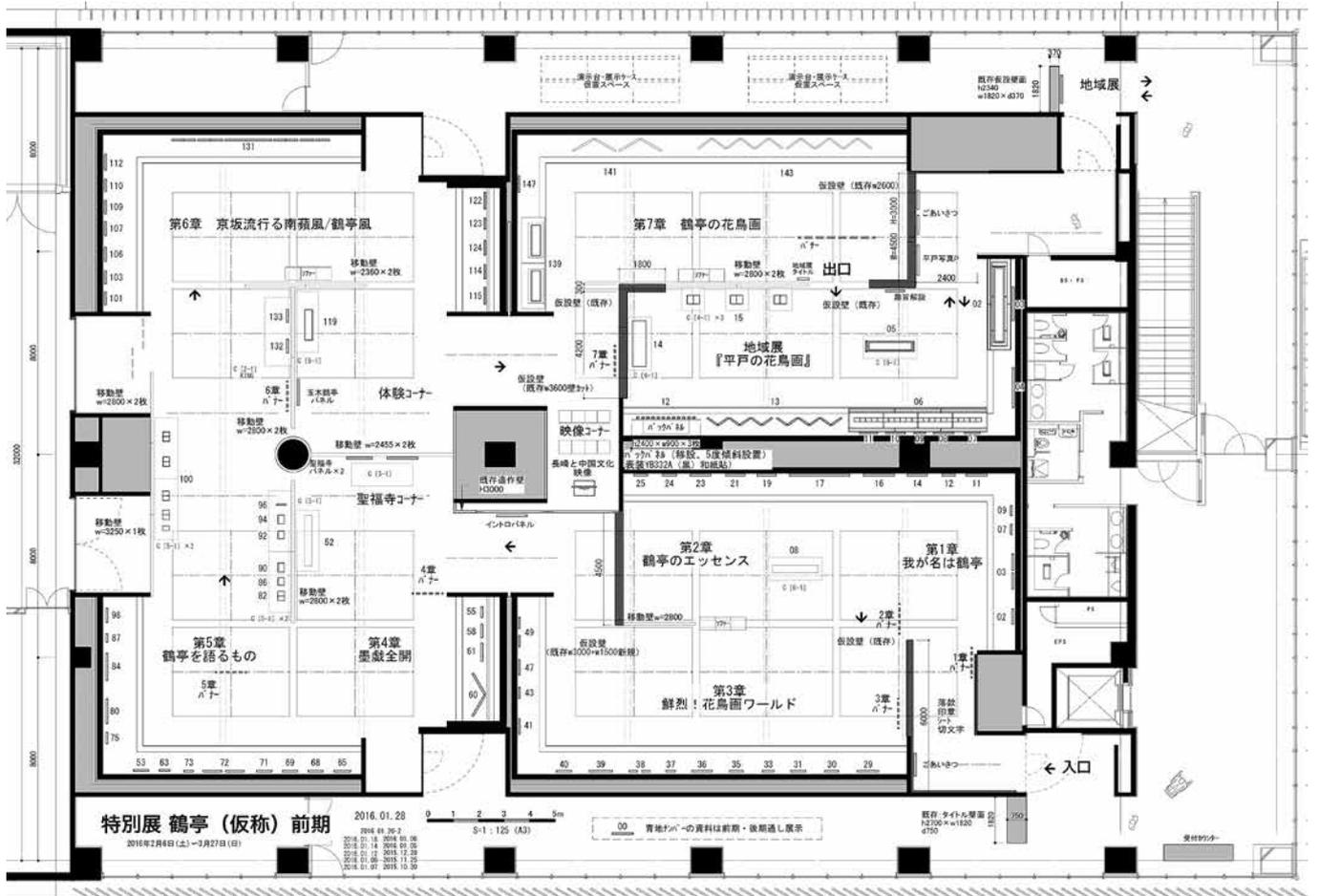
共催：松浦史料博物館

総入館者数：8,414人（1日平均168名）

2. 展示リスト

No.	作品名	作者名	制作年	所蔵
1	鳥獸図巻（巻3）	広渡湖秋	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
2	猿兎競騎之図	狩野洞益 模写 松浦静山 賛	文政2年（1819）	松浦史料博物館
3	孔雀之図	徐暉晋	江戸時代後期	松浦史料博物館
4	禁裡荒海障子図	徐暉晋	江戸時代後期	松浦史料博物館
5	蛺蝶譜	伝 徐暉晋	江戸時代後期	松浦史料博物館
6	蓮図	木下逸雲	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
7	富貴耄耋図	木下逸雲	文久2年（1862）	長崎歴史文化博物館
8	菊之図	福田錦江	慶応元年（1865）	長崎歴史文化博物館
9	百花百鳥図	未詳	江戸時代	長崎歴史文化博物館
10	定家卿十二ヶ月聯	桂舟広隆 画 屋代弘賢 賛	江戸時代後期	松浦史料博物館
11	四季山水花鳥図屏風	井出利恭	江戸時代後期	松浦史料博物館
12	杭州四季風俗図	谷文晁 模写	江戸時代後期	松浦史料博物館
13	大小賀歳旦	-	江戸時代後期	松浦史料博物館

3. 展示図面



ながさき地域シリーズ

平戸の花鳥画

松浦史料博物館の江戸絵画

2016年2月6日(土)~3月27日(日)

入場無料

開館時間 10時~18時(最終日は17時閉館)

休館日 2月29日(月)

会場 3階企画展示室

主催 長崎県長崎歴史文化博物館

共催 松浦史料博物館

本展覧会は、江戸時代中期に活躍した平戸の絵師・松浦史郎の作品を中心に、その活動の背景となった地域文化や、松浦史郎の創作活動にまつわる逸話を紹介する。松浦史郎の作品は、その筆力と表現力から、江戸時代中期の文壇に大きな影響を与えた。本展覧会では、松浦史郎の作品を一堂に集め、その魅力を堪能していただく。また、松浦史郎の活動の背景となった地域文化や、松浦史郎の創作活動にまつわる逸話を紹介する。

2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は、歴史文化展示、美術展示、工芸展示、奉行所復元展示で構成されている。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

歴史文化展示室

1, 展示構成

- 1, 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- 2, 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- 3, 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- 4, 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- 5, 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- 6, 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- 7, オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- 8, 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2, 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」



美術展示室

名品選Ⅳ 長崎南画の決定版 長崎三画人

【展示概要】

「長崎三画人」と呼ばれた、鉄翁祖門（1791～1871）・木下逸雲（1799～1866）・三浦梧門（1808～1860）。彼らの画業を振り返る。

開催期間：平成27年3月18日（水）～5月18日（月）
総入場者数：9,918人



No.	資料名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	四君子図屏風	鉄翁祖門	文久2年(1862)	市博 絵(長崎) 46
2	米法山水図	鉄翁祖門	安政4年(1857)	市博 絵(長崎) 45
3	墨蘭図	鉄翁祖門	安政4年(1857)	市博 絵(長崎) 346
4	墨梅図	三浦梧門	安政3年(1856)	市博 絵(長崎) 345
5	日清文人合作幅	鉄翁祖門・守山湘颯・何梅関・木下逸雲・周彬如・王克三・ほか	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 480
6	蘭竹図	鉄翁祖門	文久2年(1862)	市博 絵(長崎) 84
7	鍾馗攘魔図	三浦梧門	安政5年(1858)	県美博 A1 イ 0031
8	鍾馗図	三浦梧門	嘉永5年(1852)	市博 絵(長崎) 422
9	梅花書屋図	三浦梧門	文久3年(1863)	市博 絵(長崎) 421
10	四君子・松図	三浦梧門	嘉永6年(1853)	
11	清譚会引札	木下逸雲・村尾萬載 発行	文政10～慶應元年(1837～1865)頃	市博 絵画類(資料) 5・15
12	崎陽名流合作幅	夏雨村・朱青鷗・鉄翁祖門・諸熊秋琴・水野媚川・木下逸雲・道幸春堤・打橋半雨・打橋竹泉・打橋竹雲・橋柳堤	文政11年(1828)	市博 絵(長崎) 427
13	寄書	王克三・鉄翁祖門・三浦梧門・横瀬喙松・木下逸雲・游竜梅泉・伊東深江・中村陸舟・守山湘颯・玉木鶴亭・木下少蘭・津田南竹・伊藤八百叟	万延元年(1860)か	市博 絵(長崎) 502
14	四季山水図	鉄翁祖門	文久元年(1861)	市博 絵(長崎) 412
15	仙女舟遊図	木下秋塘	文化9年(1812)	市博 絵(長崎) 447
16	梅花棲雀図	木下秋塘	天保3年(1832)	市博 絵(長崎) 61
17	落水面図	木下秋塘	江戸時代後期	県美博 A1 イ 0072
18	岩二竹図	木下瓊江	明治3年(1870)	市博 絵(長崎) 361
19	桃花源図	木下逸雲	元治元年(1864)	市博 絵(長崎) 283
20	青緑山水図	木下逸雲	文久2年(1862)	県美博 A1 イ 0054
21	夏景山水図	木下逸雲	慶応元年(1865)	市博 絵(長崎) 516
22	朱竹図	木下逸雲	安政6年(1859)	市博 絵(長崎) 391
23	梧桐美人図	木下逸雲	1862年(文久2)	市博 絵(長崎) 409
24	書幅・隸書・木下逸雲先生追弔詩句	小曾根乾堂	明治時代初期	市博 書(長崎) 318
25	山水図他画帖	木下逸雲	文久元年(1861)	市博 絵(長崎) 322
26	山水画帖	木下逸雲	弘化4年(1847)	市博 絵(長崎) 200
27	亀山焼鉄翁牡丹染付卓子鉢	鉄翁祖門染付	文政9年(1826)	市博 陶(長崎) 34
28	亀山焼 染付煎茶碗	木下逸雲	江戸時代後期	市博 陶(長崎) 22

長崎の花展

【展示概要】

企画展「LES ROSES」の開催に合わせ、長崎の文人や長崎に遊学した人物による花鳥画を展示した。

開催時期：平成27年5月20日(水)～7月13日(月)
総入場者数：9,496名



No.	作品名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	沈銓花鳥図屏風	石崎元章	寛延4年(1751)	県美博 A1 イ 0181
2	花鳥図	高乾	江戸時代中期	県美博 A1 イ 0073
3	華鳥之図	宋紫山	江戸時代中期	県書 18 94 1
4	海棠白頭翁図	諸葛監	江戸時代中期	県美博 A1 イ 0056
5	宋紫石画譜	楠本雪溪/画・副孟義/編	明和2年(1765)刊	市博 絵(長崎) 338

6	翠碧鳥菖蒲図	勝野范古	宝暦11年(1761)	県美博 A1イ0018
7	花鳥図	岩井江琳	江戸時代後期	県美博 A1イ0120
8	花鳥図	石崎融思	文政2年(1819)	県美博 A1イ0032
9	花鳥図	余崧	江戸時代後期	市博 絵(中国)6
10	花卉図	狩野益信/画・独立性易/賛	万治元年(1658)	市博 絵(黄檗)14
11	覆瓶画箋	渡辺鶴洲	文政13年(1830)	県美博 A1イ0157
12	花卉屏風	張秋穀	天明6~8年(1786~88)	県美博 A1イ0003
13	蓮塘図	木下逸雲	慶應元年(1865)	市博 絵(長崎)48
14	花鳥図	張子祥	江戸時代後期	市博 絵(中国)93
15	芙蓉鷺之図	董泉	江戸時代後期	県美博 A1イ0200
16	グラヴェルにガラス絵望遠鏡	-	江戸時代	県美博 Dニ0018
17	ギヤマン透し網かけ酒瓶(梅)	-	江戸時代	市博 ガラス89-1/89-2
18	長崎硝子竹花生	-	江戸時代	市博 ガラス45
19	色絵花鳥文獅子耳花瓶	福本源太郎	江戸時代後期	県美博 Dハa0932
20	鍍瑠璃釉鍾馗形掛花入	-	江戸時代後期	県美博 Dハa0611
21	鍍瑠璃釉鷹形掛花入	-	明治33年(1900)	県美博 Dハa0649
22	薄端型花器	-	明治末~大正年間	県美博 Dチ0003

屏風・掛軸・巻子を楽しむ

【展示概要】

「モノ」が飾られていた場所に着目しつつ、屏風・掛軸・巻子という3つのメディアを「かたち」の観点から考察した。

展示期間：平成27年7月15日(水)～9月14日(月)

総入場者数：10,693名



No	資料名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	西洋港図風炉先屏風	—	江戸時代末	県美博 Dホ0060
2	風炉	—	江戸中期	県美博 Dハa0094
3	煎茶用急須	—	江戸後期	県美博 Dハa0209
4	文房飾棚図	—	李氏朝鮮時代(1392~1897)	県美博 AⅡハ0016
5	古賀街道図屏風	栗原玉葉	大正時代	市博 絵(長崎)290
6	オランダ銅版画貼雑図巻	—	—	市博 版(ヨーロッパ)1
7	百蟲図	鄭培	18世紀中期頃	県美博 A1イ0117
8	蔬菜図巻	大城石農	天保9年(1838)	市博 絵(長崎)36
9	青緑山水扇面画幅	鉄翁祖門	文久元年(1861)	県美博 A1イ0012
10	月下山水図	三浦悟門	文政11年(1828)	市博 絵(長崎)497
11	婦人絵像	山本若麟	江戸時代	市博 画像(長崎)24
12	閑羽図	鏑木梅溪	江戸時代	県美博 A1イ0213
13	花鳥図	渡辺秀乾	江戸中期	市博 絵(長崎)50
14	蔬菜小禽図	大友月湖	江戸時代	県美博 A1ロ0108
15	四時競妍図	川村雨谷	明治33年(1900)	市博 絵(長崎)37
16	菜果豊登図	川村雨谷	明治35年(1902)	市博 絵(長崎)35
17	河童図屏風	芥川龍之介	大正11年(1922)	市博 絵(日本)8
18	書額「菊茂登」	永井荷風	昭和10年(1935)	市博 書(日本)34
19	河童供養帖	杉本わか氏寄贈	昭和9~42年(1934~67)	市博 絵(日本)9~10
20	尺牘集	永見徳太郎氏寄贈	大正10年(1911)~昭和	市博 書(日本)22

くunch三八一年展

【展示概要】

今年で381年を迎える長崎くunchの演し物にちなんだ資料について、戦後70年というテーマのもとで展示、紹介した。

開催時期：平成27年9月16日(水)～10月19日(月)

総入場者数：9,514名



No.	作品名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	諏訪神事御供町道行之図(森永屏風)	-	享保年間(1716～1735)カ	県美博 A1イ0156
2	長崎諏訪祭礼図屏風(複製)	-	享保年間(1716～1735)頃	複製61
3	御神事画并戯賦廿韻扇面	石崎融思	天保7年(1836)	市博 絵(長崎)1
4	諏訪祭礼図	-	永保2年(1705)頃	市博 絵(長崎)135
5	古写真 西古川町傘鉾(パネル)	-	明治34年(1901)	県美博 Fイ211-8
6	古写真 新橋町傘鉾(パネル)	-	明治34年(1901)	県美博 Fイ211-13
7	古写真 新大工町傘鉾(パネル)	-	明治34年(1901)	県美博 Fイ211-11
8	古写真 榎津町傘鉾(パネル)	-	明治34年(1901)	県美博 Fイ211-9
9	古写真 諏訪町傘鉾	-	明治初期	市博 H29
10	古写真 材木町傘鉾	上野彦馬撮影	明治初期	市博 H24
11	御神事踊笠鉾番組 今下町傘鉾	田川老人	明治26年(1893)	市博 くunch2
12	みゆきの先とも 金屋町傘鉾	本多鉄太郎	明治14年(1881)	市博 くunch3
13	磨屋町傘鉾垂	-	-	市博 くunch15-1
14	榎津町傘鉾飾 鯛	-	-	市博 くunch17
15	磨屋町傘鉾飾	-	-	市博 くunch15-2
16	西古川町傘鉾	-	明治41年(1908)	県美博 Fイ216-1
17	西古川町相撲踊	-	明治41年(1908)	県美博 Fイ216-20
18	勝山町 薩摩踊(大薩摩)	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ216-72
19	銀屋町 鷹狩行列(大名行列)	-	大正11年(1922)	県書 181217-24
20	八幡町 山伏道中	-	大正11年(1922)	県書 181217-21
21	興善町 薩摩踊	-	大正14年(1925)	県書 181242-5
22	興善町 小薩摩	-	昭和7年(1932)	県書 18264-11-06-2
23	絵葉書・長崎諏訪神事 本古川町奉納踊(軍艦)	-	昭和7年(1932)	県書 18264-11-6-3
24	青ピロード・金モール付軍服	-	弘化3年(1846)	市博 くunch28
	白モール付 チョッキ	-		市博 くunch30
	ピロード・モール付 ズボン	-		市博 くunch31
25	黒ピロード・金モール付軍服	-	不明	市博 くunch29
26	江戸町くunch奉納踊用軍服	-	不明	市博 くunch36
	江戸町くunch奉納踊軍帽	-	不明	市博 くunch36
27	江戸町くunch奉納踊り用軍服(上下セット)	-	不明	市博 くunch26
28	東中町 連隊調練	-	明治42年(1909)	県美博 Fイ216-43
29	江戸町 兵式調練	-	昭和9年(1934)	市博 絵葉書(長崎)61
30	江戸町傘鉾	-	昭和2年(1927)	市博 絵葉書(長崎)81
31	麴屋町 剣舞と忠臣義士	-	昭和11年(1936)	県書 18264-2-9
32	本古川町 オランダ水兵	-	明治43年(1910)	県美博 Fイ0216-53
33	本古川町 軍艦	-	大正7年(1918)	県書 338-1
34	本古川町 傘鉾	-	大正7年(1918)	県書 338-2
35	三田穂一氏写真(長崎古写真アルバム)	-	大正7年(1918)	県書 石田1839
36	本古川町くunch衣装写真 三田穂一氏	-	不明	県書 石田313
37	駅前町 唐人船船頭衣装(子ども用)	-	昭和28年頃	長崎市蔵
	駅前町 唐人船船頭衣装(子ども用帽子・靴)	-	昭和28年頃	長崎市蔵
38	駅前町 唐人船世話役衣装(大人用)	-	昭和28年頃	長崎市蔵
	駅前町 唐人船世話役衣装(大人用帽子)	-	昭和28年頃	長崎市蔵

39	駅前町 くんち写真	-	昭和 28 年頃	長崎市蔵
40	駅前町 唐人船写真	-	昭和 28 年 (1895)	県書 18 1394
41	阿蘭陀萬歳	鈴木信太郎	昭和 24 年 (1949)	市博 絵 (日本) 43
42	出島町神事奉納踊阿蘭陀船長崎入津行列絵巻	甲斐宗平	昭和年間	市博 くんち 5
43	くんちポスター 5 (踊り子)	中山文孝デザイン	昭和 24 年(1949)～ 40 年(1965)頃	指定なし くんちポスター 5
44	くんちポスター 8 (龍踊)			指定なし くんちポスター 8
45	くんちポスター 13 (紅顔の少年)			指定なし くんちポスター 13
46	くんちポスター 10 (象)			指定なし くんちポスター 10
47	くんちポスター 2 (文字のみ)			指定なし くんちポスター 2
48	くんちポスター 12 (先曳き)			指定なし くんちポスター 12

川原慶賀と洋風画

【展示概要】

キリスト教の伝来とともに始まった洋風画の歴史を振り返り、どのような部分に西洋的要素を盛り込んだのか考察した。

展示期間：平成 27 年 10 月 21 日(水)～ 12 月 13 日(日)

総入場者数：12,626 名



No	資料名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	人の一生 腹帯・出産	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0073
2	人の一生 宮参り(1)	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0074
3	人の一生 見合い	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0075
4	人の一生 祝言の段取り	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0076
5	人の一生 結納	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0077
6	人の一生 祝言	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0078
7	人の一生 病臥	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0079
8	人の一生 死去	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0080
9	人の一生 葬列	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0081
10	人の一生 葬列の迎え	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0082
11	人の一生 墓穴堀	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0083
12	人の一生 送り火	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0084
13	長崎湾眺望図	川原慶賀	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 481
14	長崎港図	川原慶賀	文政9年(1826)9月13日	県美博 A2ハ0087
15	唐人・紅毛人図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2ハ0004
16	眼鏡絵	伝 円山応挙	江戸時代中期	県美博 A3ニ
17	覗眼鏡	—	江戸時代後期	県美博 Fイ0052
18	長崎風景眼鏡絵	—	江戸時代後期	県美博 A2ハ0004
19	鷹匠図	伝 荒木如元	江戸時代後期	県美博 A2ハ0085
20	鷹匠図	作者不詳 程赤城賛	江戸時代後期	県美博 A2ハ0086
21	平安福寿図	伝 荒木如元	江戸時代後期	県美博 A2ハ0005
22	湖辺遊禽図	司馬江漢	寛政元年(1789)頃	県美博 A2ハ0047
23	富嶽図	石川孟高	江戸時代中期頃	県美博 A2ハ0053
24	富士山図	彭城貞徳	明治～大正時代	市博 絵(長崎) 503
25	洋人行楽図	伝 若杉五十八	江戸時代中期頃	県美博 A2ハ0009
26	油彩紅毛風景図額	原南嶺斎	江戸時代	市博 絵(長崎) 4

福を招く神々と仙人

【展示概要】

新年にふさわしい、吉祥性の高い作品を紹介した。また平成28年度の干支である「申」を主題とした絵画資料もあわせて展示した。

展示期間：平成27年12月16日～平成28年2月28日

総入場者数：6,977名



No	作品名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	七福神図	村田鶴臯	江戸時代後期	県美博 A1 イ 0101
2	寿老人図	渡辺秀石 木庵性瑠賛	江戸時代	市博 絵(長崎) 426
3	鶴寿老人図	渡辺秀石	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 198
4	百寿図	作者不詳	江戸時代	県美博 A1 イ 0169
5	三仙人図	渡辺鶴洲	江戸時代後期	県美博 A1 イ 0204
6	大黒天図刺繍	任岡重之	江戸時代	市博 布(日本) 51
7	達磨図	鑄木梅溪	江戸時代	市博 絵(長崎) 504
8	三番叟図・翁図	土佐光芳	江戸時代	市博 絵(日本) 55 - 1 - 3
9	三番叟図・千歳図	土佐光芳	江戸時代	市博 絵(日本) 55 - 2
10	三番叟図・三番猿楽図	土佐光芳	江戸時代	市博 絵(日本) 55 - 3
11	三番叟図・三番猿楽図	土佐光芳	江戸時代	市博 絵(日本) 55 - 3
12	書幅(大吉)	中林梧竹	明治時代末期	市博 書(日本) 29
13	三番叟図	原南嶺斎	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 128 - 1 ~ 3
14	寒山拾得図	逸然	江戸時代前期	県美博 A1 イ 0113
15	和合神図	石崎融濟	江戸時代	市博 絵(長崎) 110
16	迎東方朔図	渡辺鶴洲	文政4年(1821)	県美博 A1 イ 0160
17	東方朔図	荒木元融	文政9年(1826)	市博 絵(長崎) 99
18	鉄翁禪師八十賀寿像	玉木鶴亭	明治3年(1870)	市博 絵(長崎) 293
19	宝珠図	木下逸雲	江戸時代後期	県美博 A1 ロ 0111
20	猿神楽図	森祖仙	江戸時代	市博 絵(長崎) 108
21	双猿図	森祖仙	江戸時代	市博 絵(長崎) 122
22	猿図	森祖仙	江戸時代	市博 絵(長崎) 96
23	猿之図	森祖仙	文化11年(1814)頃	県美博 A1 イ 0080
24	年中行事絵 餅搗き図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2 ハ 0054
25	年中行事絵 正月図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2 ハ 0037
26	年中行事絵 正月図	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2 ハ 0055
27	年中行事絵 花見 宮詣で	川原慶賀	江戸時代後期	県美博 A2 ハ 0060

鶴亭をとりまく絵師たち

【展示概要】

「我が名は鶴亭展」の開催にあわせ、鶴亭のルーツでもある南蘋派の作品を紹介した。

展示期間：平成28年3月1日(火)～
5月16日(月)

総入場者数：7,610名



No.	作品名	作者名	制作年	オリジナル番号
1	樹下双猿之図	沈南蘋	1737年頃(中国・乾隆2年)	県美博 A1 イ 0040
2	柳下鶴図	熊斐	江戸時代中期	県美博 A1 イ 0153
3	虎図	熊斐	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 98
4	王母献寿図	熊斐文	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 98
5	墨竹図	山陽来鳳	江戸時代後期	県美博 A1 ロ 0076
6	竹図屏風	大鵬正鯤	江戸時代	市博 絵(黄檗) 7
7	柳二鶏	宋紫石	明和7年(1770)	県美博 A1 イ 0042
8	水辺遊禽図	諸葛監	宝暦5年(1755)	県美博 A1 イ 0124
9	相思鳥	勝野范古	宝暦8年(1758)	県美博 A1 イ 0043
10	芦雁波之図	鉅鹿君山	江戸時代	県美博 A1 イ 0159
11	菊童子図	片山楊谷	江戸時代中期	県美博 A1 イ 0006
12	虎図	片山楊谷	江戸時代	市博 絵(長崎) 367
13	水月人物図屏風	大友月湖	江戸時代	市博 絵(長崎) 287
14	芦下集禽図	大友月湖	江戸時代	市博 絵(長崎) 78
15	桃図	大友月湖	江戸時代	県美博 A1 イ 0201
16	紅白梅図	大友月湖	江戸時代	市博 絵(長崎) 448

トピック展示

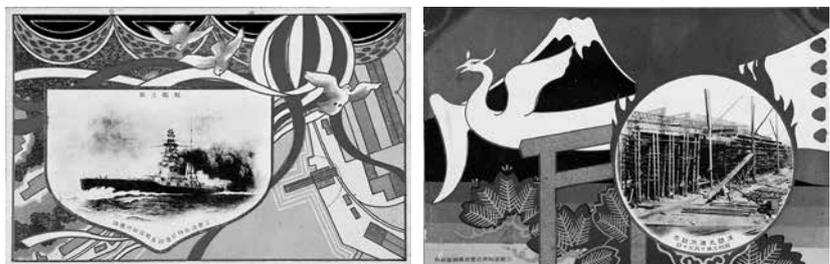
長崎で生まれた艦船たち

【展示概要】

日本初の洋式造船工場が置かれた長崎で建造された艦船や客船について紹介。

開催期間：3月18日(水)～6月15日(月)

総入場者数：24,458人



No.	作品名	作者名など	制作年代	オリジナル番号
1	船舶用複式蒸気機関 図面		明治32年(1899)	県書 3 123 - 1 6
2	鋼製ランカシャーボイラー図面		明治32年(1899)	県書 3 123 - 1 1
3	常陸丸進水式 写真	小達写真館 撮影	明治31年(1898)4月	市博 D126
4	通報艦「最上」進水記念絵はがき			市博 M55 - 131
5	戦艦「土佐」進水記念絵はがき		大正14年(1921)	市博 M55 - 16
6	戦艦「土佐」進水記念絵はがき		大正14年(1921)	市博 M55 - 18
7	戦艦「土佐」進水記念絵はがき		大正14年(1921)	市博 M55 - 210
8	客船「浅間丸」写真		昭和時代	県書 3 518
9	客船「浅間丸」進水記念絵はがき		昭和4年(1929)	市博 M55 - 35
10	客船「浅間丸」進水記念絵はがき		昭和4年(1929)	市博 M55 - 39
11	貨客船「新田丸」写真		昭和時代	県書 3 516
12	客船「高砂丸」進水記念絵はがき		昭和12年(1937)	市博 M55 - 141
13	防護巡洋艦「矢矧」進水記念絵はがき		明治44年(1911)	市博 M55 - 62
14	戦艦「日向」進水記念絵はがき		大正6年(1917)	市博 M55 - 48
15	軽巡洋艦「多摩」進水記念絵はがき		大正9年(1920)	市博 M55 - 89
16	駆逐艦「矢風」進水記念絵はがき		大正9年(1920)	市博 M55 - 95
17	軽巡洋艦「木曾」進水記念絵はがき		大正9年(1920)	市博 M55 - 68
18	駆逐艦「秋風」進水記念絵はがき		大正9年(1920)	市博 M55 - 69
19	駆逐艦「夕風」進水記念絵はがき		大正10年(1921)	市博 M55 - 6
20	重巡洋艦「羽黒」進水記念絵はがき		昭和3年(1928)	市博 M55 - 32
21	重巡洋艦「三隈」進水記念絵はがき		昭和9年(1934)	市博 M55 - 87
22	重巡洋艦「利根」進水記念絵はがき		昭和12年(1937)	市博 M55 - 23
23	貨客船「地洋丸」進水記念絵はがき		明治40年(1907)	市博 M55 - 20
24	貨客船「諏訪丸」進水記念絵はがき		大正3年(1914)	市博 M55 - 138
25	貨客船「伏見丸」進水記念絵はがき		大正3年(1914)	市博 M55 - 101
26	貨物船「津山丸」進水記念絵はがき		大正5年(1916)	市博 M55 - 100
27	客船「龍田丸」進水記念絵はがき		昭和4年(1929)	市博 M55 - 11

トーマス・グラバー

【展示概要】

長崎でグラバー商会を設立し、貿易・造船・炭坑などの産業面で近代化に貢献したトーマス・グラバーについて紹介。

開催期間：6月17日(水)～9月14日(月)

総入場者数：23,486人



No.	作品名	作者名など	制作年代	オリジナル番号
1	岩崎彌之助とトーマス・グラバー	—	明治時代	県書 18 233
2	トーマス・グラバー 写真	—	明治時代	県書 18 170 2
3	長崎大浦居留地英コンシユール始之建設家屋ヨング松実図大浦ガラバヤ氏邸	落合素江	—	県書 18 206
4	グラバー商会耕作良種奇雀糞	グラバー商会	明治2年(1869)	市博 貿易 20
5	グラバー写真帖	—	—	県書 18 242
6	グラバー遺品洋服 紺色	—	—	市博 布(外国) 1

オランダ東インド会社と長崎

【展示概要】

江戸時代、長崎で行われたオランダとの交易で大きな役割を果たしたオランダ東インド会社(VOC)について紹介。

開催期間：9月16日(水)～12月13日(日)

総入場者数：34,752名



No.	資料名	作者名	年代	オリジナル番号
1	東南アジア海図	デ・ウィット	1675年	県美博 Fイ 0090
2	ゼーランジャ城攻防図	—	—	県美博 A2ハ 0008
3	出島阿蘭陀屋舗景図	長崎勝山町豊嶋屋文治右衛門板	安永9年(1780)	市博 版(長崎) 54
4	モンタヌス日本遣使紀行	アルヌルズ・モンタヌス/著	1670年	県書 2 29
5	バタヴィア城日誌	—	1889年頃	県書 2 96 1
6	東印度会社十七人会記録	—	1767年	市博 書(外国) 19
7	VOC飾金具付木箱	—	18世紀頃	県美博 Fイ 0051

来船清人との文化交流

【展示概要】

江戸時代に長崎へ来航した中国人と長崎の人々との文化交流について、絵画や書跡を中心に紹介した。

開催時期：12月16日(水)～(平成28年)4月18日(月)
総入場者数：19,815名



No.	作品名	作者名	制作年	資料番号
1	一行書 三幅対	隠元隆琦、費隠通容、木庵性瑫	江戸時代前期	市博 書(黄檗) 42 市博 書(黄檗) 43 市博 書(黄檗) 44
2	龍頭飾付月琴	—	江戸後期	市博 楽器 4
3	唐物堆朱龍彫刻大筆・唐物筆箱・堆朱唐筆・並岩刻風竹筆筒・唐物青貝細工中筆・紫檀硯屏・中国龍紋古墨・唐物水差	—	江戸時代	市博 漆(外国) 4 市博 漆(外国) 5 市博 漆(外国) 6 市博 漆(外国) 7 市博 漆(外国) 10 市博 漆(外国) 11 市博 墨 3 市博 陶(中国) 30
4	魏氏楽譜	—	明和5年(1768)刊行	市博 760-2
5	水墨梅山水詩書屏風(左隻)	王克三、徐雨亭	1863年(文久3)	県美博 A1口0045
6	武陵桃源図	費晴湖	天明～寛政年間(1781～1800)	県美博 A1口0090
7	費漢源山水画式	鈴木芙蓉 著、鈴木新兵衛 画	1789年(天明9)刊	県書 18 92 1
8	山水図巻	木下逸雲	1864年(元治1)	市博 絵(長崎) 446

奉行所展示室

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

2. 主な展示資料

〈館蔵資料〉

	資料名	年代	資料番号	備考
1	聖母像(親指のマリア)(複製)		東京国立博物館原蔵	

犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて、踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々を中心に紹介。

長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

2	邪宗門之儀ニ付内密申上候書付	慶応3～4年(1867～68)	県書B) 11 22 - 1	国指定重要文化財
3	長崎村浦上村宗門改帳之儀ニ付申上書付伺	宝暦1年(1751) 閏6月	県書 11 8	
5	浦上村異宗徒仮小屋取立入費帳	明治6年(1873)	県書 11 149 - 2	
4	当県浦上村藩々より御引移相求候異宗徒之者家屋所置振之儀ニ付奉候書付	明治4年(1871) 6月27日	県書 11 157 - 2	
6	浦上天主堂図面「第一課事務簿 神仏道以外ノ宗教届」	明治33年(1900)	県書 11 377 3	
7	浦上切支丹文書	文化～弘化	県書 11 2854	
8	覚(浦上村信徒の改宗策) / 浦上切支丹関係文書	慶応4年(1868) 4月	県書 11 2933	
9	桶屋町中家持借屋宗旨改踏絵帳	寛保4年(1744)	県書・藤下 11 1 - 1 3	
10	桶屋町中家持借屋宗旨改踏絵帳	延享3年(1746)	県書・藤下 11 1 - 1 4	
11	日本聖人鮮血遺書	大正15年(1926)	県書・渡辺へ 11 207	
12	閏四月十七日太政官より御呼出にて被相渡候御書付写	慶応4年(1868) 閏4月17日	市博 190-26	
13	キリシタン高札	慶応4年(1868)	市博歴史 法制 1	
14	キリシタン高札	正徳元年(1711)	市博歴史 法制 2	
15	板踏絵 キリスト像(ピエタ)(複製)	昭和年間	市博 複製 12	
16	マリア観音(模造)	昭和年間	県美博 F イ 0001	
17	マリア観音(模造)	昭和年間	県美博 F イ 0002	
18	メダイ(エッケ・ホモ)	17世紀	県美博 F イ 0177	

〈長崎奉行コーナー〉

	資料名	年代	資料番号	備考
1	龍図 戸田忠寛筆		市博 絵(日本) 64-1	
2	滝図 戸田忠寛筆		市博 絵(日本) 64-2	
3	朝日に波図 戸田忠寛筆		市博 絵(日本) 64-3	
4	梅花図 筒井政憲筆		市博 絵(日本) 7	
5	戸川安清書幅(宝俟)		市博 書(日本) 19	
6	長崎奉行戸川播州侯書		県書・福田テ 18 60	
7	武将図 石崎融思筆	天保13年(1842)	県美博 A I 0183	
8	將軍図		市博 絵(日本) 20	
9	黒漆金蒔絵五節句椀		市博 漆(日本) 22	
10	五月節句用刀		市博歴史 節句 15	
11	長崎諸官公衛及附近図		県書 3 36 - 2	
12	老中ヨリ 87代金沢、88代筒井へノ書付(家斉娘浅姫、松平越前守嫡子齊承へ縁組通達)	(文化14) 9月28日	県書 14 65 6 15	
13	老中ヨリ 88代筒井へノ書付(一門・諸大名・旗本の年始御礼作法終了通達)	(文化14～文政6) 正月3日	県書 14 65-6 32	

〈東京国立博物館所蔵資料〉

	資料名	個数	資料番号	備考
1	キリスト像	1個	C-589	国指定重要文化財
2	聖母像	1個	C-590	国指定重要文化財
3	小天使像	2個	C-592	国指定重要文化財
4	マリア観音像	1個	C-601	国指定重要文化財
5	マリア観音像	1個	C-606	国指定重要文化財
6	マリア観音像	1個	C-613	国指定重要文化財
7	マリア観音像	1個	C-621	国指定重要文化財
8	マリア観音像	1個	C-628	国指定重要文化財
9	マリア観音像	1個	C-634	国指定重要文化財
10	観音菩薩坐像	1個	C-638	国指定重要文化財
11	観音菩薩坐像	1個	C-642	国指定重要文化財
12	観音菩薩坐像	1個	C-654	国指定重要文化財
13	観音菩薩坐像	1個	C-655	国指定重要文化財
14	観音菩薩坐像	1個	C-656	国指定重要文化財
15	観音菩薩坐像	1個	C-657	国指定重要文化財
16	観音菩薩坐像	1個	C-668	国指定重要文化財
17	聖女像	1面	C-694	国指定重要文化財
18	銅牌(無原罪の聖母像)	1個	C-706	国指定重要文化財
19	鉛牌(無原罪の聖母像)	1個	C-709	国指定重要文化財

20	銅牌 (ピエタ)	1 個	C - 710	国指定重要文化財
21	板踏絵 (無原罪の聖母)	1 枚	C - 712	国指定重要文化財
22	板踏絵 (聖母子像 (ロザリオの聖母))	1 枚	C - 714	国指定重要文化財
23	真鍮踏絵、キリスト像 (エッケ・ホモ)	1 枚	C - 727	国指定重要文化財
24	真鍮踏絵、聖母子像 (ロザリオの聖母)	1 枚	C - 721	国指定重要文化財
25	ロザリオ	1 連	C - 746	国指定重要文化財
26	ロザリオ	1 連	C - 749	国指定重要文化財
27	ロザリオ	1 連	C - 765	国指定重要文化財
28	ロザリオ	1 連	C - 773	国指定重要文化財
29	ロザリオ	1 連	C - 776	国指定重要文化財
30	ロザリオ	1 連	C - 800	国指定重要文化財
31	ロザリオ	1 連	C - 819	国指定重要文化財
32	ロザリオ	1 連	C - 820	国指定重要文化財
33	ロザリオ	1 連	C - 826	国指定重要文化財
34	ロザリオ	1 連	C - 827	国指定重要文化財
35	残決	2 連	C - 854	国指定重要文化財
36	十字架	1 個 (27 個の内)	C - 857	
37	十字架	1 個 (9 個の内)	C - 859	
38	十字架	1 個 (3 個の内)	C - 879	
39	十字架	1 個 (5 個の内)	C - 892	
40	十字架	1 個 (5 個の内)	C - 894	
41	十字架	1 個 (3 個の内)	C - 895	
42	十字架	1 個 (6 個の内)	C - 896	
43	十字架	1 個 (9 個の内)	C - 898	
44	十字架	1 個	C - 906	
45	十字架	1 個 (9 個の内)	C - 910	
46	十字架	1 個 (9 個の内)	C - 911	
47	十字架	1 個	C - 912	
48	メダイ	1 個 (11 個の内)	C - 917	
49	メダイ	1 個 (14 個の内)	C - 921	
50	メダイ	1 個 (8 個の内)	C - 924	
51	メダイ	1 個 (2 個の内)	C - 925	
52	メダイ	1 個	C - 926	
53	メダイ	1 個	C - 939	
54	メダイ	1 個 (7 個の内)	C - 959	
55	メダイ	1 個	C - 962	
56	メダイ	1 個	C - 964	
57	メダイ	1 個	C - 985	国指定重要文化財
58	守裂、図版 no462	1 点	C - 1001	国指定重要文化財
59	守裂、図版 no467	1 点	C - 1001	国指定重要文化財
60	守裂、図版 no468	1 点	C - 1001	国指定重要文化財
61	守裂、図版 no469	1 点	C - 1001	国指定重要文化財
62	板踏絵、キリスト像 (エッケ・ホモ)	1 面	C - 1003	国指定重要文化財
63	真鍮踏絵、キリスト像 (十字架上のキリスト)	1 枚	C - 1010	国指定重要文化財
64	メダイ	1 個 (2 個の内)	C - 1040	
65	メダイ (福知山城内発掘)	1 個	C - 1061	
66	メダイ (福知山城内発掘)	1 個	C - 1063	
67	ロザリオ (福知山城内発掘)	1 連	C - 1069	
68	守裂、図版 no490	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
69	守裂、図版 no492	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
70	守裂、図版 no494	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
71	守裂、図版 no508	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
72	守裂、図版 no509	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
73	守裂、図版 no511	1 点	C - 1084	国指定重要文化財
74	聖母子像	1 個	C - 1112	

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

1階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】
【東山手・南山手のくらし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。



2. 主な展示資料

	資料名	年代	所蔵先	所蔵番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町附近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	家私塾留 明治6年	明治6年(1873)	長崎歴史文化博物館	県書 11 85-1
3	学務課報告掛事務簿 教育資金ノ部 明治11年	明治11年(1878)	長崎歴史文化博物館	県書 11 461-27
4	写真パネル 10歳の梅屋庄吉	明治10年(1879)	原資料 小坂文乃氏	
5	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	大正10年(1921)	原資料 小坂文乃氏	
6	「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
7	養女 清子の貰受契約書 梅屋庄吉宛 (複製)	明治32年(1899)	原資料 小坂文乃氏	
8	梅屋庄吉建立墓碑 (拓本)		協力・香港経済貿易代表部	
9	写真パネル 香港の自宅での記念写真		原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 広東での梅屋庄吉・トク夫妻	明治36年(1903)	原資料 小坂文乃氏	
11	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年(1897)	原資料 小坂文乃氏	
12	革命軍「軍票」(複製)	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	
13	革命志士寄書衝立(複製)	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
14	宋慶齡書簡 梅屋庄吉宛	大正6年(1917)4月2日	小坂文乃氏	
15	宋慶齡色紙 国方春男・千世子夫妻宛	昭和53年(1978)	小坂文乃氏	
16	宋慶齡賀状 国方春男・千世子夫妻宛	昭和53年(1978)	小坂文乃氏	
17	写真パネル 宋慶齡と国方春男・千世子夫妻	昭和53年(1978)	原資料 小坂文乃氏	
18	宋慶齡書簡 国方春男・千世子夫妻宛	昭和53年(1978)12月9日	小坂文乃氏	
19	宋慶齡書簡 国方春男・千世子夫妻宛	昭和54年(1979)1月9日	小坂文乃氏	
20	孫文の胸像(複製)	昭和3年(1928)頃	原資料 小坂文乃氏	
21	「賢母」の羽織		小坂文乃氏	
22	「賢母」の羽織(複製)		原資料 小坂文乃氏	
23	写真パネル 孫文と宋慶齡結婚記念写真	大正5年(1916)4月24日	原資料 上海孫中山故居記念館	
24	宋慶齡衣装(再現資料)			
25	宋慶齡書簡 梅屋トク宛	大正5年(1916)5月20日	小坂文乃氏	
26	宋慶齡書簡 梅屋トク宛	大正6年(1917)2月19日	小坂文乃氏	
27	写真パネル 宋慶齡に贈った母親の結婚衣装	大正4年(1915)	原資料 中国宋慶齡基金会	
28	写真パネル 孫文と宋慶齡の結婚誓約書	大正4年(1915)10月26日	原資料 中国宋慶齡基金会	

29	写真 大阪商船勤務時代の富野辰一		長崎歴史文化博物館	
30	写真 昭和5年、春の梅屋庄吉	昭和5年(1930)	長崎歴史文化博物館	
31	写真 広州・黄埔軍官学校に設置された孫文銅像	昭和5年(1930)	長崎歴史文化博物館	
32	写真 南京の孫文銅像寄贈式における庄吉の祝辞	昭和4年(1929)10月	長崎歴史文化博物館	
33	写真 孫文銅像護送の中華民国海軍の軍艦上にて	昭和5年(1930)1月3日	長崎歴史文化博物館	
34	戴伝賢から富野辰一に贈られた色紙	昭和6年(1931)	長崎歴史文化博物館	
35	写真 戴天仇(伝賢・季陶)家族と	昭和5年(1930)	長崎歴史文化博物館	
36	写真 広東中山大学での孫文銅像寄贈記念招宴写真(複製)	昭和6年(1931)1月11日	原資料 小坂文乃氏	
37	東洋日の出新聞		長崎歴史文化博物館	
38	長崎日日新聞		長崎歴史文化博物館	
39	中山艦(模型)		長崎歴史文化博物館	
長崎の華僑				
40	『長崎と上海』新地貿易商名簿	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 3 220
41	泰昌号文書	明治時代	長崎歴史文化博物館	
42	泰益号文書	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
43	孫文歓迎午餐会記念写真 福建会館	大正2年(1913)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868 - 11
44	長崎福州同郷会成立大会記念撮影 福建会館	大正5年(1916)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868 - 9
45	唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120 - 2
46	中華服(男性用)			
上海航路と国際通信				
47	上海丸(1/100模型)		長崎市	
48	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
49	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
50	日華連絡開航記念絵葉書	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1610
51	日華連絡船 長崎丸 昼食献立	昭和15年(1940)3月	長崎歴史文化博物館	県書 18 322
52	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
53	ナガサキ・タイムズ	明治元年(1868)6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
54	ナガサキ・エクスプレス	明治3年(1870)1月	長崎歴史文化博物館	
55	「長崎国際電報局」看板		KDDI 国際通信史料館	
56	可変抵抗器(ベグ式)		KDDI 国際通信史料館	
57	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI 国際通信史料館	
58	可変抵抗器(丸型)		KDDI 国際通信史料館	
59	3ダイヤル抵抗器		KDDI 国際通信史料館	
60	検流計		KDDI 国際通信史料館	
61	検流計(亀甲型)		KDDI 国際通信史料館	
62	電流計		KDDI 国際通信史料館	
63	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI 国際通信史料館	
64	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI 国際通信史料館	
65	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI 国際通信史料館	
66	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI 国際通信史料館	
67	現波機		KDDI 国際通信史料館	
68	海底ケーブル傷害見本		KDDI 国際通信史料館	
69	海底ケーブル見本		KDDI 国際通信史料館	
70	疑似ケーブル(上海線用)		KDDI 国際通信史料館	
71	モールス印刷機(クリード印刷機)		KDDI 国際通信史料館	
72	「長崎国際電報局」看板		KDDI 国際通信史料館	
貿易港長崎の歴史				
73	地図パネル 肥前長崎図		長崎歴史文化博物館	
74	地図パネル 肥前長崎図 新刻/増補版	明治元年(1868)頃	長崎歴史文化博物館	
75	地図パネル 長崎港全図		長崎歴史文化博物館	
76	地図パネル 長崎港内全図 改正		長崎歴史文化博物館	
77	地図パネル 長崎港新図	明治27年(1894)	長崎歴史文化博物館	
78	地図パネル 長崎市街全図		長崎歴史文化博物館	
79	地図パネル 長崎市街地図	大正13年(1924)	長崎歴史文化博物館	
80	地図パネル 長崎市案内地図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	
81	古今対照長崎市案内図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ 3 10
82	各国人員并戸数調査表	明治9年(1876)～明治33年(1900)	長崎歴史文化博物館	県書 14 559 - 2
83	合衆 阿蘭 瑞典 那耳回 布哇 白耳義 丁扶 仏蘭西 国官吏往復	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 14 218 - 4

84	絵葉書 長崎露国領事館		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書 (長崎) 490
85	買受五厘金納日表	明治 17 年 (1884)	長崎歴史文化博物館	県書 17 123-9 1
86	絵葉書 長崎港ニ於ケル石炭積載ノ景		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書 (長崎) 669 ~ 670、675 ~ 676
87	外国人接待之部	明治 13 年 (1880) ~ 明治 16 年 (1883)	長崎歴史文化博物館	県書 14 449-6 1
88	印鑑簿	明治 5 年 (1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
89	絵葉書 長崎税関		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書 (長崎) 492
90	絵葉書 長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書 (長崎) 380-3
91	絵葉書 長崎税関第四旅具検査場		長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書 (長崎) 521
東山手・南山手のくらし				
92	居留地図	明治 6 年 (1873) 頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 203-2
93	旧長崎英国領事館 (模型)		長崎市	
94	東山手十二番館 (模型)		長崎市	
95	旧グラバー住宅 (模型)		長崎市	
96	旧レスナー住宅 (模型)		長崎市	
97	旧長崎税関下り松派出所 (模型)		長崎市	
98	東山手洋風住宅群 7 棟 東山手住宅-G (模型)		長崎市	
99	石炭掴み (マントルピース用)		長崎市	
100	衝立 (マントルピース用)		長崎市	
101	百科事典棚		長崎市	
102	煙草ケース		長崎市	
103	傘立て帽子掛け		長崎市	
104	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
105	二段小物入れ		長崎市	
106	鹿のはく製		長崎市	
107	鏡付タンス		長崎市	
108	ティーテーブル		長崎市	
109	鏡台付飾り棚		長崎市	
110	書斎机		長崎市	
111	飾り棚		長崎市	
112	鏡台		長崎市	
113	グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治 2 年 (1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易 20
114	古田商店御手引きラムネ瓶		個人蔵	
115	BANZAI 清涼飲料水のラムネ瓶		個人蔵	
香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎				
116	香港上海銀行長崎支店 (模型)		長崎市	
117	銀行の営業室 (ジオラマ)		長崎市	
118	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
119	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
120	秤量 馬蹄銀		長崎市	
121	香港上海銀行印・呉支店 (複製)		長崎市	
122	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治 27 年 (1894)	長崎市	
123	ディレクトリー & クロニクル		長崎市	

1 長崎学調査研究プロジェクト

1) 目的

海外との交流により発展してきた長崎県の歴史や文化について、長崎市をはじめとする県内全域に関する調査研究を、今までの調査研究体制をより体系化させながら、ローカルかつグローバルな視点から国内外の研究者、機関、団体等と連携・共同して推進する。これらの活動を通して、これまでの長崎学の調査研究の成果を継承、発展させるとともに、長崎の歴史・文化の研究と普及、地域の活性化に資する長崎学の調査研究の拠点化をはかる。

- 博物館を拠点にした長崎学研究の充実と学術的研究成果の創出・発信を目指す。
- これまでの長崎学研究体制をより強化し、体系化した組織づくりを目指し、「ミュージアム県長崎」の中核博物館としての機能を充実させる。
- 有期（前期・後期、各3年間）で3テーマを設定し、それに基づく具体的な研究活動を展開する。
- 「進化する博物館」として、プロジェクト研究の発展的成果を創出する。
- 研究環境を充実し、研究者にとって魅力ある研究体制づくりを目指す。

2) 長崎学調査研究プロジェクト構想

①長崎学の理念

近世長崎における海外交流の歴史は、古代から中世にかけて県下全域で展開されてきた海外交流の歴史が現長崎市で集大成されたものと位置づけ、これを前提に、研究対象エリアを、現在の長崎市を軸にした県下全域と東アジア世界、さらにはオランダを中心とするヨーロッパ世界とする。

また近世長崎は、江戸・京都・大坂の3都市に次ぐ発展をみせた海港都市としての性格を持ち、長崎で花開いた特異な文化を日本国内に向けて発信していた。この近世都市としての性格とその延長にある近代長崎の魅力、さらにそこで育まれた豊かな文化史の研究も長崎学研究の基本柱として拠点化をはかる。とくに館藏品約4万8千点に及ぶコレクション研究により、新たな長崎学の充実を図る。

②調査研究推進体制（地域・コレクション研究、IPM・展示環境研究）

長崎学研究の具体的な取り組みを2テーマに集約する。ただし、指定管理期間後期年間を研究期間とする。

【後期プロジェクトテーマ「博物館コレクションの保存と活用」】

〔テーマ設定の背景〕

オランダ・ライデン国立民族学博物館、中国・福建博物院、韓国・釜山博物館などとの交流協定締結が進み、改めて博物館コレクションを軸に海外交流史を再検討することを目指し、研究テーマに設定する。また、博物館の基本的な使命である保存・活用を充実させるため、展示・保存環境の調査・改善を第二のテーマに設定する。

〔研究テーマ〕平成25年から3年間の後期テーマ

地域・コレクション研究部会・・・博物館コレクションのなかの交流史

IPM・展示環境研究部会・・・資料の展示・保存環境の調査と改善

〔期間〕3年間の継続プロジェクト

〔部会〕テーマごとに部会設置

■平成27年度各部会の活動

ア) 地域・コレクション研究

〔実績〕

○公益財団法人仏教美術研究上野記念財団

平成27年度「研究発表と座談会」参加

場 所：京都国立博物館

参加日：8月30日(日)

参加者：白木葉保子

内 容：「禅宗における「人」と「美術」を中心とした東アジアと日本との交流」というテーマで中国や朝鮮からの絵画や袈裟、大蔵経の伝来について発表があり、それぞれに託された意味やその重要性などを再認識した。

○オランダ国立中央文書館調査

実施日：9月11日(金)～12日(土)
調査資料：オランダ日本商館(NFJ)文書
調査者：矢田純子
内容：19世紀の長崎出島のオランダ商館関係史料のうち、1830～40年代の日本(江戸幕府の高官や長崎の役人ら)がオランダ側に行った商品注文書綴り書類を閲覧。当館収蔵の同様の注文書類(和文)との比較を行う基礎調査となった。

○日本資料欧州専門家協会「第26回日本資料専門家欧州協会年次大会(EAJRS会議)」

場所：ライデン大学
実施日：9月16日(水)～19日(土)
参加者：矢田純子
内容：テーマはBreaking barriers — unlocking Japanese resources to the world — (障壁を破る 日本資料を世界へ開く)で、計35本の報告では文献や貴重資料のデータベースについて、主に大学図書館での取り組みが紹介された。当館の資料検索データベースについてと今後の運用への改善点など再認識する場となった。

○唐絵目利渡辺家蔵粉本調査

場所：神戸市立博物館
実施日：11月7日(土)、8日(日)、10日(火)
調査資料：神戸市立博物館蔵 渡辺家蔵粉本
実施者：白木菜保子
内容：唐絵目利渡辺家に伝来した粉本の調査を行い、鶴洲の中国画学習について調べた。400点以上ある資料の約3分の1の調査を行った。鶴洲が幅広いジャンルにわたって学習を行っていたことがわかった。

○東京大学史料編纂所調査

実施日：11月10日(火)～11月12日(木)
調査資料：対馬藩宗家史料 江戸藩邸毎日記(明治二年正月～十二月分)
調査者：岡本健一郎
内容：幕末・明治初期の対馬藩と長崎との関係について、対馬藩の江戸藩邸日記の記事を調査した。とくに版籍奉還から廃藩置県までの長崎屋敷の活動を把握することができた。

イ) IPM・展示環境研究

[目的]
資料の展示・保存環境の調査と改善

[調査者]
深瀬公一郎、岡本健一郎、矢田純子、久保憲司

[成果]
展示ケース、展示室、収蔵庫、一時保管庫等においてパッシブインジケータによる環境調査(5月27日～31日、6月17日～21日、7月21日～25日、8月26日～30日、9月15日～22日、10月20日～27日、12月15日～22日、1月19日～26日)を実施した。展示ケース内の換気、ガス吸着シートを設置等の対策をおこなった結果、一定期間環境の改善がみられるが、長期間は継続しないことがわかってきた。

[実績]
・「第37回文化財虫菌害・保存対策研修会」(主催：文化財虫菌害研究所)6月11日(木)～6月12日(金)
・「文化財防災ネットワーク事業主催公開シンポジウム・第1回全体会議」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)6月14日(日)～6月15日(月)
・「文化財保存修復学会第37回大会」(主催：文化財保存修復学会)6月27日(土)～6月28日(日)
・「災害対応、被災資料等につての調査・情報収集(東海地方)」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)10月26日(月)～10月28日(水)
・「公開承認施設会議、国宝・重要文化財(美術工芸品)防災・防犯対策研修会」(主催：文化庁)11月5日(木)～11月6日(金)
・「ミュージアムIPM研修(技術編)」(主催：九州国立博物館)11月9日(月)～11月11日(水)
・「『文化財の保存環境』に関する研究会」(主催：東京文化財研究所)2月15日(月)
・「第4回研修会・第5回ワーキング会議」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)3月14日(日)～3月15日(月)

館外活動

深瀬公一郎

○執筆

- ・「屏風に描かれたオランダ東インド会社の活動」(東洋文庫編『東インド会社とアジアの海賊』勉誠出版)
- ・「地域博物館」(『ミュージアム・マネジメント学事典』学文社)
- ・「日本近世史・対外関係」(『史学雑誌一回顧と展望』124-5)
- ・「えけれす船入津萬覚帳」・「長崎聞役秘録」(NHK学園生涯学習通信講座『古文書を読む』)

○講師

- ・長崎歴史文化協会講演会「長崎とポルトガル」5月15日(金)
- ・北修会講演会「長崎のキリシタンの世紀」5月15日(金)
- ・長崎商工会議所講演会「国際貿易都市の成立と長崎」6月19日(金)
- ・一般社団法人日本能率協会『第1回文化財保存・復元技術展』講演会「進化する博物館～参加体験型展示の導入を通じた海外交流史の拠点」7月23日(木)
- ・放送大学長崎学習センター面接授業「博物館で学ぶ長崎の歴史」

○外部研究

- ・法政大学沖縄文化研究所研究員

○研修参加

- ・「災害対応、被災資料等についての調査・情報収集(東海地方)」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)10月26日(月)～10月28日(水)
- ・「第4回研修会・第5回ワーキング会議」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)3月14日(日)～3月15日(月)

越中勇

○委員

- ・長崎市歴史民俗資料館運営委員
- ・大村市文化財審議会委員

岡本健一郎

○講師

- ・長崎県立大学佐世保校「日本史概説」「日本史特論」非常勤講師
- ・西日本文化協会「ふるさとの歴史と文化」遊学講

座「長崎奉行と犯科帳」7月14日(火)

- ・南島原市原城図書館講座「ここがスゴイ!軍艦島」8月5日(水)
- ・東洋文庫ミュージアム講演会「幕末長崎の交流と明治産業革命遺産」10月4日(土)

○研修参加

- ・「平成27年度画像保存セミナー 保存のための管理運用保護」(主催:日本写真学会)11月13日(金)

久保憲司

○研修参加

- ・「第37回文化財虫菌害・保存対策研修会」(主催:文化財虫菌害研究所)6月11日(木)～6月12日(金)
- ・「文化財防災ネットワーク事業主催公開シンポジウム・第1回全体会議」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)6月14日(日)～6月15日(月)
- ・「文化財保存修復学会第37回大会」(主催:文化財保存修復学会)6月27日(土)～6月28日(日)
- ・「災害対応、被災資料等についての調査・情報収集(東海地方)」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)10月26日(月)～10月28日(水)
- ・「公開承認施設会議、国宝・重要文化財(美術工芸品)防災・防犯対策研修会」(主催:文化庁)11月5日(木)～11月6日(金)
- ・「ミュージアムIPM研修(技術編)」(主催:九州国立博物館)11月9日(月)～11月11日(水)
- ・「『文化財の保存環境』に関する研究会」(主催:東京文化財研究所)2月15日(月)
- ・「第4回研修会・第5回ワーキング会議」(みんなでまもる文化財みんなをまもるミュージアム事業)3月14日(日)～3月15日(月)

林美和

○執筆

- ・吉田裕・森武磨・伊香俊哉・高岡裕之編『アジア・太平洋戦争辞典』吉川弘文館(分担執筆)
- ・「書評 横浜外国人社会研究会・横浜開港資料館編『横浜と外国人社会 激動の20世紀を生きた人々』」(『年報 首都圏史研究』第5号)

○講師

- ・九州地方紙販売店連合会長崎大会 記念講演会「明治日本の産業革命遺産と長崎」10月19日(月)
- ・放送大学長崎学習センター面接授業「博物館で学

ぶ長崎の歴史」

○外部研究

- ・甲南大学人間科学研究所客員特別研究員

○研修参加

- ・「文化財の保存環境に関する研究会 実験用実大展示ケースを用いた濃度予測と清浄化技術の評価」東京文化財研究所 2月15日(月)

矢田純子

○講師

- ・放送大学長崎学習センター面接授業「博物館で学ぶ長崎の歴史」

○外部研究

- ・笹川科学研究助成(実践)「出島・オランダ商館長の江戸参府に関する研究～博物館における異文化理解を深める視点から～」

○研修参加

- ・公益財団法人 文化財虫菌害研究所「第37回文化財の虫菌害・保存対策研修会」国立オリンピック記念青少年総合センター 6月11日(木)～12日(金)
- ・日本資料欧州専門家協会「第26回日本資料専門家欧州協会年次大会(EAJRS会議)」ライデン大学 9月16日(水)～19日(土)
- ・文化庁・大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館「平成27年度歴史民俗資料館等専門職員研修会」国立歴史民俗博物館 11月16日(月)～20日(金)

五味俊晶

○執筆

- ・「『魚青粉本』考察 小波魚青研究の端緒として」(『ながさきの空』第27集)

白木葉保子

○執筆

- ・「逸見一信筆「五百羅漢図」と江戸後期における戒律復興」(『美術史』179号)
- ・「『唐絵』と呼ばれた絵画—長崎での事例」(『ミュージアム県ながさき』5号)

竹内有理

○講師

- ・放送大学(ラジオ)「博物館経営論」客員准教授

○委員等

- ・全日本博物館学会役員

○研修参加

- ・全日本博物館学会 2015年度総会・第41回研究大会 京都国立博物館 6月27日(土)、28日(日)
- ・シンポジウム「公立博物館・美術館の指定管理運営館の現状と課題」法政大学市ヶ谷キャンパス 9月26日(土)
- ・日本ミュージアム・マネジメント学会 ミッション・マネジメント部会研究会「ミュージアムと著作権」国立国際美術館 2016年1月31日(日)

一瀬勇士

○研修参加

- ・「第5回ミュージアム・エデュケーター研修」(主催:文化庁)
前期)平成27年9月9日(水)～9月11日(金)
後期)平成28年2月4日(木)～2月5日(金)

3

資料修理修復事業

平成 27 年度に修復した美術資料は 5 点。常設展で使用する頻度が高い作品の修復を行った。

	資料番号	作品名	員数	作者	時代	修復仕様
1	県美博 D イ 1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8 振	—	—	研磨
2	市博 刀剣 1～10	刀剣	10 振	—	—	研磨
3	個人蔵 (長崎県借用)	世界大同	1 面	孫文	大正 13 年 (1924) 11 月 23 日	本紙の旧裏打紙の除去を行い、横折れを無くすために十分に伸ばし美濃紙にて肌裏打ちを行う。折れた箇所などは折り伏せを入れて補強する。墨書の剥落止めは 3% 膠水溶液で洗浄し、乾燥させる。表具の仕様は変更せず、裂も再使用する。軸首は元軸を再利用する。
4	市博 画像 (長崎) 34	永島キク刀自 絵像	1 幅	川原慶賀 中島広足 賛	万延元年 (1860)	本紙に似寄りの補修紙を調達、全体に広げて伸ばし折れ皺等を無くし補紙を行う。絵具部分は 3～7% の膠水溶液で剥落止めを行う。降り伏せを入れる。表具形式は同じとして元裂全部の再利用を行う。太巻芯添桐箱の新調を行い、元箱と並べて縦春慶塗台差外箱内に並べて収納保管。包布を新調して添える。
5	市博 画像 (黄檗) 11	隠元禪師画像	1 幅	喜多道炬 隠元賛	江戸時代	本紙の亀裂と横折れを無くすために、旧裏打紙の除去を行い、新しい美濃紙にて肌裏打ちを行う。絵具部分は 3～5% の膠水溶液で剥落止めを行う。表具の仕様は袋表具より三段表具に改装する。軸首は再使用。桐箱の新調、元箱に墨書はなかったためそのまま保存を行う。

平成 27 年度に修復した古文書資料は 116 点。

- ・長崎県資料 78 点
- ・長崎市資料 38 点

修理については、劣化がひどいものについては裏打ち、軽微なものについては部分修理を実施し、できる限り資料の原型維持につとめた。

〈長崎県資料〉

	資料名	資料番号	丁数	備考
1	差上申家質証文之事	県書 藤 14 609 1	1	虫喰いがひどく継ぎ目欠落のため裏打ち処置
2	内国人員戸口 山梨県編纂 (中西家旧蔵資料)	中西家旧蔵資料	34	虫喰いが酷いので、裏打ち処置
3	薩州家御家中商番之写 附り薩州銀分費 (中西家旧蔵資料)	中西家旧蔵資料	38	汚損のため裏打ち処置
4	薬師寺久左衛門へ足立監物書簡 (国産人参之代金前貸)	中西家旧蔵資料	継紙 2	継紙が糊浮きのためはずれて汚れあり、裏打ち処置
5	御種人参廻着仕合の際毎年定式御褒美被下置候	中西家旧蔵資料	1	汚れのため裏打ち処置
6	文政天保之度御種人参商法御手当并定式御褒美被下銀例書	中西家旧蔵資料	継紙 2	継紙が糊浮きのためはずれて汚れあり、裏打ち処置
7	中西家旧蔵資料断簡	中西家旧蔵資料	1	汚れのため裏打ち処置
8	実測長崎県管内全図 明治 28 年	県書 3K 927	1	部分修理後、ラベル貼付
9	長崎県中学校職制他綴	県書 11K 3241	88	表紙作成後、部分修理と資料の前後のみ裏打ち処置
10	本縣警察沿革調 昭和初期	県書 14K 3536-2	255	酸性紙表紙の酸性劣化。脱酸後和紙の厚手表紙作成後部分修理
11	区画配置書類 警務課 明治 33 年	県書 14K 4145	267	絵図が多数折り込んであり開きにくい為大きさを変更し利用し易いようにする。
12	長崎県警察本署事務簿 明治 4 年	県書 14K 4133	204	
13	判決記録 明治 35 年	県書 17K 2599 2	7	汚れが少々あり、折り目が弱っていたので裏打ちと表紙作成
14	大浦洗濯営業組合契約証書正本 明治 37 年	県書 17K 2599 1	25	汚れが少々あり、折り目が弱っていたので裏打ちと表紙作成
15	志州船頭漂泊記 写し 文久三年癸亥	県書 13K 5817	15	表紙と本紙の折れと擦れの部分修理
16	陶山庄右衛門家伝記	県書 13K 5818	15	旧修理の部分に数ヶ所糊浮きがあったため糊差しをした
17	臨時雜記 第四 嘉永 6 年 7 月 24 日～安政 2 年冬	県書 13K 5819 1	58	表紙の折れと擦れにより紙質が弱っているため修理した
18	臨時雜記 第五 安政 3 年正月～安政 4 年 9 月	県書 13K 5819 2	63	虫喰い箇所のみ繕い修理をした。
19	(長崎) 御番所御石火矢火通控	県書 16K 851	51	くるみ綴じが劣化し外れている。裏表紙の修理。本紙は虫喰い穴の繕い
20	明治 13 年思孝院妙貞日賢大姉初盆到来品控他	県書 古賀 11-24	30	旧表紙カバーの酸性劣化。黒谷和紙厚手で新作成後本紙は部分修理
21	端島坑業出炭請負條約 明治九年	県書 17-255	12	酸性紙の旧表紙が酸性劣化破損のため表紙作成
22	長崎尚歯会姓名 長崎長寿性名録明治 24 年 (1891) 年	県書 渡辺 14 924	1	酸性紙の酸性劣化がひどい。脱酸後裏打ち処置
23	延命寺鐘樓堂証書 明治 15 年第 6 月 30 日永野持参村上本家記	県書 渡辺 11 326	2	包み紙は薄様紙で裏打ち。本紙は繕い後裏打ち修理

24	延命寺鐘樓堂修繕請負証 延岡亀吉、藤木林吉	県書 渡辺 11 326 1	6	虫喰い箇所のみ繕い修理。
25	清国水兵暴行書類 明治 19 年	県書 14K 4144	506	大きさが様々。劣化は裏打ち、虫損、折れは部分修理
26	立神修船場置礎式ノ書札	県書 渡辺 16-22	6	酸性紙表紙の酸性劣化。脱酸後和紙の厚手表紙作成。部分修理
27	長崎区通常連合町会日誌 壺 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 1	52	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
28	長崎区通常連合町会日誌 式 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 2	85	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
29	長崎区通常連合町会日誌 三 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 3	80	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
30	長崎区通常連合町会日誌 四 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 4	55	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
31	長崎区通常連合町会日誌 五 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 5	75	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
32	長崎区通常連合町会日誌 六 明治 14 年	県書 渡辺 14 925 6	62	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
33	長崎区第一回臨時連合町会議事録自第一号至第三号	県書 渡辺 14 926 1	32	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
34	長崎区第一回臨時連合町会議事録自第四号至第五号	県書 渡辺 14 926 2	36	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
35	長崎区第二回臨時連合町会議事録 完 明治 14 年	県書 渡辺 14 927	33	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
36	長崎区臨時連合町会日誌 明治 15 年 5 月 完	県書 渡辺 14 928 1	16	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
37	長崎区臨時連合町会日誌 明治 15 年 6 月 完	県書 渡辺 14 928 2	11	酸性紙の汚れシミがひどく、劣化ひどい。洗浄後裏打ち
38	西遊紀程 乾	県書 渡辺 13 400 - 1	37	表、裏表紙全面の白カビを除去後、虫喰い穴は繕い修理
39	西遊紀程 坤	県書 渡辺 13 400 - 2	32	表、裏表紙全面の白カビを除去後、虫喰い穴は繕い修理
40	錦囊膏薬書	中西家旧蔵資料	20	水害被災資料で板状固着。洗浄後裏打ち修理
41	温知政要 完	中西家旧蔵資料	29	水害被災資料で板状固着。洗浄後裏打ち修理
42	覚	近世青方家文書	1	湿害のため虫喰いと汚れ。
43	盛道公御隠居料被仰出候覚	近世青方家文書	1	湿害のため虫喰いと汚れ。
44	長崎県南高来郡町村要覧 明治 26 年 上編	県書 14 11-4 2-1	76	濡れた跡がシミになり、全体が劣化しているため裏打ち。
45	長崎県南高来郡町村要覧 明治 26 年 下編	県書 14 11-4 2-2	58	濡れた跡がシミになり、表紙と本文数丁裏打ち。
46	菓子製造営業規約書 明治 22 (1889) 年	県書 渡辺 17 612 1	6	ネズミがかじった跡あり。汚れているので洗浄後裏打ち
47	菓子製造営業規約書 明治 24 (1891) 年	県書 渡辺 17 612 2	12	四隅の折れ癖直し。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
48	布告写 (菓子税則) (1)	県書 渡辺 14 929 1	6	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
49	布告写 (菓子税則) (2)	県書 渡辺 14 929 2	6	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
50	学務課教育係事務簿第二 教員以下進退ノ部明治十年	県書 11 393-1 2	簿冊	利用に供するため緊急に部分修理
51	長崎港江渡来魯西亞船より差出候書翰并和解写	県書 14 4146	10	表紙と本紙共に汚れた箇所があり洗浄。表紙のみ裏打ち
52	預り申銀子之事 文政 2 (1819) 年 紙屋茂四郎	県書 14 943	5	濡れシミがあり変色劣化、虫喰い。灰汁で洗浄後裏打ち修理
53	乍恐御訴訟奉申上候口上書	県書 14 942	6	濡れシミがあり変色劣化、虫喰い。灰汁で洗浄後裏打ち修理
54	米穀相場会社者委員募集方布告	県書 渡辺 14 614	6	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
55	人力車輓取締規則 甲第 11 号布達	県書 渡辺 14 941	7	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
56	口濱ノ覚 (神道事務局) 鉄道築造募金に付き 明治 14 年	県書 渡辺 17 613	9	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
57	夕第 133 号・長崎区長朝長東九郎 明治 18 (1885) 年 4 月	県書 渡辺 14 935	1	四隅の折れ癖直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
58	第 11 号菓子税則明治 18 (1885) 年 5 月 8 日三条実美松方正義	県書 渡辺 14 930	7	折れぐせ直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
59	第 11 号証券印税規則明治 17 (1885) 年 5 月 1 日三条実美松方正義	県書 渡辺 14 940	10	折れぐせ直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
60	甲第 44 号菓子営業税則心得 石田英吉明治 18 年	県書 渡辺 14 931	19	折れぐせ直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
61	夕第 623 号・菓子税則に則った雇人数石田英吉 明治 18 年	県書 渡辺 14 936	2	折れぐせ直しと汚れ落とし。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
62	夕第 627 号・製造菓子名称、詳細記入の告示明治 18 年	県書 渡辺 14 937-1	6	同じものが 2 つある。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
63	夕第 627 号・製造菓子名称、詳細記入の告示明治 18 年	県書 渡辺 14 937-2	6	折れぐせ直しと虫損繕い。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
64	甲第 1 号菓子製造方法記帳 長崎県令石田英吉明治 19 年	県書 渡辺 14 932	6	四隅の折れ癖直し。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
65	夕第 234 号・菓子営業心得改正増補明治 19 (1886) 年	県書 渡辺 14 939	1	破れているため裏打ち修理ラベル貼付のため白表紙をつけた。
66	布達第 22 号長崎県令日下義雄代理長崎県大書記官小野修一郎	県書 渡辺 14 933	2	虫喰いと汚れ。裏打ち修理。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
67	長崎県令第 20 号長崎県知事日下義雄菓子営業心得明治 20 年	県書 渡辺 14 934	3	折れぐせと擦れ。裏打ち修理。ラベル貼付のため白表紙をつけた。

68	夕第 184 号・菓子種類名称及び製造方法定価など明細調査・明治 19 年	県書 渡辺 14 938	2	折れぐせと擦れ。裏打ち修理。ラベル貼付のため白表紙をつけた。
69	第五課事務簿 鉢山ノ部 明治 31 年 5 月	県書 17 2636	413	絵図が多数折り込んであり開きにくい為大きさを変更し利用し易いようにする。
70	倒幕軍絵図 慶応四年辰二月新版	県書 3K 917	1	化学糊で修理されていたが変色と固いため沈糊で再修理
71	庶務課史誌掛事務簿 南高来郡村誌	県書 13 43-2	191	虫喰いと付箋、訂正箇所糊浮きによるはなれ。部分修理
72	京画図 慶応辰ノ年(明治元年)	県書 3K 924	1	化学糊を剥がして再修理
73	大坂図 弘化改正	県書 3K 926	1	化学糊を剥がして再修理
74	摂津大阪図 改正	県書 3K 925	1	化学糊を剥がして再修理
75	長崎港全図 明治三年	県書 3 33-2 4	1	汚れと破れた箇所のみ部分修理
76	本古川町傘鉾写真	県書 3 38-2	1	アルバムの台紙おおい破れの修理
77	本古川町踊子写真	県書 3 38-1	1	アルバムの台紙おおい破れの修理
78	宗門改断簡	県書 11 2872	6	襖の下貼り文書。断簡ではがしてあるのを裏打ち修理

長崎県所蔵資料修理 計 78 点

〈長崎市資料〉

	資料名	資料番号	丁数	備考
1	經典餘師 論語二 三	930 60 ④-1	49	湿損により板状固着虫喰い、カビ複合汚損劣化著しい
2	經典餘師 論語四 五	930 60 ④-2	48	湿損により板状固着虫喰い、カビ複合汚損劣化著しい
3	經典餘師 論語三 四	930 60 ④-3	30	汚れ、虫喰い、表紙の汚れが著しいので洗浄後裏打ち処置
4	鐵文禪師語録 卷第三	180-34	16	湿損により板状固着虫喰い、カビ複合汚損劣化著しい
5	鐵牛禪師語録 卷第三	180-33	53	湿損により板状固着虫喰い。洗浄後裏打ち処置
6	長崎会所上納金一件	340-1	37	表紙の虫喰いと本紙の虫喰い表紙は似合いの染め紙で修理
7	例格上納金其外口々上納金納高 全	340-2	52	表紙の虫喰いと本紙の虫喰い表紙は似合いの染め紙で修理
8	紅毛流油水薬書 嘉永二年酉十月吉日	490-38	28	汚れ、折れシワがひどい。洗浄後裏打ち処置
9	天保十四年卯壱番番加番日記弘化三年長崎御筒御火通御用二而被指越候日記	390-8	64	綴糸のはずれ。部分修理
10	諸家薬法記 明治 14 年	490-32	18	汚れ、折れシワがひどい。洗浄後裏打ち処置
11	雑載 衛部 南部戸長役所	490-35	57	表紙は劣化。本紙の大きさが様々で不揃いのため裏打後綴じた
12	鄭延平事略 全	281-13	26	虫喰いと汚れのため裏打ち処置
13	長崎図志	210-70	66	濡れた部分が劣化。虫喰い少々。表紙にカビがある。
14	占秘傳集 全 元禄二巳巳年八月吉日	峰 440-52	30	汚れ、虫喰い、表紙の汚れが著しいので洗浄後裏打ち処置
15	崎陽秘録	210-50	48	表紙と其の芯紙にカビ、本紙に濡れて色移りしている箇所あり
16	天明八年日記	210-44	59	表紙と虫喰いの酷い丁のみ裏打ち。虫喰い穴は繕い修理
17	塚口履歴書	210-42	84	汚れとシミ、欠損箇所のみ裏打ち処置。あとは部分修理
18	經典餘師 中庸 全	930 60 ④-4	39	汚損、虫損、カビ綴じ切れ。洗浄後裏打ち処置
19	東海借財引受之覚	浅田 360-9	1 通	虫喰いが文字にかかっており欠落の危険。裏打ち修理
20	記 [借用証]	浅田 360-12	1 通	虫喰い。折り目の裂けのため裏打ち修理
21	口上之覚 [東海浅次郎の借金に関する件] 亥七月	浅田 360-28	1 通	汚れ、カビの付着ため汚れを拭き取った後裏打ち修理
22	覚 [借用銀に関する件] 寅十二月	浅田 660-26	1 通	虫喰いと湿損により劣化のため裏打ち修理
23	壳渡申証文之事	浅田 660-36	1 通	劣化が酷く、虫喰いと文字の欠落のため洗浄後裏打ち処置
24	(出島) 絵図	地図 364	1	裏打ち修理
25	諏訪神社旧境内図	絵図 104	1	破損箇所あり、劣化著しく全体修理
26	出世礎 天保五年	藤原 159-1	20	虫喰いが文字にかかっているため裏打ち処置
27	徴兵連名簿	深堀 340-42	15	汚損、腐損のため綿状劣化。洗浄後裏打ち処置
28	軍用記	峰 390-1-7 2	21	汚れシミを落とした後、虫喰い穴の繕い修理
29	唐方心得抜書	660-95	131	虫喰いと汚れのため裏打ち修理
30	高島流砲術伝授目録(断簡) 初段	390-26	1 通	継紙 3 枚のハズレ虫損、シミ本紙下部欠損のため裏打ち修理
31	高島流砲術伝授目録(断簡) 上段	390-26	1 通	継紙 4 枚のハズレ虫損、汚損、シミ本紙下部欠損のため洗浄後裏打ち修理
32	高島流砲術伝授目録(断簡) 中段	390-26	1 通	継紙の継目のハズレ、汚れひどく洗浄後裏打ち修理
33	御神事町案内并菓子進物出入向々小供踊子花控帳	浅田 170-3	4	中央折り目欠損、シミ、折れ、洗浄後部分修理
34	御神事人数揃案内先到来物并諸入目控帳	浅田 170-7	16	中央折り目欠損、シミ、折れ、洗浄後部分修理
35	人数揃小使帳	浅田 170-9	2	中央折り目欠損、シミ、折れ、洗浄後部分修理
36	唐内通事揚株引請証文并婦山与之取極書写安政二年	浅田 310-1	6	汚損著しく灰汁で洗浄後裏打ち処置
37	差出申一札事	浅田 360-33	20	汚損、虫損、スレ、破れ、折れ。洗浄後酷い丁のみ裏打ち
38	鍋島御系	一般 280-7	115	前後の虫喰いが酷い丁のみ裏打ち。あとは虫喰い穴の繕い修理

長崎市所蔵資料修理 計 38 点

4

資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約 48,000 点

旧市立博物館、旧県立美術博物館、県立長崎図書館の郷土資料、約 48,000 点を移管。

- 旧県立美術博物館所蔵 約 2,000 点
(美術工芸 1,830 点 歴史 178 点)
- 旧長崎市立博物館所蔵 約 16,000 点
(歴史 10,300 点 近代美術 4,500 点 近現代 1,200 点)
- 県立長崎図書館所蔵 約 30,000 点 (文書・図書)

指定文化財

- 国指定重要文化財
安政二年「日蘭条約書」
紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
長崎奉行所関係資料 1,242 点
- 長崎県指定文化財
刀・対州住長幸
刀・肥前国忠吉
青方文書
永島キク刀自絵像
- 国認定旧重要美術品
紙本著色瀉血手術図
紙本著色南蛮人来朝図之屏風
紙本著色唐蘭館の図 2 卷
- 日本化学遺産 (公益社団法人日本化学会認定)
上野彦馬使用写真機



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲上野彦馬使用写真機

2) 資料及び画像の貸出管理

画像貸出件数 総数 578 件 (48.1 件/月)

博物館関係機関	32
行政機関	62
マスコミ	135
出版関係	78
教育研究関係	150
その他	121
合計	578

資料貸出 (平成 27 年度分) 11 件 (76 点)

No.	展覧会名	会期	館名	貸出期間	資料名	資料番号
1	特別展示「超絶刺繍Ⅱ —神に捧げるわざ、人に捧げるわざ—」	平成 27 年 4 月 18 日～6 月 28 日	神戸ファッション 美術館	平成 27 年 4 月 5 日～7 月 1 日	本籠町傘鉾垂	市博 くんち 19
					金糸龍刺繍くんち衣裳	市博 くんち 32
					刺繍入獅子舞唐子衣裳	市博 くんち 25
					万屋町鯨の汐潮吹き船頭の衣装	市博 くんち 47

2	平成 27 年度 八代市立博物館春季特別展覧会「豪華絢爛 長崎刺繍〜くんちに息づく風流の心〜」	平成 27 年 4 月 24 日〜6 月 7 日	八代市立博物館	平成 27 年 4 月 14 日〜6 月 10 日	寄合町旧蔵傘鉾垂	市博 くんち 18
					西浜町傘鉾下絵「姑蘇十八景図」	市博 絵 (長崎) 263-1
					鯨の汐吹き絵巻	市博 くんち 6
					刺繍入獅子舞唐子衣装 (竹と虎)	市博 くんち 23
					刺繍入獅子舞唐子衣装 (獅子と牡丹)	市博 くんち 24
					縹子白龍刺繍入り枕カバー	市博 布 (日本) 74
3	平成 27 年度特別展「キリスト教王国を夢見た大友宗麟」	平成 27 年 10 月 16 日〜11 月 23 日	大分県立歴史博物館	平成 27 年 9 月 30 日〜11 月 26 日	泰西王侯図屏風	複製
					螺鈿蒔絵花樹鳥文聖龕	県美博 Dホ 0048
4	「朝鮮通信使と釜山」	平成 27 年 10 月 23 日〜12 月 6 日	釜山博物館	平成 27 年 10 月 13 日〜12 月 10 日	立鶴御本水指	県美博 Dハ a0507
					象嵌雲雁文御本手茶碗	県美博 Dハ a0390
					絵御本秋草文茶碗	県美博 Dハ a0506
					詞「山櫻抱石云々」	県美博 Cイ 0106
					交隣提醒 信使停止覚書 全	県書 13K 5811
					雨森芳洲先生裁判記録拾要	県書 13 322
5	世界遺産候補「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」欧州 PR 事業	パリ会場：平成 27 年 10 月 20 日〜10 月 31 日 / カンチエリア宮 ローマ会場：平成 27 年 11 月 23 日〜11 月 29 日	パリ日本文化会館 (パリ) / カンチエリア宮 (ローマ)	平成 27 年 10 月 12 日〜12 月 5 日	南蛮人來朝之図	複製
					伊東マンショ肖像画	県美博 Fイ 0228
					東京国立博物館蔵 聖母像 (親指のマリア)	複製
6	「長崎刺繍 きもの万華鏡〜江戸明治 女性のファッション〜」	平成 27 年 10 月 31 日〜12 月 13 日	五島観光歴史資料館	平成 27 年 10 月 22 日〜12 月 17 日	小島文重箱	県美博 Dホ 0017
					松鶴図小箱	県美博 Dホ 0031
					鳥籠 牛角・ほか	県美博 Dチ 0005
					辰阿蘭陀船本方並脇荷物見宥板直入落札控	県書 17 14-3
					未紅毛船本方脇荷並品変り端もの見帳	県書 17 13-2
					羅紗更紗見本帳	県書 16 20-1 1
					金蒔絵櫛 (鼈甲台)	市博 珊・鼈 10
					金蒔絵櫛 (鼈甲台)	市博 珊・鼈 11
					金蒔絵櫛 (鼈甲台)	市博 珊・鼈 12
					金蒔絵櫛 (鼈甲台)	市博 珊・鼈 15
					鼈甲櫛	市博 珊・鼈 18
					鼈甲櫛	市博 珊・鼈 19
					珊瑚玉鼈甲簪	市博 珊・鼈 27
					鼈甲前挿	市博 珊・鼈 30
					鼈甲簪	市博 珊・鼈 34
					蒔絵笄	市博 珊・鼈 39
					薄端型花器	県美博 Dチ 0003
					白綸子鶴亀模様金糸刺繍三枚重	市博 布 (日本) 35
					花菱白地松竹梅貝合極彩総刺繍	市博 布 (日本) 80
					羽二重地黒葵扇面裾模様	市博 布 (日本) 84
					羽二重地赤葵扇面裾模様	市博 布 (日本) 85
					色留袖 納戸色羽二重菊に香之図 (若紫) 裾模様	市博 布 (日本) 87
					帯 金欄松桐に鳳凰	市博 布 (日本) 82
					金唐革箱 (花籠文)	県美博 Dチ 0055
					金唐革屏風 (花瓶、天蓋、花卉)	県美博 Dチ 0047
					金唐革たばこ入れ (花、蔓草文)	県美博 Dチ 0070
					金唐革一つ提げたばこ入れ (金色地紋に緑彩)	県美博 Dチ 0072
					金唐革一つ提げたばこ入れ	県美博 Dチ 0073
長崎夜話草 1之巻、5之巻	県書 13 33-1					
7	開館 10 周年記念特別展「美の国 日本」	平成 27 年 10 月 18 日〜11 月 29 日	九州国立博物館	平成 27 年 8 月 19 日〜12 月 16 日	不動明王童子像	清水寺蔵、長崎県寄託
8	「長崎ゆかりの唐様の書」	平成 27 年 12 月 1 日〜平成 28 年 1 月 24 日	九州国立博物館 (4 階文化交流展示室 11 室)	平成 27 年 11 月 27 日〜平成 28 年 1 月 28 日	七言詩「纒婦龍尾云々」	県美博 Cイ 0037
					五言詩「桂子月中云々」	県美博 Cイ 0038
					書卷 (独楽園記)	市博 書 (長崎) 42
					書幅「夕梵雨中燈」	市博 書 (長崎) 67
					書幅 (草書七絶)	市博 書 (長崎) 286
					猩猩宴之図菓子鉢	県美博 Dハ a0247
染付丸形菓子入	県美博 Dハ a0241					

9	ワイン展—ぶどうから生まれた奇跡—	平成 27 年 10 月 31 日～平成 28 年 2 月 21 日	国立科学博物館	平成 27 年 10 月 19 日～平成 28 年 3 月 3 日	切子コップ 白青切子銘酒瓶（硝子栓付）	市博 ガラス 27-1.2 市博 ガラス 66-1.2
10	特別展 我が名は鶴亭—若冲、大雅も憧れた花鳥画（かっちょいいが）！？	平成 28 年 4 月 9 日～5 月 29 日	神戸市立博物館	平成 28 年 3 月 30 日～6 月 15 日	梅図 墨竹之図 海老蟹図 双鶴捧寿図 鯉跳龍門図 風竹図屏風 雪竹墨図 風竹図 牡丹小禽図 花鳥図屏風 海棠綏帶鳥図	市博 絵（長崎）70 県美博 A1 口 0002 市博 絵（黄檗）11 市博 絵（中国）7 市博 絵（長崎）47 市博 絵（長崎）196 県美博 A1 口 0019 市博 絵（長崎）353 市博 絵（長崎）101 市博 絵（長崎）94 市博 絵（長崎）190
11	平成 28 年度企画展「大鎖国展」	平成 28 年 4 月 9 日～5 月 22 日	岡崎市美術博物館	平成 28 年 3 月 12 日～6 月 10 日	安南国渡航免許状 信牌 明和 2 年 訳詞長短話 寛政 8 年／4.5 見帳 文化 15 年 三国通覧 天明 6 年	市博 貿易 31 県書 17 11-3 県書 B) 12 3-2 4.5 県書 17 83-2 33 県書 13 156-1 1

3) 新収蔵資料

購入資料

	分類	資料名	作者・産地	製作年代
1	工芸（漆器）	蒔絵フリーメイソン紋章小箱	ササヤ様式	18 世紀末～19 世紀初
2	郷土資料（古文書）	九州中国諸藩藩主等書状（長崎奉行宛）		江戸時代末

寄贈資料

	分類	資料名	作者・産地	製作年代
3	郷土資料（古文書）	旧後興善町乙名末次家資料（29 点）		江戸時代～明治時代
4	郷土資料（甲冑・鎧・古文書など）	佐賀藩深堀鍋島家家臣資料（92 点）		江戸時代～明治時代
5	郷土資料（古文書）	「長崎明細記」他 1 点		江戸時代
6	郷土資料（古文書）	旧阿蘭陀通詞横山家資料（145 点）		江戸・明治・大正時代
7	郷土資料（古写真など）	富野家資料（602 点）		明治・大正時代
8	書跡	古賀精里書	古賀精里	近世後期
9	工芸（陶磁器）	染付置上波亀松竹鶴文皿（5 枚組）		18 世紀後半
10	歴史資料（写真機）	量産型カメラなど（223 点）		19～20 世紀

6

長崎学・生涯学習支援事業

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

趣旨と成果

平成27年度は、地域に根ざした長崎学の普及と定着のもと当館の企画展や常設展示室との連動・連携を図った生涯学習講座の展開に努めた。具体的には、当館の収蔵コレクションテーマである近世海外交流史を更に深める講演・講座を実施し、当館研究員による様々な研究テーマをはじめ、県内外の研究者による最新の研究成果も交えながら長崎県の歴史・文化の情報発信に寄与した。

○れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を県民・市民に広く公開し、郷土の歴史に対する関心と理解を深め、生涯学習の促進や長崎学の発展を主な目的として、様々な分野に関する講座と史跡めぐりを実施した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	4月19日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎における近代日中関係史 -北洋艦隊の長崎来航にみる-	林美和(当館研究員)	65
2	6月21日(日) 14:00～15:30	ホール	東アジアの貿易陶磁と長崎	野上建紀氏(長崎大学准教授)	66
3	7月12日(日) 14:00～15:30	ホール	唐絵目利 渡辺鶴洲の画業と中国絵画	白木菜保子(当館研究員)	58
4	9月20日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎聖堂と向井家	若木太一氏(長崎大学名誉教授)	64
5	10月11日(日) 14:00～15:30	ホール	オランダ東インド会社と長崎	矢田純子(当館研究員)	62
6	11月1日(日) 14:00～15:30	ホール	孫文・梅屋庄吉と長崎	齋藤義朗氏 (長崎県文化振興課主任学芸員)	47
7	12月20日(日) 14:00～15:30	ホール	古写真にみる明治の長崎	岡本健一郎(当館主任研究員)	61
8	2月14日(日) 14:00～15:30	ホール	鶴亭と長崎	白木菜保子(当館研究員)	92
9	3月20日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎から始まった、花鳥革命	五味俊晶(当館研究員)	57

○史跡めぐり

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月3日(日) 8:00～19:00(終日)	平戸	平戸藩主が愛した庭園とミステリーローズ(平戸方面)	久家孝史氏(松浦史料博物館学芸員) 永松義博氏(南九州大学教授)	39
2	8月29日(土)～ 30日(日)	壱岐	一支国博物館開館5周年記念 -古代の王都から近代史跡まで-	河合恭典氏(一支国博物館研究員)	催行中止
3	11月28日(土)	矢上・古賀	長崎街道 矢上・古賀地区の文化財探訪	織田武人氏(諫早史談会会員)	23

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や所蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月23日(土) 10:30～12:00	講座室	長崎で生まれた艦船たち -造船技術にみる近代史-	林美和(当館研究員)	26

2	7月11日(土) 10:30～12:00	講座室	近世長崎における飢饉	矢田純子(当館研究員)	22
3	9月12日(土) 10:30～12:00	講座室	幕末長崎と対馬藩	岡本健一郎(当館主任研究員)	29
4	10月24日(土) 10:30～12:00	講座室	長崎遊学?小原慶山	越中勇(当館主任研究員)	19
5	1月23日(土) 10:30～12:00	講座室	長崎警備と奉行所の軍船	深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	29

○長崎学特別講座

当館と東洋文庫との交流事業の一環として、研究者の相互派遣を行った。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	12月13日(日) 14:00～15:30	ホール	平戸とイギリス-1613年・海のつながり	平野健一郎氏 (東洋文庫普及展示部長)	60

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	10月17日(土) 10:00～12:00	講座室	博物館の資料とは[入門編]	竹内有理 (当館教育普及グループリーダー)	10
2	11月1日(日) 10:00～12:00	講座室	古文書の修理を体験してみよう! [実技編]	富川敦子(当館研究員) 久保憲司(当館研究員)	10
3	12月5日(土) 10:00～12:00	講座室	こよりの作り方と結び方	横山謙次氏 (元宮内庁書陵部図書課修補師長)	21

○ちょっとお試し古文書講座

古文書に関心のある方や読んでことがない初心者を対象とした古文書講座の入門編。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	4月12日(日) 14:00～15:00	ホール	ちょっとお試し古文書講座	深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	64

○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月10日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎の犯科帳を読み解く①	矢田純子(当館研究員)	55
2	6月7日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎の犯科帳を読み解く②	深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	45
3	7月5日(日) 14:00～15:30	ホール	長崎の犯科帳を読み解く③	岡本健一郎(当館主任研究員)	54

○もっと読みたい古文書講座(中級)

古文書を読んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月2日(日) 14:00～16:00	講座室	長崎の地役人の日記①	矢田純子(当館研究員)	27
2	9月13日(日) 14:00～16:00	ホール	長崎の地役人の日記②	深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	32
3	10月25日(日) 14:00～16:00	会議室	長崎の地役人の日記③	岡本健一郎(当館主任研究員)	25
4	12月6日(日) 14:00～16:00	ホール	長崎の地役人の日記④	深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	28
5	1月17日(日) 14:00～16:00	ホール	長崎の地役人の日記⑤	岡本健一郎(当館主任研究員)	26
6	2月21日(日) 14:00～16:00	会議室	長崎の地役人の日記⑥	矢田純子(当館研究員)	26

○出張古文書講座

県北地域(佐世保)の在住者を対象とした古文書講座を実施した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	9月5日(土) ①10:30～12:30 ②13:30～15:30	アルカス SASEBO 中会議室	佐世保出張古文書講座 (犯科帳を読み解く)	矢田純子(当館研究員) 深瀬公一郎 (当館研究グループリーダー)	22

○大堀哲館長ミュージアムトーク

大堀館長が郷土の歴史や博物館についてわかりやすく解説する一般向けの講座。今年度は、平成27年の大河ドラマや幕末から明治にかけて活躍した人物を中心に紹介した。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月9日(土) 10:30～11:30	ホール	幕末の志士も訪れた長崎 ～吉田松陰を考える～	大堀哲(当館館長)	91
2	7月25日(土) 10:30～11:30	ホール	フェートン号事件と 長崎奉行・松平康英	大堀哲(当館館長)	78
3	9月5日(土) 10:30～11:30	ホール	長崎居留地を舞台に活躍した人たち -リンガーと日下義雄(初代長崎県知事) を中心に-	大堀哲(当館館長)	68

○古文書修復技術講習会

博物館・資料館の職員を対象に古文書の保存・修復に対する理解を深めてもらうとともに、その技術習得を目的とした。

No.	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月6日(月)・7日(火) 10:00～17:00	講座室・ 修復室	和本作り、修理の体験など	富川敦子(当館研究員)	12名(7/6) 12名(7/7)
2	12月4日(金)・5日(土) 10:00～17:00	講座室・ 修復室	保存箱作り、紙繕りづくりなど	横山謙次氏 (元宮内庁書陵部図書課修補師長) 富川敦子(当館研究員)	7名(12/4) 9名(12/5)

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	103	3,571
	中学校	23	524
	高等学校	13	420
	大学	12	885
	その他(幼稚園・学童保育等)	68	2,414
県外	小学校	440	20,044
	中学校	297	9,427
	高等学校	214	6,009
	大学	19	426
	その他(幼稚園・学童保育等)	4	95
合計		1,193	43,815

○対応件数(来館時対応のみ)

	県内	県外	合計
小学校	48件	21件	69件
中学校	11件	6件	17件
高等学校	7件	4件	11件
特別支援学校	2件	1件	3件
学童保育	3件	0件	3件
大学	5件	2件	7件
その他	4件	0件	3件

○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として平成20年度に発足。2ヶ月に一度の頻度で研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなった、授業実践の事例はホームページや報告書にて公開している。

<参加者> 19名

長崎市立川原小学校教諭 加藤尊城
 長崎市立川原小学校教諭 山口昌美
 長崎市立形上小学校教諭 深堀昭三
 長崎市立滑石小学校教諭 南部弥生
 長崎市立女の都小学校教諭 植木幹大

長与町立長与南小学校教諭 小林輝子
佐世保市立日野小学校教諭 田中英明
佐世保市立日野小学校教諭 鈴木裕司
佐々町立口石小学校教諭 中山美加
佐世保市立船越小学校教諭 福田浩久
佐世保市立相浦西小学校大崎分校教諭 佐藤友昭
佐世保市立江迎小学校教諭 山田俊介
長崎市立桜馬場中学校教諭 荒木俊明
海星中学校教諭 大森保則
長与町立長与中学校教諭 酒井栄子
佐世保市江迎中学校教諭 梅崎小百合
長崎県立長崎鶴洋高校教諭 橋本正信
島原中央高校教諭 小嶺嘉浩
活水高等学校教諭 岩永崇史

<研修会内容>

- ・説明会 5月23日(土) 参加者8名
趣旨説明と今年の活動報告、企画展「LES ROSE～宮廷画家ルドゥーテのバラ図譜」展見学、今年度の活動計画に関する意見交換
- ・第1回研修会 8月3日(土) 参加者7名
実践事例に関する情報交換、企画展「レゴ®ブロックで作られた世界遺産」見学、資料と教科書との連携についての意見交換
- ・第2回研修会 10月10日(土) 参加者10名
実践事例に関する情報交換、企画展「国際都市・長崎から見たドイツ」見学、資料と教科書との連携についての意見交換
- ・第3回研修会 1月23日(土) 参加者6名
実践事例に関する情報交換、企画展「男鹿和男展」「幕末長崎古写真館展」、美術展示室「福を招く神々と仙人」見学、出張授業についての意見交換
- ・年度報告会 2月20日(土) 参加者16名
実践報告会、企画展「我が名は鶴亭」見学

○夏期教員研修会

県内の小中学校の教員を対象にした研修会を実施。長崎の歴史についての講義や、学校向けプログラム活用例、教育教材を紹介し、博物館の効果的な利用方法について理解を深めることを目的に実施した。

日時：7月24日(金) 13:00～16:45

参加者：41名

会場：長崎歴史文化博物館1階ホールなど

対象：小中高等学校等の教員など

定員：60名

主催：長崎歴史文化博物館

後援：長崎県教育委員会・長崎市教育委員会

<当日のスケジュール>

- 12:45～13:00 受付
- 13:00～13:10 館長挨拶
- 13:10～14:00 講演「長崎の海外交流」(当館研究グループ 主任研究員 岡本健一郎)
- 14:00～14:30 学校と博物館～学校向けプログラム・活用例の紹介～
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～15:15 教育教材の紹介～移動博物館の見学・貸出教材の紹介～
- 15:15～16:30 常設展示室とバックヤード見学(当館研究員の解説付き)
- 16:30～16:45 質疑応答・アンケート記入・閉会

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。今年度は平戸市立度島小中学校と遠隔授業を実施した。

実施日：6月9日(火) 10:35～12:05

対象：平戸市立度島小中学校 小学6年生10名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで」

講師：古豊裕次郎(教育普及グループ研究員)

高倉一人先生(平戸市立度島小中学校)

一瀬勇士(教育普及グループ研究員)

実施日：6月9日(火) 13:35～15:25

対象：平戸市立度島小中学校 中学2年生9名

テーマ：「江戸時代の長崎を知ろう」

講師：出口幹子(教育普及グループ主任研究員)

昌子久志先生(平戸市立度島小中学校)

一瀬勇士(教育普及グループ研究員)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、収蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、研究員が授業をおこなった。授業のテーマは先生との打ち合わせに基づき決定している。

実施日	学校名	内容	参加者数
5月15日(金)	長崎市立滑石小学校6年生	「長崎の海外交流史について」 講師：出口幹子(教育普及グループ)	62名
6月15日(月)	長崎市立村松小学校6年生	「長崎の海外交流史について」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	73名
6月26日(月)	長崎市立川原小学校6年生	「長崎の海外交流史について」 講師：出口幹子・古豊裕次朗(教育普及グループ)	10名
7月1日(水)	長崎県立桜が丘特別支援学校1～6年生	「世界における日本の歴史的背景について」「日本に係る世界遺産について」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	26名
7月3日(金)	長崎市立川原小学校6年生	「居留地散策」(校外学習講師) 講師：古豊裕次朗(教育普及グループ)	10名
9月2日(水)	佐世保市立江迎小学校6年生	「江戸時代の長崎について」 講師：出口幹子・古豊裕次朗(教育普及グループ)	25名
9月4日(木)	長与町立長与南小学校6年生	「博物館で本物をみてみよう」 講師：出口幹子(教育普及グループ)	160名
10月5日(月)	長与町立長与北小学校6年生	「博物館で本物をみてみよう」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	63名
10月6日(火)	佐世保市立相浦西小学校大崎分校6年生	「長崎の海外交流史について」「蘭学について」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	7名
1月28日(木)	活水高等学校3年生	「長崎版画について」 講師：一瀬勇士・古豊裕次朗(教育普及グループ)	12名
2月15日(月)	佐世保市立江迎中学校1年生	「戦国の世に現れた南蛮人」 講師：一瀬勇士・古豊裕次朗(教育普及グループ)	52名
2月17日(火)	長崎市立川原小学校6年生	「游学☆ながさき再発見のまとめ」「長崎版画体験」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	10名
3月2日(水)	長崎市立桜が丘小学校3年生	「昔のくらしと今のくらし 市に残る昔調べ」 講師：出口幹子・一瀬勇士(教育普及グループ)	70名

○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

開催日時	実施校	対象	参加者数
9月4日(金) 9:35～14:50	長与町立長与南小学校	6年生、他学年(自由見学) *出張授業も合わせて実施	260名
9月29日(火) 11:15～15:30	長崎市立形上小学校	4・5・6年生	41名
10月5日(月) 9:50～12:10	長与町立長与北小学校	6年生 *出張授業も合わせて実施	63名
10月6日(火) 13:15～15:55	佐世保市立相浦西小学校大崎分校	全学年 *6年生は出張授業も合わせて実施	45名
12月16日(水) 10:35～15:20	佐世保市立日野小学校	6年生、他学年	264名

○貸出教材

長崎県内の学校を対象に、収蔵資料の写真を拡大したパネルや教育普及用キットの貸出をおこなった。

貸出件数 5件

- 長与南小学校 画像コピー貸出
- 滑石小学校 画像提供
- 活水高校 巻物
- 川原小学校 韓国キット・中国キット

○職場体験

長崎市内の中学生を職場体験で受け入れた。

学校名・学年・人数	受入期間
長崎市立長崎中学校2年生 2名	7月7日(火)～9日(木)
長崎市立桜馬場中学校2年生 2名	8月26日(月)～27日(火)
長崎市立西浦上中学校2年生 2名	8月26日(月)～27日(火)
長崎精道中学校3年生 2名	9月5日(月)～6日(火)

純心中学校3年生 2名	10月14日(水)
長崎市立淵中学校2年生 2名	1月20日(水)～21日(木)

○研修の受け入れ

長崎県内の小中学校の教員研修受け入れをおこなった。

研修者	受入期間	備考
長崎市立桜町小学校教諭 平山大志	7月28日(火)～7月31日(金)	10年経験者研修
長崎市立西浦上小学校教諭 富沢博貴	8月4日(火)～8月7日(金)	10年経験者研修
長崎市立愛宕小学校教諭 田上雅子	8月7日(金)、10日(月)～12日(水)	10年経験者研修
長崎県立高等学校教諭 13名	8月5日(水)	長崎地区高等学校初任者研修 (社会貢献活動研修)

旧香港上海銀行長崎支店記念館・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○平成27年度夏期教員研修会(見学会)

<当日のスケジュール>

日 時：8月19日(水) 13:30～16:00	13:30～13:40 趣旨説明
会 場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	13:40～14:00 展示紹介1「居留地と旧香港上海銀行」 (長崎市文化財課 入江清佳)
対 象：長崎市内の小中学校の教職員(市外の方も参加可)	14:00～14:20 展示紹介2「上海航路と国際通信」 (長崎県文化振興課 山口保彦)
定 員：30名程度(当日参加者：11名)	14:20～14:40 展示紹介3「孫文と梅屋庄吉」 (長崎県文化振興課 斎藤義朗)
主 催：長崎歴史文化博物館 長崎県文化振興課 長崎市文化財課	14:40～15:00 学校団体の利用方法について (長崎歴史文化博物館 竹内有理)
後 援：長崎市教育委員会	15:00～16:00 展示室見学(学芸員の解説付き)
参加費：無料	

4 子供向け事業

子供向け事業では、博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学生を対象に伝統的な季節の行事に合わせて実施している。ボランティアを中心に、行事に関連した絵本や紙芝居の読み聞かせとものづくりをおこなった。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭 参加費／無料

伝統行事	開催日	テーマ	参加者数
端午の節句	5月2日(土・祝)	こいのぼり	17名
七夕	7月4日(土)	たなばたかざり	14名
くんち	9月26日(土)	くんちスケッチ	0名
正月	12月19日(土)	こま・ふくわらい	22名
節分	1月30日(土)	鬼のお面	39名
桃の節句	2月27日(土)	ひなかざり	8名

○れきぶんこどもクラブ

小学1年生から中学3年生を対象に、企画展見学や作品の制作を通して、博物館の展示や長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。20名のメンバーを募集し、前期・後期それぞれ7回連続講座として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,000円(全7回) 定員／20名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月25日(土)	はくぶつかんたんけん	出口幹子・一瀬勇士・古豊裕次朗 (当館研究員)	27名
第2回	5月9日(土)	「LES ROSE-宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』」展 関連企画 フラワーデザインに挑戦!?	三宅留美氏 (長崎県立西彼農業高校教諭)	23名
第3回	6月6日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	25名
第4回	6月20日(土)	きらきら小箱	出口幹子(当館研究員)	26名
第5回	7月11日(土)	粘土でつくるこねこねモンスター	近藤浩一氏 (長崎県美術協会彫刻部評議員)	24名
第6回	7月25日(土)	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展関連企画 『レ ゴ®ブロック』で作った世界遺産をスケッチしよう	古豊裕次朗(当館研究員)	24名
第7回	8月2日(土)	展覧会づくり	出口幹子・一瀬勇士(当館研究員)	22名

[後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	9月26日(土)	博物館たんけん	出口幹子・一瀬勇士(当館研究員)	13名
第2回	10月17日(土)	くんち手ぬぐいづくり	古豊裕次朗(当館研究員)	18名
第3回	10月31日(土)	国際都市・長崎から見たドイツ展関連企画 ハロウ インの衣裳作り	古豊裕次朗(当館研究員)・ 前田真希・大石美織(普及担当)	16名
第4回	12月5日(土)	ガラス絵のふしぎを知らう	濱井隆氏(日本美術家連盟会員)	16名
第5回	1月16日(土)	第二楽章 男鹿和雄展関連企画 折鶴モビール作り	出口幹子(当館主任研究員)	17名
第6回	2月13日(土)	我が名鶴亭展関連企画 南画ってなあに?	田中正博氏(長崎青房会長)	14名
第7回	2月27日(土)	展覧会づくり	出口幹子・古豊裕次朗・一瀬勇士 (当館研究員)	12名

○こども茶道クラブ

小学生を対象に、日本の伝統文化である茶道にふれる連続講座を実施した。

時間/14:00~16:00 場所/2階立山亭 参加費/3,500円(全7回) 定員/20名

主催/一般社団法人表千家同門会長長崎県支部 共催/長崎歴史文化博物館

	開催日	タイトル	参加者数
第1回	6月13日(土)	お茶とお菓子のいただき方	20名
第2回	6月27日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	18名
第3回	7月18日(土)	お茶をたてる	15名
第4回	8月22日(土)	お茶をたてて、お運びする	15名
第5回	9月12日(土)	お点前をする	11名
第6回	10月10日(土)	お点前をする	14名
第7回	10月24日(土)	親子でお茶会	37名

* 10/24は親子でお茶会のため、保護者参加数を含む。

○ゴールデンウィーク 子供向けイベント

イベント名	開催日・場所	内容・料金・定員	参加者数
長崎のハタづくり	5月3日(日) 13:30~15:00 1F エントランス	江戸時代から伝わる長崎の春の風物詩、ハタ揚げ。赤青白で彩られたハタづくりを行った。 参加費:1,000円(材料費) 講師:長崎節木塾	8名
むかし遊び	5月5日(火・祝) 13:00~16:00 2F 立山亭	折紙、お手玉、おはじきなど昔懐かしい遊びやティッシュアートづくりに挑戦した。 協力:日本お手玉の会長長崎支部 参加費無料	38名
佐世保独楽絵付け体験	5月5日(月・祝) ①13:00~14:30 ②15:00~16:30 1F エントランス	佐世保市の郷土玩具でけんか独楽として知られる佐世保独楽の絵付け体験を行った。 参加費:500円 講師:佐世保独楽本舗三代目 山本貞右衛門	22名
茶道を体験してみよう	5月6日(水・祝) 10:00~12:00 2F 立山亭	日本の伝統文化の一つである茶道に親しむ機会として実施した。 参加費:500円 協力:表千家同門会長長崎県支部	8名

○れきぶんの夏休み

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
伝統工芸体験 べっ甲	7/30(木)・8/1(土)・8/6(木) ① 10:00～10:40 ② 11:00～11:40 ③ 13:00～13:40 ④ 14:00～14:40 ⑤ 15:00～15:40 貸工房	ペンダントやストラップづくり (工芸展示室の見学付き) 対象:小学生～中学生 定員:各回6名 参加費:500円 講師:川政べっ甲	85名
伝統工芸体験 ステンドグラス	7/18(土)・7/19(日)・7/20(月) ① 11:00～12:00 ② 13:30～14:30 ③ 15:00～16:00 伝統工芸体験工房	キーホルダーやペンダントストラップづくり 対象:小学4年生以上～ 定員:各回6名 参加費:400円～ 講師:長崎やけんステンドグラス塾	57名
伝統工芸体験 長崎刺繍	7/26(日)・8/23(日) ① 10:00～12:30 ② 13:30～16:00 伝統工芸体験工房	桜やペンギンの模様の刺繍体験 対象:小学校3年生～中学生 定員:各回10名 参加費:800円 講師:長崎刺繍再発見塾	28名 (7/26午後は台風接近のため、中止)
伝統工芸体験 陶芸 (現川焼)	7/21(火)・7/27(月)・7/31(金) ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00 伝統工芸体験工房	素焼きの湯飲みの絵付け体験(工芸展示室の見学付き) 対象:小学生～中学生 定員:各回25名 参加費:500円(作品郵送を希望する場合には別途送料) 講師:長崎陶芸復興塾	140名
伝統工芸体験 染め	7/24(金)・8/7(金) ① 10:30～11:30 ② 11:30～12:30 ③ 13:30～14:30 ④ 14:30～15:30 伝統工芸体験工房	型染めのエコバックづくり 対象:幼児～中学生 定員:各回18名 参加費:600円(アイロン仕上げ代を含む) 講師:長崎の染め塾	132名
伝統工芸体験 長崎銀細工	7/22(水)・8/19(水) ① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30 伝統工芸体験工房	銀細工を使ったアクセサリーづくり 対象:小学校高学年～大人(小・中学生は保護者同伴) 定員:各回8名 参加費:1,000円 講師:長崎銀細工研究塾	32名
伝統工芸体験 佐世保独楽絵付け体験	7/29(水)・8/5(水) ① 11:00～11:30 ② 13:00～13:30 ③ 14:00～14:30 ④ 15:00～15:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し 対象:小学生以上 定員:各回10名 参加費:900円 講師:佐世保独楽 三代目 山本貞右衛門	75名
芥川龍之介と河童	7/23(木) 14:00～15:30 常設展示室町屋・美術展示室	芥川龍之介が描いた河童の絵の鑑賞会とスケッチ 実施対象:幼児～小学生 参加費:常設展観覧料が必要(県内小中学生は無料)	17名
切り絵体験	7/28(火) ① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30 1F 講座室	夏にちなんだ切り絵作品づくり 対象:小学4年生～中学生 定員:各回20名 参加費:200円	34名
長崎版画体験	8/11(火) ① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30 1F 講座室	版画の絵付け体験 対象:小学生～中学生 定員:各回20名 参加費:100円	31名
拓本体験	8/4(火) ① 10:30～12:00 ② 14:00～15:30 1F 講座室	長崎奉行所跡から出土した瓦の拓本体験 対象:小学生～中学生 定員:各回20名 参加費:100円	20名
こどものへや	8/13(木)～8/16(日) 終日 1F エントランス	折紙や絵本、昔のおもちゃで自由に遊べるスペース 参加費:無料	3,789名
宝物のあつかい方 「かけじく」編	7/29(水) 14:00～15:30 2F 立山亭(イベントの間)	かけじくの扱い方の体験 定員:10名 対象:小学4年生以上 参加費:無料 講師:当館研究員	7名
宝物のあつかい方 「まきもの」編	7/29(火) 10:30-12:00、13:00-15:30 1F エントランス	まきものの扱い方の体験 定員:10名 対象:小学4年生以上 参加費:無料 講師:当館研究員	2名
おやこでまち歩き 「幕末長崎・龍馬コース」	7/21(火) 9:00～12:30 博物館～聖福寺～八幡町(上野彦馬)～伊良林(若宮稲荷)～風頭公園	博物館見学+町めぐり 集合場所:1F 講座室 定員:親子10組(子どものみの参加も可) 参加費:300円	6名
和文化体験-三味線を聴いてみよう-	8月20日(木) 11:30～12:00 常設展示室町屋	三味線についてのレクチャーと見学 参加費:常設展観覧料(県内小中学生は無料) 講師:新内弥栄派家元・新内敷枝幸太夫	6名

れきぶんデー 缶バッジをつくろう		オリジナルの缶バッジづくり 参加費：50円（1個） 対象：幼児～どなたでも	440名
れきぶんデー オリジナルのうちわをつ くろう	8/1（土） ① 10：00～12：00 ② 13：00～15：00 1F エントランス	オリジナルのうちわづくり 参加費：100円 対象：幼児～どなたでも	
れきぶんデー ゆらゆらゆれるモビール づくり		夏にちなんだモビールづくり 参加費：100円 対象：小学生以上	
こどもれきぶんツアー	8/1（土）・8/8（土）・8/15（土）・8/22（土）・ 8/29（土） 11：00～12：00	親子を対象に展示室と博物館の建物を案内するツア ーを実施	34名
ナイトミュージアム	7/19（日）・8/22（土） 19：30～21：00 1F ホール、3F 企画展示室	夜のレゴ® ブロック展と常設展示室の見学 対象：小学生とその保護者 定員：各回30組60名 参加費：1組1500円	114名
おやこでまち歩き 「世界遺産コース」	7/22（水） 9：00～12：30 3F 企画展示室、長崎市内	博物館見学+町めぐり 集合場所：1F 講座室 定員：親子10組（子どものみ の参加も可） 参加費：大人900円、小中学生700円（世 界遺産関連施設の見学料、移動時の交通費が別途必要）	20名
みんなでワハハ 新聞ちぎり絵	8/18（火） 10：30～15：30 1F エントランス	新聞ちぎり絵で長崎の教会を製作 対象：どなたでも 参加費：200円 講師：みんなでワハハ	235名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。

また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書資料については、長崎県立長崎図書館郷土課より移管された資料と、長崎市立博物館より移管された古文書資料となっており、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部貴重資料（重要文化財・器物資料等）についても、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り実物資料に触れる機会を設けている。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

・平成27年度総利用者数1,200名（100名／月）

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
101	109	100	102	88	103	87	96	84	81	95	154	1200	100

内訳

会社員	教員 (小)	教員 (中)	教員 (高)	教員 (大)	教員 (不明)	学生 (小)	学生 (中)	学生 (高)	学生 (大・院)	学生 (不明)	その他	不明	合計
147	0	1	32	186	8	1	1	6	89	0	549	180	1,200

・複写利用者数499件・写真撮影利用者数251件・特別閲覧利用者数105件

6 博物館実習

実施期間

平成 27 年 9 月 8 日 (火) ～ 9 月 19 日 (土) 10 日間
(2 日休み)

応募条件

- ・現在、大学もしくは大学院に在籍する者で、博物館学芸員資格取得のための科目を履修している者(履修済みが望ましい)。
- 将来学芸員もしくは博物館に関わる仕事に就くことを目指している者。

- ・県内の大学に通っている者、もしくは県内出身者であること。

受入れ人数

10 名程度 (1 大学につき最大 3 名まで)

受付期間

5 月 1 日 (金) ～ 6 月 30 日 (火)

受講費

一人 5,000 円

博物館実習カリキュラム

テーマ	ねらいと内容
常設展示について	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の意義 ・展示の内容、作り手の意図 ・展示方法 (実物、グラフィック、模型、ハンズオン、映像等) ・解説方法 (キャプション、タブレット端末) ・来館者から見た展示
企画展について	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の意義 ・企画展の種類 (自主企画展、巡回展) ・企画展ができるまで (資料調査、企画書、借用交渉、予算、図面作成、輸送・保険、実施体制、図録、広報等) ・展示ケース ・照明
来館者対応	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者の視点に立った運営 ・来館者統計、来館者の特徴 ・来館者アンケート
教育普及について	<p>【地域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携の意義 ・ボランティア ・生涯学習 ・地域と連携したイベント、展示 <p>【学校・子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向け教育普及活動の意義 ・学校利用の実績 ・学校向けプログラム ・子ども向けプログラム ・展示における教育的アプローチ (ハンズオン、子ども向けキャプション、ワークシート等) <p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の目的 ・広報媒体 (印刷物、マスコミ、HP、SNS 等) ・SNS の特徴と可能性 ・企画展ポスター、チラシの作成 ・プレスリリース ・デザインの重要性
収蔵資料について	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵資料の特徴 ・コレクションの形成史 ・収蔵資料情報の管理と公開 (ミュージアムネットワーク)
レファレンスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの内容 ・古文書の閲覧サービス ・研究支援と学習支援 ・古文書資料と図書資料の管理 ・レファレンス対応 (問合せへの対応)
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の保存管理の方針 (IPM) ・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法 (環境管理、モニタリング、中菌害対策等) ・文化財保存管理用の機器・道具 (温湿度計、照度計、中性紙、トラップ、掃除機等) ・燻蒸

資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> 資料の取り扱いに関する基本姿勢 掛け軸の取り扱い方 巻子の取り扱い方 資料を見るとき注意 梱包資材、梱包のしかた
資料修復	<ul style="list-style-type: none"> 古文書の修復に関する方針 修復を要する資料の状態 修復に使う道具 修復作業の体験
資料の収集と整理	<ul style="list-style-type: none"> 資料の収集方針 資料の収集までのプロセス 資料の評価 収蔵庫内の資料の配架 資料の整理（中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り） 資料の調書を取る

博物館実習カリキュラム

	9月8日(火)	9月9日(水)	9月10日(木)	9月11日(金)	9月12日(土)	9月13日(日)
10:00~	・オリエンテーション (竹内) 10:00~12:00					
11:00~	・館長あいさつ 11:00~11:15 ・長崎歴史文化博物館 の運営(野間統括) 11:15~12:00	・常設展見学 (解説付き)(深瀬) 10:10~12:00	・接客対応/来館者 アンケート(竹内) 10:00~12:00	・教育普及 (地域連携)(竹内) 10:00~11:00 ・教育普及 (学校・子ども) (出口) 11:00~12:00	・資料の取扱い (白木) 10:10~12:00	(休み)
12:00~	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	
13:00~	・バックヤード見学 (古豊) 13:00~14:00	・孫文梅屋 M 見学 (竹内) 13:00~15:30	・企画展について (深瀬) 13:00~15:30	・教育普及 (広報)(前田) 13:00~14:00	・資料の保存管理 (久保) 13:00~14:00	(休み)
14:00~	・常設展見学 (自由見学) 14:00~16:00	・接客対応 (BSK 林田) 15:30~16:30	・特集展示について (五味) 15:45~16:30	・教育普及 (学校・子ども) (出口・古豊) 14:00~16:30	・収蔵資料について (岡本)	
15:00~	・意見交換、まとめ 16:00~17:00	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・レファレンスにつ いて(岡本) 14:15~16:30	
16:00~						
17:00~						

	9月14日(月)	9月15日(火) ★休館日	9月16日(水)	9月17日(木)	9月18日(金) ★ドイツ展セレモニー	9月19日(土)
10:00~			・資料撮影の見学 (竹内) 10:00~10:40	・くんち展見学 (解説付き)(白木) 10:10~11:00		
11:00~	・資料修復(富川・久保) 10:00~12:00	(休み)	・資料の収集と整理 (入江) 10:40~11:00	・資料整理 (実践) (入江) 11:00~ 12:00	・企画展の 準備作業 (竹内) 11:00~ 12:00	・ドイツ展記念 講演会
12:00~			・資料整理 (実践) (入江) 11:00~ 12:00			
13:00~	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)	(昼休み)
14:00~		・IPM(実践)(久保)				・発表、まとめ
15:00~	・資料修復(富川・久保) 13:00~16:30	・資料修復の見学 (久保) 13:00~15:30	・資料整理 (実践) (入江) 13:00~ 16:30	・資料整理 (実践) (入江) 13:00~ 16:30	・企画展の 準備作業 (竹内) 13:00~ 16:30	・孫文梅屋ミュージ アム「居留地まつ り」見学
16:00~		・展示作 業の見学 (竹内) 15:30~ 16:30	・企画展の 準備作業 (一瀬・ 竹内) 13:00~ 16:30	・接客対応 ・企画展の準備作業 ・プレス内覧 ・オープニングセレ モニー (竹内)		
17:00~	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ	・意見交換、まとめ		

実習受講者

	名 前	所 属	学 年
1	田口 英里	福岡大学人文学部歴史学科	4 年
2	松田 璃央	福岡大学人文学部歴史学科	4 年
3	川原 安紗実	佐賀大学文化教育学部国際文化課程	3 年
4	佃 琴美	活水女子大学文学部現代日本文化学科	4 年
5	林田 彩映夏	活水女子大学文学部現代日本文化学科	4 年
6	平野 杏奈	活水女子大学文学部現代日本文化学科	4 年
7	原田 直実	京都府立大学文学部歴史学科	4 年
8	加藤 叡	京都府立大学文学部歴史学科	4 年
9	神尾 恒太	久留米大学文学部国際文化学科	4 年
10	山下 滉平	久留米大学文学部情報社会学科	4 年

7 研修の受け入れ

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来小中学校の教員をめざす大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらうことができた。

○蓄積型体験学習の目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できるとされる実習先を受入機関から自ら選定し、実習機関との実習計画の打合せによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

○受入期間

平成 27 年 7 月～平成 28 年 2 月

○実習所要時間数

40 時間

○実習内容

- ・教育普及事業の企画、運営補助
- ・学校連携事業に係わる業務

○学生名簿

末安 輝旭	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	3 年
田中 雄大	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	3 年
古田 恵太郎	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	3 年
峯崎 福太郎	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	3 年
金子 瞭平	学校教育教員養成課程・中学校教育コース（社会）	4 年
松永 理	学校教育教員養成課程・中学校教育コース（社会）	4 年
村里 徳彦	学校教育教員養成課程・中学校教育コース（社会）	4 年
宇野 悠太	学校教育教員養成課程・中学校教育コース（美術）	3 年
朝長 美晴	学校教育教員養成課程・中学校教育コース（国語）	3 年
森山 瞳	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	3 年

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができる。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、来館者の体験をサポートしている。

「長崎銀細工研究」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていくための活動を行っている。

「長崎陶芸復興」塾

田中刑部左衛門が開窯したと言われる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまった。「幻の焼き物」と言われる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してもらう活動を行っている。

「長崎刺繍再発見」塾

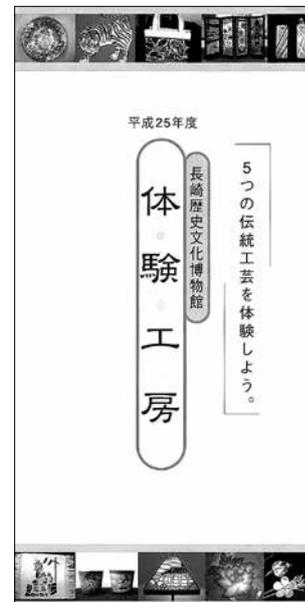
江戸時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭（おくんち）とともに独自の発展を遂げた。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つである。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してもらう活動を行っている。

「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きを体験できる活動を行っている。

「長崎やけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせている。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までステンドグラスの魅力を体感できる活動を行っている。



7

地域連携事業

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎伝統工芸まつり	5月4日(月・祝) 10:00～16:00 1F エントランス	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験を行った。	689名
第10回 長崎奉行所・夏祭り	8月8日(土) 16:30～20:30 イベント広場	【ステージ】 タヒチアンダンス、エコ寸劇、川船公開稽古(榎津町)、長崎新地中国獅子舞、フラダンス、バンド演奏、お楽しみ抽選会などを実施。 【出店・協力】 長崎明月堂、長崎節木塾、NCCCA、上町自治会、玉園町自治会、馬町自治会、当館ボランティアなどの協力を得た。	900名

○季節催事(端午、七夕、クリスマス、正月、節分、桃)

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎式こいのぼり	4月22日(水)～5月10日(日) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介した。	—
願いを叶えよう七夕かざり	7月4日(土)～7日(火) 1F エントランス	短冊に願いごとを書いて、笹竹に飾りつけるイベントを行った。 参加費無料	—
クリスマスツリーに願いを込めて	12月1日(火)～25日(金) 1F エントランス	カードにメッセージを書いてツリーに飾りつけを行う企画を実施した。 参加費無料	229名
奉行所もちつき	12月23日(水・祝) 11:00～ ※お餅がなくなり次第終了 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅つきを行った。 協力：上町自治会 参加無料	364名
書初め & パフォーマンス書道	1月2日(土) 書初め…13:00～14:30 パフォーマンス書道… ①11:30～②15:00～ 1F エントランス	新年の抱負を込めた書初めや身体全体を使って揮毫する高校生による書道パフォーマンスを実施した。 協力：長崎県立西高等学校書道部 書初め参加費：無料 パフォーマンス書道観覧料：無料	(書初め) 40名 (パフォーマンス書道) 139名
第10回長崎奉行所初稽古・ 剣道演武大会	1月3日(日) 10:00～12:00 ※鯨太鼓9:40～ イベント広場	共催：(財)長崎県剣道連盟・長崎市剣道協会 観覧料：無料	550名
初舞会	1月3日(日) 13:00～14:00 1F エントランス	出演：宝生流五雲会 観覧料：無料	48名
津軽三味線の演奏	1月3日(日) 14:30～15:30 1F エントランス	出演：石井秀歩・石井杏歩・石井花歩(津軽三味線)、土井彩未・原田紗季(津軽民謡) 観覧料：無料	142名

新春 新内流し	1月9日(土) 13:00～ 1F エントランスほか	出演：新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)	26名
新春初弾 ～箏とフルトの調べ～	1月10日(日) ①11:30～②13:30～ 1F エントランス	出演：h ミュージック、鎮西学院高等学校箏曲同好会、創成館高等学校琴部 観覧料：無料	79名
奉行所節分豆まき	2月3日(水) 16:30～17:00 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺(ついな)豆まきと福豆まきを行った。 参加無料	100名
<れきぶんのお雛祭り> 70段雛飾り	3月1日(火)～3月6日(日) 10:00～18:00 1F～3F 階段、3F ロビー	永尾勝子氏が集めた雛人形を1F～3Fの階段と3Fロビーにて展示を行った。 協力：永尾勝子	3,319名
<れきぶんのお雛祭り> 呈茶	3月4日(金) 13:00～16:00 3F ロビー	地域展「平戸の花鳥画展」にちなんで、平戸に伝わる武家茶道・鎮信流による呈茶を行った。 協力：鎮信流長崎支部 料金：300円	60名
<れきぶんのお雛祭り> 琴の演奏	3月4日(金) 13:30～/14:30～ 3F ロビー	生田流箏曲宮城会による琴の演奏会を午前・午後の2回実施した。 演奏：山下仙梢(生田流箏曲宮城会) 入場無料	57名
<れきぶんのお雛祭り> 着物の試着体験	3月5日(土) 11:00～16:00 2F 立山亭	リサイクル着物の試着体験を立山亭にて行った。 参加費無料	14名

○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
第19回長崎奉行所・新内寄席 ～落語と新内の会～	9月6日(日) 15:00～17:00 1F ホール	出演：桂まん我、新内枝幸太夫 入場料：前売り2,000円 (当日2,500円)	82名
第20回長崎奉行所・新内寄席 ～長崎枝幸会発表会～	3月13日(日) 13:30～16:00 1F ホール	出演：新内枝幸太夫、長崎枝幸会 入場料：1,000円(友の会会員800円)	66名

○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者数
4月22日(水)～24日(金)	常設展示室 町屋 11:00～17:00頃 ※8/20のみ13:00～17:00	486名
5月20日(水)～22日(金)		1,044名
6月24日(水)～26日(金)		276名
7月22日(水)～24日(金)		625名
8月19日(水)～21日(金)		558名
9月3日(水)～5日(金)		394名
10月7日(水)～9日(金)		917名
11月11日(水)～13日(金)		1,126名
12月9日(水)～11日(金)		242名
1月7日(木)～9日(土)		189名
2月10日(水)～12日(金)		490名
3月10日(木)～12日(土)		337名

○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
<銀嶺ライブ> JAZZ ライブ	5月24日(日) 19:00～(18:00開場) レストラン銀嶺	出演：椋尾敏郎(ギター)、椋尾恵子、ミナコ(ヴォーカル)、 田中明亮(ピアノ) チケット：2,500円(1ドリンク付)	36名
<れきぶんミュージアムコンサート> フラワーコンサート	6月20日(土) 15:30～ 1F エントランス	出演：長崎県新演奏家協会 長島由紀子、辻真由美、宮崎千鶴子(ピアノ) 参加費：無料	140名
<れきぶんミュージアムコンサート> サマーコンサート	7月19日(日) 15:30～ 1F エントランス	出演：レガリーノ・Tues Tone 岡珠子、中村浩美(ソプラノ)、川里友子(フルート)、 安達理砂、佐々木茂人(ピアノ)、尼子昭雄(ベース)、 中島伸明(ドラム)	170名

<銀嶺ライブ> そよ風にのせて～	8月1日(土) 18:30～(17:30開場) レストラン銀嶺	出演:岡珠子(ヴォーカル)、川里友子(フルート)、安達理砂(キーボード)、北原公介(ボンゴ) チケット:2,000円(1ドリンク付)	31名
<れきぶんミュージアムコンサート> フレッシュコンサート	9月26日(土) 15:30～ 1F エントランス	出演:長崎県新演奏家協会 植村葉奈(ソプラノ)、森山達郎(テノール)、岩崎梓(フルート)、後藤美樹、山本理恵(ピアノ)	72名
<れきぶんミュージアムコンサート> 開館10周年記念 ドイツの風-クラシックコンサート-	11月3日(火・祝) 15:30～ 1F エントランス	出演:OMURA 室内合奏団(弦楽四重奏) 松浦知佳、川口千穂(ヴァイオリン)、池田文子(ヴィオラ)、田辺清士(チェロ) 参加費:無料	110名
<れきぶんミュージアムコンサート> クリスマスコンサート	12月23日(水・祝) 15:30～ 1F エントランス	出演:杉澤菜子(ピアノ)、杉澤玲子(フルート) 参加費:無料	98名
銀嶺クリスマスディナー&JAZZ ライブ	12月23日(水・祝) 18:30～21:00 レストラン銀嶺	出演:棕尾敏郎(ギター)、ケイコ、ミナコ(ヴォーカル)、田中明亮(ピアノ) チケット:6,000円	24名
<れきぶんミュージアムコンサート> ニューイヤーコンサート	1月11日(月・祝) 15:30～ 1F エントランス	出演:長崎新演奏家協会 辻真由美、大杉仁美(ソプラノ) 鍵本美陽(ヴァイオリン)、藤原みか(フルート)、後藤美樹、西田美香子、宮崎千鶴子(ピアノ) 賛助出演:みのりバレエスタジオ 参加費:無料	152名
<れきぶんミュージアムコンサート> スプリングコンサート	3月6日(日) 15:30～ 1F エントランス	出演:ジュニアオーケストラながさき 指揮:志岐光昭 参加費:無料	118名
震災による遺児・孤児のための 第5回 チャリティーコンサート	3月12日(土) 16:00～ 1F エントランス	出演:秋田悠一郎(ピアノ)、平戸健吉(ギター)ほか 主催:Madreの会 協力:長崎歴史文化博物館 参加費:無料	153名

○環境学習会「エコ学ぼ!」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
環境学習会「エコ学ぼ!」 <電気をつくってみよう!>	5月2日(土) 13:00～16:00 1F エントランス	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かりやすく楽しく学ぼうイベント。 協力:長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費:無料	80名
環境学習会「エコ学ぼ!」 <れきぶんエコフェス>	8月8日(土) 16:30～21:00 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコを体験やエコ寸劇をとおして学べるイベント。※奉行所夏祭りに出店・出演 協力:長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費:無料	900名 ※夏祭り参加者
環境学習会「エコ学ぼ!」 <古写真にみる明治の長崎>	12月12日(土) 13:00～16:00 1F エントランス	新聞紙のリサイクル方法やしりとり、エコかるたなどをとおして、暮らしの中のエコを学んだ。 協力:長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費:無料	43名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
国際博物館の日	5月18日(月) 終日 常設展示室	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放した。 (県民無料サービスデー)	44名
第13回 英国王立写真協会日本支部 写真展 "Feel British"	5月23日(土)～6月21日(日) 10:00～18:00 3F 企画展示室	日英交流促進事業の一環として、英国王立写真協会日本支部による写真展を開催した。 主催:英国王立写真協会日本支部 協力:長崎歴史文化博物館	—
被爆70年を考える現代美術展 RING ART P & L2015	8月1日(土)～8月16日(日) 8:30～19:00 1F エントランス 2F 回廊	オリジナルの折り鶴制作や鑑賞をとおして、平和への願いや大切さを学ぶ現代アートの展示を行った。 主催:RING ART 協力:長崎歴史文化博物館	16,400名
くんち 2015 速報写真展	10月11日(日)～ 11月3日(火・祝) 1F ホール前	庭見せや庭先まわりなど長崎くんちにかける2015年の踊町の様子を写真で紹介した。	14,269名
長崎歴史文化博物館 10周年記念ポスター展	11月3日(火・祝)～ 2016年1月末 1F エントランス	長崎歴史文化博物館でこれまでに実施してきた企画展のポスターを1F エントランスにて紹介した。	42,017名

福島のがた - 3.11 で止まった町 -	3月1日(火)～3月13日(日) 1F エントランス	東日本大震災で被災した福島県のがたを撮影した飛田 普秀氏の写真を紹介した。	7,776名
中国湖北省武漢3館による武漢紹 介パネル・設置記念式	3月12日(土) 11:00～11:30 1F ホール前	長崎県と中国湖北省との友好交流協定締結による文化交 流の一環として、湖北省の3つの博物館(辛亥革命博物 館、武漢市中山艦博物館、辛亥革命武昌起義記念館)を 紹介するパネルの設置とセレモニーを行った。	70名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者数
長崎帆船まつり 2015 花火鑑賞会	4月25日(土)・26日(日) 20:30～20:45	4/25(土)～29(水・祝)に長崎帆船まつりで開催され た花火の鑑賞会をミュージアムのテラスで行いまし た。また、鑑賞会前にオーボエ&ピアノコンサートを 行いました。 参加費:500円 (ミュージアム観覧料込み)	(4/25) 12名 (4/26) 6名
孫文・梅屋庄吉ミュージアム 開館1周年記念コンサート	4月29日(水・祝) 15:30～16:15	26日にリニューアルオープン1周年を迎え、29日の祝 日に開館記念コンサートを行いました。 出演:長崎県新演奏家協会(ソプラノ柳瀬史子、メゾ ソプラノ田中絵里、ピアノ大塚裕子)、友情出演 サク ソフォン濱口知紗子 観覧無料	42名
夏休みイベント ナイトミュージアム	8月23日(日) 18:30～19:30 (18:00～受付)	クロスワードパズルを解きながら、夜のミュージアム を探検しました。 参加費:高校生以上300円	5名
夏休みイベント 中国切り絵体験	7月18日(土)～8月31日(月) 10:00～16:00	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を行いま した。	103名
夏休みイベント ミュージアムで宝探し!	7月18日(土)～8月31日(月) 10:00～16:00	ミュージアム内にある体験コーナーでクイズに挑戦し て、展示をみながらワークシートを解きました。	117名
2015長崎居留地まつり 長崎居留地シンポジウム「ひと・ま ち・せかい」	9月19日(土) 14:30～16:30	・基調講演「長崎居留地へのまなざし」ブライアン・ パークガフニ氏(グラバー園名誉館長、長崎総合科 学大学教授) ・パネルディスカッション「薩摩と英国と長崎居留 地時代を生きた人たち」パネリスト:東川美和氏(か ごしま探検の会)、桐野耕一氏(長崎居留地まつり実 行委員長) 進行:梅元建治氏 主催:2015長崎居留地まつり実行委員会 料金:大人1,500円、小学生以下500円 (※ミュージアム入館料、シンポジウム、無声映画鑑 賞料込み)	49名
2015長崎居留地まつり 無声映画上映会 活弁士が贈るドラキュラ映画の最高 傑作	9月19日(土) 17:00～18:45	2015長崎居留地まつりの一環として無声映画上映会を 実施しました。 上映作品「吸血鬼ノスフェラトゥ」 料金:大人1,500円、小学生以下500円 (※ミュージアム入館料、シンポジウム、無声映画鑑賞 料込み)	27名
2015長崎居留地まつり ミュージアムで宝探し!	9月19日(土)・20日(日) 9:00～17:00	ミュージアムの展示を見ながら、様々なナゾを解くイ ベントを行いました。 参加費:小中学生150円、高校生以上300円 (長崎県内の小中学生は無料)	(9/19) 52名 (9/20) 47名
2015長崎居留地まつり 居留地合唱祭	9月20日(日) 12:00～15:00	長崎市内で活動する合唱グループによる音楽祭を開催 しました。 出演:長崎居留地男声合唱団、長崎居留地男声合唱団 女子部、ブーケンピリア、なつかしのうた、他 観覧無料	150名
孫文・梅屋庄吉友情月間 長崎学講座スタンダード「孫文・梅 屋庄吉と長崎」	11月1日(日) 14:00～15:30 場所:長崎歴史文化博物館ホ ール	孫文と梅屋庄吉についてご紹介する特別講座を開催し ました。 講師:齋藤義朗氏(長崎県文化振興課主任学芸員)	47名
孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料開放	11月1日(日)～30日(月)	孫文と梅屋庄吉の友情月間の期間中、ミュージアムの 無料開放と毎日先着10名様に粗品進呈を行いました。	366名
孫文・梅屋庄吉友情月間 特別展示「孫文・宋慶齡結婚100 周年」	11月1日(日)～30日(月)	孫文と梅屋庄吉の友情月間の期間中、孫文・宋慶齡の 結婚100周年を記念して関連資料の特別展示を行いま した。	1,368名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国切り絵体験	11月1日(日)～30日(月) 10:00～16:00	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を行いま した。	141名

孫文・梅屋庄吉友情月間 ミュージアムで宝探し！	11月1日(日)～30日(月) 10:00～16:00	ミュージアムの展示を見ながら、様々なナゾを解くイベントを行いました。 参加費：小中学生150円 (長崎県内の小中学生は無料)	159名
孫文・梅屋庄吉友情月間 平成27年度「長崎の偉人 梅屋庄吉」読書感想文コンクール表彰式	11月21日(土) 14:00～15:00	児童書「長崎の偉人 梅屋庄吉」の読書感想文コンクール入賞者の表彰式を開催しました。	60名
孫文・梅屋庄吉友情月間 いちむじんコンサート	11月21日(土) 15:30～17:00	2010年の大河ドラマ「龍馬伝」の人気コーナー《龍馬伝紀行》のテーマ曲を演奏した高知県出身のギターデュオ「いちむじん」を招いてのコンサートを開催しました。 観覧無料	100名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント 夜間開館	2月8日(月)～22日(月) ※20日(土)を除く 19:00まで延長開館(最終入館18:40)	ランタンフェスティバルの期間中、ミュージアムの夜間開館を行いました。	34名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント 県民無料	2月8日(月)～22日(月)	ランタンフェスティバルの期間中、ミュージアムの無料開放と毎日先着20名様に粗品進呈を行いました。	184名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント ミュージアムレクチャー & 二胡コンサート	2月11日(木・祝) 15:00～17:00	中国の旧正月「春節祭」と長崎ランタンフェスティバルについて長崎華僑や新地中華街の歴史を通して解説を行いました。レクチャー後、二胡とピアノの演奏を開催しました。 テーマ：「中国旧正月の豆知識とランタンフェスティバルの楽しみ方」 講師：章潔氏(長崎短期大学講師) 演奏：山口晶子氏	(レクチャー) 69名 (コンサート) 74名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント クイズラリー	2月8日(月)～22日(月)	ランタンフェスティバルのイベントとして、ミュージアムを見学しながらクイズに挑戦するイベントを行いました。	22名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント 中国切り絵体験	2月8日(月)～22日(月)	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を行いました。	52名
ランタンフェスティバルスペシャルイベント ヤンコ踊り公演	2月9日(火)・15日(月) 14:30～	中国東北部の農村で豊作を祝う踊りとして生まれた田上歌「ヤンコ」を地元長崎のダンスチームが披露しました。	(2/9) 7名 (2/15) 23名

3 ボランティア活動

○平成27年度登録者数(121名)

	登録者数	男女内訳
展示案内	86名	男52名 女69名
業務支援	20名	
寸劇	17名	

○活動内容

①展示案内ボランティア

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、個人客や学校及び一般団体に展示案内・誘導等を行う。

[外国語グループ]

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語にて)に展示案内・誘導等を行う。

②業務支援ボランティア

発送作業、ボランティア通信「風説書」32～35号発行、新聞の切抜き、資料整理、教育普及活動の運営等。

[保存環境グループ]

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共にを行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づき現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行っている。

③寸劇ボランティア

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

〔上演日時〕
 土日祝日の 11:00/13:30/14:30/15:30 (1日4回)
 〔平成27年度の演目〕
 「ハタ揚げ騒動」 (4月4日～5月31日)
 「ペーロン競漕喧嘩事件」 (6月6日～8月30日)
 「くunch奉納踊り訴え」 (9月5日～11月29日)
 「大改」 (12月5日～
 平成28年2月28日)

「ハタ揚げ騒動」 (3月5日～5月29日)
 ④長崎奉行所・夏祭り実行委員会
 活動期間：平成27年5月27日～8月28日
 夏祭り実行委員会による企画会議を通じて、具体的な運営方針や当日の開催に向けた準備などを行う。特に「ヨーヨーすくい」「金魚すくい」では、ボランティアの実行委員を中心に準備から当日の販売対応まで行った。

○ボランティア研修

◇研修内容

〔スキルアップ研修〕 (計11回)

	日時	内容	講師	参加人数
第1回	4月8日(水) 14:30～15:00	特集展示 「名品選Ⅳ 長崎南画の決定版」	越中 勇 (当館主任研究員)	25
第2回	4月25日(土) 16:30～17:30	企画展 「LES ROSES 宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』」	竹内 有理 (当館教育普及Gリーダー)	30
第3回	5月20日(水) 14:30～15:00	特集展示 「長崎の花展」	白木 菜保子 (当館研究員)	18
第4回	7月15日(水) 14:30～15:00	特集展示 「屏風・掛軸・巻子を楽しむ」	五味 俊晶 (当館研究員)	19
第5回	9月17日(木) 14:30～15:00	特集展示 「くunch三八一年展」	白木 菜保子 (当館研究員)	9
第6回	9月24日(木) 14:30～15:30	企画展 「日独修好150年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～」	林 美和 (当館研究員)	21
第7回	10月21日(水) 14:30～15:00	特集展示 「川原慶賀と洋風画」	五味 俊晶 (当館研究員)	18
第8回	12月16日(水) 14:30～15:00	特集展示 「福を招く神々と仙人」	五味 俊晶 (当館研究員)	20
第9回	12月16日(水) 15:30～16:30	企画展 「幕末長崎古写真館～ボードイン・コレクションから～」	矢田 純子 (当館研究員)	23
第10回	2月8日(月) 14:30～15:30	企画展 「我が名は鶴亭」	白木 菜保子 (当館研究員)	31
第11回	3月1日(火) 14:30～15:00	特集展示 「鶴亭をとりまく絵師たち」	五味 俊晶 (当館研究員)	20

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

○平成27年度登録者数 (15名)

	登録者数	男女内訳
長崎歴史文化博物館との兼任	10名	男7名
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのみ	5名	女8名

○活動内容

- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに来場されるお客様に対する案内や説明
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで実施するイベントや施設の運営補助
- ・その他、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの業務に係わる事務作業の補助

○ボランティア研修

◇研修内容

〔スキルアップ研修〕 (計1回)

	日時	内容	講師	参加者
第1回	11月19日(木) 14:00～15:00	特別展示 「孫文・宋慶齡結婚100周年」	齋藤義朗氏 (長崎県文化振興課 主任学芸員)	3名

8

広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、その他単発イベント案内）
- ・プレスリリース
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、

- Facebook ページ、twitter)
- ・交通広告（長崎自動車、長崎電気軌道、長崎空港）
- ・テレビスポット（企画展告知CM）
- ・館外活動（PRイベント）

●広報実績 ・平成27年3月～

●広報ツール

印刷物

年間スケジュール



企画展、講座・講演会等スケジュールを掲載

れきぶんイベント歳時記



シーズンイベント情報を掲載（年4回発行）

れきぶんニュース（A4変形・年4回発行）

vol.33 春号



平成27（2015）年4月発行

- (内容)
- 《企画展》
 - LES ROSES 宮廷画家 ルドゥーテの「バラ図譜」
 - 《次回展》
 - PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3
 - 《特集展示》
 - 名品選IV 長崎の南画決定版 長崎三画人
 - 長崎の花展
 - 《トピック展示》
 - 長崎で生まれた艦船たち
 - 孫文・梅屋庄吉ミュージアム 開館1周年を迎えて

vol.34 夏号



平成27（2015）年7月発行

- (内容)
- 《企画展》
 - PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3
 - 《次回展》
 - 日独修好150年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～
 - 《特殊展示》
 - 屏風・掛軸・巻子を楽しむ
 - くんち三八年展
 - 《トピック展示》
 - トーマスグラバー
 - 《活動報告》
 - 「平戸藩主が愛した庭園とミステリーローズをめぐる旅」を終えて



平成27 (2015) 年10月発行

- (内容)
- 《企画展》
 - 日独修好150年の歴史
国際都市・長崎からみたドイツ
～もうひとつの交流史～
 - 《次回予告》
 - ボードイン写真展 (仮称)
 - 男鹿和雄展 第二楽章
～吉永小百合と語り継ぐ～
 - 《特殊展示》
 - 川原慶賀と洋風画
 - トピック展示
 - オランダ東インド会社と長崎
 - 《開館10周年記念展示》
 - 博物館のお宝展示
 - 《報告》
 - 開館10周年記念式典及び
レセプションを開催



平成28 (2016) 年1月発行

- (内容)
- 新年のごあいさつ
1年の歩み 2015年
 - 平成28年度企画展ラインナップ
 - 《企画展》
 - 我が名は鶴亭
 - 《特集展示》
 - 福を招く神々と仙人
 - 鶴亭をとりまく絵師たち
 - 《トピック展示》
 - 来船清人との文化交流
 - 開館10周年記念行事の開催

企画展PR用印刷物 (B2・B3ポスター、A4チラシ、優待券等)

LES ROSES
宮廷画家ルドゥーテの
「バラ図譜」



PIECE OF PEACE
『レゴ®ブロック』で作った
世界遺産展PART-3



日独修好150年の歴史
国際都市・長崎からみたドイツ
～もうひとつの交流史～



※本展のチラシはタブロイド判

幕末長崎古写真館



第二楽章 男鹿和雄展
～吉永小百合と語り継ぐ～



我が名は鶴亭



※本展と男鹿和雄展は同時開催のためA3二つ折り抱き合わせレイアウトを採用

その他単発イベント案内

くんち三八一年展



新内寄席



れきぶんどイツフェスタ



(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

2015 長崎居留地まつり

孫文・梅屋庄吉友情月間

ランタンフェスティバル

スペシャルイベント



プレスリリース

No.01	平成 27 年 4 月 2 日	4 月の講座・講演会情報
No.02	平成 27 年 4 月 6 日	「教育実践報告書」の発行について
No.03	平成 27 年 4 月 17 日	「LES ROSES 宮廷画家ルドゥーテのバラ図譜」展開催概要・開会式
No.04	平成 27 年 4 月 20 日	れきぶんのゴールデンウィーク
No.05	平成 27 年 5 月 1 日	PIECE OF PEACE 『レゴ® ブロック』で作った世界遺産展 PART-3 開催速報
No.05	平成 27 年 7 月 13 日	PIECE OF PEACE 『レゴ® ブロック』で作った世界遺産展 PART-3 開催情報を更新しました
No.06	平成 27 年 5 月 8 日	パートナーズプログラム実施案内
No.07	平成 27 年 5 月 9 日	「LES ROSES」関連イベント情報
No.08	平成 27 年 5 月 11 日	5 月・6 月の講座・講演会情報
No.09	平成 27 年 5 月 23 日	美術展示室 特集展示「長崎の花展」
No.10	平成 27 年 5 月 26 日	初夏のよおし
No.11	平成 27 年 6 月 1 日	教育普及事業のご紹介 遠隔授業
No.12	平成 27 年 6 月 13 日	ミュージアムコンサート
No.13	平成 27 年 6 月 19 日	6 月 20 日は没後 175 年 ルドゥーテに感謝の気持ちを込めて
No.14	平成 27 年 6 月 25 日	7 月の講座・講演会情報

No.15	平成 27 年 6 月 25 日	国立歴史民俗博物館「ドイツと日本を結ぶもの」展速報 「ドイツと日本を結ぶもの」展 開催概要 「ドイツと日本を結ぶもの」展 広報画像申請 「ドイツと日本を結ぶもの」展 内覧会・関係者の集いのご案内
No.16	平成 27 年 7 月 5 日	7 月「七夕」町屋展示・イベント情報
No.17	平成 27 年 7 月 6 日	祝・世界文化遺産登録決定！「明治日本の産業革命遺産」関連イベント情報
No.18	平成 27 年 7 月 13 日	PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3 開会式・プレス内覧のご案内
No.18	平成 27 年 7 月 16 日	7 月・8 月のイベント情報
No.20	平成 27 年 7 月 21 日	美術展示室・夏休み特集展示
No.21	平成 27 年 7 月 21 日	壱岐史跡めぐりのご案内
No.22	平成 27 年 7 月 29 日	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者 1 万人達成セレモニー
No.23	平成 27 年 8 月 7 日	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者 2 万人達成セレモニー
No.24	平成 27 年 8 月 15 日	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者 3 万人達成セレモニー
No.25	平成 27 年 8 月 20 日	第 19 回長崎奉行所新内寄席「落語と新内の会」
No.26	平成 27 年 8 月 21 日	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者 4 万人達成セレモニー
No.27	平成 27 年 8 月 24 日	9 月の講座・イベントのご案内
No.28	平成 27 年 8 月 24 日	台風接近に伴う開館時間変更のご案内
No.29	平成 27 年 8 月 26 日	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者 5 万人達成セレモニー
No.30	平成 27 年 9 月 7 日	『日独修好 150 年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ』展 関連イベント情報
No.31	平成 27 年 9 月 8 日	「れきぶんこどもクラブ」後期プログラム参加募集のお知らせ
No.32	平成 27 年 9 月 12 日	『日独修好 150 年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ』展 プレス内覧・開会式
No.33	平成 27 年 9 月 14 日	長崎歴史文化博物館開館 10 周年記念式典及びレセプションのご案内
No.34	平成 27 年 9 月 15 日	くんち三八一年展・くんち関連情報
No.35	平成 27 年 10 月 1 日	10 月の講座・講演会情報
No.36	平成 27 年 10 月 14 日	開館 10 周年記念企画 『博物館のお宝展示』
No.37	平成 27 年 10 月 19 日	こども茶道クラブ『親子でお茶会』
No.38	平成 27 年 10 月 19 日	奉行所御白洲寸劇 上演 6000 回記念公演
No.39	平成 27 年 10 月 20 日	韓国釜山博物館における特別展 開催協力
No.40	平成 27 年 10 月 21 日	特集展示・トピック展示のご案内
No.41	平成 27 年 10 月 27 日	『日独修好 150 年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ』展 入館者 1 万人達成
No.42	平成 27 年 10 月 28 日	開館 10 周年記念行事
No.43	平成 27 年 11 月 16 日	11 月の講座のご案内
No.44	平成 27 年 12 月 01 日	12 月の講座・イベントのご案内
No.45	平成 27 年 12 月 02 日	特別展「幕末長崎古写真館」プレス内覧・開会式
No.46	平成 27 年 12 月 02 日	特別展「第二楽章 男鹿和雄展」プレス内覧・開会式
No.47	平成 27 年 12 月 22 日	れきぶんのお正月 2016
No.48	平成 28 年 1 月 13 日	特集展示・トピック展示のご案内
No.49	平成 28 年 1 月 27 日	れきぶんの節分 2016
No.50	平成 28 年 1 月 28 日	特別展「我が名は鶴亭」プレス内覧・開会式
No.51	平成 28 年 1 月 28 日	ながさき地域シリーズ「平戸の花鳥画」プレス内覧・開会式
No.52	平成 28 年 2 月 20 日	れきぶんのお雛祭り
No.53	平成 28 年 2 月 26 日	3 月の講座・イベントのご案内
No.54	平成 28 年 2 月 26 日	「我が名は鶴亭」後期展示のご案内
No.55	平成 28 年 3 月 7 日	特集展示・トピック展示のご案内
No.56	平成 28 年 3 月 7 日	「上野彦馬愛用の写真機」化学遺産認定
No.57	平成 28 年 3 月 8 日	中国湖北省武漢 3 館による武漢紹介パネル設置記念式
No.58	平成 28 年 3 月 27 日	トピック展示「大日本長崎耐火石製造所」資料－明治期長崎の耐火レンガ生産－

(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

No.01	平成 27 年 4 月 17 日	開館 1 周年記念イベント情報
No.02	平成 27 年 5 月 5 日	世界遺産登録勧告 記念パネル展
No.03	平成 27 年 7 月 14 日	夏休みイベント情報
No.04	平成 27 年 8 月 24 日	台風接近に伴う営業時間変更のご案内
No.05	平成 27 年 9 月 8 日	2015 長崎居留地まつり関連情報
No.06	平成 27 年 10 月 30 日	2015 孫文・梅屋庄吉友情月間イベント
No.07	平成 28 年 1 月 27 日	2016 ランタンフェスティバル スペシャルイベント情報

WEB媒体

公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>



(5月2日リニューアル・運用開始)

SNS (Twitter)

https://twitter.com/ngs_rekibun



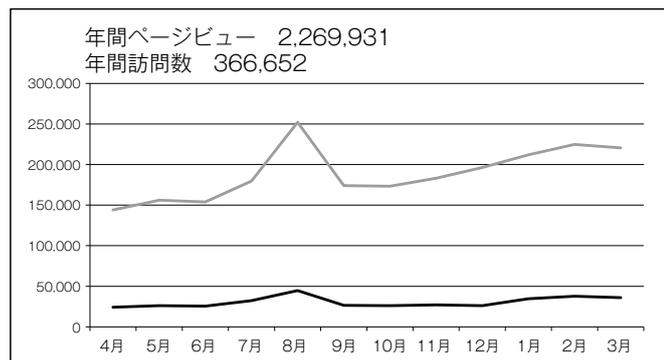
平成 25 年 7 月運用開始

平成 26 年 4 月認証済みアカウント取得

平成 28 年 3 月現在のユーザー数：2,128

公式ホームページ

ページビュー・訪問数



メールマガジン (月2回発行)



SNS (Facebook ページ)

<https://www.facebook.com/rekibun>

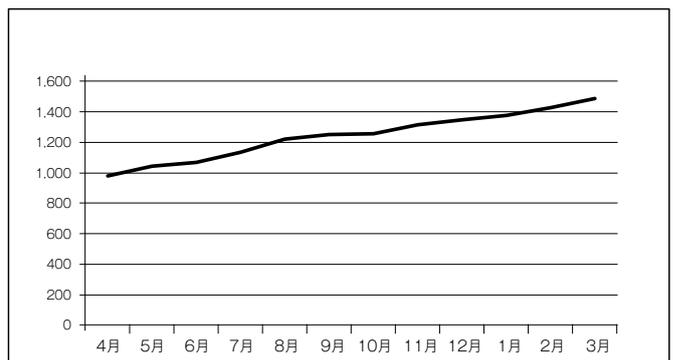


平成 24 年 10 月運用開始

平成 28 年 3 月現在のユーザー数：1,489

Face book ページ

いいね！数



広告出稿（企画展告知）

LES ROSES 宮廷画家ルドゥーテの「バラ図譜」	玉屋友の会向け優待券	DM発送	
	朝日新聞	3月28日	春の観光企画長崎編
	ながさきプレス	4月号	1P 広告／招待券プレゼント
	長崎ケーブルメディアTVガイド	4月号、5月号、6月号	
	西日本新聞	4月25日	広告（全5段モノクロ）
	長崎新聞ととって	4月26日	広告（全4段カラー）
PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3	ながさきプレス5月号	p m（別冊）	表4広告1ページ
	長崎電気軌道	7月14日～8月31日	7/9～サービス掲出・中吊り「祝世界遺産」シール付き
	JR 長崎駅	7月4日～8月31日	みどりの窓口上看板「祝世界遺産」シール付き
	西日本新聞	7月11日	号外チラシ折り込み
	JR 九州・長崎主要駅	7月25日～8月31日	長崎、諫早、佐世保 B1 ポスター掲出
	長崎空港ビル	8月1日～31日	柱巻き
	ながさきプレス	7月号	p m（別冊）夏の旅特集。8月号イベント情報1/3P パブ有
	ララコープ	(KTN保有枠)	
玉屋友の会向け優待券	DM発送		
国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～	長崎ケーブルメディアTVガイド	7月号、8月号	
	NBC 長崎放送	9月14日～11月29日	フリースポット（テレビ・ラジオ）
幕末長崎古写真館／男鹿和雄展	J R 長崎駅	9月19日～11月29日	みどりの窓口上看板
	J R 長崎駅	12月12日～1月24日	みどりの窓口上看板
	長崎ケーブルメディアTVガイド	12月1日、1月1日発行分	古写真・男鹿展1/2 + 1/2
	朝日新聞	12月12日、12月21日	ラテ面（古写真展メイン）
	長崎新聞	1月1日、	新年号（古写真展メイン）
		12月4日、12月8日、12月21日、12月25日、12月27日、12月28日、1月8日	全5段カラー（男鹿展・映画コーナー情報メイン）
我が名は鶴亭	J R 長崎駅	2月6日～3月27日	みどりの窓口上看板
	楽	1月号	1ページ・カラー
	長崎新聞	1月21日	全5段カラー（男鹿・鶴亭）
	NBCラジオ	1月25日～会期中	フリースポット（ラジオ）
	NBC長崎放送	1月30日～会期中	フリースポット（テレビ）
	長崎ケーブルメディアTVガイド	2月号	
	長崎新聞	2月18日、23日、 2月25日、3月12日、21日、25日、	全3段カラー 全3段モノクロ
	長崎大学教育学部附属小学校	3月6日	定期演奏会 パンフレット

テレビスポット（企画展告知）

LES ROSES 宮廷画家ルドゥーテの「バラ図譜」	KTN テレビ長崎
PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3	KTN テレビ長崎
日独修好150年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～	NBC 長崎放送
我が名は鶴亭	NBC 長崎放送（テレビ・ラジオ）

館外活動

福岡ファッションウィーク (LES ROSES 展P R)	3月21日(日)	福岡市天神にてチラシ配布。
アミュプラザ長崎 出張イベント (LES ROSES 展P R イベント)	5月3日(日)	アミュ庭にてチラシ配布、前売券販売。
アミュプラザ長崎 出張イベント (『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展P R イベント)	7月10日(金)～7月16日(木)	アミュプラザ長崎内特設会場にて世界遺産古写真パネルとレゴ作品を展示。前売券販売。
	7月25日(土)、26日(日)、 8月1日(土)、2日(日)	アミュ庭にてレゴプレイテーブル設置、チラシ配布、前売券販売 ※7/26は荒天のため中止
帆船まつり（チラシ配りほか）	4月25日(日)～4月29日(水・祝)	水辺の森公園（長崎市）

●広報実績 平成27年4月～

○ LES ROSES 宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月21日(土)	グラバー園	春浪漫フェスティバル	LES ROSES 広告枠掲載・クーポン付き	チラシ
3月28日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	広告出稿 (春の観光企画長崎編/物館紹介・LES ROSES 告知)	新聞
4月1日(水)	日本博物館協会	博物館研究 4月号	LES ROSES 作品紹介	雑誌
	長崎市	広報ながさき 4月号	LES ROSES 告知	FP
	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	1P 広告/招待券プレゼント	雑誌
	長崎空港ビルディング	長崎空のまち vol.22	LES ROSES 告知	
	長崎ケーブルメディア	TV ガイド 4月号	広告(無料枠・招待券プレゼント)	雑誌・FP
4月4日(土)	OMURA 室内合奏団	公式ホームページ	室内楽アンサンブル出演情報 http://www.omurace.or.jp/concert/253/	インターネット
4月6日(月)	KADOKAWA	歴史読本 2015 春号	LES ROSES 告知	雑誌
	西日本新聞社	西日本新聞・K T N の事業(社告枠)	LES ROSES 告知	新聞
4月7日(火)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES 史跡めぐり告知	テレビ
	Dokka エンタープライズ株式会社	DOKKA! おでかけ情報	http://www.dokka.jp/kyushu/facility/e-detail.php?e=2311	インターネット
4月8日(水)	イベントバンク	Yahoo! ロコ (地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E9%96%8B%E9%A4%A810%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8CLES+ROSES+%E5%AE%AE%E5%BB%B7%E7%94%BB%E5%AE%B6%E3%83%AB%E3%83%89%E3%82%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%81%AE%E3%83%90%E3%83%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D+2015%E5%B9%B404%E6%9C%8825%E6%97%A5+2015%E5%B9%B406%E6%9C%8821%E6%97%A5&va_vt=any&vp=&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10168935.html	〃
		excite	http://season.excite.co.jp/event/sp-10168935/	〃
		BIGLOBE 旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10168935.html	〃
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10168935	〃
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10168935.htm	〃
		ニコン すばっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10168935	〃
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10168935	〃
		まちこみ ZAQ (J.COM)	http://town.zaq.ne.jp/event/api/eb10168935	〃
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10168935/	〃
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E9%96%8B%E9%A4%A810%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8CLES+ROSES+%E5%AE%AE%E5%BB%B7%E7%94%BB%E5%AE%B6%E3%83%AB%E3%83%89%E3%82%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%81%AE%E3%83%90%E3%83%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D%22+site:www.walkerplus.com	〃

4月8日(水)	イベントバンク	ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E9%96%8B%E9%A4%A810%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8CLES+ROSES+%E5%AE%AE%E5%BB%B7%E7%94%BB%E5%AE%B6%E3%83%AB%E3%83%89%E3%82%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%81%AE%E3%83%90%E3%83%A9%E5%9B%B3%E8%AD%9C%E3%80%8D%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	〃
		デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E9%96%8B%E9%A4%A810%E5%	〃
4月11日(土)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES 史跡めぐり告知	テレビ
4月13日(月)	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	情報掲載(小)	新聞
	中国新聞社	中国新聞	情報掲載	新聞
4月14日(火)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	史跡めぐり告知	テレビ
4月16日(木)	中国新聞社	中国新聞	情報掲載	新聞
4月18日(土)	株式会社廣済堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=37104	インターネット
4月19日(日)	長崎新聞社	とととって	イベントカレンダー(LES ROSES 告知)	新聞
4月20日(月)	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	情報掲載(小)	新聞
4月21日(火)	(株)丹青社	インターネットミュージアム	http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&input[id]=84451	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
4月23日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
4月24日(金)	KTN テレビ長崎	ニュース	LES ROSES 開会式	テレビ
	NBC 長崎放送	トク3	おでかけ情報 http://www2.nbc-nagasaki.co.jp/toku3/detail/?id=145684	インターネット
4月25日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	広告(全5段モノクロ)	新聞
4月26日(日)	長崎新聞社	とととって 全4段	広告(全4段)	新聞
4月27日(月)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	週間プレゼント	テレビ
	i-Link 株式会社 COCOLO 編集室	COCOLO	企画展セミナー 告知	FP
4月30日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	LES ROSES 告知	新聞
5月1日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	イベント情報(LES ROSES 告知)	雑誌
		p m	広告(表4・1ページ)	FP
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 5月号	広告(無料枠・招待券プレゼント)	雑誌・FP
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	LES ROSES 告知 生出演(竹内リーダー)	ラジオ
	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES 告知 生出演(竹内リーダー)	テレビ
5月2日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	折込広告(20,000部)	新聞
	KTN テレビ長崎	トク盛り	LES ROSE 告知	テレビ
5月4日(月)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	週間プレゼント	テレビ
	KTN テレビ長崎	KTN ニュース	LES ROSES グッズ紹介	テレビ
5月5日(火)	長崎新聞	取材記事(写真付き・カラー)	LES ROSES 紹介記事	新聞
	KTN テレビ長崎	つきあってKTN	LES ROSES 紹介(会場収録)	テレビ
5月8日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ カルナビ	LES ROSES 紹介(会場生中継)	テレビ
	フェイス企画	フェイスすごろく	LES ROSES 紹介	FP
5月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	読者投稿欄(平戸史跡巡り感想)	新聞
5月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ぶんか短信(ボタニカルアート作品展示)	新聞
5月18日(月)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	週間プレゼント	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	情報コーナー(LES ROSE 告知)	新聞
5月20日(水)	日経BPコンサルティング	日経インテレッセ 6月号	LES ROSES 紹介記事	新聞
5月21日(木)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	企画展セミナー 告知	テレビ
	朝日新聞	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
5月23日(土)	KTN テレビ長崎	トク盛り	LES ROSE 告知	テレビ
	長崎新聞社	情報ストリート	関連イベント(若手ギタリストの集い)	新聞
5月25日(木)	長崎市広報広聴課	広報ながさき6月号	関連イベント(ボタニカルアート作品展示)	広報誌
5月29日(金)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES 会場中継	テレビ
6月1日(月)	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	LES ROSES 銀嶺メニュー紹介	雑誌
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 6月号	広告(無料枠)	雑誌・FP
	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	週間プレゼント	テレビ
6月4日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞

6月5日(金)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES 西の会展示 ギャラリートーク告知	テレビ
6月7日(日)	長崎新聞社	とととて	LES ROSES ギターコンサート 告知	新聞・FP
6月8日(月)	西日本新聞社	KTN の事業	LES ROSES 記事	新聞
6月11日(木)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	LES ROSES ギターコンサート 告知	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	LES ROSES フラワーコンサート告知	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
6月12日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	LES ROSES フラワーコンサート	新聞
	KTN テレビ長崎		LES ROSES CM開催中	テレビ
6月16日(火)	KTN テレビ長崎	バラ展「レ・ローズ」	LES ROSES 告知番組	テレビ
6月18日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	KTN テレビ長崎	バラ展「レ・ローズ」	LES ROSES 告知番組	テレビ
6月20日(土)	KTN テレビ長崎	バラ展「レ・ローズ」	LES ROSES 告知番組	テレビ

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月3日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	トピック展示紹介(林研究員出演)	ラジオ
4月7日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	情報ストリート(ちょっとお話し古文書講座)	新聞
4月8日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎南画(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
			長崎学講座スタンダード 告知	新聞
4月11日(土)	NHK	プラタモリ	資料提供	テレビ
4月16日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	長崎学講座スタンダード 告知	新聞
4月17日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	長崎学講座スタンダード 告知	新聞
4月19日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 とととて	むかしあそび(お手玉の会)	新聞
4月22日(水)	NIB 長崎国際テレビ	ニュース every	こいのぼり	テレビ
4月25日(土)	NIB 長崎国際テレビ	ニュース every	感染症とたたかう長崎大学	テレビ
4月27日(月)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	長崎学講座スタンダード 告知	広報誌
5月1日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	感染症とたたかう長崎大学(取材記事・カラー)	新聞
5月3日(日)	読売テレビ	口コミ新発見 旅ぶら	常設展示室、刺繍(五塾)	テレビ
	クレヨンハウス	月刊クレーン 6月号	おはなし会	雑誌
5月4日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	聖母展 ローマ法王庁高評価	新聞
5月11日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	GW 佐世保独楽絵付け体験(取材記事)	新聞
5月12日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	GW 茶道体験(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
5月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	平戸史跡めぐり 参加者投稿	新聞
	BS朝日	世界の船旅	博物館紹介(取材は約3年前)	テレビ
5月20日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	名刺広告(乃村工芸社名義/田上市長 祝再選)	新聞
5月23日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	ギャラリー(英国写真展)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	情報ストリート(れきぶん長崎学スタンダード)	新聞
5月25日(木)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 6月号	フラワーコンサート、長崎学講座スタンダード告知	広報誌
5月28日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	これから始める古文書講座	新聞
5月29日(金)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	松尾美子創作人形展	新聞
6月1日(月)	ながさきプレス	ながさきプレス 6月号	美術展示室特集展示「長崎の花展」	雑誌
6月4日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	おりづるワークショップ in れきぶん 告知	新聞
6月5日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	特集展示「長崎の花展」 研究員出演	ラジオ
6月6日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学スタンダード	新聞
6月7日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー/おりづるWS)	新聞
6月19日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ「カルナビ」	特集展示「長崎の花展」 研究員出演	テレビ
	KTN テレビ長崎	みんなのニュース 長崎版	週末おでかけ情報(フラワーコンサート告知)	テレビ
6月20日(土)	(株)インプレス	デジタルカメラマガジン 7月号	博物館紹介(上野彦馬、古写真)	雑誌

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月3日(月)	NHK 長崎放送局	ニュース	孫文・梅屋庄吉塾	テレビ
3月28日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	県ふるさと納税 記事	新聞
4月20日(月)	Dokka エンタープライズ株式会社	Dokkal おでかけ情報	開館1周年記念イベント情報 http://www.dokka.jp/kyushu/facility/e-detail.php?e=2332	インターネット
4月23日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	ミュージアム開館1周年(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
4月30日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	1周年コンサート(取材記事・写真あり・カラー)	新聞

5月6日(水・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産登録勸告記念パネル展	新聞
5月8日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産登録勸告記念パネル展 (取材記事)	新聞
5月11日(日)	朝日新聞社	朝日新聞	世界遺産登録勸告記念パネル展 (取材記事・写真あり・カラー)	新聞
	NCC 長崎文化放送	スーパーJチャンネルながさき	世界遺産登録勸告記念パネル展	テレビ
5月13日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	世界遺産登録勸告記念パネル展 (取材記事・写真あり・モノクロ)	新聞
6月6日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	歴代総領事視察 (取材記事・写真あり・カラー)	新聞

広報実績 平成27年5月～

○PIECE OF PEACE レゴ®ブロックで作った世界遺産展 PART-3

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月1日(金)	PIECE OF PEACE 実行委員会	PIECE OF PEACE 公式サイト	開催情報公開	インターネット
	LEGO LEAKS	LEGO LEAKS	http://legoleaks.blog28.fc2.com/blog-entry-17319.html	インターネット
5月29日(金)	株式会社アマナ	IMA 5月29日発売号	開催情報	雑誌
6月2日(火)	イベントバンク	Yahoo! ロコ (地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=PIECE+OF+PEACE+%E3%83%AC%E3%82%B4%28R%29%E3%83%96%E3%83%AD%E3%83%83%E3%82%AF%E3%81%A7%E4%BD%9C%E3%81%A3%E3%81%9F%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%B1%95+PART-3+2015%E5%B9%B407%E6%9C%8818%E6%97%A5+2015%E5%B9%B408%E6%9C%8831%E6%97%A5&va_vt=any&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10174638.html	〃
		BIGLOBE 旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10174638.html	〃
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10174638	〃
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10174638.htm	〃
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10174638	〃
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10174638	〃
		J:COM ZAQ おでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10174638/?poi=event	〃
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10174638/	〃
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22PIECE+OF+PEACE+%E3%83%AC%E3%82%B4%28R%29%E3%83%96%E3%83%AD%E3%83%83%E3%82%AF%E3%81%A7%E4%BD%9C%E3%81%A3%E3%81%9F%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%B1%95+PART-3%22+site:www.walkerplus.com	〃
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22PIECE+OF+PEACE+%E3%83%AC%E3%82%B4%28R%29%E3%83%96%E3%83%AD%E3%83%83%E3%82%AF%E3%81%A7%E4%BD%9C%E3%81%A3%E3%81%9F%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%B1%95+PART-3%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	〃

6月2日(火)	イベントバンク	デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=PIECE+OF+PEACE+%E3%83%AC%E3%82%B4%28R%29%E3%83%96%E3%83%AD%E3%83%83%E3%82%AF%E3%81%A7%E4%BD%9C%E3%81%A3%E3%81%9F%E4%B8%96%E7%95%8C%E9%81%BA%E7%94%A3%E5%B1%95+PART-3&date2=2015%2F06%2F25	インターネット
6月22日(月)	西日本新聞社	西日本新聞・KTNの事業	開催情報	新聞
6月24日(水)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	長崎モデル搬入、パウ梶原氏インタビュー等	テレビ
	CJ キューブ	CJ キューブ	http://www.cj3.jp/event/views/225833	インターネット
6月25日(木)	イープラス	チラシミュージアム	レゴ展告知	スマートフォンアプリ
	ながさきプレス	ながさきプレス 7月号、別冊PM	レゴ展出稿(別冊PM)、美術展示室情報(本誌)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 7月号	レゴ展告知、特集展示、夏祭り	広報誌
7月1日(水)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 7月号	広告(無料枠)	雑誌・FP
7月3日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	レゴ展告知(広報出演)	ラジオ
7月11日(土)	エフエム長崎	サタデーチャットボックス	レゴ展告知(県枠)	ラジオ
7月12日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって	レゴ展告知	新聞・FP
7月13日(月)	エフエム長崎	スパイシーボックス	レゴ展告知(広報生出演)	ラジオ
	西日本新聞社	西日本新聞	レゴ展告知	新聞
7月15日(水)	フェイス企画	すごろく vol.54	レゴ展告知・チケットプレゼント	雑誌・FP
7月17日(金)	KTN テレビ長崎	ヨジマル!	レゴ展会場中継	テレビ
	テレビ佐世保		レゴ展告知	テレビ
7月19日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	会場取材	新聞
	KTN テレビ長崎	ニュース(昼)	会場取材	テレビ
7月20日(月・祝)	毎日新聞社	毎日新聞	会場取材	新聞
	NHK 長崎放送	ニュース	会場取材	テレビ
6月25日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	レゴ展告知	新聞
7月22日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	会場取材記事(写真あり・カラー)	新聞
7月23日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	レゴ展告知	新聞
7月24日(金)	読売新聞西部本社	読売新聞	会場取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
7月25日(日)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	レゴ展紹介(7月号広告バブ)	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 8月号	関連イベント(新聞ちぎり絵)	広報誌
7月27日(月)	西日本新聞社	西日本新聞・KTNの事業	社告	新聞
7月29日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	軍艦ジャンプ(取材記事・写真あり・モノクロ)	新聞
7月30日(木)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	1万人達成セレモニー	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
8月1日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー 軍艦島3Dバーチャル)	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 8月号	広告(無料枠)	雑誌・FP
8月6日(木)	(株)KADOKAWA	週刊ファミ通 2015年8月20・27日合併号	レゴ展告知(写真あり・カラー)	雑誌
	朝日新聞社	朝日新聞	告知	新聞
8月7日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	レゴ展、常設、夏祭り告知(広報出演)	ラジオ
8月8日(土)	NIB 長崎国際テレビ	週刊あじさい	レゴ展告知(長崎市広報枠)	テレビ
	NBC ラジオ	長崎市からのお知らせ	レゴ展告知(長崎市広報枠)	ラジオ
8月9日(日)	NBC 長崎放送	週刊あじさい	レゴ展告知(長崎市広報枠)	テレビ
8月10日(月)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	レゴ展2万人セレモニー	テレビ
	エフエム長崎	長崎市からのお知らせ	レゴ展告知(長崎市広報枠)	ラジオ
8月12日(水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	レゴ展取材	テレビ
8月13日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	新聞ちぎり絵告知	新聞
8月17日(月)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	3万人達成セレモニー	テレビ
8月18日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	取材記事(写真あり/3万人達成セレモニー)	新聞
8月20日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	レゴ展告知	新聞
8月21日(金)	熊本日日新聞社	熊本日日新聞 夕刊	レゴ展紹介	新聞
	KTN テレビ長崎	ヨジマル	レゴ展取材	テレビ
8月24日(月)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ カルナビ	レゴ展取材	テレビ
	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	4万人達成セレモニー	テレビ
8月26日(水)	KTN テレビ長崎	西日本新聞・KTNの事業	社告	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	子ども記者取材記事	新聞
8月27日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	レゴ展告知	新聞

8月28日(金)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	5万人達成セレモニー	テレビ
----------	-----------	----------	------------	-----

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月23日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	長尾淘汰展 紹介記事	新聞
6月25日(木)	日本経済新聞社	日本経済新聞	おりづるWS 取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
6月26日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	おりづるWS 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
6月29日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	チョープロ 全5段広告(V.ファーレン×学芸員)	新聞
7月1日(水)	敬文社	舎人倶楽部	博物館紹介(深瀬リーダー寄稿)	雑誌・FP
7月2日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	長尾淘汰展 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	西日本文化協会 講演会(岡本研究員)	新聞
	徳島新聞社	徳島新聞	ドイツ展巡回情報	新聞
7月4日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	情報ストリート(れきぶん長崎学スタンダード)	新聞
		長崎新聞	情報ストリート(れきぶん長崎学エキスパート)	新聞
7月5日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー/マードレの会)	新聞
7月7日(火)	NIB 長崎国際テレビ	ニュース every	世界遺産パネル展・取材	テレビ
7月8日(水)	読売新聞西部本社	読売新聞	おりづるWS 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
7月10日(金)	NHK 長崎放送局	特報フロンティア×きんすた 世界遺産決定スペシャル	収蔵資料撮影・岡本研究員インタビュー	テレビ
7月17日(金)	KTN テレビ長崎	KTN みんなのニュース	特集展示 芥川龍之介屏風	テレビ
7月18日(土)	NIB 長崎国際テレビ	九州まるごと	ボーリングの歴史紹介(資料撮影)	テレビ
7月21日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	被爆70年アート	新聞
7月22日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(軍艦島スーベニール)	新聞
	(株)イレブン	長崎経済新聞	軍艦島スーベニール	インターネット
7月24日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	市川森一脚本賞 取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
7月25日(土)	こどもひかりプロジェクト	ミュージアムキッズ vol.1 創刊号	ミュージアムなクイズ(奉行所廁)	広報誌
7月26日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 とととて	てぬぐい特集(ショップ取材・写真あり・カラー)	新聞・FP
7月27日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	情報ストリート(れきぶんデー、こどもれきぶんツアー、銀嶺ライブ)	新聞
7月31日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	くらしのメモ(長崎奉行所夏祭り)	新聞
8月2日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 とととて	夏祭り	新聞・FP
8月4日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	世界遺産推進会議	新聞
8月5日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	JAGDA 折り鶴(取材記事・モノクロ)	新聞
8月13日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	新聞ちぎり絵	新聞
8月21日(金)	読売新聞西部本社	読売新聞	JAGDA 折り鶴(取材記事・モノクロ)	新聞
	NBC ラジオ	情報コンビニ午後GO	新内寄席 生出演	ラジオ
8月28日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	新内寄席	新聞

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
7月23日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	ナイトミュージアム 告知	新聞
7月24日(金)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 8月号	ながさきプチ旅行(ミュージアム紹介)	広報誌
8月28日(金)	長崎県広報課	ながさきたより 9月号	長崎の偉人・梅屋庄吉読書感想文募集	広報誌

広報実績 平成27年7月～

○国際都市・長崎からみたドイツ

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
7月2日(木)	徳島新聞社	徳島新聞	ドイツ展巡回情報	新聞
8月10日(月)	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	国際都市長崎からみたドイツ コラム(林研究員執筆)	インターネット
8月28日(金)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 9月号	国際都市長崎からみたドイツ 告知	広報誌
8月29日(日)	株式会社アマナ	IMA Vol.13	国際都市長崎からみたドイツ 告知	雑誌
9月1日(火)	エース出版長崎	旅ムック 38号	国際都市長崎からみたドイツ 告知	FP
	長崎ケーブルメディア	TVガイド	広告(無料枠)	雑誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	国際都市長崎からみたドイツ 告知	雑誌
9月3日(木)	(株)クリエ・ジャパン	CJ キューブ	http://www.cj3.jp/event/views/228786	インターネット

9月7日(月)	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	国際都市長崎からみたドイツ 告知・紹介	新聞
	NBC ラジオ	あの人この歌ああ人生	国立歴史民俗博物館、久留島浩館長出演	ラジオ
9月8日(火)	株式会社廣済堂	ミュージアムカフェ	http://www.museum-cafe.com/exhibition?event_id=37916	インターネット
		Yahoo! ロコ (地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E6%97%A5%E7%8B%AC%E4%BF%AE%E5%A5%BD150%E5%B9%B4%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2+%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E9%83%BD%E5%B8%82%E3%83%BB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%BF%E3%81%9F%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84+%EF%BD%9E%E3%82%82%E3%81%86%E3%81%B2%E3%81%A8%E3%81%A4%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8F%B2%EF%BD%9E+2015%E5%B9%B409%E6%9C%8819%E6%97%A5+2015%E5%B9%B411%E6%9C%8829%E6%97%A5&va_vt=any&vp=&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10186843.html	インターネット
		BIGLOBE 旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10186843.html	インターネット
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10186843	インターネット
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10186843.htm	インターネット
		ニコン すばっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10186843	インターネット
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10186843	インターネット
		J:COM ZAQ おでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10186843/?poi=event	インターネット
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10186843/	インターネット
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E6%97%A5%E7%8B%AC%E4%BF%AE%E5%A5%BD150%E5%B9%B4%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2+%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E9%83%BD%E5%B8%82%E3%83%BB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%BF%E3%81%9F%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84+%EF%BD%9E%E3%82%82%E3%81%86%E3%81%B2%E3%81%A8%E3%81%A4%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8F%B2%EF%BD%9E%22+site:www.walkerplus.com	インターネット
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E6%97%A5%E7%8B%AC%E4%BF%AE%E5%A5%BD150%E5%B9%B4%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2+%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E9%83%BD%E5%B8%82%E3%83%BB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%BF%E3%81%9F%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84+%EF%BD%9E%E3%82%82%E3%81%86%E3%81%B2%E3%81%A8%E3%81%A4%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8F%B2%EF%BD%9E%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	インターネット

9月8日(火)	イベントバンク	デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E6%97%A5%E7%8B%AC%E4%BF%AE%E5%A5%BD150%E5%B9%B4%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2+%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E9%83%BD%E5%B8%82%E3%83%BB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%BF%E3%81%9F%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84+%EF%BD%9E%E3%82%82%E3%81%86%E3%81%B2%E3%81%A8%E3%81%A4%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8F%B2%EF%BD%9E&date2=2015%2F09%2F08	インターネット
		リバップいい暮らしナビ(大東建託)	http://www.liveup-kentaku.net/liveup/event_search?pref=42&words=%E6%97%A5%E7%8B%AC%E4%BF%AE%E5%A5%BD150%E5%B9%B4%E3%81%AE%E6%AD%B4%E5%8F%B2+%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E9%83%BD%E5%B8%82%E3%83%BB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%BF%E3%81%9F%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%84+%EF%BD%9E%E3%82%82%E3%81%86%E3%81%B2%E3%81%A8%E3%81%A4%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%8F%B2%EF%BD%9E	インターネット
9月13日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって	国際都市長崎からみたドイツ 告知	新聞
9月14日(月)	NBC ラジオ	佐田玲子のレイコランドカフェ	国際都市長崎からみたドイツ 告知	ラジオ
	NBC 長崎放送	15秒スポット	国際都市長崎からみたドイツ CM	テレビ
	NBC ラジオ	20秒スポット	国際都市長崎からみたドイツ CM	ラジオ
9月15日(火)	フェイス企画	すごろく	国際都市長崎からみたドイツ 記事・チケットプレゼント	FP
9月17日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	さんさんネット(ドイツ展告知)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	インフォメーション(れきぶんドイツフェスタ)	新聞
			インフォメーション(ドイツ展関連子ども向けWS)	新聞
			インフォメーション(オープニング記念講演会)	新聞
9月18日(金)	長崎新聞社	長崎新聞 居住地まつりチラン	国際都市長崎からみたドイツ 新聞折込	新聞
9月18日(金)	NBC 長崎放送	報道センターNBC	開会式～展示紹介(取材あり)	テレビ
9月22日(火・祝)	NBC 長崎放送	あっぷる	国際都市長崎からみたドイツ 告知	テレビ
	NHK 長崎放送局	ニュース(昼)	展示紹介(取材あり)	テレビ
	NHK ラジオ		展示紹介	ラジオ
9月23日(水・祝)	NHK 福岡放送局	ニュース(朝)	22日放送分再放送(九州のニュース)	テレビ
9月24日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(ドイツビーズワークショップ)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	国際都市長崎からみたドイツ 告知	新聞
9月25日(金)	読売新聞西部本社	読売新聞	取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
	NBC 長崎放送	あっぷる	純大宮坂先生・林研究員生出演	テレビ
9月30日(水)	小学館	和楽	http://www.waraku-an.com/museums/%E9%95%B7%E5%B4%8E%E6%AD%B4%E5%8F%B2%E6%96%87%E5%8C%96%E5%8D%9A%E7%89%A9%E9%A4%A8/	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	国際都市長崎からみたドイツ 告知・紹介	新聞
10月1日(木)	長崎ケーブルメディア	TVガイド	広告(無料枠)	雑誌
	朝日新聞社	朝日新聞	国際都市長崎からみたドイツ 告知	新聞
10月3日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
10月6日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(久留島浩館長インタビュー)	新聞
10月8日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	国際都市長崎からみたドイツ 告知	新聞
10月9日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場生中継	テレビ
	MBCラジオ(鹿児島)	たんぼぼ倶楽部	生出演	ラジオ
10月14日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	文化短信	新聞
10月15日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
10月16日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小)	新聞
10月18日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	林研究員寄稿	新聞
10月22日(木)	朝日新聞社	朝日新聞 デジタル	情報掲載(少)	新聞
10月26日(月)	NBC ラジオ	skippy 中継	会場生中継	ラジオ
10月28日(水)	NBC 長崎放送	ニュース(ひるおび11時台)	ドイツ展1万人達成(取材)	テレビ
11月5日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
11月12日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名		媒体区分
9月1日(火)	ながさきプレス	p m 世界遺産観光ガイドブック	銀嶺 トルコライス	雑誌
9月4日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	落語と新内の会告知、館長トーク	新聞
9月7日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち手ぬぐい	新聞
	NCC 長崎文化放送	NCC ニュース	くんち手ぬぐい	テレビ
	NHK 長崎放送局	イブニング長崎	婚活支援	テレビ
	NIB 長崎国際テレビ	ニュース	婚活支援	テレビ
9月9日(火)	NHK 総合	シリーズ世界遺産への道“長崎の教会群とキリスト教関連遺産”(再放送)	当館収蔵品	テレビ
9月19日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・モノクロ/開館10周年レセプション)	新聞
9月23日(水)	読売新聞社	読売新聞	くんち展 取材記事	新聞
9月24日(木)	NBC 長崎放送	報道センターNBC	くんち展	テレビ
9月25日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 10月号	くんち展	雑誌
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 10月号	開館10周年記念・県民無料デー	広報誌
10月1日(木)	NCC 長崎文化放送	NCC ニュース	くんち展	テレビ
10月2日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	古豊研究員 くんち出演取材	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち展	テレビ
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	くんち展 白木研究員出演	ラジオ
10月6日(火)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんちグッズ・古豊研究員出演	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	くんち展 取材記事	新聞
10月11日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	先覚者顕彰碑 取材記事	新聞
10月16日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	れきふん文化財セミナー	新聞
	ながさきダンカーズ倶楽部/長崎市市民局福祉部 高齢者すこやか支援課	50代から考える人生の愉しみ方	博物館紹介	広報誌
10月25日(日)	読売新聞西部本社	読売新聞	寸劇6000回 取材記事	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	10周年コンサート、文化財セミナー、長崎学スタンダード、ドイツ展関連ワークショップ	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス11月号	川原慶賀と洋風画	雑誌
10月26日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	寸劇6000回 取材記事	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	寸劇6000回 取材記事	新聞
10月28日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ミュージアムの挑戦(上)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 11月号	川原慶賀と洋風画	広報誌
10月30日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	ミュージアムの挑戦(中)	新聞
11月1日(日)	読売新聞社	読売新聞	名言巡礼(博物館紹介)	新聞
11月2日(月)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	開館10周年お宝展示・寸劇6000回	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	ミュージアムの挑戦(下)	新聞
11月4日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ボランティア表彰 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
11月6日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(取材記事・写真あり・カラー/開館10周年お宝展示)	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	開館10周年お宝展示	ラジオ
11月12日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	社告(写真あり・カラー/男鹿和雄展告知)	新聞
			長崎会津会記念講演会	新聞
12月15日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ぶんか短信(川原慶賀と洋風画)	新聞
11月30日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	交流協定 釜山博物館「朝鮮時代の通信使と釜山」取材記事(写真あり・カラー)	新聞
12月1日(火)	JTB 関西	旅の特等席	博物館紹介	広報誌

○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
9月1日(火)	ながさきプレス	p m 世界遺産観光ガイドブック	孫文・梅屋庄吉ミュージアム 紹介	雑誌
9月17日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	居留地まつり関連イベント	新聞
9月18日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(写真あり・カラー/居留地まつり関連イベント)	新聞
10月2日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・モノクロ/富野家資料)	新聞
10月12日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	富野家資料 齊藤氏寄稿	新聞
10月29日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	県広報欄(孫文・梅屋庄吉月間)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	県広報欄(孫文・梅屋庄吉月間)	新聞
11月1日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	広告出稿 半3段(孫文・梅屋庄吉月間)	新聞
	読売新聞西部本社	読売新聞	広告出稿 半3段(孫文・梅屋庄吉月間)	新聞
11月2日(月)	NBC ラジオ		孫文・梅屋庄吉月間関連事業	ラジオ

11月5日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小・写真有り・カラー/坂本龍馬ひとりミュージカル(貸室))	新聞
11月7日(土)	エフエムFM		孫文・梅屋庄吉月間関連事業	ラジオ
	NBC 長崎放送			
11月8日(日)	NBC 長崎放送	こちら県庁広報2課	孫文と梅屋庄吉 感動の友情物語!	テレビ・インターネット
11月10日(火)	NIB 長崎国際テレビ			
11月11日(水)	KTN テレビ長崎			
11月12日(木)	NCC 長崎文化放送			
11月13日(金)	読売新聞西部本社	読売新聞	友情月間 取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
11月22日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	読書感想文コンクール 取材記事(写真あり・カラー)	新聞

広報実績 平成27年11月～

○幕末長崎古写真館

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
11月3日(木)	イベントバンク	Yahoo! ロコ (地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E5%B9%95%E6%9C%AB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E5%8F%A4%E5%86%99%E7%9C%9F%E9%A4%A8%EF%BD%9E%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%8B%E3%82%89%EF%BD%9E+2015%E5%B9%B412%E6%9C%8812%E6%97%A5+2016%E5%B9%B401%E6%9C%8824%E6%97%A5&va_vt=any&vp=&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10197161.html	〃
		BIGLOBE 旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10197161.html	〃
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10197161	〃
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10197161.htm	〃
		ニコン すぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10197161	〃
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10197161	〃
		J:COM ZAQ おでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10197161/?poi=event	〃
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10197161/	〃
		学研キッズネット	http://kids.gakken.co.jp/xmas/event/detail/index.php?id=10197161	〃
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E5%B9%95%E6%9C%AB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E5%8F%A4%E5%86%99%E7%9C%9F%E9%A4%A8%EF%BD%9E%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%8B%E3%82%89%EF%BD%9E%22+site:www.walkerplus.com	〃
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E5%B9%95%E6%9C%AB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E5%8F%A4%E5%86%99%E7%9C%9F%E9%A4%A8%EF%BD%9E%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%8B%E3%82%89%EF%BD%9E%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	〃

11月3日(木)	イベントバンク	デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E5%B9%95%E6%9C%AB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E5%8F%A4%E5%86%99%E7%9C%9F%E9%A4%A8%EF%BD%9E%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%8B%E3%82%89%EF%BD%9E&date2=2015%2F12%2F03	〃
		リバップいい暮らしナビ(大東建託)	http://www.liveup-kentaku.net/liveup/event_search?pref=42&words=%E5%B9%95%E6%9C%AB%E9%95%B7%E5%B4%8E%E5%8F%A4%E5%86%99%E7%9C%9F%E9%A4%A8%EF%BD%9E%E3%83%9C%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B3%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%81%8B%E3%82%89%EF%BD%9E	〃
		WalkerTouch(KADOKAWA)、イベントコンシェルジュ、デート通、おもりんく、きせかえカレンダー、CableGate、まっぶるリンク、プランプラン - Plans Plans、Prally	展覧会紹介(古写真・男鹿)	スマホアプリ
11月25日(水)	ながさきプレス 長崎市広報広聴課	ながさきプレス 12月号 広報ながさき 12月号	展覧会紹介 展覧会紹介(古写真・男鹿)	雑誌 広報誌
11月27日(金)	長崎大学	公式サイト	展覧会紹介(古写真・男鹿)	インターネット
12月1日(火)	ながさきプレス 長崎ケーブルメディア	ながさきプレス 12月号 TVガイド	展覧会紹介 広告(無料枠・古写真+男鹿)	雑誌 雑誌
12月4日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	広報出演(展覧会紹介)	ラジオ
12月10日(木)	フェイス企画 朝日新聞社	face すごろく 朝日新聞	展覧会紹介 情報掲載(小)	FP 新聞
12月11日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・モノクロ/古写真展明日開幕)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	情報掲載(小)	新聞
12月12日(土)	西日本新聞社 朝日新聞社	西日本新聞 夕刊 朝日新聞	展覧会情報(古写真・男鹿) ラテ欄広告(古写真メイン・男鹿ミニ)	新聞 新聞
12月14日(月)	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	情報掲載(小)	新聞
12月17日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
12月18日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	情報掲載(小)	新聞
12月20日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ぶんか短信(関連講演会)	新聞
12月21日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	広告出稿 ラテ欄(古写真メイン・男鹿ミニ)	新聞
12月25日(金)	NBC長崎放送 クロスメディア推進部	トク3	http://www2.nbc-nagasaki.co.jp/toku3/detail/?id=165105	データ放送・インターネット
12月28日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー/ロシエ撮影の出島、小松帯刀)	新聞
1月1日(金)	長崎ケーブルメディア	TVガイド	広告(無料枠・古写真+男鹿)	雑誌
	エース出版	アナイ vol.37	展覧会情報	FP
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 新年号 小枠	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 新年号 半5段(古写真・男鹿)	新聞
1月8日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	情報掲載(小)	新聞
1月13日(水)	NBC長崎放送	お昼のニュース	展覧会紹介	テレビ
1月14日(木)	NBC長崎放送	あつふる	展覧会紹介	テレビ
1月14日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場取材	テレビ
1月15日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ラテ欄広告(NCM枠) 古写真展生中継告知	新聞
	読売新聞西部本社	読売新聞	取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場生中継	テレビ
1月21日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞

○第二章 男鹿和雄展

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
11月12日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	社告(写真あり・カラー)	新聞
11月19日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
11月21日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	全15段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
11月24日(火)	スタジオジブリ	公式サイト	男鹿展告知/朗読会チケット情報	インターネット
11月25日(水)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 12月号	古写真・男鹿展紹介	広報誌
11月27日(金)	長崎大学	公式サイト	古写真・男鹿展紹介	インターネット

11月3日(木)	イベントバンク	Yahoo! ロコ (地域情報)	http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E7%AC%AC%E4%BA%8C%E6%A5%BD%E7%AB%A0%E3%80%80%E7%94%B7%E9%B9%BF%E5%92%8C%E9%9B%84%E5%B1%95%E3%80%80%EF%BD%9E%E5%90%89%E6%B0%B8%E5%B0%8F%E7%99%BE%E5%90%88%E3%81%A8%E8%AA%9E%E3%82%8A%E7%B6%99%E3%81%90%EF%BD%9E+2015%E5%B9%B412%E6%9C%8812%E6%97%A5+2016%E5%B9%B401%E6%9C%8824%E6%97%A5&va_vt=any&vp=&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&fl=0	インターネット
		朝日新聞デジタル	http://www.asahi.com/area/event/detail/10197158.html	〃
		BIGLOBE 旅行	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10197158.html	〃
		パナソニック おでかけ旅ガイド	http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10197158	〃
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10197158.htm	〃
		ニコン すばっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10197158	〃
		アパホテル	http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10197158	〃
		J:COM ZAQ おでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10197158/?poi=event	〃
		表示灯 e-NAVITA	http://www.navita.co.jp/eb/10197158/	〃
		学研キッズネット	http://kids.gakken.co.jp/xmas/event/detail/index.php?id=10197158	〃
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%AC%AC%E4%BA%8C%E6%A5%BD%E7%AB%A0%E3%80%80%E7%94%B7%E9%B9%BF%E5%92%8C%E9%9B%84%E5%B1%95%E3%80%80%EF%BD%9E%E5%90%89%E6%B0%B8%E5%B0%8F%E7%99%BE%E5%90%88%E3%81%A8%E8%AA%9E%E3%82%8A%E7%B6%99%E3%81%90%EF%BD%9E%22+site:www.walkerplus.com	〃
		ゆこゆこ	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%AC%AC%E4%BA%8C%E6%A5%BD%E7%AB%A0%E3%80%80%E7%94%B7%E9%B9%BF%E5%92%8C%E9%9B%84%E5%B1%95%E3%80%80%EF%BD%9E%E5%90%89%E6%B0%B8%E5%B0%8F%E7%99%BE%E5%90%88%E3%81%A8%E8%AA%9E%E3%82%8A%E7%B6%99%E3%81%90%EF%BD%9E%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	〃
		デート通	http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E7%AC%AC%E4%BA%8C%E6%A5%BD%E7%AB%A0%E3%80%80%E7%94%B7%E9%B9%BF%E5%92%8C%E9%9B%84%E5%B1%95%E3%80%80%EF%BD%9E%E5%90%89%E6%B0%B8%E5%B0%8F%E7%99%BE%E5%90%88%E3%81%A8%E8%AA%9E%E3%82%8A%E7%B6%99%E3%81%90%EF%BD%9E&date2=2015%2F12%2F03	〃
リバップいい暮らしナビ (大東建託)	http://www.liveup-kentaku.net/liveup/event_search?pref=42&words=%E7%AC%AC%E4%BA%8C%E6%A5%BD%E7%AB%A0%E3%80%80%E7%94%B7%E9%B9%BF%E5%92%8C%E9%9B%84%E5%B1%95%E3%80%80%EF%BD%9E%E5%90%89%E6%B0%B8%E5%B0%8F%E7%99%BE%E5%90%88%E3%81%A8%E8%AA%9E%E3%82%8A%E7%B6%99%E3%81%90%EF%BD%9E	インターネット		

11月3日(木)	イベントバンク	WalkerTouch (KADOKAWA)、イベントコンシェルジュ、デート通、おもりんく、きせかえカレンダー、CableGate、まっふるリンク、プランプラン - Plans Plans、Prally	古写真・男鹿展情報	スマホアプリ
11月30日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー)	新聞
12月1日(火)	長崎ケーブルメディア	TVガイド	広告(無料枠・古写真+男鹿)	雑誌
12月4日(金)	ながさきシティ FM	歴史と文化の談話室	古写真・男鹿展情報 広報出演	ラジオ
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿展メイン)	新聞
12月7日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	記事(写真・カラー/井上麻矢 トークショー)	新聞
12月8日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿展メイン)	新聞
	長崎新聞	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月9日(水)	映画ナタリー	http://natalie.mu/eiga/news/168169	男鹿展情報	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月10日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載(小) 男鹿サイン会、WS情報	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	全15段カラー(長崎新聞枠/朗読会半5d・徳間書店半5d付)	新聞
12月11日(金)	NBC 長崎放送 クロスメディア推進部	トク3	展覧会情報	データ放送・インターネット
	長崎新聞	長崎新聞 「母と暮せば」特集(4ページ)	展覧会情報	新聞
12月12日(土)	熊本日日新聞社	熊本日日新聞 夕刊	展覧会情報	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	展覧会情報(古写真・男鹿)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー/男鹿展、映画コーナー)	新聞
	NBC 長崎放送	報道センター NBC	開会式	新聞
	NCC 長崎文化放送	スーパー Jチャンネル	開会式	新聞
12月13日(日)	NIB 長崎国際テレビ	news every	開会式	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	広告出稿 ラテ欄(古写真・男鹿)	新聞
12月14日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真あり・カラー/開会式)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞 夕刊	展覧会紹介	新聞
12月16日(水)	エフエム長崎	スパイシーボックス	男鹿展告知 広報出演	ラジオ
	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月17日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月18日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	記事(写真・カラー/井上麻矢 トークショー)	新聞
12月19日(日)	テレビ佐世保		男鹿和雄展情報	テレビ
12月21日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
12月23日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	広告出稿 ラテ欄(古写真・男鹿)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	男鹿氏インタビュー(取材記事・カラー)	新聞
12月24日(木)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	情報掲載(小)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿展・映画コーナー情報/古写真展ミニ)	新聞
12月25日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	スタジオジブリ橋田氏インタビュー	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	さんさんネット	新聞
12月26日(土)	中国新聞社	中国新聞	展覧会情報	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス1月号	展覧会情報	雑誌
12月27日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(ラテ面)全5段カラー(男鹿展・映画コーナー情報/古写真展ミニ)	新聞
	産経フォト	産経フォト	男鹿和雄展情報	インターネット
12月28日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	さんさんネット	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月30日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
12月30日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿展・映画コーナー情報/古写真展ミニ)	新聞

1月1日(金)	長崎ケーブルメディア	TVガイド	広告(無料枠・古写真+男鹿)	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
			主な取材行事 朗読会告知	新聞
1月3日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	新聞社の催し	新聞
1月2日(土)	エフエム長崎	サタデーチャットボックス	古写真・男鹿展情報 広報出演	ラジオ
1月6日(水)~	朝日新聞社	朝日新聞	さんさんネット	新聞
1月7日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	半5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞デジタル	情報掲載(小)	新聞
1月8日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	全5段カラー(長崎新聞枠・朗読会告知/男鹿展入り)	新聞
			広告出稿(ラテ面) 全5段カラー(男鹿展・映画コーナー情報/古写真展ミニ)	新聞
1月13日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿(ラテ面) 全5段カラー(男鹿展・映画コーナー情報/古写真展ミニ)	新聞
1月14日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
1月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
1月20日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
1月21日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿・鶴亭)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
11月30日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	釜山博物館「友好の通信使」展 館藏品貸出 http://www.nishinippon.co.jp/nnp/world/article/210061	新聞
12月8日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	スタンドグラスをつくろう	新聞
12月10日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	れきぶん長崎学特別講座	新聞
12月20日(日)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 1月号	ニューイヤーコンサート、長崎学講座、おはなし会	広報誌
12月21日(月)	特撮ニュース	http://tokusatu.wpblog.jp/?p=27809	エヴァンゲリオン展情報	インターネット
	みんなのエヴァファン	http://neweva.blog103.fc2.com/blog-entry-4288.html	エヴァンゲリオン展情報	インターネット
12月31日(木)	朝日新聞社	朝日新聞分	年末年始開館情報	新聞
1月25日(月)	株式会社 交通新聞社	ジバング倶楽部	当館紹介	JR九州会員誌
1月1日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	名刺広告(館長名)	新聞
			広告出稿 全5段モノクロ(賀正広告・企画展ラインナップほか)	新聞
1月3日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	パフォーマンス書道(取材有り・カラー)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	新聞社の催し(剣道演武大会)	新聞
1月5日(火)	読売新聞西部本社	読売新聞	長崎奉行所初稽古剣道演武大会	新聞
1月8日(金)	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	パフォーマンス書道(取材有り・モノクロ)	新聞
			特集展示「福を招く神々と仙人」 研究員出演	ラジオ
1月11日(月)	南日本新聞社	南日本新聞	さつま人国誌(小松帯刀 新発見写真) http://373news.com/_bunka/jikokushi/kiji.php?storyid=7411	新聞
1月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	ぶんか短信(特集展示「福を招く神々と仙人」)	新聞
1月18日(月)	交通新聞社	ジバング倶楽部	博物館紹介	雑誌・広報誌
1月20日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	西陵高校 遠隔授業	新聞
	NHK長崎放送	ニュース	西陵高校 遠隔授業	テレビ
1月23日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	名刺広告	新聞

広報実績 平成28年1月~

○我が名は鶴亭

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月1日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
1月1日(金)	イズワークス	楽	広告出稿(カラー・1P)	雑誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	鶴亭展チケットプレゼント	雑誌
	毎日新聞社	毎日新聞	毎日新聞社の事業	新聞
1月4日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
1月8日(金)	個展なび	http://koten-navi.com/node/61601	展覧会紹介	インターネット
1月14日(木)	毎日新聞社	毎日新聞	社告	新聞
1月16日(火)	ライブ企画社	99view vol.315	展覧会紹介	FP

1月18日(月)	笠間書院	笠間書院オンライン	展覧会紹介	インターネット	
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	展覧会紹介	新聞	
1月21日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全5段カラー(男鹿・鶴亭)	新聞	
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞	
1月25日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真・カラー)	新聞	
	NBCラジオ	フリースポット 1/25～会期中	鶴亭展CM	ラジオ	
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 2月号	鶴亭展告知	広報誌	
1月28日(木)	毎日新聞社	毎日新聞 九州・山口版	取材記事(写真・カラー)	新聞	
	イベントバンク	Yahoo! ロコ(地域情報)		http://search.yahoo.co.jp/search?_adv_prop=web&x=op&ei=UTF-8&fr=op&submit=%E6%A4%9C%E7%B4%A2&va=%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD+2016%E5%B9%B402%E6%9C%8806%E6%97%A5+2016%E5%B9%B403%E6%9C%8827%E6%97%A5&va_vt=any&vp_vt=any&vo=&vo_vt=any&ve=&ve_vt=any&vd=all&vst=&vs=loco.yahoo.co.jp/event&vf=all&vc=&f=0	インターネット
		朝日新聞デジタル		http://www.asahi.com/area/event/detail/10202530.html	
		BIGLOBE 旅行		http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/042/10202530.html	
		パナソニック おでかけ旅ガイド		http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10202530	
		日本旅行		http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10202530.htm	
		ニコン すばっとサーチ		http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10202530	
		アパホテル		http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10202530	
		J:COM ZAQ おでかけガイド		http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10202530/?poi=event	
		表示灯 e-NAVITA		http://www.navita.co.jp/eb/10202530/	
		デンリュウサイタマ		http://saitama.denryu.jp/event/show/10202530	
		Walkerplus (KADOKAWA)		http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD%22+site:www.walkerplus.com	
		ゆこゆこ		http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD%22+site:yoyaku.yukoyuko.net	
		デート通		http://www.date2.jp/event/search?keyword_text=%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD&date2=2016%2F02%2F02	
		リバップいい暮らしナビ(大東建託)		http://www.liveup-kentaku.net/liveup/event_search?pref=42&words=%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD	
Prally		https://prally.jp/result?keyword=%E6%88%91%E3%81%8C%E5%90%8D%E3%81%AF%E9%B6%B4%E4%BA%AD&price=1			
1月30日(土)	九州国立博物館振興財団	ぐらんざ	鶴亭展告知	FP	
	NBC長崎放送	フリースポット 1/30～会期中	鶴亭展CM	テレビ	
	西日本リビング新聞社	西日本リビング新聞	鶴亭展 ツアー告知	新聞	
1月31日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって	鶴亭展告知	新聞.FP	
2月1日(月)	JTBビジネスサポート九州	社内報	鶴亭展告知	社内報	
	一般財団法人小原流	小原流挿花	鶴亭展告知	雑誌	
	株式会社ギャラリーステーション	月刊ギャラリー	鶴亭展告知&チケットプレゼント	雑誌	

2月1日(月)	国民みらい出版	つくりびと2月号	鶴亭展告知	FP
	毎日新聞社	毎日新聞	http://www.mainichi.co.jp/event/seibu.html	インターネット
	RKB 毎日放送	毎日新聞枠	鶴亭展 CM	テレビ
	長崎大学教育学部附属 小学校合唱団	定期演奏会パンフレット	鶴亭展広告	パンフレット
	株式会社 住 navi	ワイヤーママ	鶴亭展告知・おはなし会告知	FP
	長崎市国際課	facebook ページ	鶴亭展告知	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	2月のこよみ	新聞
	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド 広告	広告(無料枠)	雑誌
	ながさきプレス	ながさきプレス2月号、別 冊ランタンブック	鶴亭展告知	雑誌
2月2日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学講座(鶴亭と長崎)、ワークショップ (花鳥画)	新聞
2月3日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ/鶴亭展 準備開 始 紹介)	新聞
	JR 西日本	http://guide.jr-odekake.net/ event/itak/181161	<a href="http://guide.jr-odekake.net/event/
itak/181161">http://guide.jr-odekake.net/event/ itak/181161	インターネット
	株式会社リクルート	http://www.jalan.net/ ou/oup2000/ouw2002. do?eventId=181161	<a href="http://www.jalan.net/ou/oup2000/ouw2002.
do?eventId=181161">http://www.jalan.net/ou/oup2000/ouw2002. do?eventId=181161	インターネット
2月4日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	さんさんネット	新聞
	(株)丹青社	インターネットミュージアム	<a href="http://www.museum.or.jp/modules/
im_event/?controller=event_
dtl&input[id]=85936">http://www.museum.or.jp/modules/ im_event/?controller=event_ dtl&input[id]=85936	インターネット
2月5日(金)	集英社	LEE 3月号	鶴亭展告知	雑誌
	NBC 長崎放送	NBC ニュース	鶴亭展開会式	テレビ
2月6日(土)	NBC 長崎放送	トク3	鶴亭展告知	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事(写真・カラー/鶴亭展開会式)	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ/鶴亭展開会式)	新聞
2月7日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ/記念講演会)	新聞
2月9日(火)	熊本日日新聞社	熊本日日新聞	九州の美術館博物館コーナー	新聞
2月11日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	鶴亭展告知	新聞
2月12日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ カルナビ	鶴亭展紹介	テレビ
	毎日新聞社	毎日新聞	長崎発!	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	鶴亭展紹介 研究員出演	新聞
2月13日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
2月14日(日)	NHK	日曜美術館 アートシーン	鶴亭展紹介	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
2月16日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
2月17日(水)	NBC 長崎放送	あっぷる	鶴亭展生中継	テレビ
2月18日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全3段カラー	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	鶴亭展告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
			県情報枠(平戸の花鳥画)	新聞
西日本新聞社	西日本新聞	県情報枠(平戸の花鳥画)	新聞	
2月19日(金)	(株)エデル	日本美術倶楽部	展覧会紹介	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
2月20日(土)	(株)GOODSPEED	ザ・マイカー	鶴亭展告知&チケットプレゼント	雑誌
	NHK 長崎	ニュース	鶴亭展紹介	テレビ
2月21日(日)	美術年鑑社	新美術新聞	鶴亭展紹介	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	我が名は鶴亭 寄稿(上)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	サンデーカルチャー 取材記事(写真あり・ カラー)	新聞
2月22日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	我が名は鶴亭 寄稿(中)	新聞
2月23日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全3段カラー	新聞
2月25日(木)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・カラー)	新聞
			我が名は鶴亭 作品紹介(下)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全3段モノクロ	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 3月号	ニュース宅配便(平戸の花鳥画、新内寄席)	広報誌
2月28日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	県内総合(聖福寺イベント・写真あり・カ ラー)	新聞
2月29日(月)	藤樹社	月刊書道界	鶴亭展紹介	雑誌

3月1日(火)	世界文化社	家庭画報	鶴亭展紹介	雑誌
	エース出版	旅ムック 40号	鶴亭展紹介	FP
	朝日新聞社	朝日新聞	鶴亭展 評論	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	社告(後期展示開始)	新聞
			長崎新聞社の催し	新聞
	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド	広告(無料枠)	雑誌
	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ)	新聞
	龍生派	月刊「いけ花 龍生」	展覧会紹介	会報誌
3月3日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	情報掲載(小)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎新聞社の催し	新聞
3月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	聖福寺秘宝公開 取材記事(写真・モノクロ)	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	鶴亭後期 告知(研究員出演)	ラジオ
	西日本新聞社	西日本新聞	展覧会紹介	新聞
3月5日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月6日(日)	長崎大学教育学部附属小学校	定期演奏会 パンフレット	広告出稿	パンフレット
	毎日新聞社	毎日新聞	県内総合(花鳥画を作ってみよう)	新聞
3月7日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	狩野氏 講演会取材記事(写真・カラー)	新聞
3月9日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月10日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会情報	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	社告 長崎学講座「長崎から始まった、花鳥革命」	新聞
3月11日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月12日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全3段モノクロ	新聞
3月13日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ)	新聞
3月15日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月16日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月17日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会紹介	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月18日(金)	読売新聞西部本社	読売新聞	長崎学講座「長崎から始まった、花鳥革命」	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月19日(土)	読売新聞西部本社	読売新聞	取材記事(写真・カラー)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月21日(月・祝)	長崎新聞社	長崎新聞	広告出稿 全3段モノクロ	新聞
3月22日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月23日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月24日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会紹介	新聞
3月25日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
			広告出稿 全3段モノクロ	新聞
3月26日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事(写真・モノクロ)	新聞
3月27日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
3月28日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	社告	新聞
4月1日(金)	長崎市美術振興会	美振	取材記事	FP
4月2日(土)	朝日新聞社	朝日新聞	普茶イベント取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞

○その他の情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月28日(木)	JR九州旅行	旅三昧	博物館・ツアー紹介	会員誌
1月31日(日)	NHK	日曜美術館	アールヌーヴォーの装飾磁器 会期告知	テレビ
2月1日(月)	ながさきプレス	ながさきプレス2月号別冊 ランタンブック	銀嶺・トルコライス	雑誌・FP
	株式会社 住navi	ワイヤーママ	鶴亭展告知・おはなし会告知	FP
2月4日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	奉行所豆まき	新聞
2月18日(木)	NBC ラジオ	県庁タイムス	平戸の花鳥画	ラジオ
	西日本新聞社	西日本新聞	県からのお知らせ(平戸の花鳥画)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	県からのお知らせ(平戸の花鳥画)	新聞
2月19日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	福を招く神々と仙人・来船清人との文化交流	新聞
2月20日(土)	エフエム長崎	サタデーチャットボックス	平戸の花鳥画	ラジオ
2月21日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	伝統塾塾生募集	新聞
2月25日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	れきぶんのお雛祭り各種イベント	新聞
	読売新聞西部本社	読売新聞	社告 篠山紀信展(写真あり・カラー)	新聞
3月1日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス3月号	平戸の花鳥画	雑誌

3月2日(水)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	火災訓練	テレビ
	NHK	県内ニュース	火災訓練	テレビ
3月3日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	れきぶんのお雛祭り	テレビ
	スターツ出版株式会社	オズマガジン トリップ	博物館紹介	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	新内寄席告知	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	写真展 福島のすがた	新聞
	NBC 長崎放送	昼・夕方ニュース	れきぶんのお雛祭り	テレビ
3月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(れきぶんのお雛祭り)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	火災訓練	新聞
3月5日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	写真展 福島のすがた 取材記事(写真・カラー)	新聞
			長崎学研究所	新聞
3月7日(月)	NHK	ニュース	第7回化学遺産認定	テレビ
3月8日(火)	NHK	ニュース	第7回化学遺産認定	テレビ
3月10日(木)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ 知っとく長崎	特集展示 鶴亭をとりまく絵師たち	テレビ
	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	写真展 福島のすがた	テレビ
3月13日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	武漢パネル展示 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
3月22日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	近代化コーナー・赤煉瓦 取材記事(写真あり・カラー)	テレビ
	読売新聞西部本社	読売新聞	社告(篠山紀信展)	新聞
3月25日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	gallery(篠山紀信展)	新聞
3月26日(土)	読売新聞西部本社	読売新聞	社告・記事(篠山紀信展)	新聞
3月27日(日)	BS ジャパン	歴史ミステリーロマン「幕末維新の謎を解け」	フルベッキ写真	テレビ
3月28日(月)	朝日新聞社	朝日新聞	広告出稿 春の観光特集 長崎編(博物館紹介)	新聞
3月29日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	読者投稿(桜馬場中 生徒の来館者感想)	新聞
4月1日(金)	長崎ケーブルメディア	ケーブルガイド 4月号	篠山紀信展(無料枠)	雑誌
	美術年鑑社	新美術新聞	展覧会カレンダー(篠山紀信展・エヴァンゲリオン展・伊東マンショ展)	新聞
	長崎シティFM	歴史と文化の談話室	篠山紀信展(広報出演)	ラジオ
4月3日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 ととって	イベントカレンダー(篠山紀信展)	新聞・F P
4月8日(金)	KTN テレビ長崎	みんなのニュース	化学遺産・彦馬のカメラ特集(取材あり)	テレビ

○長崎近代交流史と孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2月1日(月) ～7日(日)	NBC 長崎放送	県庁タイムス	ランタンフェスティバル・スペシャルイベント	ラジオ
	エフエム長崎	『Saturday Chat Box』 または『タウンナビ』	ランタンフェスティバル・スペシャルイベント	ラジオ
2月1日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	県広報枠(ランタンフェスイベント)	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号 ランタンプレス	広告出稿 1Pカラー(ランタンフェスイベント)	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	県広報枠(ランタンフェスイベント)	新聞
2月2日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	ランタンフェスティバル・スペシャルイベント	新聞
2月4日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	県広報枠(ランタンフェスイベント)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	県広報枠(ランタンフェスイベント)	新聞
2月6日(土)	エフエム長崎	サタデーチャットボックス	ランタンフェスティバル・スペシャルイベント(真崎事務長出演)	ラジオ
3月29日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	中学教科書に梅屋庄吉掲載 取材記事(写真・モノクロ)	新聞

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動の強化
- ②長崎市内で行われるイベントでの誘致活動（帆船まつり、ランタンフェスティバル等）
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④長崎バス定期観光の博物館への誘致活動
- ⑤市内ホテル等への誘致・宣伝活動の強化
- ⑥企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動
- ⑦修学旅行来館の高等学校への御礼状及びガイドブックの送付業務（年間：174校）
- ⑧中学修学旅行誘致の為に御礼状及びガイドブック送付（鹿児島県、四国4県）71校

【主な活動内容】

- 4月10日
長崎DC推進協議会第2回総会 出席
- 4月20日
島原半島地区（島原市、南島原市、雲仙市）公的機関セールス
- 4月23日
県北地区（大村市、佐世保市、平戸市）公的機関セールス
- 4月25～29日
長崎帆船まつり会場にてパンフレット配布
- 5月8日
JTB九州新入社員研修誘致（於：長崎歴史文化博物館講座室）
- 5月14日～15日
福岡市内・北九州市内旅行会社セールス（一般団体、クルーズ）
- 5月18日
「ダイヤモンドプリンセス号」入港、パンフレット配布
- 5月20日
島原半島三市教育委員会（学校教育課）博物館セールス
- 5月25日
西彼地区（長与、時津、西海市）教育委員会博物館セールス

- 5月28日
地区（諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町）教育委員会セールス
- 6月3日
県北地区（佐世保市、平戸市、松浦市）教育委員会博物館セールス
- 6月11日
長崎県観光連盟総会 出席（佐世保市）
- 6月18日～19日
福岡県南部、熊本県北部旅行会社セールス（修旅、一班団体）
- 7月6日
「ダイヤモンドプリンセス号」入港、パンフレット配布
- 7月8日～9日
大分県・佐賀県旅行会社セールス（修旅、一般団体）
- 7月22日～24日
県観光連盟主催「広島・岡山地区」修学旅行誘致セールス参加
- 7月24日
「イスラムマーケットセミナー」（十八銀行主催）参加
- 7月28日
「ダイヤモンドプリンセス号」入港、パンフレット配布
- 7月18日～31日
修学旅行下見来館校アテンド（29校、教員数94名）
- 8月26日～27日
福岡市内商品造成旅行会社セールス（企画商品、クルーズ）
- 8月1日～31日
修学旅行下見来館校アテンド（37校、教員数122名）
- 9月4日
北部九州メディア、旅行会社招聘アテンド（県観光連盟招聘10名）
- 9月11日
JR九州長崎支社との打合せ（2016年度新規JR九州キャンペーン）

- 9月25日
 県北地区（大村、佐世保、平戸）旅行エージェント博物館セールス
- 10月21～23日
 南九州地区（宮崎県、鹿児島県、熊本県）バス会社系旅行会社及び農協関係旅行社セールス（「ランタンフェスティバル」期間中の博物館への誘致活動）
- 10月29～30日
 県北・佐賀県・福岡県南部地区バス会社系旅行会社及び農協関係旅行社へのセールス（「ランタンフェスティバル」期間中の博物館への誘致活動）
- 11月18日
 「長崎デスティネーションキャンペーン」全国宣伝販売促進会議出席（於：ホテルニュー長崎 約550名出席）
- 1月5日
 長崎商工会議所主催新春賀詞交歓会に出席
- 1月21日
 県観光連盟主催「観光戦略セミナー」参加
- 1月22日
 福岡地区「外国人観光客誘致セールス」在福エージェントセールス
- 1月27～29日
 県観光連盟主催「中部地区修学旅行誘致学校訪問団」参加
- 2月17日
 「長崎ランタンフェスティバル旅行会社モニターツアー」観光情報説明会及び意見交換会 参加（25社33名エージェント出席）
- 2月26日
 日本アセアンセンター主催「長崎県フィリピンセミナー」参加
- 3月2～4日
 長崎国際観光コンベンション協会主催九州地区修学旅行誘致セールス（佐賀県、福岡県、熊本県）参加
- 3月10日
 県北・佐賀県地区エージェントセールス（営業日変更等告知）
- 3月23～24日
 福岡県南部・日田・熊本県地区エージェントセールス（営業日告知）

9

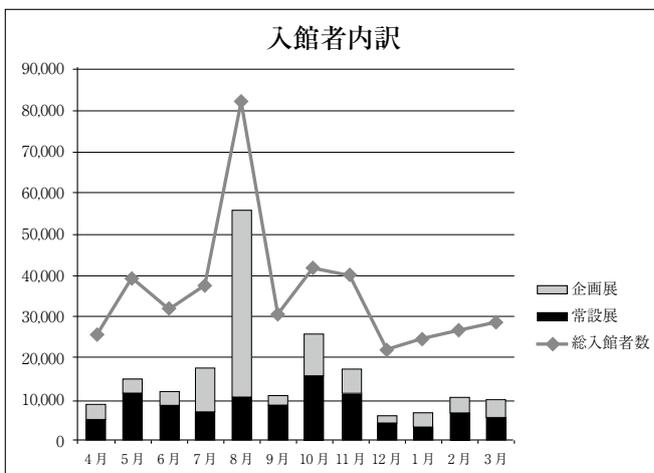
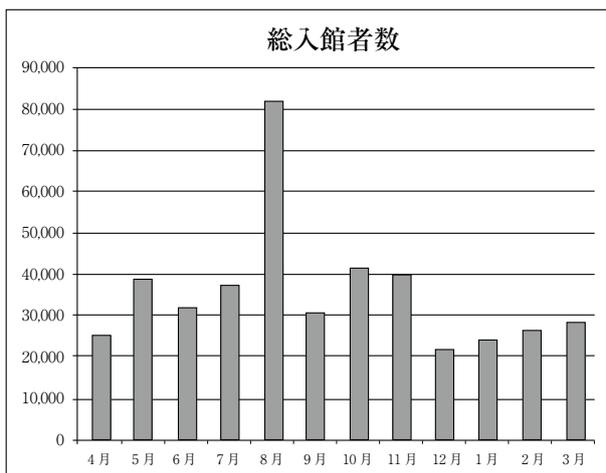
利用状況

1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

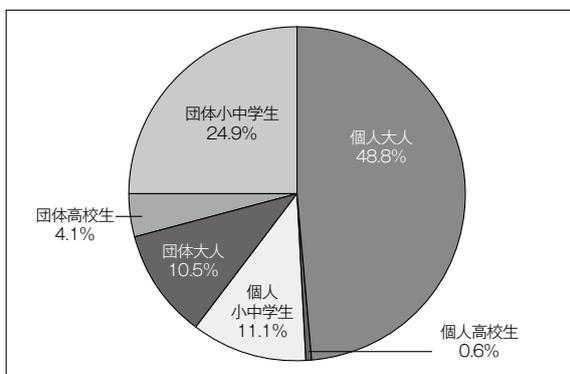
ア) 入館者数

	入館者数	常設展	企画展
4月	25,116	5,067	3,665
5月	38,619	11,444	3,414
6月	31,668	8,450	3,354
7月	37,145	6,931	10,643
8月	81,437	10,461	45,369
9月	30,526	8,531	2,316
10月	41,295	15,693	10,144
11月	39,661	11,388	5,875
12月	21,703	4,103	1,750
1月	24,002	3,166	3,454
2月	26,298	6,608	3,775
3月	28,229	5,507	4,315
合計	425,699	97,349	98,074



イ) 常設展入館者内訳

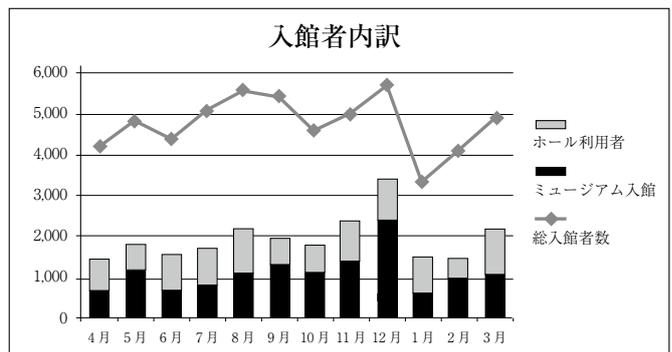
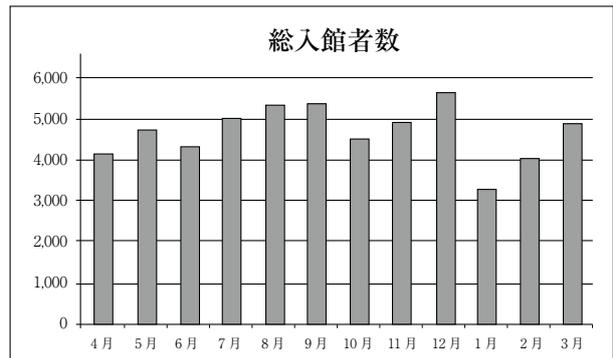
個人	大人	47,540	48.8%
	高校生	548	0.6%
	小中学生	10,823	11.1%
団体	大人	10,223	10.5%
	高校生	3,975	4.1%
	小中学生	24,240	24.9%
合計		97,349	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 / 長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	4,123	684	819
5月	4,732	1,159	662
6月	4,324	657	931
7月	5,015	786	956
8月	5,337	1,079	1,154
9月	5,371	1,285	682
10月	4,513	1,089	709
11月	4,916	1,368	1,046
12月	5,641	2,372	1,068
1月	3,285	589	939
2月	4,036	951	514
3月	4,885	1,038	1,181
合計	56,178	13,057	10,661



2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月23日(木)	スペイン駐日大使館文化参事官来館
4月25日(金)	「LES ROSES ～ルドゥーテの『バラ図譜』～」展開幕(～6月21日)
6月2日(火)	中国長崎総領事館歴代総領事来館
7月18日(土)	「PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3」展開幕(～8月31日)
8月7日(金)	パトリック・メドゥサン駐日モナコ公国大使来館
8月9日(日)	モハメッド・エルミー チュニジア共和国大使館臨時代理大使、リカルド・アリコック ジャマイカ大使、マムドーハ・エルダマティ エジプト考古大臣来館
8月28日(金)	「PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3」入場者5万人達成
9月18日(金)	開館10周年記念式典・レセプション開催
9月19日(土)	「日独修好150年の歴史 国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～」展開幕(～11月29日)
10月21日(水)	開館10周年記念企画「博物館のお宝展示」開催(～11月16日)
10月23日(金)	Dr. フォルクマール・クンツェ ツァイツ市長(ドイツ)、橋本康志 鳥栖市長来館
10月25日(日)	奉行所御白洲寸劇 上演6000回達成
11月3日(火)	開館10周年記念ボランティア表彰式 開館10周年記念 ドイツの風クラシックコンサート開催 開館10周年記念植樹
12月12日(金)	開館10周年記念特別展「幕末長崎古写真館～ボードイン・コレクションから～」×「第二楽章 男鹿和雄展～吉永小百合と語り継ぐ～」同時開催(～1月24日)
2月6日(土)	地域シリーズ「平戸の花鳥画」・開館10周年記念特別展「我が名は鶴亭」(～3月27日)
2月18日(木)	ケース・ファントフェーン オランダ文化遺産庁長官、トン・ファン・ゼイランド オランダ大使館文化参事官来館
3月4日(金)	ベッティナー・ゾーン ウィーン国立民族学博物館学芸員来館

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

月日	内容
4月29日(水)	開館1周年記念コンサート
6月2日(火)	中国長崎総領事館歴代総領事来館
7月14日(火)	自治体職員協力交流事業中山市職員研修
9月19日(土)	「ながさき居留地まつり」関連イベント シンポジウム & 無声映画上映会開催
10月9日(金)	駐日シンガポール共和国大使来館
10月30日(金)	厦門大学学長来館
11月	孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待
11月3日(火)	中山市訪問団来館
11月21日(土)	「長崎の偉人 梅屋庄吉」読書感想文コンクール表彰式、いちむじんコンサート開催
12月2日(水)	武漢3博物館合同研修会
2月8日(月)～22日(月)	ランタンフェスティバル夜間特別会館、県民無料招待
2月11日(木)	ミュージアムレクチャー&二胡コンサート開催
2月29日(月)	中国江蘇省教育関係者招聘事業者来館
3月17日(木)	中山市友好交流訪問団来館
3月24日(木)	中日博物館学術交流団来館(孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

3 貸館・貸室

平成27年度 貸し施設状況(有料)

	件数	人数
ホール	92	8,061
イベントの間	57	1,205
会議室	123	1,925
講座室	140	4,111
その他(イベント広場、企画展示室等)	23	0
合計	435	15,302

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】

<負担金事業>

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		356,050,000	349,027,316	▲ 7,022,684
設置者負担金		355,485,000	348,555,416	▲ 6,929,584
利用者負担金収入		565,000	471,900	▲ 93,100
指定管理者負担金		0	0	± 0
支出 合計		356,050,000	349,027,316	▲ 7,022,684
管理運営人件費		126,768,000	126,665,114	▲ 102,886
運營業業費	長崎学生涯学習支援事業	16,400,000	15,392,875	▲ 1,007,125
	調査研究事業	14,456,000	12,632,573	▲ 1,823,427
光熱水費		75,084,000	74,001,140	▲ 1,082,860
維持管理費	施設設備保守点検業務	47,978,000	46,431,345	▲ 1,546,655
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	38,233,000	37,189,751	▲ 1,043,249
	受付案内業務	34,560,000	34,559,964	▲ 36
	発券機、車両リース	2,571,000	2,154,554	▲ 416,446
負担金事業収支		0	0	± 0

<利用料金及びその他自主事業>

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		145,807,000	137,285,282	▲ 8,521,718
観覧料	常設展・企画展収入	79,954,000	65,525,064	▲ 14,428,936
	協賛金等収入	1,500,000	5,323,276	3,823,276
その他利用料金	駐車場収入	9,600,000	8,661,640	▲ 938,360
	施設貸し出し収入	4,400,000	10,151,367	5,751,367
ミュージアムショップ収入		31,752,000	31,624,564	▲ 127,436
飲食施設収入		18,601,000	15,999,371	▲ 2,601,629
支出 合計		136,329,000	148,473,107	12,144,107
展覧会事業費	常設展示事業費	2,665,000	2,594,725	▲ 70,275
	展覧会・企画展事業費	59,993,000	70,607,879	10,614,879
業務経費	広報・マーケティング費	6,350,000	5,118,137	▲ 1,231,863
	駐車場運営費	804,000	618,008	▲ 185,992
	その他利用料金事業	18,522,000	17,127,976	▲ 1,394,024
ミュージアムショップ営業支出		28,314,000	32,332,269	4,018,269
飲食施設営業支出		19,681,000	20,074,113	393,113
利用料金及びその他自主事業 収支		9,478,000	▲ 11,187,825	▲ 20,665,825

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

<負担金事業>

単位：円

		協定予算額① 記念館+ミュージアム	実績額② 記念館+ミュージアム	予算との差異②-① 記念館+ミュージアム
収入合計		18,539,320	18,108,777	▲ 430,543
設置者負担金		18,539,320	18,108,777	▲ 330,543
利用者負担金収入		100,000	0	▲ 100,000
指定管理者負担金		0		± 0
支出合計		19,939,320	19,586,893	▲ 352,427
管理運営人件費		10,053,000	13,026,015	+ 2,973,015
運営事業費		3,239,320	1,113,143	▲ 2,126,177
光熱水費		2,990,000	2,304,835	▲ 685,165
維持管理費	施設設備保守点検業務	1,080,000	567,209	▲ 512,791
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,577,000	2,575,691	▲ 1,309
負担金事業収支		▲ 1,400,000	▲ 1,478,116	▲ 78,116

<利用料金及びその他自主事業>

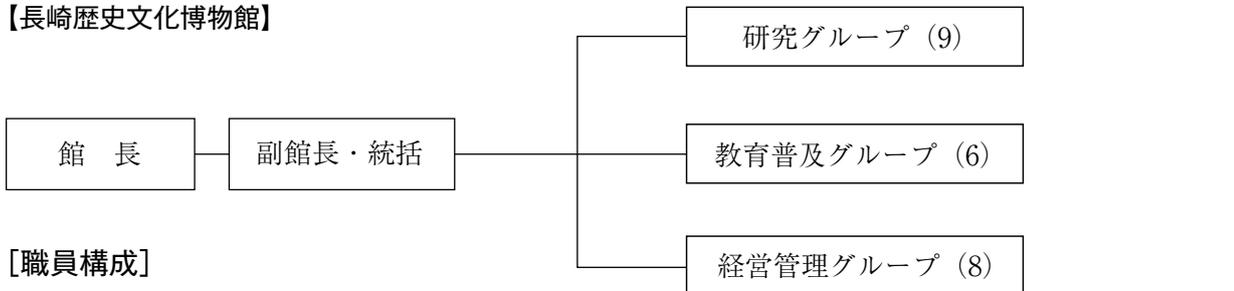
単位：円

		予算額① 記念館+ミュージアム	実績額② 記念館+ミュージアム	予算との差異②-① 記念館+ミュージアム
収入 合計		9,400,000	4,485,612	▲ 4,914,388
観覧料収入		6,000,000	2,610,510	▲ 3,389,490
貸ホール収入		1,400,000	1,215,271	▲ 184,729
ミュージアムショップ収入		2,000,000	659,831	▲ 1,340,169
支出 合計		8,000,000	2,200,558	▲ 5,799,442
展覧会事業費	常設展示事業費	2,593,000	863,160	▲ 1,729,840
	展覧会・企画展事業費			0
業務経費	広報・マーケティング費	2,420,000	162,000	▲ 2,258,000
	その他利用料金事業	987,000	672,296	▲ 314,704
ミュージアムショップ営業支出		2,000,000	503,102	▲ 1,496,898
利用料金及びその他自主事業 収支		1,400,000	2,285,054	885,054

11 組 織

1 職員

【長崎歴史文化博物館】

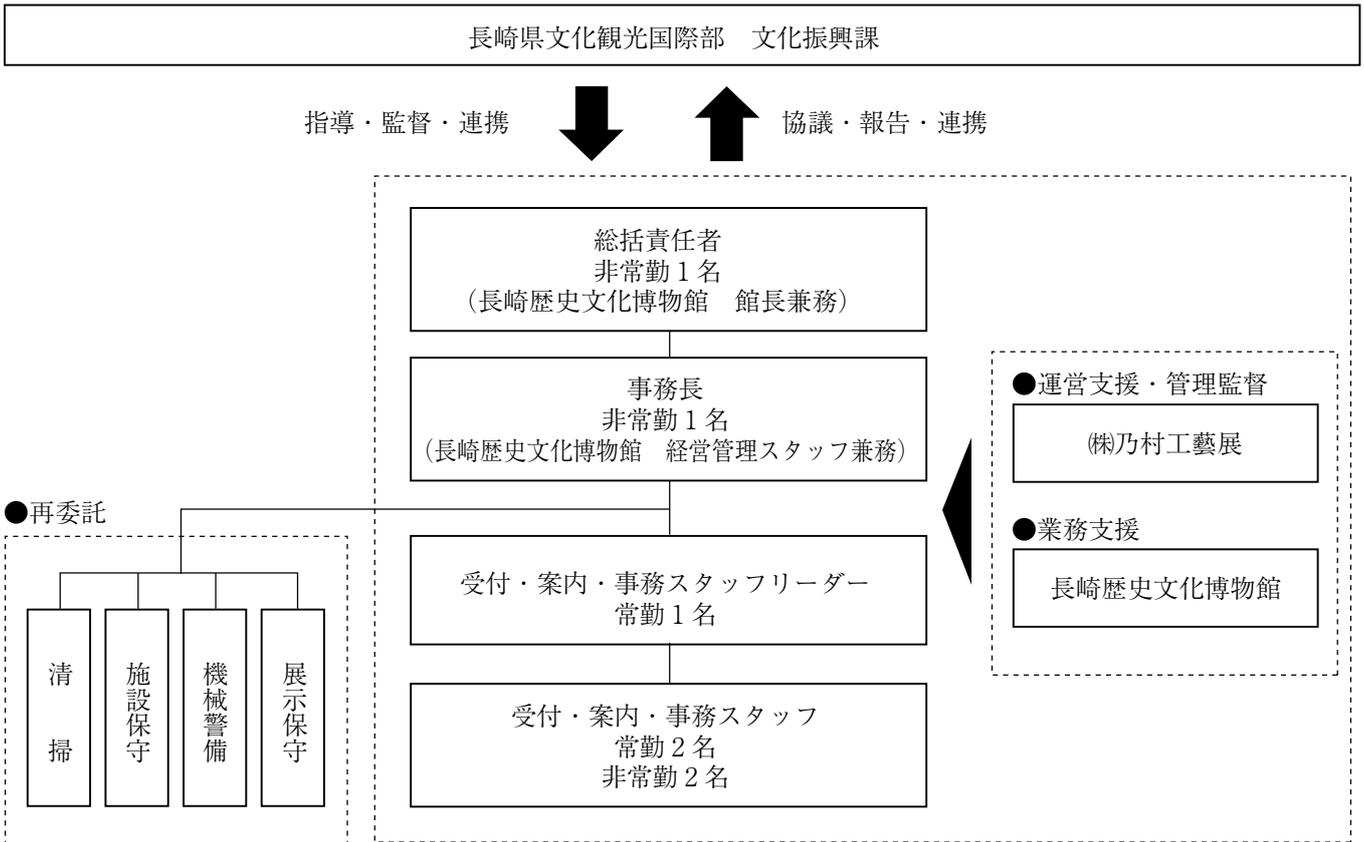


【職員構成】

館長	1
副館長・統括マネージャー	1
研究グループリーダー	1
主任研究員	2
研究員	6
教育普及グループリーダー	1
教育普及グループ主任研究員	1
研究員	2
スタッフ	2
経営管理グループリーダー	1
チーフ	3
スタッフ	4
合計	25

館長	大堀 哲		
副館長・統括マネージャー	野間 誠二	教育普及グループ研究員	一瀬 勇士
研究グループリーダー (日本近世史)	深瀬公一郎	教育普及グループ普及担当	大石 美織
研究グループ主任研究員 (美術工芸)	越中 勇	教育普及グループ普及担当	前田 真希
研究グループ主任研究員 (日本近世史)	岡本健一郎	経営管理グループリーダー	山崎 竜太
研究グループ研究員 (日本近世史)	矢田 純子	経営管理グループチーフ	松尾 純也
研究グループ研究員 (日本近代史)	林 美和	経営管理グループチーフ	真崎 俊介
研究グループ研究員 (日本美術史)	五味 俊晶	経営管理グループチーフ	中山 孝
研究グループ研究員 (日本美術史)	白木菜保子	経営管理グループ	木原 政樹
研究グループ研究員 (保存修復)	富川 敦子	経営管理グループ	有馬由紀子
研究グループ研究員 (保存修復)	久保 憲司	経営管理グループ	境 陽子
		経営管理グループ	永田喜代子
教育普及グループリーダー	竹内 有理		
教育普及グループ主任研究員	出口 幹子		
教育普及グループ研究員	古豊裕次朗		

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】



[職員構成]

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2
合計	7

総括責任者（館長兼務） 大堀 哲

事務長（兼務） 真崎 俊介

受付・案内・事務スタッフリーダー 本村 明子

受付・案内・事務スタッフ 矢野 光彦

受付・案内・事務スタッフ 板倉 加奈

受付・案内・事務スタッフ 葛屋百合子

受付・案内・事務スタッフ 浅井 千鶴

2 友の会

○平成 27 年度

個人会員	178 人
賛助会員	13 団体

	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
個人会員	276 人	367 人	287 人	148 人	140 人	189 人	180 人
賛助会員	23 団体	25 団体	7 団体	14 団体	22 団体	11 団体	14 団体

賛助会員

(平成 27 年度) (順不同)

アイティーアイ株式会社 ジェイアール九州メンテナンス株式会社 有限会社葵巧芸社 扇精光ホールディングス株式会社 ベストウエスタンプレミアムホテル長崎 崎永海運株式会社 株式会社九電工長崎支店 有限会社藤勝苑 長崎空港ビルディング株式会社 ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。結果として企画展への動員にもつなげることができた。

平成 27 年度 友の会特別鑑賞会

4 月 29 日(水) 16:00～17:00

「LES ROSES - 宮廷画家ルドゥーテの『バラ図譜』 -」

解説：竹内有理 ※同伴者 1 名まで無料

9 月 24 日(木) 16:00～17:00

「国際都市・長崎からみたドイツ～もうひとつの交流史～」

解説：林美和 ※同伴者 1 名まで無料

12 月 17 日(木) 16:00～17:00

「第二楽章 男鹿和雄展～吉永小百合と語り継ぐ～／幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから」

解説：矢田純子

2 月 8 日(月) 16:00～17:00

「我が名は鶴亭～若沖・大雅も憧れた花鳥画!? ルーツは長崎 聖福寺／平戸の花鳥画」

解説：白木菜保子 ※同伴者 1 名まで無料

〈個人会員〉

○年会費 5,000 円

○有効期間 1 年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 「長崎れきぶん NEWS」を年 4 回お届けいたします。
4. 館内ミュージアムショップで 1 割引のお買い物ができます。
5. 館内レストランは 1 割引でご利用いただけます。
6. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
7. 佐賀宇宙科学館に 2 割引で入場できます。

〈賛助会員〉

○年会費 1 口 50,000 円

○有効期間 1 年間

○特典

1. 会員証のご提示により同伴 1 名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1 口 50 枚をお渡しいたします。常設展チケット、1 口 30 枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式および特別展覧会に 1 名ご招待いたします。
4. 「長崎れきぶん NEWS」を年 4 回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで 1 割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは 1 割引でご利用いただけます。
7. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
8. 佐賀宇宙科学館に 2 割引で入場できます。
9. 館内貸室は 2 割引でご利用できます。
10. 1 階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。

12 施設概要

1 建築概要

館名	長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
設置者	長崎県、長崎市
運営者	指定管理者（株）乃村工芸社（指定期間：平成22年4月1日～平成28年3月31日 6年間）
博物館報分類	相当施設
開館年月日	平成17年11月3日
所在地	〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407
建築構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
建築設計	（株）黒川紀章建築都市設計事務所
建築施工	竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
展示設計施工	（株）乃村工芸社

敷地面積	14,413㎡
建築面積	5,091㎡
延床面積	13,309㎡（駐車場 2,581㎡を含む）

建築工事	平成15年7月19日～平成17年8月31日
展示工事	平成15年10月3日～平成17年8月31日
総事業費	約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室 / 長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所(木造部分)	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

設備概要

- 電気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電
- 給排水：上水 / 雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水 / 屋内外合流方式・公共下水道放流
- 消火：消火器とハロゲン化合物消火設備
- 空調設備：熱源 / ガス炊吸引冷水発生機
- 空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手続)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (3) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用

の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第 16 条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第 17 条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年8月5日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館の管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館の管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館において乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

- （1）名 称 長崎歴史文化博物館
- （2）所在地 長崎市立山1丁目1番1号
- （3）施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登録の物品

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成22年4月1日から平成28年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、長崎歴史文化博物館にかかる乙の指定管理業務の範囲は、別紙2「指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

- （1）地方自治法
- （2）長崎歴史文化博物館条例
- （3）長崎歴史文化博物館条例施行規則
- （4）労働基準法
- （5）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館に関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- （1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたらなくてはならない。
- （2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（事業計画）

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

- 3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。
- 4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日には休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

- 2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。
- 3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

- 2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

- 2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

- 2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例(平成16年3月23日付長崎県条例第3号)第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

- 2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合においては、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

- (1) 入館者数、前日の売上
- (2) 実施した事業の内容及び実績

- 2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なけ

ればならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館の管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第 29 条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書 2 通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自 1 通を保有するものとする。

平成 22 年 3 月 25 日

甲 長崎市江戸町 2 番 13 号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場 2 丁目 3 番 4 号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 渡辺 勝

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県長期総合計画・後期5カ年計画において「交流を拓げる魅力的なまちづくり」という重点目標を推進する拠点施設として位置づけられるとともに、長崎市第三次総合計画においては「人間性を育む個性豊かな国際平和文化都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この目標・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければならない。

長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

そのために

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

指定管理業務の範囲

長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後7時までの10時間30分

(レストラン銀嶺は午前10時30分から午後9時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴史文庫施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集の

ための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料

②収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行う。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

③収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び市との協議を行う。

④歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務

〈1〉常設展示

- 1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。
 - ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
 - ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
 - ・美術、工芸展示
 - ・長崎奉行所関連・情景展示
 - ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）
- 2) オランダのライデン国立民族学博物館から、毎年資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。
- 3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会

・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の歴史・文化に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求められることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑥ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数 42 万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 会員事業を実施する。
- ④ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤ 館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ① 県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ② 県及び市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③ オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③ 観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

- ① ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

② レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2) ②ウ) による。
- ② 施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 施設及び附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり20万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり20万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。
- ⑤ 県及び市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び市が整備するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥ 長崎歴史文化博物館の災害保険契約については、県が（財）都道府県会館建物共済事業（地方自治法第263条の2の規定による都道府県有財産の損害に対する相互共済事業保険契約）に基づき措置する。施設賠償責任及び来館者傷害保険については、指定管理者が負担金事業として措置する。収蔵資料についての保険については措置しない。
- ⑦ 施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

以上

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱（県資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

（定義）

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

（収集の基本方針）

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

（1）長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

（2）長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

（寄贈）

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

（寄託）

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

（資料調査）

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

（預かり）

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
 - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要があるとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要がある場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
 - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、

所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。

3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要がある場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

(資料収集委員会及び価格評価委員会)

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

(収集)

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

(資料の管理)

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 資料を取得することが望ましい理由
- (15) その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

(取得委員会の組織)

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

- 2 取得委員会の委員(以下「委員」という。)は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。
- (1) 資料に関する学識を有する者
 - (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
 - (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

- 2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。
- (1) 名称(フリガナ)
 - (2) 作家・著者
 - (3) 生産地
 - (4) 製作・伝来時期
 - (5) コレクション・文庫等の名称
 - (6) 員数(単位)
 - (7) サイズ
 - (8) 素材・技法
 - (9) 形態・形状
 - (10) 付属品
 - (11) 箱・箱書き等
 - (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
 - (13) 文化財指定等の状況
 - (14) 評価金額
 - (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則(昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。)が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第 14 条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかなければならない。

2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第 15 条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成 16 年長崎市条例第 145 号）第 2 条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第 16 条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第 17 条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第 18 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

〈資料2〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
 - (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
 - (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。
 - (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
 - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
 - (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
 - (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
 - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
 - (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
 - (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
 - (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
 - (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
 - (4) 提供した写真等は、使用後速やかに美術館・博物館に返却すること。
 - (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
 - (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
 - (7) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
 - (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をすること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフドレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

ア 建物内清掃

- ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
- ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
- ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。

イ 外構清掃

- ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。

ウ ごみの収集

- ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
- ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

- ・点検記録
- ・補修記録
- ・事故記録
- ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にとすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年(27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年
- ・雑排水槽清掃 2回／年(法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年
- ・ばい煙測定 2回／年(法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週
- ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ
- ・ブラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
1名以上常駐(8:00～17:00 1人、12:30～21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃(床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)

ガラス清掃 6回/年 (外部4回/年、内部1回/年)

オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名(24H))
(休館日1名24H)

カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備(年次・月次) 法定点検:12回/年
- ・漏電測定 法定点検:12回/年
- ・非常用発電機 法定点検:12回/年

キ 空調設備保守点検業務

- ・直焚吸収式冷温発生器 定期点検:6回/年
- ・冷却式HPチラー 定期点検:1回/年
- ・冷却塔(開放式) 定期点検:2回/年
- ・水処理装置 定期点検:1回/年
- ・冷却水管理装置 定期点検:1回/年
- ・軟水装置 定期点検:1回/年
- ・薬注ポンプユニット 定期点検:1回/年
- ・蒸気ボイラー 定期点検:2回/年
- ・ファンコイルユニット 定期点検:2回/年
- ・パッケージエアコン 定期点検:2回/年
- ・セパレートエアコン 定期点検:2回/年
- ・空調機コンパクト型 定期点検:3回/年
- ・空調機天吊型ほか 定期点検:2回/年
- ・自動制御・中央監視装置 定期点検:2回/年
- ・トイレ換気口点検 定期点検:12回/年
- ・送・排風機 必要に応じ
- ・中性能フィルター フィルター交換:必要に応じ
- ・ケミカルフィルター フィルター交換:必要に応じ

ク 消防設備保守点検業務 法定点検:2回/年(機器点検・総合点検)

- ・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等

ケ 昇降機設備業務(4基) 法定点検:12回/年

コ 給排水設備業務

- ・雨水濾過機 定期点検:2回/年
- ・自動給水ポンプ 定期点検:1回/年
- ・電気温水器 定期点検:12回/年

(2) その他付帯設備等に関する業務

- ア 自動ドア装置保守点検 2回/年
- イ シャッター保守点検 1回/年
- ウ 放送設備保守点検 2回/年
- エ 電話交換機保守点検 2回/年
- オ 調光装置設備保守点検 4回/年(うち自主2回)
- カ 音響設備保守点検 1回/年
- キ 駐車場料金システム保守点検 3回/年
- ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 12回/年
(ハードウェア保守、ソフトウェア更新)

(3) 収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

(4) 光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(5) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び 施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報（個人に関する情報であつて、特定の個人を識別することができるものと認められるもの。以下同じ）の保護の重要性を認識し、指定管理業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、指定管理業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。
この協定が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、指定管理業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、指定管理業務に関して知り得た個人情報について、盗難、漏えい、滅失及びき損の防止、乙内部における盗用の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第5 乙は、甲が指示したときを除き、指定管理業務に関して知り得た個人情報を、協定の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第6 乙は、甲が承諾したときを除き、指定管理業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この協定による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第8 乙は、指定管理業務を行うために甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この協定の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示するときはその指示に従うものとする。

(従事者への周知)

第9 乙は、指定管理業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(調査)

第10 甲は、乙が指定管理業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(立ち入り検査)

第11 甲は、必要と判断した場合には、乙が指定管理業務を遂行する事業所内部に立ち入り、その個人情報の管

理状況について検査することができる。この場合には、事前に乙に通知するものとするが、甲において緊急を要すると判断した場合には、事前の通知なく立ち入り検査を実施することができるものとする。

(事故報告)

第 12 乙は、この協定に違反する事態もしくは事故が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(罰則)

第 13 (1) 指定管理業務に従事していた者が在職中又は退職後に行った行為に関する刑罰

①指定管理業務に従事している者又は従事していた者（以下「従業員等」という。）が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したときは、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられる。

（長崎県個人情報保護条例第63条）

②従業員等が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処せられる。（同条例第64条）

③従業員等が、その業務に関して知り得た保有個人情報を、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰則に処せられる。（同条例第65条）

(2) (1) の行為についての受託者に対する刑罰

従業員等がおこなった(1)の①から③までの行為については、乙（同条例第68条第1項の法人又は人をいう。）に対しても、①から③までに掲げられた罰金刑が科せられる。

長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

(資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

(借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があつたときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

(貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

(貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

(貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること。
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

(資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

(目的)

第11条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

(資料の閲覧)

第12条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めたときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。

3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

(特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

(1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき

(2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき

(3) 公序良俗に反すると認められるとき

(4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。

(5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

(特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

(特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

(1) 職員の立会いのもとで閲覧すること

(2) 閲覧中は職員の指示に従うこと

(3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

(特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

(損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めたときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

(委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

(資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

(資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

(資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

(画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。
- (4) その他、適切と思われる方法による。

2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない

らない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。
(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。

3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月5日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム（以下「ミュージアム」という。）の管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

- （1）名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム
- （2）所在地 長崎市松が枝町4番27号（長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館内（以下「記念館」という。））
- （3）施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）
別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（指定期間）

第3条 ミュージアムの指定管理期間は、平成26年4月26日から平成28年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、平成26年度は平成26年4月26日から平成27年3月31日まで、平成27年度は平成27年4月1日から平成28年3月31日までを一事業年度として区分する。

（基本理念及び基本的な性格）

第5条 ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙1「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの基本理念及び基本的な性格に基づき管理運営に取り組まなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、ミュージアムにかかる乙の指定管理業務の範囲は、別紙2「指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

- （1）地方自治法
- （2）文化財保護法
- （3）長崎歴史文化博物館条例
- （4）長崎歴史文化博物館条例施行規則
- （5）労働基準法
- （6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及びミュージアムに関し議会の議決した事項

(基本的遵守事項)

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたらなくてはならない。
- (2) 公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。
- (3) ミュージアムの管理運営にあたっては、国指定重要文化財の中に設置されていることに鑑み、細心の注意を払わなければならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

- 2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。
- 3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。
- 4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

- 2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。
- 3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

- 2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

- 2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

- 2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担表を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例(平成16年3月23日付長崎県条例第3号)第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

- 2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合には、個人情報取扱特記事項第

7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

- (1) 入館者数、毎日の売上
- (2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内
- (4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取り消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないとき、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第 27 条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しによりミュージアムの指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第 28 条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁器的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第 29 条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書 2 通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自 1 通を保有するものとする。

平成 26 年 4 月 2 日

甲 長崎市江戸町 2 番 13 号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場 2 丁目 3 番 4 号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 渡辺 勝

(別紙1)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格

指定管理者は、以下の基本理念及び基本的な性格に基づきミュージアムの管理運営に取り組むこととする。

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。

国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

① 魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

② 生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③ 国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④ 資料収集及び他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤ 調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥ 県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦ 長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

指定管理業務の範囲

ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(12)のとおりとする。
記

(1) 指定管理者業務基準への対応

① 開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

- ・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

② 開館時間

午前9時～午後5時までの8時間

③ 公平性等の確保

- ・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
- ・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④ 外国人利用者への配慮

- ・外国語に対応するなど適切な対応に心がけること。

⑤ 禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥ 人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦ 管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧ 情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨ 環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩ 危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪ 県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・歴史博での定例会(業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等)…週1回程度
- ・業務モニタリング(年数回の業務進捗状況の確認)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

※ ▲印を付した業務は歴史博の業務に含まれる。

▲①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。

なお、収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。収蔵資料についてはミュージアムホームページにて検索できる。

- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

▲②収蔵資料の保管業務と修復業務

(ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫など危険因子に対する適切な処置を行う。

特に借用資料については、資料所有者の意思を最大限に尊重し、県の指導により適切な資料管理を行うこと。

(イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去等の適切な処置を行う。

(ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間 1000 点以上の点検を行う。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

▲③県又は長崎市の所有する収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への県又は長崎市の所有する資料の貸出について、資料 2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。特に借用資料については、県の許可を受け、貸出を行うこと。また、県又は長崎市の所有する資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出にあたっては、原則として、所有者である県又は長崎市との協議が必要である。

④展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

- (ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査
- (イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
- (ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
- (エ) 展示に係る広報等の集客
- (オ) 展示に係る図録、報告書等の作成
- (カ) 展示資料監視・点検
- (キ) 展示資料説明

▲（3）長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環としてミュージアムを利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を歴文博と連携し実施する。

▲（5）長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービス

として資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

(6) 広報・マーケティング業務

効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

ア 利用料金の設定、変更に関する業務

利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

イ 観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属施設等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県の緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって附属施設等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②(ウ)による。
- ② ミュージアムの附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ ミュージアムの附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり20万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり20万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。
なお、建物は国指定の重要文化財であるため、何らの異常を発見した場合、速やかに県及び長崎市に報告すること。
- ⑤ 県及び長崎市がミュージアムの管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が整備するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥ ミュージアムの附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実用性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む

以上

〈資料3〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの摩耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
 - (展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ 外構清掃
 - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。(ごみ拾いや簡単な草むしり程度)
- ウ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュージアム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期報告及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に挙げているので参考にと（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること）。

(1) 保守管理運営業務

ア 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回/月）
（常設展示室：6回/年）
ガラス清掃6回/年（外部4回/年、内部1回/年）

イ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備（年次・月次） 通常点検：隔月に1回
年次点検：年に1回
臨時点検：必要に応じて実施

キ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機8台 定期点検：1回/年
- ・室外機8台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年
- ク 消防設備保守点検業務 法定点検：2回/年（機器点検・総合点検）
 - ・消火器、自動火災警報機

(2) 光熱水道等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他該当施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

[資料1、2は長崎歴史文化博物館と同様であるため省略]

(別紙3)

事業経費区分表

ミュージアムにおける指定管理者業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ① 施設設備保守点検費等
 - ② 清掃、警備等、
 - ③ 施設の修繕費・消耗品費
 - ④ 受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ① 常設展示、展示替えに係る経費
 - ② 企画展示に係る経費
 - ③ 図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ① 広報、マーケティング費用
 - ② イベント等自主事業費
 - (3) ボランティア経費
- 2 その他
博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

1F

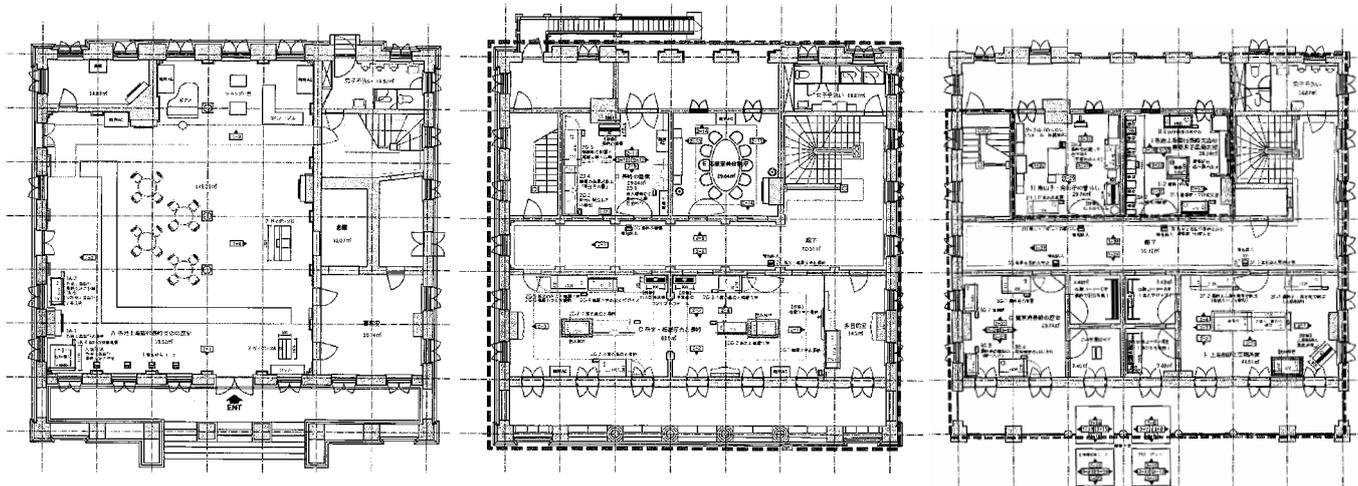
(施設名：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)

2F

(施設名：長崎近代交流史孫文・梅屋庄吉ミュージアム [枠内])

3F

(施設名：長崎近代交流史孫文・梅屋庄吉ミュージアム [枠内])



長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス（裏口）	エントランス（裏口）	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑（華人）	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ（国道側）		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	ミュ	ベランダ（裏側）		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板（絨毯張）	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ（国道側）		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ（裏側）		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰

※参考までに「記念館」の部分も記載

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室	8:30～19:00 (最終入館 30 分前)
資料閲覧室	9:30～18:00 (12/30～1/3 は閉室)
ショップ	8:30～19:00
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ 1 時間前)
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00
施設貸出	9:00～21:00
駐車場	8:30～22:00

※ 12/30～1/3 は駐車場を除き、10:00～18:00

2) 休館日¹

毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日) ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 600円〔480円〕 小中学生 300円〔240円〕

※〔 〕内は 15 名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳) 保持者及び介護者1名は5割減²。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場合数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
- 路面電車「公会堂前」電停下車、徒歩7分。
- 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
- 県営バス(風頭町～夢彩都線)「歴史文化博物館」バス停下車。
- 長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車 62 台、大型バス 5 台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

1 平成 28 年度は定休日なし ※メンテナンスのため休館する場合あり。

2 平成 28 年度は 障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳) 保持者及び介護者1名は無料。

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00 (日中) 18:00～21:00 (夜間)

2) 休館日¹

毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日) ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は5割減²。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂下」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道(長崎IC・ながさき出島道路)より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号
TEL/FAX. 095-827-8746
<http://www.nmhc.jp>

1 平成28年度は毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)

2 平成28年度は 障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。

平成 27 年度
長崎歴史文化博物館年報

平成 28 年 8 月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒 850-0007 長崎県長崎市立山 1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 日本紙工印刷株式会社

